

ほん むら
本 村 遺 跡

都市計画道路(産業通り)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

(中・近世編)

平成17年3月

宇都宮市教育委員会

序

本遺跡は、戦前より弥生時代の遺跡として広く紹介されていましたが「東河田遺跡」に相当する位置にあります。弥生時代の遺跡が非常に少ない本市において、古くより弥生土器や土製紡錘車の出土が報告される当地は、貴重な遺跡であります。

今回の調査は、都市計画道路3・3・105（産業通り）の建設に伴い実施したものです。当該道路の建設にあたり、建設予定区域は周知の埋蔵文化財宝蔵地にはなかったものの、当事業が大規模な公共事業であることに鑑み、改めて埋蔵文化財の分布調査を行いました。その結果、弥生時代の遺構を確認するとともにあらたに古墳の存在が確認され、本調査の実施にいたったものであります。

今回の本格的な調査によりまして、弥生時代後期の集落跡が確認され、古墳時代中期の円墳の埋葬施設からは、本市では発見例のきわめて少ない銅鏡を始めとする豊富な出土物を確認することができました。また、古墳に伴う大量の円筒埴輪と人物埴輪・馬型埴輪の存在や、それらを利用して周囲に造営された埴輪棺群も、当時の人々の埋葬理念や他界観を知る上で貴重な発見例となりました。さらに、調査区中央部から田川の河岸段丘にかけて、中・近世の集落跡や墓域が確認され、製鉄に関連する集落であった可能性を示す調査結果を得ることができました。

現在、都市計画道路3・3・105（産業通り）は建設が進み、開通後は市民を始め多くの方々の交通に寄与するものとなります。本市及び教育委員会といたしましては、交通の安全と利便性を図るとともに、埋もれた郷土の歴史の一端を発掘調査によって掘り起こし、宇都宮の新たな歴史の一頁として書き加えられるよう、努力を積み重ねて参ります。本報告はその一環であり、多くの市民の方々に広くご活用いただければ幸いです。

末文になりましたが、今回の調査にあたり御指導を頂きました諸先生方並びに、出土物の保存処理等に関しまして御指導、御協力をくださいました栃木県教育委員会、財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター等の諸機関の方々に厚く御礼申し上げます。

平成17年3月

宇都宮市教育委員会

教育長 伊藤文雄

例 言

- 1 本書は栃木県宇都宮市川田町 1,387 番地他に所在する、本村遺跡の発掘調査の報告書である。
- 2 調査は都市計画道路（産業通り）整備事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査として実施した。
- 3 調査は試掘調査を 1995 年 10 月 18 日～同年 10 月 27 日まで実施し、その結果を踏まえ、本調査として第 1 次調査を 1994 年 7 月 20 日～1995 年 4 月 11 日、第 2 次調査を 1996 年 7 月 17 日～1997 年 6 月 11 日、第 3 次調査を 1997 年 6 月 13 日～1998 年 3 月 30 日、第 4 次調査を 1998 年 5 月 19 日～1999 年 4 月 8 日、第 5 次調査を 2001 年 9 月 5 日～同年 10 月 3 日まで実施した。
- 4 調査は宇都宮市教育委員会が実施した。
- 5 本書の執筆並び編集は梁木誠（宇都宮市教育委員会文化課文化財保護係長）の指導のもと富川努が行い、今平利幸の助力を得た。
- 6 発掘調査から整理作業・報告書作成までの担当者は、以下の通りである。

平成 6 年度（第 1 次調査）

| | |
|--------------|------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 藤田昌平 |
| 文化課長 | 横堀杉生 |
| 文化財保護係長 | 手塚英男 |
| 文化財保護係 | 富川 努 |
| 同 | 神野安伸 |

平成 8 年度（第 2 次調査）

| | |
|--------------|------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 大塚一之 |
| 文化課長 | 横堀杉生 |
| 文化財保護係長 | 手塚英男 |
| 文化財保護係 | 梁木 誠 |
| 同 | 富川 努 |

平成 9 年度（第 3 次調査）

| | |
|--------------|------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 大塚一之 |
| 文化課長 | 橘 晴征 |
| 文化財保護係長 | 手塚英男 |
| 文化財保護係 | 富川 努 |

平成 10 年度（第 4 次調査）

| | |
|--------------|------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 大塚一之 |
| 文化課長 | 小野三男 |
| 文化財保護係長 | 手塚英男 |
| 文化財保護係 | 富川 努 |

平成 13 年度（第 5 次調査）

| | |
|--------------|-------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 高梨眞佐岐 |
| 文化課長 | 桜井敬朔 |
| 文化財保護係長 | 手塚英男 |
| 文化財保護係 | 富川 努 |

平成 16 年度（整理・報告）

| | |
|--------------|------|
| 宇都宮市教育委員会教育長 | 伊藤文雄 |
| 文化課長 | 渡辺 卓 |
| 文化財保護係長 | 梁木 誠 |
| 文化財保護係 | 富川 努 |

- 7 第 1 図は国土地理院発行の 5 万分の 1 地形図「宇都宮」、第 2 図が 2 千 5 百分の 1 「宇都宮市都市計画図」を部分複製した。
- 8 経度・緯度は、 $X = 58970$ ・ $Y = 4760$ （E-13 杭）を基準としている（旧国家座標系）。
- 9 遺跡名の遺物の注記記号は UKM 及び UKH-II～V とした。
- 10 遺物及び図面・記録写真類は一括して宇都宮市教育委員会が保管・管理している。
- 11 発掘調査及び報告書作成においては、次の諸機関、諸氏のご協力を戴いた。記して感謝の意を表する。
（敬称略・順不同）

栃木県教育委員会文化財課、財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター、栃木県立博物館、株式会社日本窯業史研究所、宇都宮市街路課、秋元陽光、大金宣亮、大川清、片平雅俊、鎗木理広、國井弘紀、車塚哲久、小森哲也、小森紀男、篠原祐一、大門和則、田熊清彦、田代隆、橋本澄朗、埴静夫

12 発掘調査の参加者は次のとおりである。

大塚清 小松寅雄 吉澤良助 齊藤しのぶ 清水豊 杉山邦康 手塚佳介 佐々木仁 内海享
入江タカ子 入江つや子 入江通子 入江文子 西山孝子 阿久津正代子 鈴木貴 赤羽郁美
入江充子 海老原友好 海老原幸子 大塚まち子 金子清吾 金子君伊 篠崎安子 高橋節子
玉木里子 浜崎陽子 井上征子 円谷みとり 円谷照夫 江俣律子 中村カヨ子 福島広信
大塚清子 北澤金次郎 中島史江 茂木真澄

13 遺構・遺物の整理作業及び報告書作成における遺物実測・図面整理・遺物写真撮影等の参加者は次のとおりである。

賀来孝代 大澤順子 君島朱美 澤村有紀子 大森八重子 大野節子 福田貴久栄 鈴木道子
鈴木芳子 樋口静子 川津淳子 阿久津とよ子

凡 例

- 1 挿図の縮尺は原則として、遺構 1/60、遺物 1/3 で示した。また、遺物実測図番号と図版の遺物番号とは一致する。
- 2 断面図基準線は標高であり、平面図の方位は磁北を示す。
- 3 文中及び図版中の略号は、S Bは掘立柱建物跡、S Tは竪穴建物跡、SKは土坑、S Dは溝、S Eは井戸跡を意味する。
- 4 遺構実測図の土層説明においては、次の略号を使用した。
ロームブロック=L B ローム粒子=L 粒 今市パミス=I P 七本桜パミス=S P 鹿沼パミス=K P
炭化物粒子=C 粒 榛名山二ツ岳降下火山灰=F A

※ なお、本報告においては中世及び近世の遺構を記載するものとした。

目 次

序・例言・凡例

I 調査の経過と方法

- 1 調査に至る経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 調査の方法
 - ① 調査の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
 - ② 調査経過－発掘日誌抄－・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

II 位置と環境

- 1 地理的環境・・12
- 2 歴史的環境・・12

III 調査結果

- 1 竪穴建物跡・・17
- 2 掘立柱建物跡・・26
- 3 地下式坑・・35
- 4 井戸跡・・47
- 5 溝状遺構・・56
- 6 土坑・・80
- 7 ピット・・109
- 8 遺構外出土遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
- 9 古銭・・110
- 10 鉄滓・・110

IV おわりに・・121

挿 図 目 次

| | |
|---------------------------------------|--|
| 第 1 図 調査区周辺地形及び調査地区図…………… 2 | 第 39 図 I-A 区 SD 平面図…………… 58 |
| 第 2 図 I-A・C 区全体図…………… 5 | 第 40 図 I-A 区 SD 断面図…………… 59 |
| 第 3 図 I-B・Ⅲ-B 区全体図…………… 6・7 | 第 41 図 I-A 区 SD02A・04A 遺物平・断面図…………… 60 |
| 第 4 図 Ⅱ, Ⅲ-A, IV-A・D, V 区全体図…………… 8・9 | 第 42 図 I-A 区 SD03A 遺物平面図…………… 61 |
| 第 5 図 IV-B 区全体図…………… 10・11 | 第 43 図 I-B 区 SD05A・08A 平・断面図…………… 62 |
| 第 6 図 周辺遺跡分布図…………… 13 | 第 44 図 I-C 区 SD06A・07A・09A 平・断面図…………… 63・64 |
| 第 7 図 ST01 A～03 A 平・断面図…………… 18 | 第 45 図 Ⅲ-B 区 SD05～09 平・断面図…………… 65・66 |
| 第 8 図 ST04 A 平・断面図…………… 19 | 第 46 図 IV-A(W) 区 SD04・10・12 平・断面図…………… 67・68 |
| 第 9 図 ST01・02 平・断面図…………… 20 | 第 47 図 IV-A(E) D 区 SD01・02・04・10・11 平面図…………… 69・70 |
| 第 10 図 ST03・04 平・断面図…………… 21 | 第 48 図 IV-A(E) D 区 SD01・02・04・10・11 断面図…………… 71 |
| 第 11 図 ST05～07・10 平・断面図…………… 22 | 第 49 図 Ⅱ・Ⅲ-A 区 SD02・04, V 次 SD10 平・断面図…………… 72・73 |
| 第 12 図 ST08・09 平・断面図…………… 23 | 第 50 図 IV-B 区 SD14・15 平・断面図…………… 74 |
| 第 13 図 ST11～13 平・断面図…………… 24 | 第 51 図 IV-B 区 SD16 平・断面図…………… 75 |
| 第 14 図 方形竪穴遺構出土遺物実測図…………… 25 | 第 52 図 溝出土遺物実測図 (1)…………… 76 |
| 第 15 図 SB01A～03A 平・断面図…………… 27 | 第 53 図 溝出土遺物実測図 (2)…………… 77 |
| 第 16 図 SB01・02 平・断面図…………… 28 | 第 54 図 I-A 区土坑平・断面図 (1)…………… 88 |
| 第 17 図 SB03・04 平・断面図…………… 29 | 第 55 図 I-A 区土坑平・断面図 (2)…………… 89 |
| 第 18 図 SB05・06 平・断面図…………… 30 | 第 56 図 I-C 区土坑平・断面図 (1)…………… 90 |
| 第 19 図 SB07・08 平・断面図…………… 31 | 第 57 図 I-C 区土坑平・断面図 (2)…………… 91 |
| 第 20 図 SB09・10 平・断面図…………… 32 | 第 58 図 I-C 区土坑平・断面図 (3)…………… 92 |
| 第 21 図 SB11・12 平・断面図…………… 33 | 第 59 図 I-C 区土坑平・断面図 (4)…………… 93 |
| 第 22 図 SB12 出土遺物実測図…………… 34 | 第 60 図 Ⅲ-A 区土坑平・断面図 (1)…………… 94 |
| 第 23 図 地下式坑 01 A・02 A 平・断面図…………… 35 | 第 61 図 Ⅲ-A 区土坑平・断面図 (2)…………… 95 |
| 第 24 図 地下式坑 01・02 平・断面図…………… 36 | 第 62 図 Ⅲ-B 区土坑平・断面図…………… 96 |
| 第 25 図 地下式坑 03・04 平・断面図…………… 37 | 第 63 図 IV-A 区土坑平・断面図 (1)…………… 97 |
| 第 26 図 地下式坑 05・06 平・断面図…………… 38 | 第 64 図 IV-A 区土坑平・断面図 (2)…………… 98 |
| 第 27 図 地下式坑 07～09 平・断面図…………… 39 | 第 65 図 IV-A 区土坑平・断面図 (3)…………… 99 |
| 第 28 図 地下式坑出土遺物実測図 (1)…………… 41 | 第 66 図 IV-B 区土坑平・断面図 (1)…………… 100 |
| 第 29 図 地下式坑出土遺物実測図 (2)…………… 42 | 第 67 図 IV-B 区土坑平・断面図 (2)…………… 101 |
| 第 30 図 地下式坑出土遺物実測図 (3)…………… 43 | 第 68 図 IV-B 区土坑平・断面図 (3)…………… 102 |
| 第 31 図 地下式坑出土遺物実測図 (4)…………… 44 | 第 69 図 IV-B 区土坑平・断面図 (4)…………… 103 |
| 第 32 図 SE01 A～07 A 平・断面図…………… 48 | 第 70 図 IV-B 区土坑平・断面図 (5)…………… 104 |
| 第 33 図 SE01～04 平・断面図…………… 49 | 第 71 図 IV-B 区土坑平・断面図 (6)…………… 105 |
| 第 34 図 SE05～08 平・断面図…………… 50 | 第 72 図 土坑出土遺物実測図 (1)…………… 106 |
| 第 35 図 井戸出土遺物実測図 (1)…………… 51 | 第 73 図 土坑出土遺物実測図 (2)…………… 107 |
| 第 36 図 井戸出土遺物実測図 (2)…………… 52 | 第 74 図 ピット平・断面図…………… 109 |
| 第 37 図 井戸出土遺物実測図 (3)…………… 53 | 第 75 図 ピット出土遺物実測図…………… 109 |
| 第 38 図 井戸出土遺物実測図 (4)…………… 54 | |

| | | | | | |
|------|--------------------|-----|------|------------|-----|
| 第76図 | 遺構外出土遺物実測図(1)..... | 111 | 第79図 | 古銭(1)..... | 116 |
| 第77図 | 遺構外出土遺物実測図(2)..... | 112 | 第80図 | 古銭(2)..... | 117 |
| 第78図 | 遺構外出土遺物実測図(3)..... | 113 | 第81図 | 鉄滓実測図..... | 119 |

表 目 次

| | | | | | |
|------|---------------------|----|------|--------------------|-----|
| 第1表 | 本村遺跡周辺遺跡一覧表..... | 14 | 第11表 | 土坑一覧表(4)..... | 83 |
| 第2表 | 方形竪穴遺構出土遺物観察表..... | 25 | 第12表 | 土坑一覧表(5)..... | 84 |
| 第3表 | 地下式坑出土遺物観察表(1)..... | 45 | 第13表 | 土坑一覧表(6)..... | 85 |
| 第4表 | 地下式坑出土遺物観察表(2)..... | 46 | 第14表 | 土坑一覧表(7)..... | 86 |
| 第5表 | 井戸出土遺物観察表..... | 55 | 第15表 | 土坑一覧表(8)..... | 87 |
| 第6表 | 溝出土遺物観察表(1)..... | 78 | 第16表 | 土坑出土遺物観察表..... | 108 |
| 第7表 | 溝出土遺物観察表(2)..... | 79 | 第17表 | 遺構外出土遺物観察表(1)..... | 114 |
| 第8表 | 土坑一覧表(1)..... | 80 | 第18表 | 遺構外出土遺物観察表(2)..... | 115 |
| 第9表 | 土坑一覧表(2)..... | 81 | 第19表 | 古銭一覧表..... | 118 |
| 第10表 | 土坑一覧表(3)..... | 82 | 第20表 | 鉄滓観察表..... | 120 |

写 真 図 版 目 次

| | | |
|-------|--|---------------------------------------|
| P L 1 | ① I-A区完掘状況 | ⑤ SK39A・40A・41A・42A 遺物出土状況 |
| | ② I-B区全景 | ⑥ SK39A・40A・41A・42A 完掘状況 |
| | ③ SE01A 完掘状況1(南から) | ⑦ SK40A 完掘状況 |
| | ④ SE01A 完掘状況2(南東から) | ⑧ SK43A・44A・45A 完掘状況 |
| | ⑤ SE02A 完掘状況1(北から) | P L 4 |
| | ⑥ SE02A 完掘状況2(東から) | ① Ⅲ次調査N区全景 |
| | ⑦ SE02A 完掘状況3(北西から) | ② ST01 完掘状況 |
| | ⑧ SD01A 完掘状況 | ③ ST01・SK56・57 完掘状況 |
| P L 2 | ① SD02A 完掘状況 | ④ ST02 完掘状況 |
| | ② SD03A 完掘状況 | ⑤ ST02・SK142 完掘状況 |
| | ③ SD04A 完掘状況 | ⑥ ST04 完掘状況 |
| | ④ SK10A・11A・12A・14A・15A 完掘状況 | ⑦ ST04・SK186 完掘状況 |
| | ⑤ SK16A・19A・37A 完掘状況 | ⑧ ST04 セクション状況 |
| | ⑥ SK17A・18A 完掘状況 | P L 5 |
| | ⑦ SK18A・19A 完掘状況 | ① ST05 完掘状況 |
| | ⑧ SK20A 完掘状況 | ② ST06・SK151・152・153・161・ 169 完掘状況 |
| P L 3 | ① SK21A・22A・23A・24A 完掘状況 | ③ ST08 完掘状況 |
| | ② SK27A・28A・29A・30A・31A・32A・ 33A 完掘状況 | ④ ST11 完掘状況 |
| | ③ SK27A・28A・29A・30A・31A・32A・ 33A・34A・46A 完掘状況 | ⑤ ST12・SK129 完掘状況 |
| | ④ SK36A 完掘状況 | ⑥ ST13・SK131・132・133 完掘状況 |
| | | ⑦ 地下式坑01 完掘状況1 |
| | | ⑧ 地下式坑01 完掘状況2 |
| | | P L 6 |
| | | ① 地下式坑02 完掘状況 |
| | | ② 地下式坑03 遺物出土状況1 |

| | | | |
|---------|---------------------|---------|----------------------------|
| | ③ 地下式坑 03 遺物出土状況 2 | | ③ SK13・14・15・16 完掘状況 |
| | ④ 地下式坑 04 遺物出土状況 | | ④ SK17 完掘状況 |
| | ⑤ 地下式坑 04 完掘状況 1 | | ⑤ SK18 完掘状況 |
| | ⑥ 地下式坑 04 完掘状況 2 | | ⑥ SK19 セクション状況 |
| | ⑦ 地下式坑 06 完掘状況 1 | | ⑦ SK19 完掘状況 |
| | ⑧ 地下式坑 06 完掘状況 2 | | ⑧ SK22・23 完掘状況 |
| P L 7 | ① 地下式坑 07 遺物出土状況 1 | P L 1 2 | ① SK24 完掘状況 |
| | ② 地下式坑 07 遺物出土状況 2 | | ② SK25 完掘状況 |
| | ③ 地下式坑 07 完掘状況 | | ③ SK26 完掘状況 |
| | ④ 地下式坑 08 完掘状況 | | ④ SK28 完掘状況 |
| | ⑤ 地下式坑 09 完掘状況 | | ⑤ SK30 完掘状況 |
| | ⑥ SE01 完掘状況 1 | | ⑥ SK31・32 完掘状況 |
| | ⑦ SE01 完掘状況 2 | | ⑦ SK33 完掘状況 |
| | ⑧ SE01・SK69・70 完掘状況 | | ⑧ SK35 完掘状況 |
| P L 8 | ① SE02 完掘状況 | P L 1 3 | ① SK36 完掘状況 |
| | ② SE03・SK128 完掘状況 | | ② SK37 完掘状況 |
| | ③ SE03・SK232 完掘状況 | | ③ SK38 完掘状況 |
| | ④ SE05 完掘状況 | | ④ SK39 完掘状況 1 |
| | ⑤ SE06 完掘状況 | | ⑤ SK39 完掘状況 2 |
| | ⑥ SD01 セクション状況 | | ⑥ SK40 完掘状況 |
| | ⑦ SD02 完掘状況 | | ⑦ SK41 完掘状況 |
| | ⑧ SD03 セクション状況 | | ⑧ SK42 完掘状況 |
| P L 9 | ① SD04 セクション状況 1 | P L 1 4 | ① SK43・45・46 完掘状況 |
| | ② SD04 セクション状況 2 | | ② SK44 完掘状況 |
| | ③ SD04・SK99 完掘状況 | | ③ SK50 完掘状況 |
| | ④ SD05・SK39～42 完掘状況 | | ④ SK52 完掘状況 |
| | ⑤ SD05 完掘状況 | | ⑤ SK60 完掘状況 |
| | ⑥ SD06 完掘状況 | | ⑥ SK60・61・62・63・64・65 完掘状況 |
| | ⑦ SD07 遺物出土状況 | | ⑦ SK67 完掘状況 |
| | ⑧ SD07・09 完掘状況 | | ⑧ SK68 完掘状況 |
| P L 1 0 | ① SD10 セクション状況 | P L 1 5 | ① SK71 完掘状況 |
| | ② SD10 完掘状況 1 | | ② SK72 完掘状況 |
| | ③ SD10 完掘状況 2 | | ③ SK73・74 完掘状況 |
| | ④ SK01 完掘状況 | | ④ SK75 完掘状況 |
| | ⑤ SK03 完掘状況 | | ⑤ SK77 完掘状況 |
| | ⑥ SK04 完掘状況 | | ⑥ SK78 完掘状況 |
| | ⑦ SK05・06 完掘状況 | | ⑦ SK79 完掘状況 |
| | ⑧ SK07・08 完掘状況 | | ⑧ SK84・85・86・87 完掘状況 |
| P L 1 1 | ① SK09 完掘状況 | P L 1 6 | ① SK88 完掘状況 |
| | ② SK10 完掘状況 | | ② SK89 完掘状況 |

- ③ SK90・91・92 完掘状況
- ④ SK93 完掘状況
- ⑤ SK95 セクション状況
- ⑥ SK95 完掘状況
- ⑦ SK96 セクション状況
- ⑧ SK96 完掘状況
- PL 17 ① SK98 完掘状況
- ② SK101 完掘状況
- ③ SK109 完掘状況
- ④ SK104・110 完掘状況
- ⑤ SK112・113・114 完掘状況
- ⑥ SK118・119・121 完掘状況
- ⑦ SK120 完掘状況
- ⑧ SK124 完掘状況
- PL 18 ① SK125 完掘状況
- ② SK127・141 完掘状況
- ③ SK134 完掘状況
- ④ SK137・138 完掘状況
- ⑤ SK137・138・144 完掘状況
- ⑥ SK139 完掘状況
- ⑦ SK140 完掘状況
- ⑧ SK143 完掘状況 1
- PL 19 ① SK143 完掘状況 2
- ② SK145 完掘状況
- ③ SK146 完掘状況
- ④ SK156・158 完掘状況
- ⑤ SK157・162・163 完掘状況
- ⑥ SK159 完掘状況
- ⑦ SK163 完掘状況
- ⑧ SK187 完掘状況
- PL 20 ① SK190・192～200 完掘状況
- ② SK216 完掘状況
- ③ SK217 完掘状況
- ④ SK230 完掘状況
- PL 21 ① 方形竪穴出土遺物
- ② SB12 出土遺物
- ③ 地下式坑出土遺物 (1)
- PL 22 地下式坑出土遺物 (2)
- PL 23 ① 地下式坑出土遺物 (3)
- ② 井戸出土遺物 (1)
- PL 24 井戸出土遺物 (2)
- PL 25 ① 井戸出土遺物 (3)
- ② 溝出土遺物 (1)
- PL 26 ① 溝出土遺物 (2)
- ② 土坑出土遺物 (1)
- PL 27 土坑出土遺物 (2)
- PL 28 ① ピット (I-C) 出土遺物
- ② 遺構外出土遺物 (1)
- PL 29 遺構外出土遺物 (2)
- PL 30 遺構外出土遺物 (3)
- PL 31 古銭 (1)
- PL 32 古銭 (2)
- PL 33 鉄滓

I 調査の経過と方法

1 調査に至る経過

本遺跡は「宇都宮郊外東河田の弥生式土器」(1)に紹介されるなど、戦前から弥生時代後期の遺跡として知られており、田中国男の収集した弥生式土器片や土製紡錘車は、当該時期の出土遺物が希少な本市において貴重な資料である(2)。田中によって紹介された「東河田遺跡」は「遺跡の地点は下野国河内郡雀宮町大字東河田(東川田)小字本村 1368 番地である。即ち地図を開いてみると宇都宮方面から南下した 110 m 等高線が東河田本村で西に曲がる付近に相当する。東方は 40 m にして崖下数 m に田川(鬼怒川支流)を臨み、南は緩やかな谷になっている。」とあり、本遺跡南側に隣接する地点に相当すると思われる、一連の遺跡であると考えられる。

本遺跡周辺は、西側を JR 宇都宮線が南北に通る、その以西は戦後急速に市街化が進み現在はほぼ宅地となっているものの、本次調査地区周辺は市街化調整地区となっており、畑地の広がる中に農家が点在する状況であり、現在でも土器片の散布が認められる地域として残されている状況である。宇都宮市遺跡台帳には、本遺跡北方に本村上野遺跡(弥生時代の集落跡・古墳)が、南方に西原境遺跡(縄文・古墳～平安時代の集落跡)の登録がある(3)。

平成元年 9 月に、栃木県教育委員会文化財課より、平成 2 年度以降道路建設事業実施個所に係る遺跡所在調査の依頼があり、同年 10 月調査の結果、付近には周知の遺跡が多く現状保存が困難な場合には、発掘調査が必要であると回答した。続いて平成 4 年 10 月に、宇都宮市街路課より都市計画道路 3・3・105(産業通り)建設計画に伴う埋蔵文化財の取り扱いに関する事前協議があった。当該道路建設予定地は周知の埋蔵文化財包蔵地ではなかったが、当事業が大規模な公共事業であることに鑑み、改めて埋蔵文化財の分布調査を行った結果、古墳 1 基が確認されるとともに土器片の散布が認められたため、平成 5 年度に遺跡の確認調査を実施することとなった。

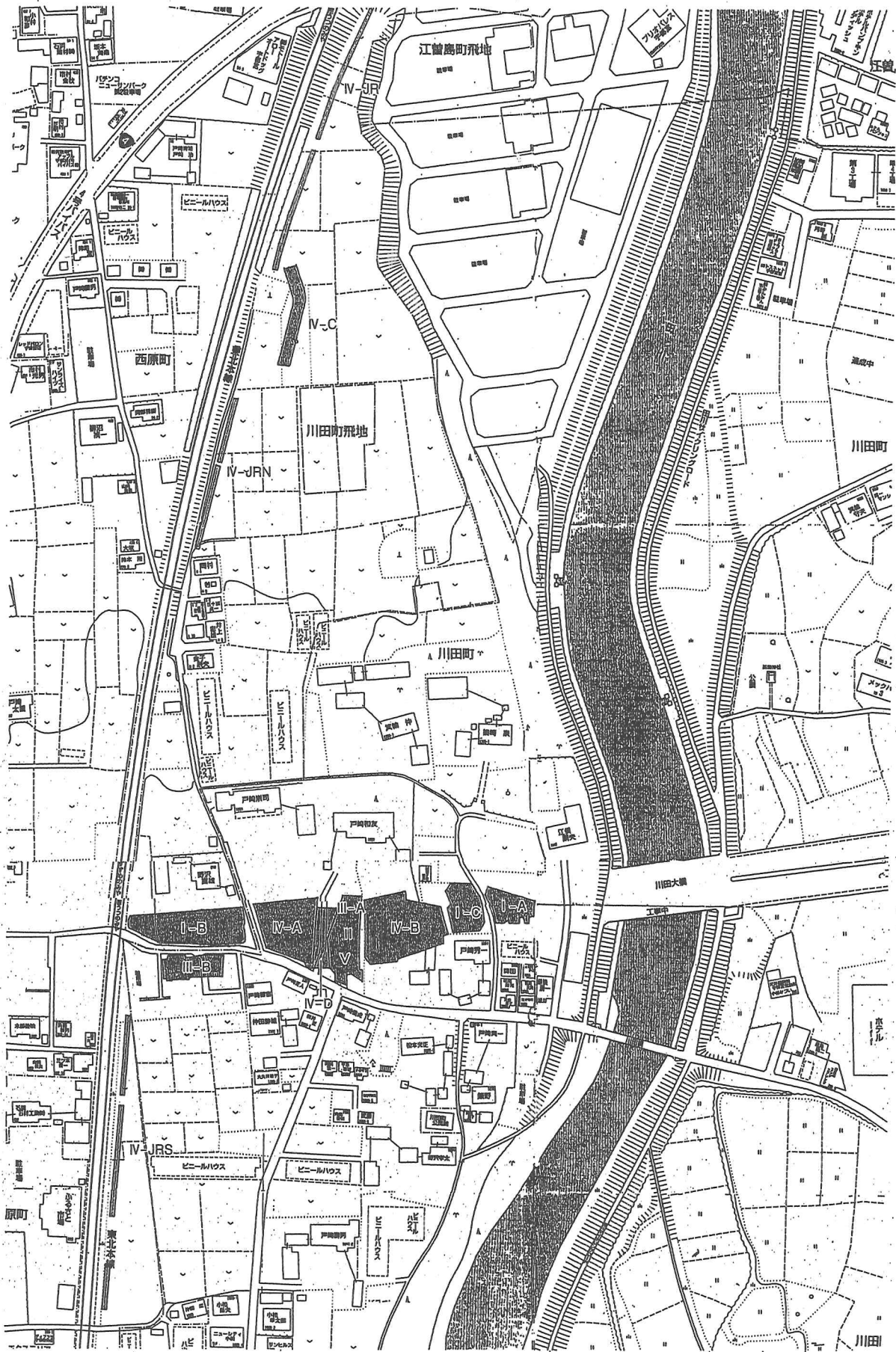
平成 5 年 10 月 18 日～27 日の期間において、当該建設予定地区 8,200㎡のうち買収済の約 2,300㎡についての遺構確認調査を実施したところ、古墳及び住居跡等の遺構と土器及び埴輪片を確認した。このため、宇都宮市街路課と当教育委員会が協議を重ねた結果、当地を現状で保存することは不可能であるとの結論に達し、平成 6 年度から記録保存のための発掘調査を実施することとなった(4)。

註(1)田中国男 1939 「宇都宮郊外東河田の弥生式土器」(『考古学』第 10 巻第 2 号)

註(2)宇都宮市史編纂委員会 1979 『宇都宮市史』第 1 巻 原始・古代編

註(3)宇都宮市教育委員会 1983 『宇都宮市埋蔵文化財棟遺跡詳細分布確認調査報告書—宇都宮の遺跡—』

註(4)宇都宮市教育委員会 1993 『宇都宮市文化財年報第 10 号』



第1図 調査区周辺地形及び調査地区図 (1:3,000)

2 調査の方法

① 調査方針

都市計画道路 3・3・105(産業通り)は、平成2年度に事業認可を受け翌平成3年度より用地取得を実施していたが、本調査に着手した平成6年度当時未取得用地が多く、調査区の設定にあたっては、既取得用地のうち家屋等の移転工事等の終了した地区より随時調査を実施することとした。また、計画地内を南北に縦断する生活道3路線及び調査区東端は田川低地に落ち込む斜面となっていることなどから、当該部分は調査区より除外することとなった。以上の状況から、開発対象面積 11,000㎡ に対し、調査面積は 10,500㎡ となった。

確認調査は、重機により幅約 1.5 m のトレンチを 5 m 間隔で掘削して表土を除去し、人力によって遺構の探査を実施した。その結果、古墳 1 基・住居跡 4 軒・土坑 36 基・溝 3 条の所在と弥生土器・埴輪・土師器を確認した。

本調査にあたっては、確認調査時に確認した古墳(2号墳)が東西に長い調査区のほぼ中央に位置することから、墳丘西側裾部分を起点とし、南北軸(磁北)を基準とする 10 m 方眼の設定を行った。南北軸の方向は N-6°-W である。この設定は第1次から第3次調査まで使用したが、第4次調査時には国家座標に基づく計測を実施したため、本報告書の記載は国家座標系に統一するものとした。

標高点は、栃木県宇都宮市西原町 461 番地の口先所在の一等水準点(国道4号線西原交差点の北方約 70 m)第 2050 号(112.0138 m)より移動して設定した。

調査は原則として重機による表土除去をまず実施し、その後人力による遺構確認作業、遺構の排土を実施したが、2号墳においては全て人力による遺構確認作業及び遺構の排土とした。遺構の測量は、原則として調査補助員の協力を得てオフセット測量で実施したが、1号墳調査においては航空測量、2号墳の墳丘測量においては平板測量を用いた。調査後の埋め戻しは、重機によって実施した。

② 調査経過—発掘日誌抄—

調査地区内は宅地及び農地(畑地)として利用されていたが、調査に先立って移転・伐採等の終了していた調査区東端において、平成6年7月20日～22日に重機による表土の排除を実施し、7月25日に基準杭を打設、調査作業に取りかかった。以下、調査経過の概要については、調査日誌抄に記すとおりである。

【第1次調査】

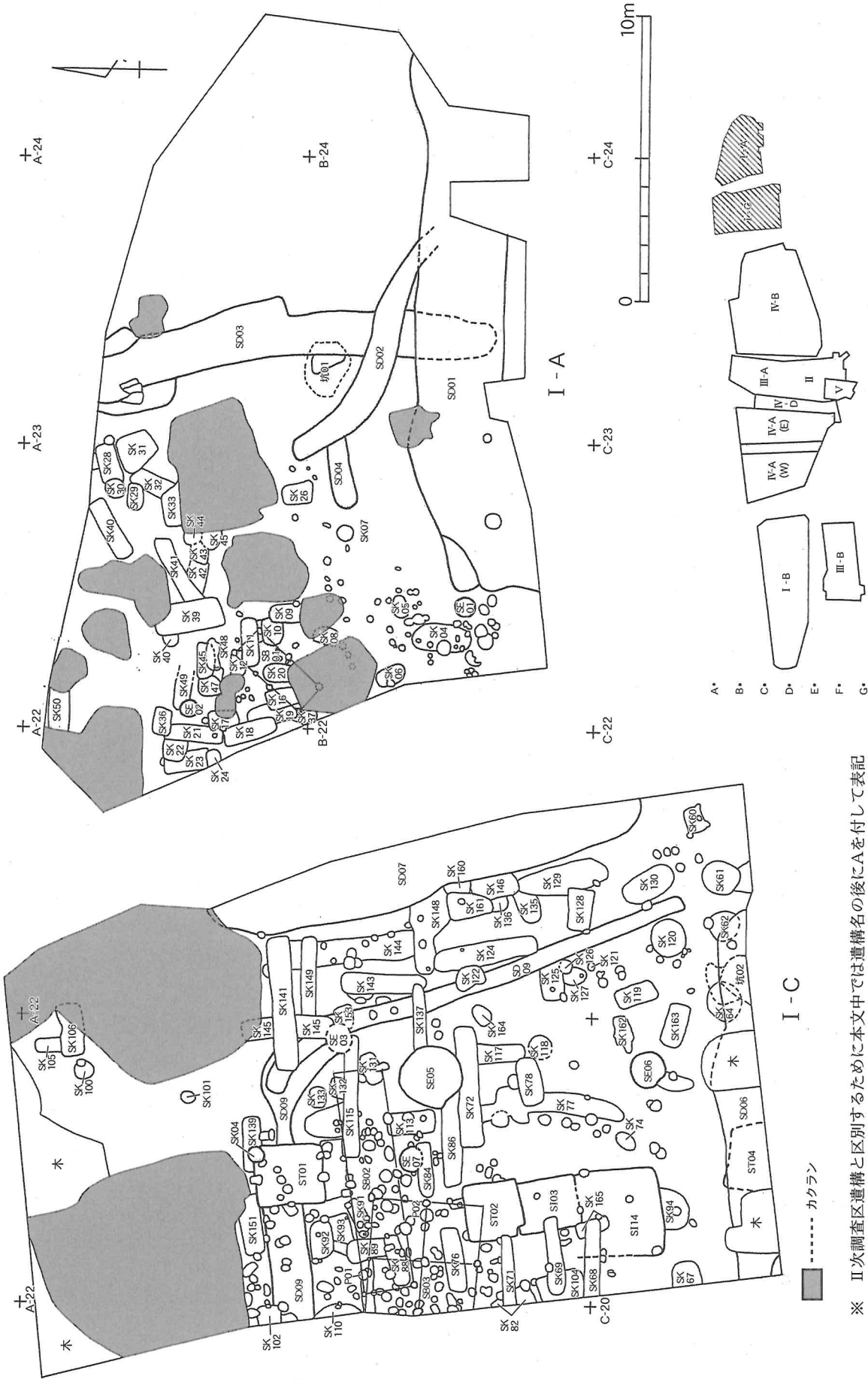
- | | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| '94. 7.27. SD01A 調査開始。 | '94.11. 7. I-B 区調査終了。 |
| '94. 8. 4. SD02A 調査開始。 | '95. 2.20. I-C 区表土除去。グリット 設定。 |
| '94. 8. 9. SD03A 調査開始。 | '95. 2.23. I-C 区ジョレンがけ。 |
| '94. 8.11. SD04A 西部遺構調査開始。 | '95. 3. 2. 調査区南部に溝を検出。 |
| '94. 8.23. 北西部遺構調査開始。 | '95. 3. 9. 方形竪穴遺構を確認。 |
| '94. 9. 9. SD03A 北端部等高線図作成。 | '95. 3.13. 西部 SK 群調査開始。 |
| '94. 9.19. I-B 区表土除去。I-A 区完了。 | '95. 3.15. 北部遺構調査開始。 |
| '94. 9.22. I-B 区ジョレンがけ、グリット 設定。 | '95. 3.20. 中央部～東部遺構調査。 |
| '94.10. 7. 調査区南端に溝を確認。 | '95. 3.27. 調査区東部の溝調査。 |
| '94.10.19. SD05A 調査開始。 | '95. 4.10. 井戸の断ち割り作業。 |
| '94.11. 4. SD05A・06A 調査完了。 | '95. 4.11. I-C 区埋め戻し作業。 |

【第3次調査】

- '97. 6.16. 2号墳北側調査区表土除去開始。
'97. 9.18. 旧表土除去作業開始。
'97. 9.29. III-A区調査開始。
'97.11.25. III-B区確認調査開始。
'97.12. 3. JR-N区確認調査開始。
'98. 2. 5. III-B区本調査開始。
'98. 3. 5. SK58(方形竪穴遺構)を検出。
'98. 3. 6. SK53(地下式坑)を検出。
'98. 3.25. III-B区遺構全景撮影終了。
'98. 3.30. III-B区調査終了。

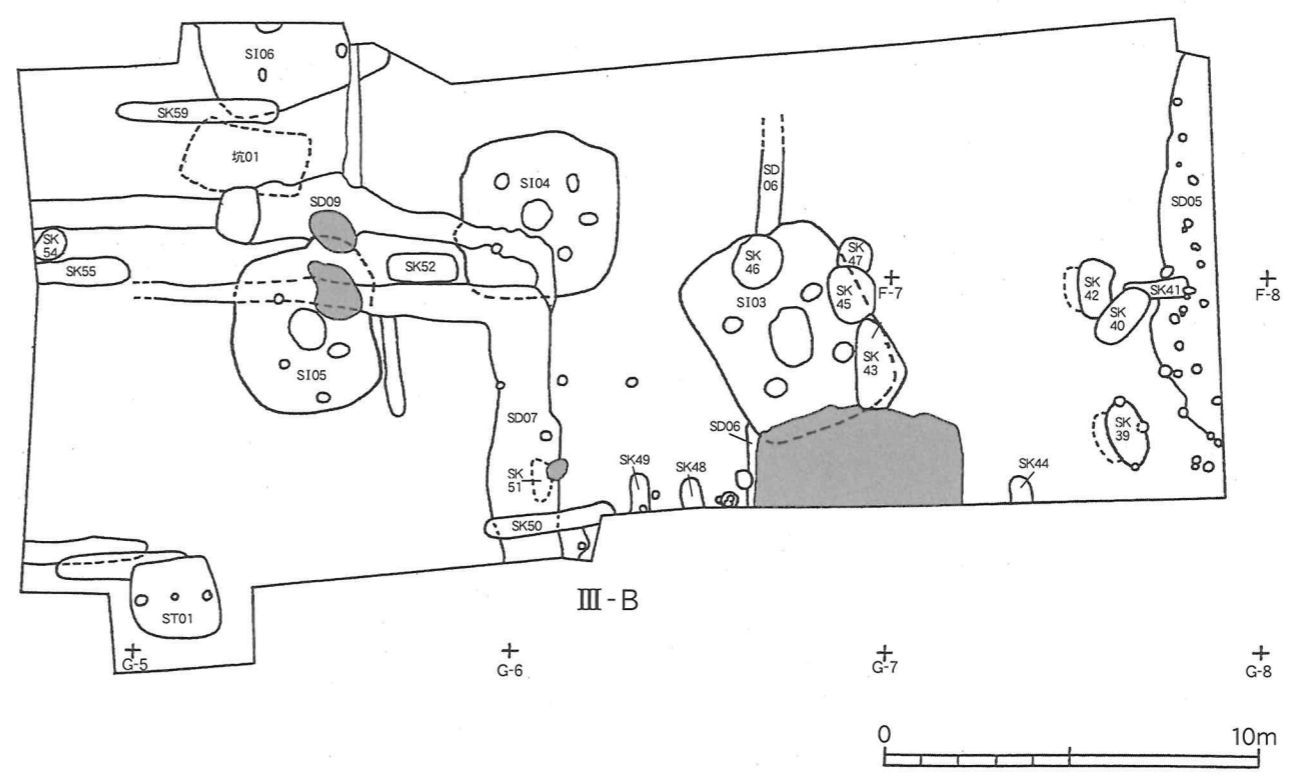
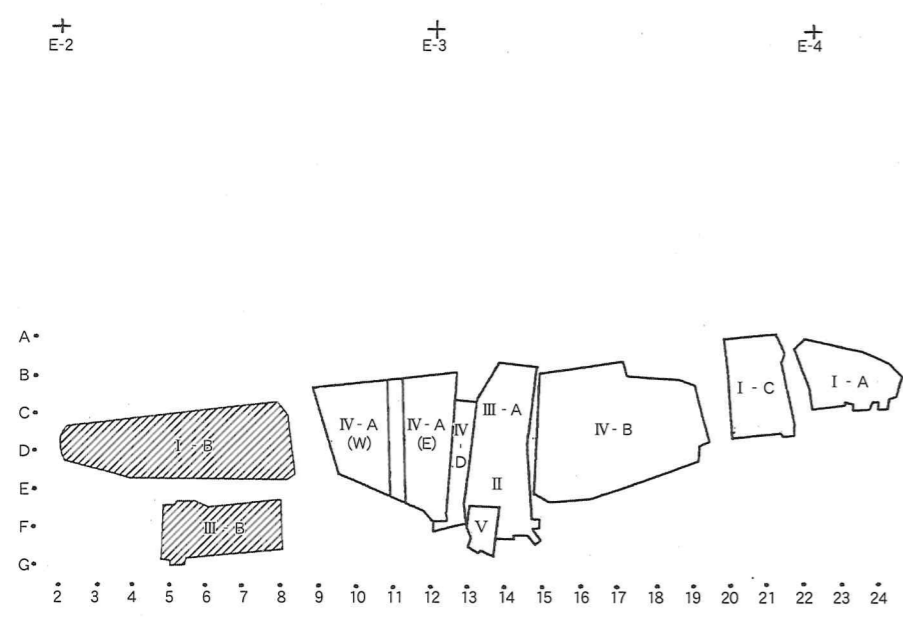
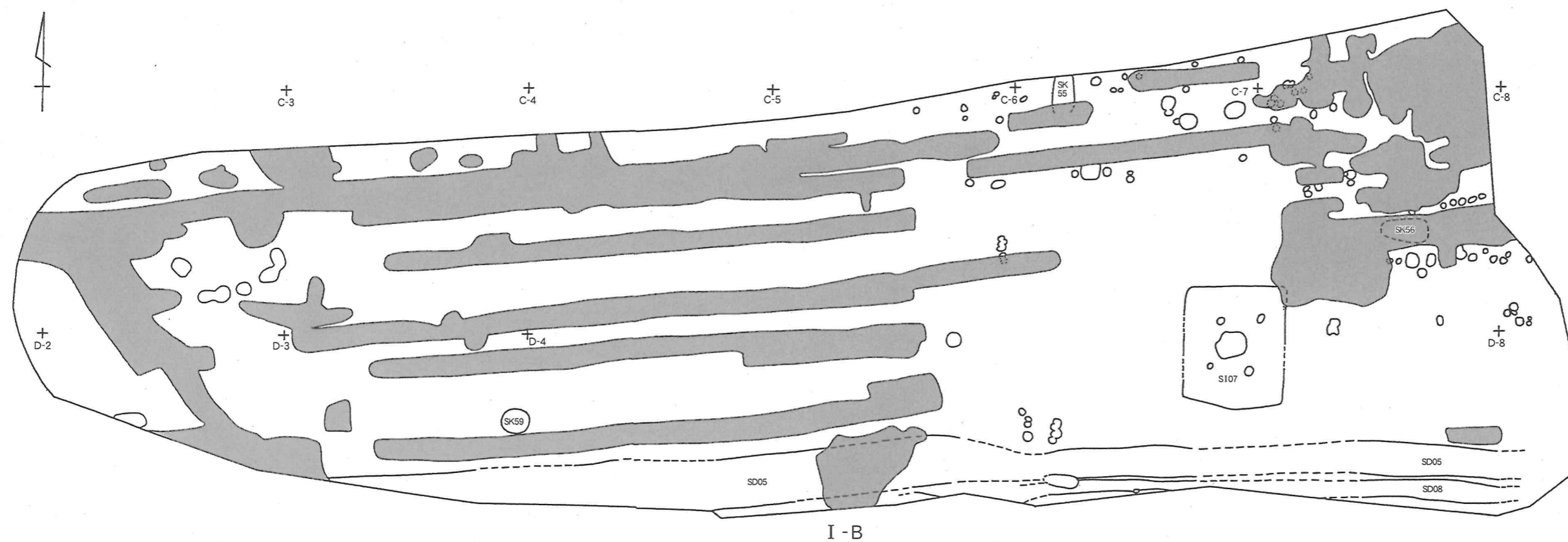
【第4次調査】

- '98. 5.19. IV-A区表土除去。III-B区航空撮影。
'98. 6. 9. 遺構調査開始。グリッド杭設定。
'98. 7.14. A-W区完掘。A-E区の遺構調査開始。
'98. 8. 5. SD13に木橋跡を確認。
'98. 9. 9. A-E区完掘。
'98. 9.11. IV-A区航空撮影。
'98. 9.25. IV-B区表土除去作業開始。
'98. 9.26. 第3回現地説明会。
'98.10. 2. 中世の集落跡を確認。
'98.10. 5. IV-B区遺構調査開始。
'98.10.22. 多量の土師質土質土器を検出。
'98.10.29. 調査区東端の方形竪穴遺構調査開始。
'98.11.11. 方形竪穴遺構, 土坑多数の切合を確認。
'98.11.18. SK143(有段土坑)を検出。
'98.11.26. 横川西小学校6年生遺跡見学。
'98.12. 3. SK150(工房跡)完掘。鉄滓を多量検出。
'98.12. 8. SK159,173,174(地下式坑)を検出。
'98.12. 9. SK174(地下式坑)より骨片を検出。
'98.12.14. 遺構平面図作成開始。
'98.12.16. SK173(地下式坑)調査。
土師質土器を多量検出。
'98.12.21. SE03~08検出。
'99. 1.11. IV-C区調査開始。
'99. 1.18. SK168(地下式坑)を検出。
'99. 1.19. SK195(地下式坑)を検出。
'99. 1.27. SK205(地下式坑)を検出。
'99. 1.28. SK205(地下式坑)調査。
土師質土器を多量検出。
'99. 2.10. IV-B区航空撮影。
IV-D区調査開始。
'99. 2.15. SE02~07断割り調査。
'99. 2.16. SE01より銅銭多量検出。
'99. 2.17. JR-S区調査開始。
'99. 3.10. SD01より洪武通宝(明銭)を検出。
'99. 4. 5. 埋戻し作業・事務所解体作業。
'99. 4. 8. 第4次調査終了。

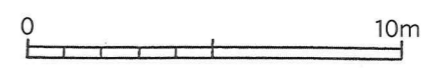


※ II 次調査区遺構と区別するために本文中では本文中では遺構名の後にAを付して表記

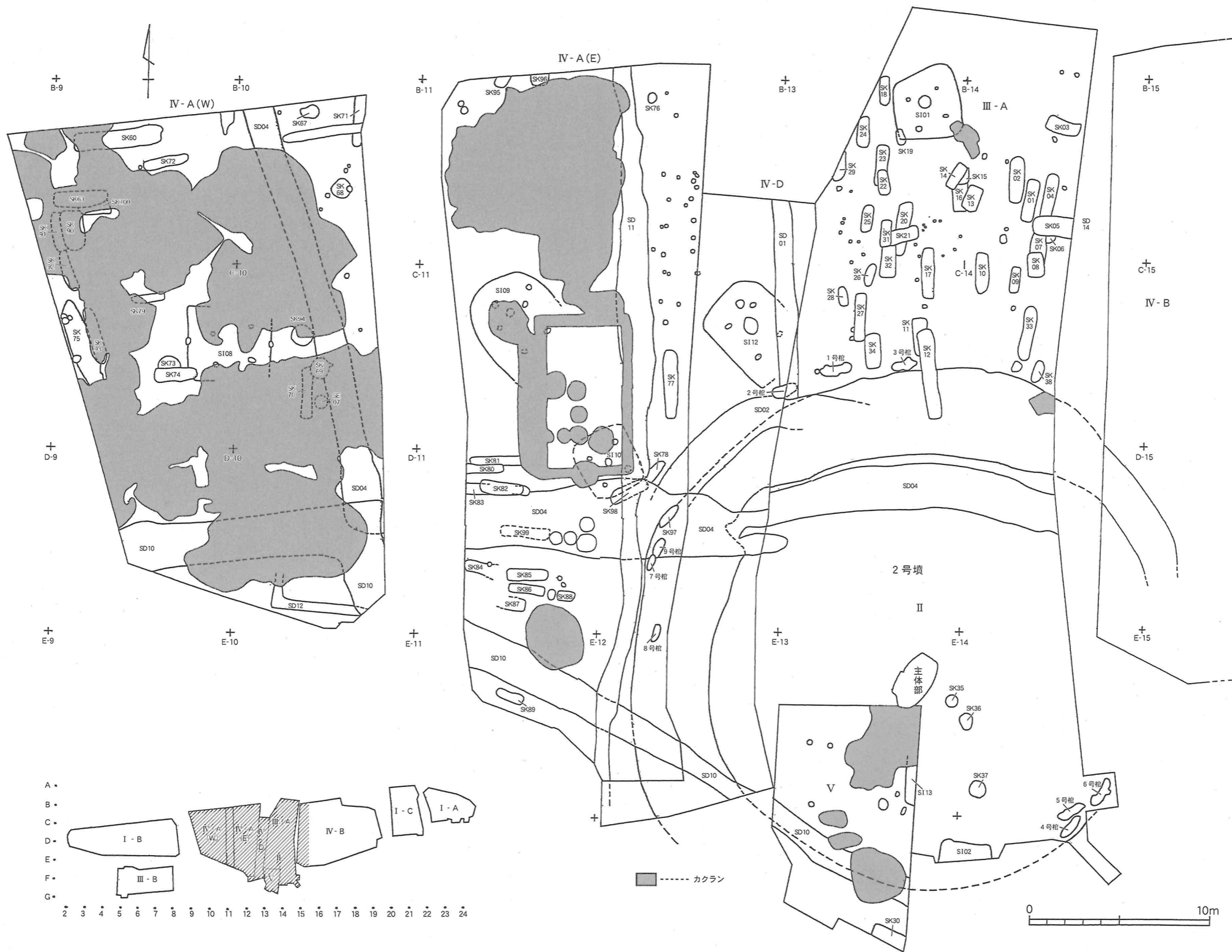
第2図 I-A・C区全体図



※ Ⅱ次調査区遺構と区別するために本文中では遺構名の後にAを付して表記



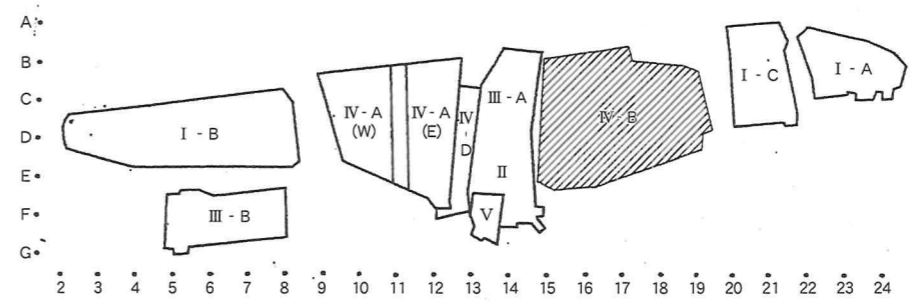
第3図 I-B, III-B区全体図



第4図 II, III-A, IV-A・D, V区全体図



■ ----- カクラン



第5図 IV-B区全体図

II 位置と環境

1 地理的環境

本村遺跡は県央部、宇都宮市の中央やや南寄りにあり、宇都宮中心市街地から南方約3 km、JR雀宮駅から北方約5 kmに位置する。東方約6 kmに鬼怒川、西方約4.5 kmに姿川が、遺跡の東直近を田川がそれぞれ南流する。遺跡周辺の現況は水田、畑地、及び宅地として利用されており、東に新4号国道、西にJR宇都宮線及び4号国道、南に宇都宮環状線が位置し、交通の要衝として発展する環境の中に立地している。本遺跡は旧来の本村上野遺跡（弥生時代の集落跡・古墳）と西原境遺跡（縄文・古墳～平安時代の集落跡）の範囲を統合した遺跡である。

まず、宇都宮中南部の地形を大観すると、大別して東部山地、中央部低地、西部山地からなる栃木県の地形のうち中央部低地に位置する。この中央部低地は、関東平野の北端部にあたり、北西の山地より延びる丘陵地及び南流する河川によって開析された低地と台地が東西に交互に繰り返す地形を成している。地形分類を概観すれば、東より鬼怒川低地（絹島面）、岡本台地（宝木面）、田原台地（田原面）、田川低地（絹島面）、宝木台地（宝木面）、姿川（絹島面）、鹿沼台地（宝積寺面）に分類される。

次に、本遺跡周辺の地形を概観すれば、鬼怒川の支流である田川と思川の支流である姿川が南流し、両河川に挟まれた地域は宝木台地と、小河川により開析された微細な沖積低地とが交互に形成されている。本遺跡は田川右岸に展開する宝木台地の東縁辺部に位置する。本台地は宝木段丘礫層を宝木ローム、田原ロームの順で覆っており、田原ロームの上部層である七本桜軽石層及び今市軽石層は薄く、表土層との境界に点在する程度である。本遺跡の標高は約108 m、田川に向かって緩やかに落ち込む東斜面に立地し、沖積地との比高差は約8 mである。東方約50 mには田川が南流する。

遺跡東側の沖積地は市街化調整区域となっており、水田耕作がなされる農村地帯が広がり遺跡周辺の台地は畑作地及び疎らな宅地となっているが、JR宇都宮線以西の台地は市街化区域であるため、早くから商工業の活動が盛んになるとともに市街地化が進み、現在は多数の宅地が建ち並んでいる。

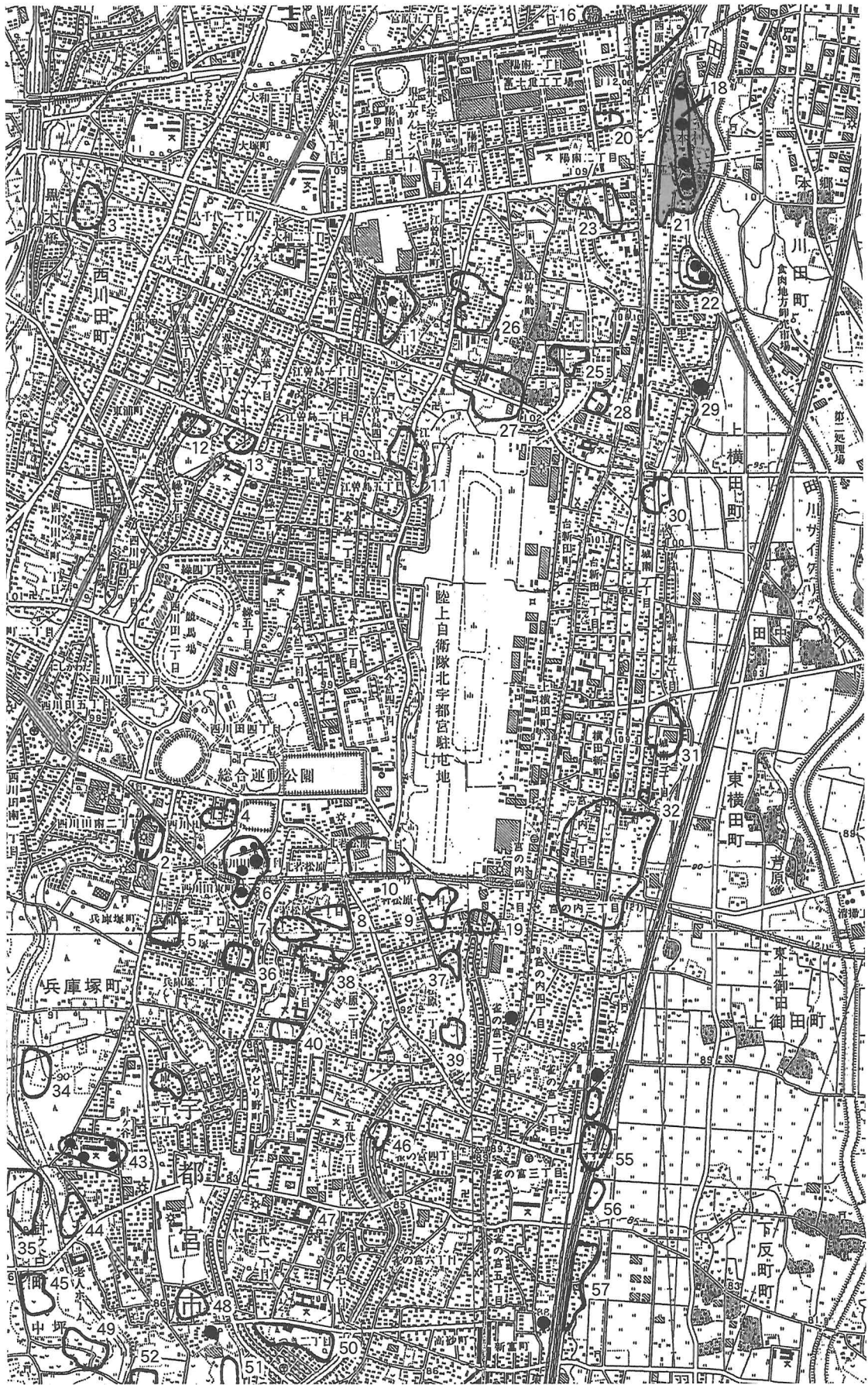
本遺跡地内は、農家の宅地として利用されていたため緩斜面の整地及び古墳部分においては削平を受け、前述の市街化調整区域と市街化地域を東西に横断する都市計画道路を建設するための宅地移転等の整地作業により調査区中央部分は第4図から5図に示したように、大きく攪乱を受けていることが確認できた。

2 歴史的環境

本村遺跡の周辺には、第6図から分かるように、南北に展開する地形に沿って、田川右岸の宝木台地上に各時代にわたる多数の遺跡の存在が認められる。特に、本遺跡の調査で確認された弥生時代後期及び古墳時代中期における遺跡の存在は注目すべき所があり、それぞれの時代における中心地域の一つと考えることができる。以下、時代ごとに周辺遺跡について概観してみることにする。

(1) 縄文時代

本遺跡周辺においては、雷電山遺跡(1)、旭マーケット前遺跡(2)、ヤジカ遺跡(3)、旭が丘団地北遺跡(5)、二軒屋遺跡(7)、若松原遺跡(8)、自動車教習所北遺跡(12)、小野測器北遺跡(15)、陽南荘付近A遺跡(17)、本田技研西遺跡(19)、本村遺跡(21)、江曾島北原南遺跡(28)、旭が丘団地遺跡(36)、西原北遺跡(38)、上坪新田遺跡(44)、見明遺跡(49)、天狗原雀宮中前遺跡(50)、島の前遺跡(51)、赤岩遺跡(52)が所在する。



第6図 周辺遺跡分布図 (1:25,000)

| No. | 県No. | 市No. | 遺跡名 | 所在地 | 時代 | 種別 | 備考 |
|-----|------|------|-----------|----------------|----------|-----|-------------|
| 1 | 2228 | 254 | 雷電山遺跡 | 江曾島3-754-1 | 古墳・戦国 | 集落跡 | 石製模造品・鏡の出土 |
| 2 | 3204 | 483 | 旭マーケット前遺跡 | 兵庫塚町 | 縄文(加E) | 集落跡 | |
| 3 | 3207 | 504 | ヤジカ遺跡 | 西川田町 | 縄文 | 集落跡 | |
| 4 | 3220 | 392 | 塚山北遺跡 | 兵庫塚町1807-5他 | 古墳 | 集落跡 | |
| 5 | 3221 | 197 | 旭ヶ丘団地北遺跡 | 兵庫塚町309-3他 | 縄文 | 集落地 | |
| 6 | 3222 | 196 | 塚山古墳群 | 西川田町1663-1他 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳3、円墳5 |
| 7 | 3223 | 205 | 二軒屋遺跡 | 雀宮町1117-5他 | 弥生・古墳 | 集落跡 | |
| 8 | 3224 | 203 | 若松原遺跡 | 雀宮町1118-1他 | 縄文～古墳 | 集落跡 | |
| 9 | 3225 | 204 | 一向寺別院付近遺跡 | 雀宮町1665-3他 | 古墳 | 集落跡 | |
| 10 | 3226 | 202 | 北若松原遺跡 | 雀宮町1665-14他 | 古墳・奈良 | 集落跡 | 平成3・5年度調査 |
| 11 | 3227 | 258 | おしめ尽遺跡 | 江曾島町124他 | 古墳～平安 | 集落跡 | |
| 12 | 3229 | 502 | 自動車教習所北遺跡 | 緑3丁目 | 縄文(中期) | 集落跡 | |
| 13 | 3230 | 501 | 緑ヶ丘小北遺跡 | 緑3丁目 | 奈良 | 集落跡 | |
| 14 | 3231 | 182 | ガンセンター東遺跡 | 陽南3-12-914-137 | 奈良・平安 | 集落跡 | |
| 15 | 3254 | 503 | 小野測器北遺跡 | 西川田町 | 縄文(中期) | 集落跡 | |
| 16 | 3270 | 180 | 不動前5丁目遺跡 | 不動前5-1-743-4他 | 奈良・平安 | 集落跡 | |
| 17 | 3271 | 500 | 陽南荘付近A遺跡 | 西原町 | 縄文・古墳 | 集落跡 | |
| 18 | 3272 | 467 | 本村古墳群 | 川田町44他 | 弥生・古墳 | 古墳 | 本遺跡・円墳4 |
| 19 | 3273 | 511 | 本田技研西遺跡 | 雀宮2丁目 | 縄文 | 集落地 | |
| 20 | 3274 | 181 | 陽南1丁目遺跡 | 陽南1-2-691他 | 奈良～鎌倉 | 集落跡 | |
| 21 | 3275 | 251 | 本村遺跡 | 川田町44他 | 弥生・古墳 | 集落跡 | 本遺跡 |
| 22 | 3278 | 471 | 台内手古墳群 | 江曾島町台内手1277 | 古墳 | 古墳 | 円墳2基 |
| 23 | 3280 | 512 | 河原ヶ沼遺跡 | 江曾島町 | 奈良 | 集落跡 | |
| 24 | 3282 | 376 | 台内手遺跡 | 江曾島町台内手1277 | 古墳・奈良 | 集落跡 | |
| 25 | 3283 | 256 | 江曾島北原遺跡 | 江曾島町1324-19他 | 古墳～平安 | 集落跡 | |
| 26 | 3284 | 255 | 並松遺跡 | 江曾島町1057他 | 古墳～奈良 | 集落跡 | |
| 27 | 3285 | 257 | 関道遺跡 | 江曾島町1152他 | 古墳～奈良 | 集落跡 | 昭和61年度調査 |
| 28 | 3286 | 381 | 江曾島北原南遺跡 | 江曾島町北原1402-1 | 縄文・奈良 | 集落地 | |
| 29 | 3287 | 259 | 大山祇神社古墳 | 上横田町707他 | 古墳 | 古墳 | 円墳(直径30m) |
| 30 | 3288 | 260 | 大房林遺跡 | 上横田町828-4他 | 古墳～平安 | 集落跡 | |
| 31 | 3289 | 391 | 城南3丁目遺跡 | 城南3-15-6他 | 奈良・平安 | 集落跡 | 平成4年度調査・円墳2 |
| 32 | 3290 | 433 | 城南3丁目南遺跡 | 城南3-6-3他 | 奈良・平安 | 集落跡 | 平成5年度調査 |
| 33 | 3291 | 427 | 宮の内遺跡 | 宮の内1-580他 | 古墳～平安 | 集落跡 | 平成3・4・5年度調査 |
| 34 | 4185 | 434 | 兵庫塚西原遺跡 | 兵庫塚町西原230 | 古墳・奈良 | 集落地 | |
| 35 | 4187 | 215 | 上坪遺跡 | 針ヶ谷町1257他 | 弥生～奈良 | 集落跡 | |
| 36 | 4189 | 198 | 旭ヶ丘団地遺跡 | 兵庫塚町164-28 | 縄文 | 集落跡 | |
| 37 | 4192 | 207 | 留西遺跡 | 雀宮町1080-43他 | 古墳 | 集落跡 | |
| 38 | 4193 | 206 | 西原北遺跡 | 雀宮町1115-2他 | 縄文～古墳 | 集落跡 | |
| 39 | 4194 | 401 | 留西南遺跡 | 雀宮町留西1072-1 | 古墳～奈良 | 集落跡 | |
| 40 | 4195 | 400 | 若松原南遺跡 | 雀宮町若松原1109-1 | 古墳 | 集落跡 | |
| 41 | 4196 | 426 | 下原遺跡 | 兵庫塚2-52-1他 | 古墳～奈良 | 集落跡 | 平成4年度調査 |
| 42 | 4197 | 407 | 二子塚北遺跡 | 針ヶ谷町二子塚410 | 弥生 | 集落跡 | 平成5年度調査 |
| 43 | 4198 | 356 | 針ヶ谷新田古墳群 | 針ヶ谷町583-1他 | 古墳 | 古墳 | 昭和58年度調査 |
| 44 | 4200 | 216 | 上坪新田遺跡 | 針ヶ谷町520他 | 縄文～奈良 | 集落跡 | |
| 45 | 4202 | 218 | 立海道遺跡 | 針ヶ谷町985他 | 古墳・奈良 | 集落跡 | |
| 46 | 4203 | 402 | 雀の宮4丁目遺跡 | 雀宮4-742-12 | 古墳 | 集落跡 | |
| 47 | 4204 | 403 | 大谷田遺跡 | 雀宮町大谷田986-60 | 奈良・平安 | 集落跡 | |
| 48 | 4206 | 220 | 二子塚古墳 | 針ヶ谷町410-19 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳(帆立貝形) |
| 49 | 4207 | 219 | 見明遺跡 | 針ヶ谷町911-2他 | 縄文・弥生・奈良 | 集落地 | |
| 50 | 4208 | 225 | 天狗原雀宮中前遺跡 | 雀宮町1010-1他 | 縄文～古墳 | 集落地 | 平成4年度調査 |
| 51 | 4209 | 226 | 島の前遺跡 | 針ヶ谷町350他 | 縄文・古墳・奈良 | 集落地 | |
| 52 | 4210 | 227 | 赤岩遺跡 | 針ヶ谷町371-2他 | 縄文・古墳 | 集落跡 | |
| 53 | 4299 | 208 | 十里木古墳 | 雀宮町226-1他 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳? |
| 54 | 4300 | 209 | 綾女塚古墳 | 雀宮町125-18他 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳 |
| 55 | 4301 | 212 | 雀宮東浦遺跡 | 雀宮町329-13他 | 奈良 | 散布地 | |
| 56 | 4303 | 213 | 雀宮駅東遺跡 | 雀宮町401-2他 | 奈良 | 集落跡 | |
| 57 | 4304 | 214 | 牛塚東遺跡 | 雀宮町444-2他 | 古墳・奈良 | 集落跡 | 平成2年度調査 |
| 58 | 4305 | 221 | 牛塚古墳 | 新富町17他 | 古墳 | 古墳 | 前方後円墳(帆立貝形) |

第1表 本村遺跡周辺遺跡一覧表

(1)は遺構の確認はないものの、早期～中期にかけての遺物が出土している。(2)は賀曾利E式が確認されている。(12)・(15)は中期の遺物が確認されている。(5)・(36)及び(7)・(8)・(38)はそれぞれやや離れているものの、谷を挟んで一連の遺跡と位置づけることが可能であると考えられる。(7)は下野考古学研究会による調査によって、中期の袋状土坑等が確認されている。本村遺跡(21)においては、磨製石斧・打製石斧が確認されている。(50)は前期(諸磯a式)・後期(堀之内2式)及び打製石斧が確認されている。

(2) 弥生時代

前期及び中期の遺跡は確認されていない。後期の遺跡としては、二軒屋遺跡(7)、若松原遺跡(8)、本村遺跡(21)、上坪遺跡(35)、西原北遺跡(38)、二子塚北遺跡(42)、上坪新田遺跡(44)、見明遺跡(49)、天狗原雀宮中前遺跡(50)、が所在する。天狗原雀宮中前遺跡では、本市教育委員会の調査(平成4年度)によって、竪穴住居跡が1軒確認されている。

前述したように、(7)・(8)・(38)は一連の遺跡と位置づけられる。二軒屋遺跡(7)は本県における弥生時代後期の標識遺跡となっているものである。本遺跡群のほかに、宇都宮南部の田川右岸における低台地上には、本村遺跡(21)や天狗原雀宮中前遺跡(50)など、二軒屋式土器の表採される地域が多数確認されており、二軒屋式文化圏の中心を成すものと考えられる。

(3) 古墳時代

二軒屋式文化圏をその素地とする本地域は、古墳時代の遺跡も数多く分布する。本村古墳群(18)においても4基の円墳が確認されたが、この田川右岸の宝木台地東縁辺上には多くの古墳の分布が確認されている。本古墳群の南方約500mの台内手古墳群(22)内に円墳2基、その南方約500mに直径約30mの大山祇神社古墳(29)、さらにその南方約1.5kmの城南三丁目遺跡地内に、円墳1基・方墳(推定)1基が確認されている。このうち、円墳主体部からは変形獣形鏡1面・鹿角装刀子1口・直刀1口が出土している。

JR雀宮駅の北方約300mには、明治17年のJR線工事の際に、2体の女子人物埴輪が出土した前方後円墳の綾女塚古墳(54)が、南方約1kmには同じく前方後円墳で、画文帯神獣鏡や変形獣形鏡、鉄製品・玉類等豊富な副葬品が出土したことで知られる牛塚古墳(58)が存在した。また、綾女塚古墳の北西約500mには横穴式石室のみ露頭し現存する(前方後円墳か?)十里木古墳(53)が所在する。さらに、十里木古墳の南西約2kmには二子塚古墳(48)が、またその北西約1kmには本市教育委員会の調査(昭和58年度)によって4基の円墳が確認された針谷新田古墳群(43)が所在する。これらの古墳以外にも、本台地周辺には小円墳が散在していたと伝えられている。

宇都宮市内においは、本誌南部に所在する笹塚古墳(全長約100m)が最古の前方後円墳となる。笹塚古墳は前方部周溝の削平を一部受けているものの、均整のとれた中期古墳の姿をよくとどめている。年代は5世紀前半と考えられ、この笹塚古墳を画期として本地域の首長の墓制が茂原古墳群(権現山・大日塚・愛宕塚)にみられる前方後方墳から前方後円墳へ変容することから、この築造を契機として畿内の中央集権体制と、より密接な関係を築くようになったものと考えられる。後続して築造されるのが、笹塚古墳に次ぐ規模(全長98m)をもつ塚山古墳を主墳とする塚山古墳群(6)であり、本村古墳群の南西約4kmに所在する。前述した牛塚古墳はこれと平行する時期(5世紀末～6世紀初頭、塚山西古墳に相当か?)と考えられる。

以上のように、本地域は古墳時代中期において、栃木県内の他地域を圧倒する規模をもってその勢力を誇示していたと考えられ、同時代の集落跡は周辺に多数存在している。その遺跡を概観すれば、まず前期には、前代に引き続く遺構が確認された天狗原雀宮中前遺跡(50)、パレス壺の出土した方形周溝墓2基が確認された牛塚東遺跡(57)がある。中期の遺跡としては、長方形プランの住居が整然と配置され、通常の集落跡との

違いが指摘される雷電山遺跡(1)や、塚山古墳群に関わる集落跡と考えられる北若松原遺跡(10)がある。北若松原遺跡は5世紀後半の集落跡と考えられ、間仕切り溝をもつ住居が12軒確認されている。また、弥生時代の標識遺跡として前述した二軒屋遺跡(7)では、石製模造品が多数出土していることから、中期集落の存在もあるものと推定される。後期の遺跡として、竪穴住居跡の遺構が確認されたものは、関道遺跡(27)や、北若松原遺跡(10)、天狗原雀宮中前遺跡(50)などが挙げられる。

(4) 奈良・平安時代

奈良時代の遺跡は、田川右岸の宝木台地上に数多く分布しているが、この時代の集落跡は、おしめ尽遺跡(11)、江曾島北原遺跡(25)、関道遺跡(27)、江曾島北原南遺跡(28)、下原遺跡(41)などの宝木台地内部の小河川流域に立地を認める一群と、大房林遺跡(30)、城南三丁目遺跡(31)、城南三丁目南遺跡(32)、宮の内遺跡(33)、雀宮東浦遺跡(55)、雀宮駅東遺跡(56)、牛塚東遺跡(57)などの田川右岸台地縁辺部に立地を認める一群とに大別できる。

(31)・(32)・(33)の各遺跡は一連の遺跡と考えることができる。城南三丁目遺跡(31)からは、平安時代の竪穴住居跡6軒と掘立柱建物跡2棟などが確認され、また城南三丁目南遺跡(32)からは、奈良時代の竪穴住居跡4軒が確認されている。宮の内遺跡(33)においては、平成3年度調査の区域からは竪穴住居跡24軒、掘立柱建物跡17棟が確認され、遺物として灰釉・緑釉陶器105点が出土した他、石帯も出土している。平成5年度調査の区域からは竪穴住居跡74軒、掘立柱建物跡5棟が確認され、遺物として石製丸柄や銅製巡方が出土している。これらを同一地域内の集落と考えれば、数時期に渡るものと考えても大規模な集落である可能性は極めて高いものと考えられる。また、雀宮東浦遺跡(55)、雀宮駅東遺跡(56)も同一の集落範囲と考えられ、近接する牛塚東遺跡(57)からは奈良時代の竪穴住居跡1軒が確認されている。

一方の群である田川右岸縁辺部においては、下原遺跡(41)で奈良時代の竪穴住居跡10軒が確認されている。

(5) 中世

周辺の中世の遺跡(城館跡)としては、本遺跡の南西約1.5kmに位置する雷電山遺跡(1)が挙げられる。この遺跡は中世宇都宮氏の家臣、江曾島氏の居城と伝えられている。この他には中世の遺跡の報告はないが、日光街道の周辺にあたるこの地域内には中・近世の集落が存在した可能性は否定できない。

【参考文献】

- 栃木県史編纂委員会 1976『栃木県史』通史編1 原始・古代1
- 宇都宮市史編纂委員会 1979『宇都宮市史』第1巻 原始・古代編
- 経済企画庁・栃木県 表層地質図『宇都宮』
- 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団 1996『宮の内A遺跡・宮の内B遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1983『宇都宮市埋蔵文化財棟遺跡詳細分布確認調査報告書—宇都宮の遺跡—』
- 宇都宮市教育委員会 1987～2000『宇都宮市文化財年報第3号～第15号』
- 宇都宮市教育委員会 1984宇都宮市埋蔵文化財報告第1集『牛塚古墳』
- 宇都宮市教育委員会 1988宇都宮市埋蔵文化財報告第25集『関道遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1993宇都宮市埋蔵文化財報告第32集『牛塚東遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1994宇都宮市埋蔵文化財報告第34集『天狗原遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1994宇都宮市埋蔵文化財報告第35集『雷電山遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1996宇都宮市埋蔵文化財報告第39集『城南3丁目遺跡』

Ⅲ 調査結果

1 竪穴建物跡

竪穴建物跡は、第1次調査C区に4基、第3次調査B区に1基、第4次調査B区に14基の計18基が確認された。

ST01A

調査区 I-C区。位置 C-21西。平面形 方形。規模 東西2.1m×南北2.75m。深さ 0.4m。方位 N-6°-W。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 南壁と北壁の2本。遺物 無。備考 SD09Aに切られ、SE04Aと切り合う。

ST02A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 方形。規模 東西1.93m×南北2.0m。深さ 0.4m。方位 N-8°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ややオーバーハングする。柱穴 無。遺物 かわらけ2点。備考 ST03Aを切る。

ST03A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 長方形。規模 東西1.8m×南北2.2m。深さ 0.15m。方位 N-10°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2本。遺物 無。備考 ST02A、SK96Aに切られる。

ST04A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 長方形。規模 東西1.8m×南北2.2m。深さ 0.15m。方位 N-10°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2本。遺物 無。備考 ST02A、SK96Aに切られる。

ST01

調査区 III-B区。位置 F-5南。平面形 方形。規模 東西2.4m×南北2.1m。深さ 1.2m。方位 N-6°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3本。遺物 無。備考 南西隅に階段状の遺構あり。

ST02

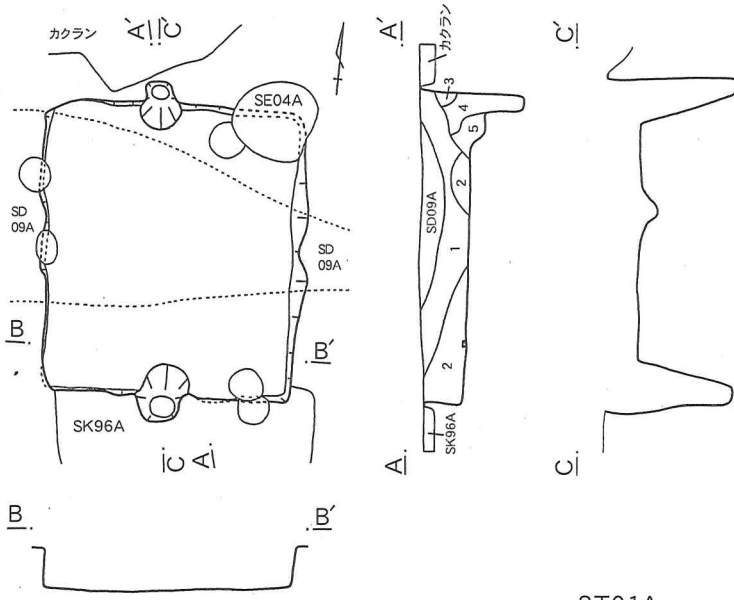
調査区 IV-B区。位置 C-17南東。平面形 長方形。規模 東西2.05m×南北2.6m。深さ 0.45m。方位 N-8°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK139に切られ、SK142を切る。

ST03

調査区 IV-B区。位置 C-17東。平面形 方形。規模 東西2.4m×南北2.1m。深さ 0.3m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK194に切られる。

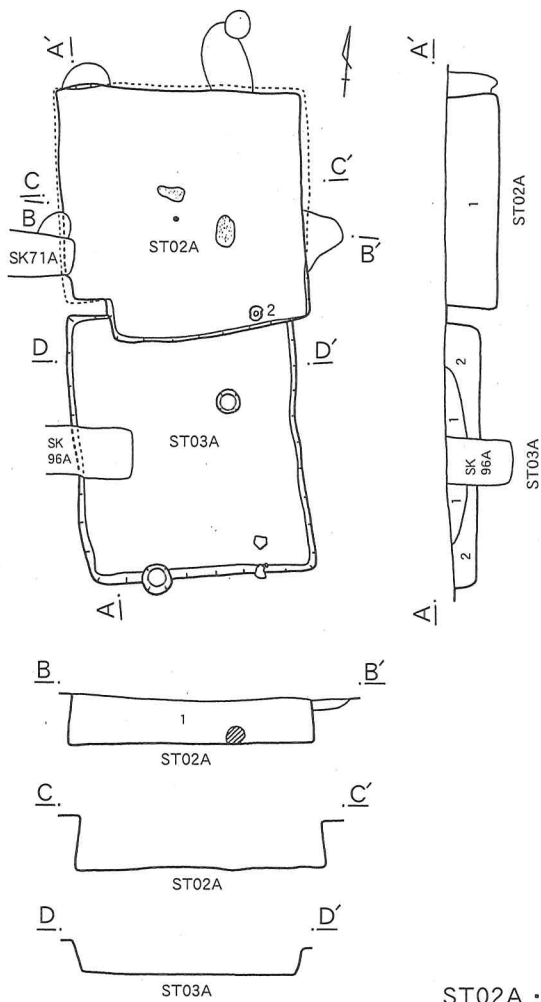
ST04

調査区 IV-B区。位置 D-16東。平面形 方形。規模 東西3.25m×南北2.75m。深さ 0.6m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3本。遺物 無。備考 SK186と切り合う。



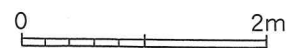
- ST01A
- 1 褐色土 (L粒・LB少、焼土、C粒微)
 - 2 淡黄褐色土 (L粒多、LB含、C粒微)
 - 3 黄褐色土 (LB主体)
 - 4 明黄褐色土 (LB・C粒多)
 - 5 暗黄褐色土 (L粒極めて多、C粒微)
- L = 104.600m

ST01A

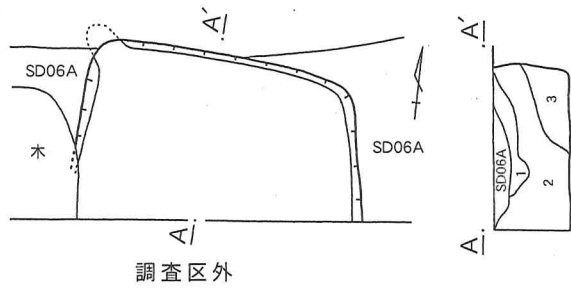


- ST02A
- 1 黄褐色土 (L粒多、こぶし大のLB含)
- ST03A
- 1 淡褐色土 (L粒多、小LB少)
 - 2 明褐色土 (L粒・小LB多、IP粒微)
- L = A~D = 104.700m

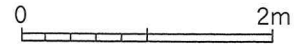
ST02A・03A



第7図 ST01A~03A平・断面図



- 1 暗褐色土 (L粒多)
- 2 明褐色土 (L粒・LB多)
- 3 褐色土 (L粒、LB少)
- L=104.600m



第8図 ST 04 A平・断面図

ST 05

調査区 IV-B区。位置 D-19 西。平面形 長方形。規模 東西 4.55 m×南北 2.75 m。深さ 0.3 m。方位 N-8°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 壁際に 12 本。遺物 鉄製品 1 点。備考 SK 211 と切り合う。

ST 06

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 1.45 m×南北 - m。深さ 0.15 m。方位 N-1°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK 153、SK 154、SK 159、SB 10 に切られる。

ST 07

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 1.9 m×南北 2.65 m。深さ 0.15 m。方位 N-7°-W。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2 本。遺物 無。備考 SK 169、SB に切られる。

ST 08

調査区 IV-B区。位置 E-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 2.5 m×南北 3.3 m。深さ 0.4 m。方位 N-5°-E。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 5 本。遺物 かわらけ 3 点。備考 SK 167、SK 177 に切られ、地下式坑 02 を切る。

ST 09

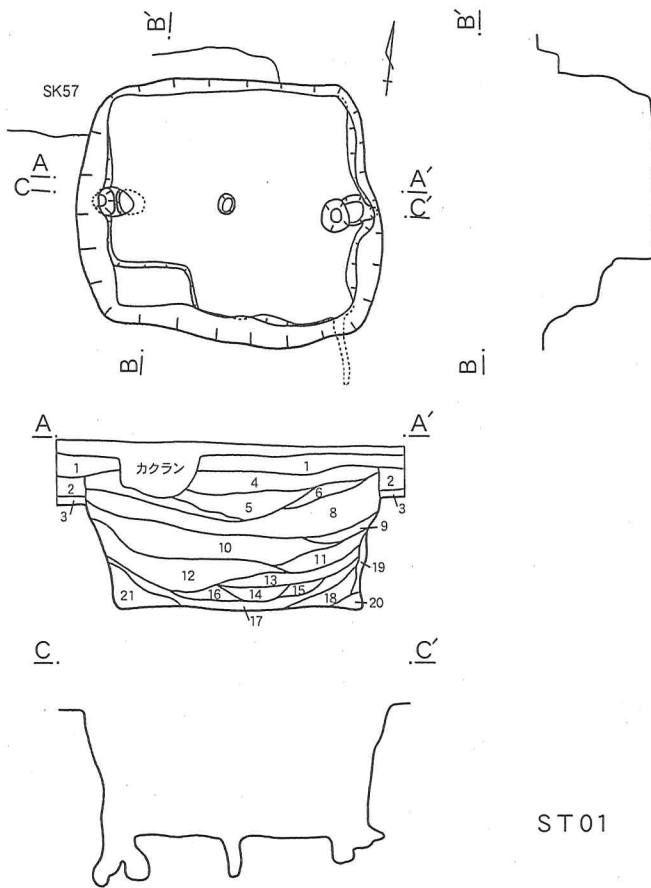
調査区 IV-B区。位置 E-17 付近。平面形 不明。規模 東西 - m×南北 - m。深さ 0.55 m。方位 不明。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2 本。遺物 無。備考 SK 175、SK 177、182 に切られ、SK 178 を切る。

ST 10

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 - m×南北 2.45 m。深さ 0.3 m。方位 N-2°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 1 本。遺物 無。備考 ST 07、153、SB 11 に切られ、ST 06 を切る。

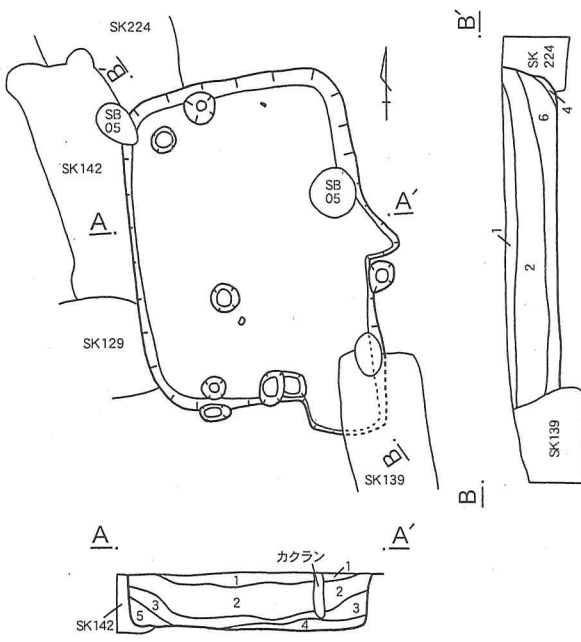
ST 11

調査区 IV-B区。位置 C-18 付近。平面形 長方形。規模 東西 2.25 m×南北 1.45 m。深さ 0.3 m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3 本。遺物 無。備考 SB 03 に切られ、SK 115 を切る。



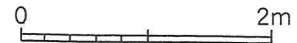
- 1 暗褐色土 (L粒微、旧表土層)
 - 2 褐色土 (L粒少、旧表土層)
 - 3 明褐色土 (L粒適、漸移層)
 - 4 淡黄褐色土 (L粒適、微L B少、小L B微)
 - 5 暗褐色土 (L粒少、微L B・小L B微)
 - 6 褐色土 (L粒適、微L B少)
 - 7 褐色土 (L粒適、小L B少)
 - 8 暗淡褐色土 (L粒多、微L B適、小L B少)
 - 9 黒褐色土 (L粒・微L B微)
 - 10 暗黄褐色土 (L粒多、微L B・小L B適)
 - 11 暗黄褐色土 (L粒・小L B適、微L B少)
 - 12 淡黄褐色土 (L粒適、微L B少、小L B微)
 - 13 明褐色土 (L粒多、微L B適、小L B少)
 - 14 暗褐色土 (L粒・微L B少、小L B微)
 - 15 褐色土 (L粒適)
 - 16 明褐色土 (L粒多、微L B微)
 - 17 暗褐色土 (L粒少、微L B微)
 - 18 黒褐色土 (L粒・微L B微)
 - 19 黄褐色土 (L粒主体、微L B多)
 - 20 黒褐色土 (L粒微、軟弱な層)
 - 21 暗黄褐色土 (L粒多、黒色土との層状堆積層)
- L = 109.100m

ST01

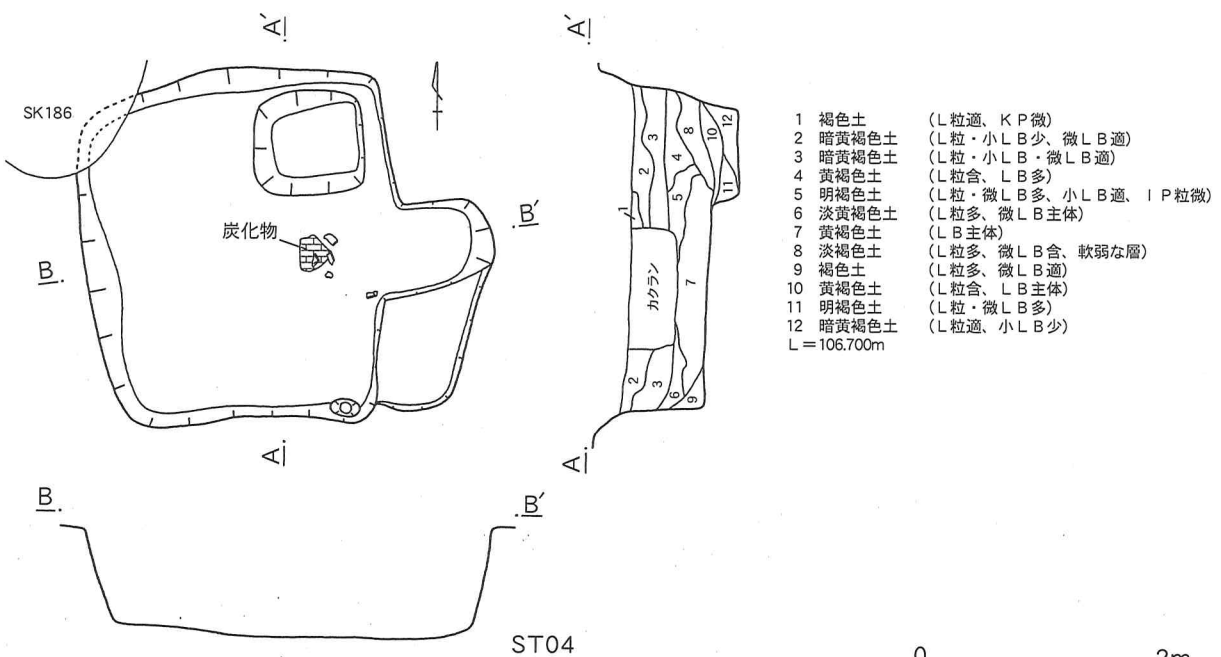
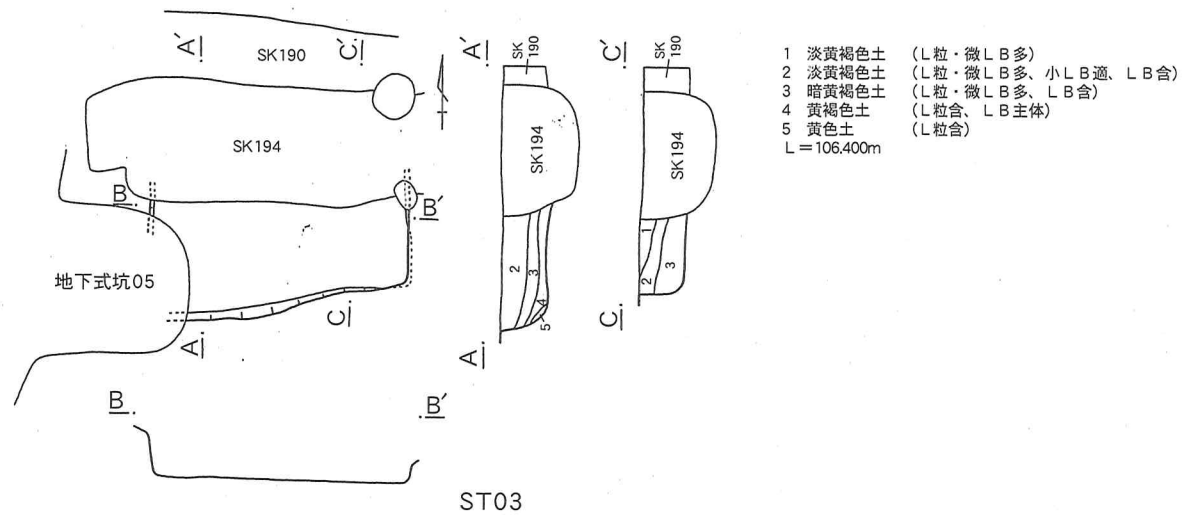


- 1 暗黄褐色土 (L粒多、微L B・L B少)
 - 2 暗黄褐色土 (L粒多、微L B少、L B第1層より多)
 - 3 淡黄褐色土 (L粒・微L B多、小L B少)
 - 4 明褐色土 (L粒多、微L B適)
 - 5 褐色土 (L粒適、微L B少、小L B微)
 - 6 黄褐色土 (L粒・小L B含、L B多、極めて脆い層)
- L = 106.300m

ST02



第9図 ST01・02平・断面図



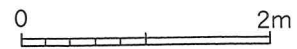
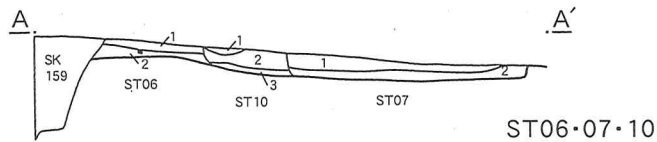
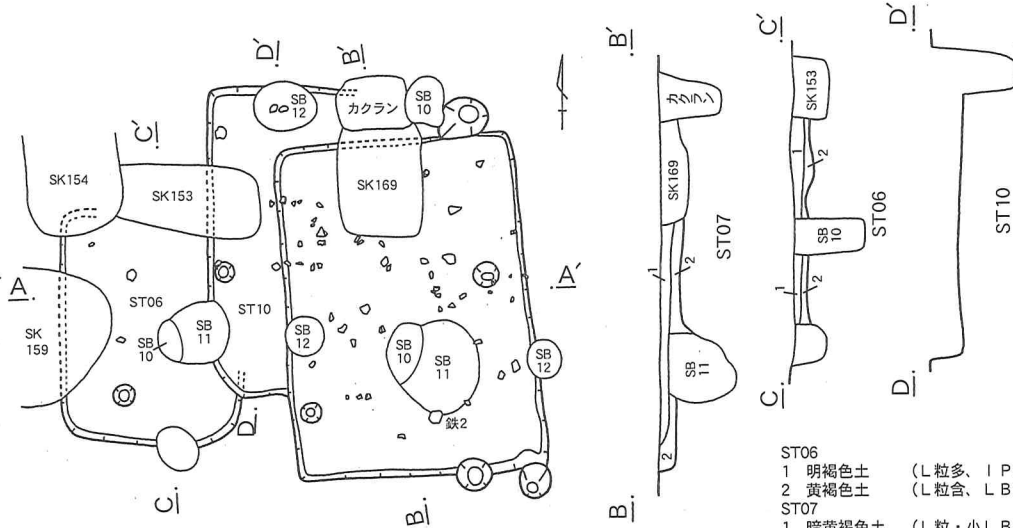
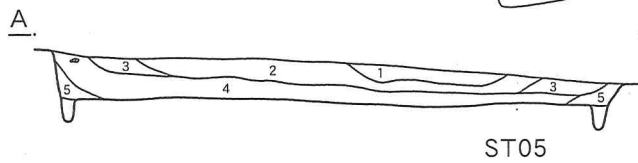
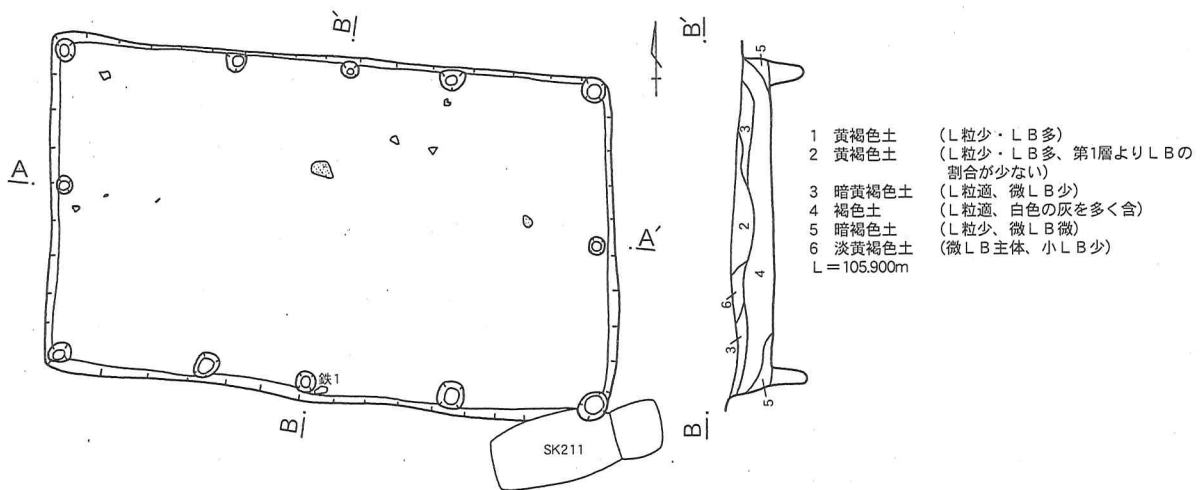
第10図 ST03・04平・断面図

ST12

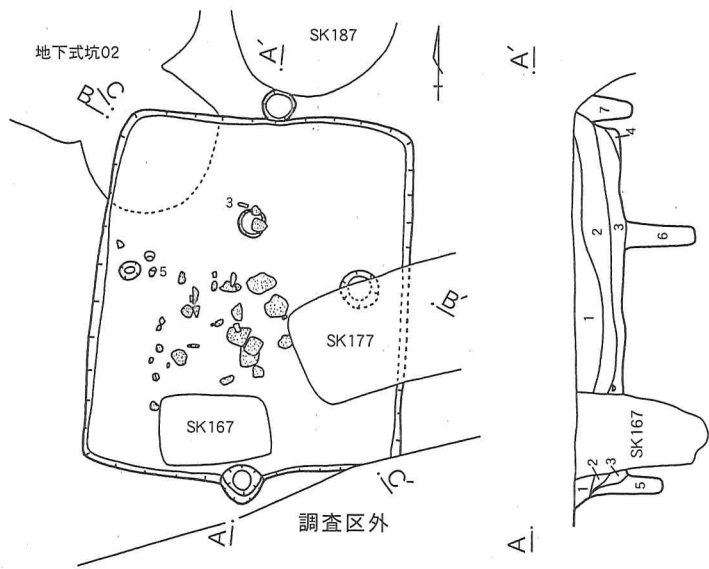
調査区 IV-B区。位置 C-18東。平面形 長方形。規模 東西1.85m×南北1.5m。深さ 0.25m。方位 N-1°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK129、SK112、SK113を切る。

ST13

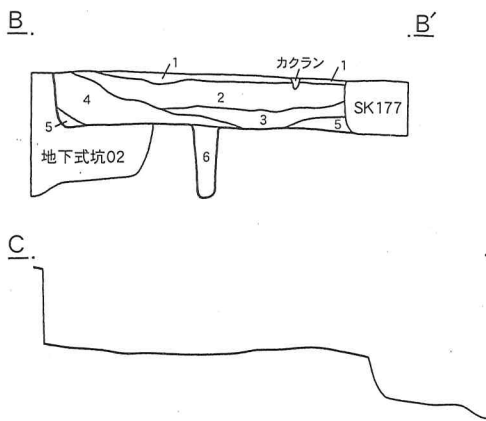
調査区 IV-B区。位置 C-18南。平面形 不明。規模 東西2.8m×南北-m。深さ 0.2m。方位 N-2°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。遺物 無。備考 SK130~134に切られる。



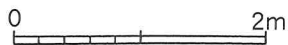
第11図 ST05~07・10平・断面図



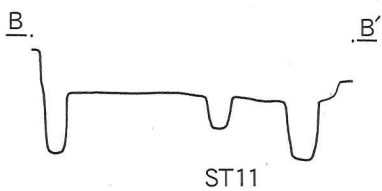
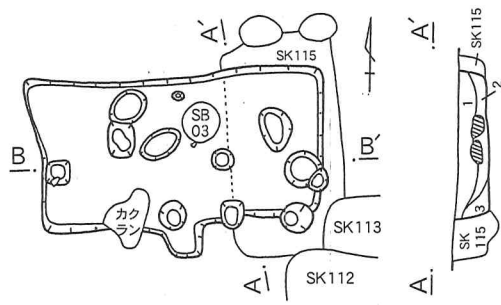
- 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 2 褐色土 (L粒・微LB適、小LB少、KP微)
 - 3 褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
 - 4 暗褐色土 (L粒・微LB少、KP微)
 - 5 淡褐色土 (L粒多、KP適)
 - 6 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少)
 - 7 黄褐色土 (L粒多)
- L=107.000m



- 1 褐色土 (L粒・微LB適、小LB少)
 - 2 明褐色土 (L粒・微LB多、小LB少、LB微)
 - 3 黄褐色土 (L粒含、LB多)
- L=106.600m

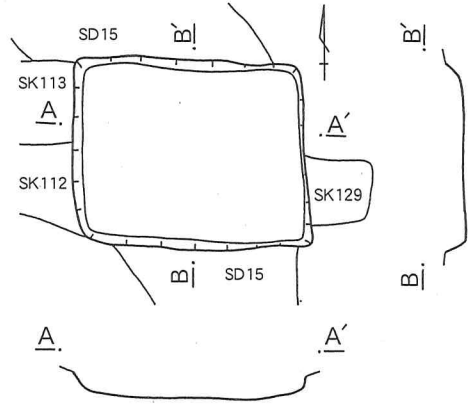


第12図 ST08・09平・断面図

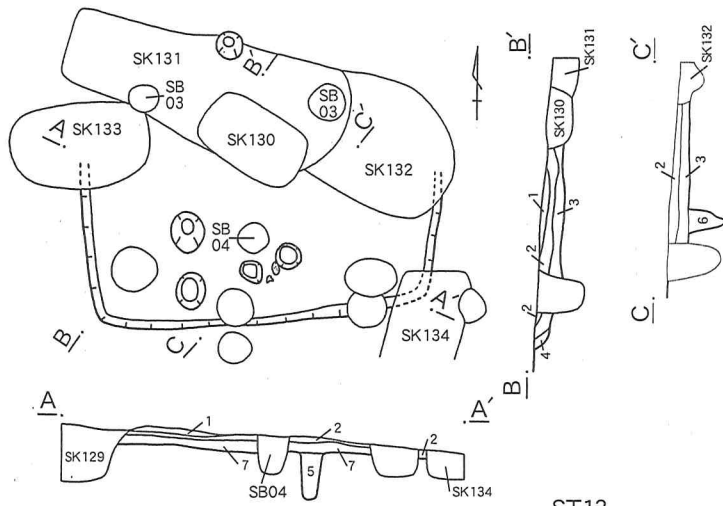


- 1 黄褐色土 (L B 主体、C 粒・I P 粒微、極めて脆い層)
 - 2 淡黄褐色土 (小 L B 主体、L B 多)
 - 3 暗黄褐色土 (L 粒・微 L B 多、小 L B 適)
- 第1~3層は若干の自然堆積はあるもの人為的埋土層
L=106.100m

ST11

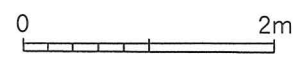


ST12 L=105.500m

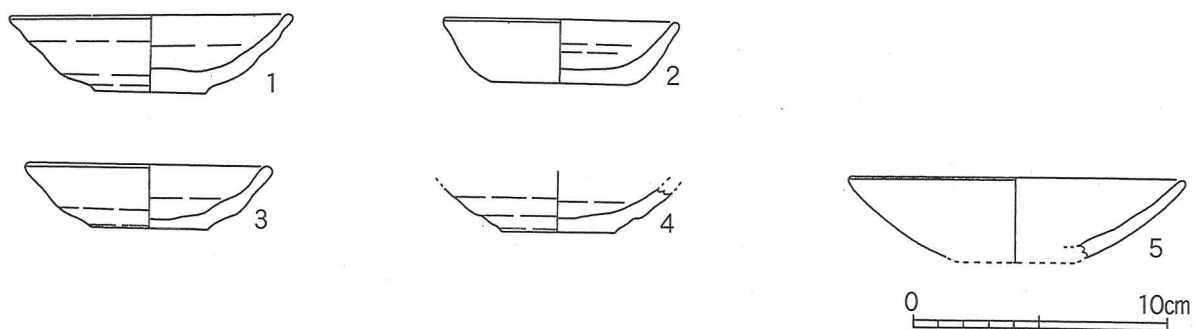


- 1 黒色土 (L 粒極微)
 - 2 黒褐色土 (L 粒微、I P 粒極めて微)
 - 3 暗褐色土 (L 粒少、微 L B 含)
 - 4 暗褐色土 (L 粒極めて微)
 - 5 暗黄褐色土 (L 粒・微 L B 少)
 - 6 暗褐色土 (L 粒少、微 L B 微)
- L=106.000m

ST13



第 13 図 ST 11 ~ 13 平・断面図



第 14 図 方形竪穴遺構出土遺物実測図

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|---------|-----|-----|----------|---------------------|----------------|---------------------------|----|-------|------|---------------------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 1 | 土師器皿 | (9.1) | 2.5 | 5.4 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り後ナデ。 | 乳白色 | 砂粒、 赤色スコ リア粒 | 良好 | ST02A | 埋土中 | 破片。 |
| 2 | 土師器皿 | 10.8 | 3.1 | 4.3 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 内面暗褐色 外面淡褐色 | 砂粒、 赤色スコ リア粒、 輝石 | 良好 | ST02A | 埋土下層 | ほぼ完形。 内外面に 油煙附着。 灯明皿。 |
| 3 | 土師器皿 | 9.4 | 2.5 | 4.5 | | ロクロ成形。 底部回転糸切り。 | 暗赤褐色 | 砂粒、 赤色スコ リア粒 | 良好 | ST08 | 埋土中 | 1/2 残。 口縁部に 油煙附着。 灯明皿。 |
| 4 | 土師器皿 | | | 4.4 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 底部回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | ST08 | 埋土上層 | 破片。 |
| 5 | 土師器皿 | 13.2 | | | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 | 暗褐色 | 砂粒 | 良好 | ST08 | 埋土中層 | 破片。 |

第 2 表 方形竪穴遺構出土遺物観察表

2 掘立柱建物跡

掘立柱建物跡は、第1次調査A区に1棟、C区に2棟、第4次調査B区に12棟の計15棟が確認された。

SB01A

調査区 I-A区。位置 B-22付近。柱間 2間×1間。規模 東西1.1m×南北2.7～3m。柱穴の深さ 0.2～0.7m。方位 N-42°-W。遺物 無。備考 SK10Aに切られ、SK14Aを切る。

SB02A

調査区 I-C区。位置 B-21付近。柱間 4間×1間。規模 東西7.7m×南北1.8m。柱穴の深さ 0.2～0.6m。方位 N-10°-E。遺物 無。備考 SK113Aを切る。

SB03A

調査区 I-C区。位置 B-20南。柱間 1間×2間。規模 東西1m×南北3.8m。柱穴の深さ 0.2～0.6m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 ST02Aと切り合う。

SB01

調査区 IV-B区。位置 D-15南。柱間 2間×3間。規模 東西3.8m×南北5.5m。柱穴の深さ 0.15～0.25m。方位 N-7°-W。遺物 無。備考 2号堀を切る。

SB02

調査区 IV-B区。位置 C-18西。柱間 2間×2間。規模 東西3.3m×南北4.2m。柱穴の深さ 0.4～0.8m。方位 N-6°-E。遺物 無。備考 SK124と切り合う。

SB03

調査区 IV-B区。位置 C-18付近。柱間 3間×1間。規模 東西4.5m×南北2.5～2.8m。柱穴の深さ 0.3～0.8m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 SK101、SK164と切り合う。

SB04

調査区 IV-B区。位置 C-17南。柱間 3間×1間。規模 東西5.2m×南北1.8m。柱穴の深さ 0.3～0.4m。方位 N-2°-E。遺物 無。備考 ST13を切る。

SB05

調査区 IV-B区。位置 D-17北東。柱間 2間×2間。規模 東西4.0m×南北4.0～4.5m。柱穴の深さ 0.1～0.7m。方位 N-18°-E。遺物 無。備考 SK145に切られる。

SB06

調査区 IV-B区。位置 D-18北。柱間 3間×1間。規模 東西6.2m×南北2.8m。柱穴の深さ 0.1～0.3m。方位 N-16°-W。遺物 無。備考 SK118を切る。

SB07

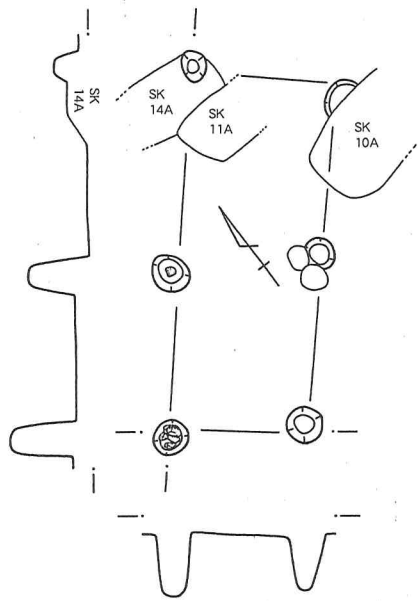
調査区 IV-B区。位置 D-18北西。柱間 3間×1間。規模 東西5.8m×南北1.7～2.0m。柱穴の深さ 0.2～0.7m。方位 N-8°-E。遺物 無。

SB08

調査区 IV-B区。位置 D-17北。柱間 2間×2間。規模 東西3.3m×南北4.1m。柱穴の深さ 0.2～0.4m。方位 N-8°-E。遺物 無。備考 SK145と切り合う。

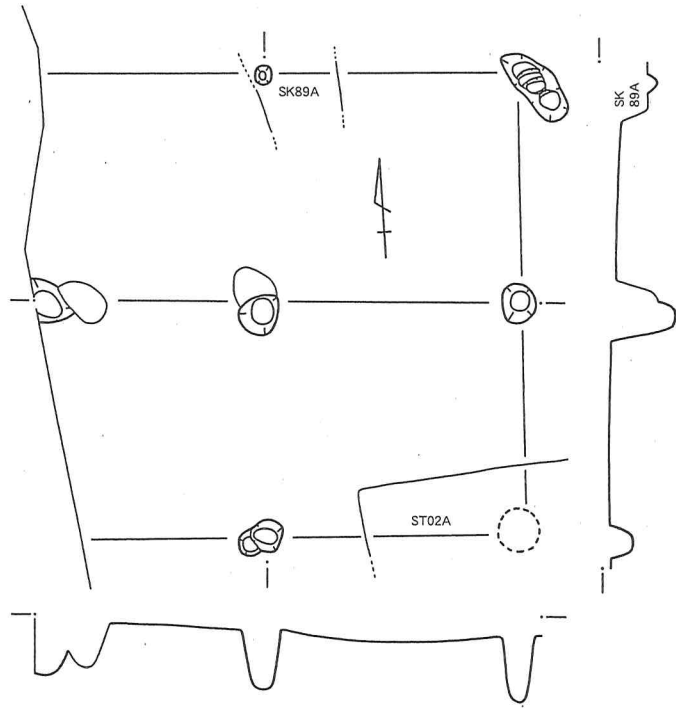
SB09

調査区 IV-B区。位置 D-17付近。柱間 3間×1間。規模 東西5.3m×南北3.8～4.1m。柱穴の深さ 0.2～0.6m。方位 N-1°-E。遺物 無。



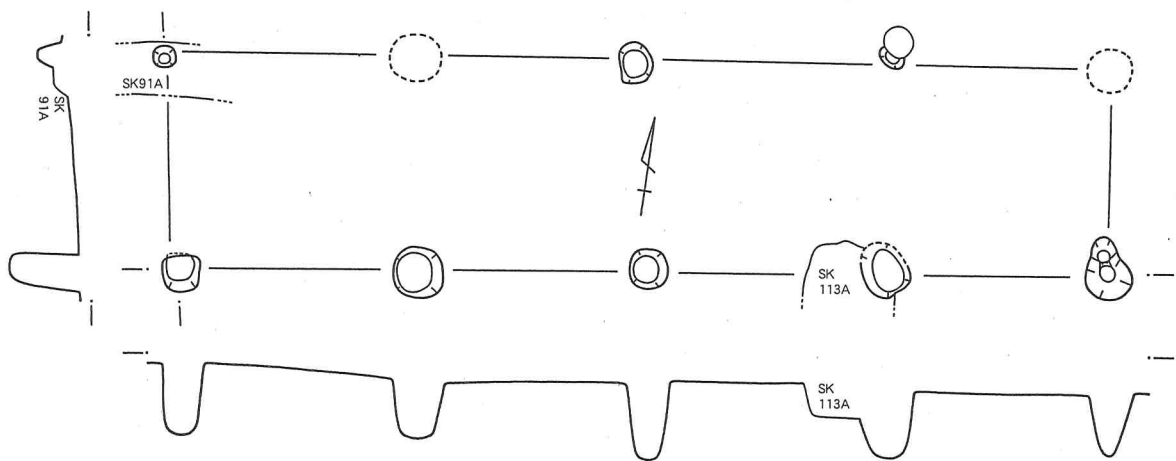
L=103.100m

SB01A



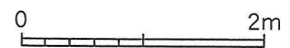
L=104.700m

SB03A

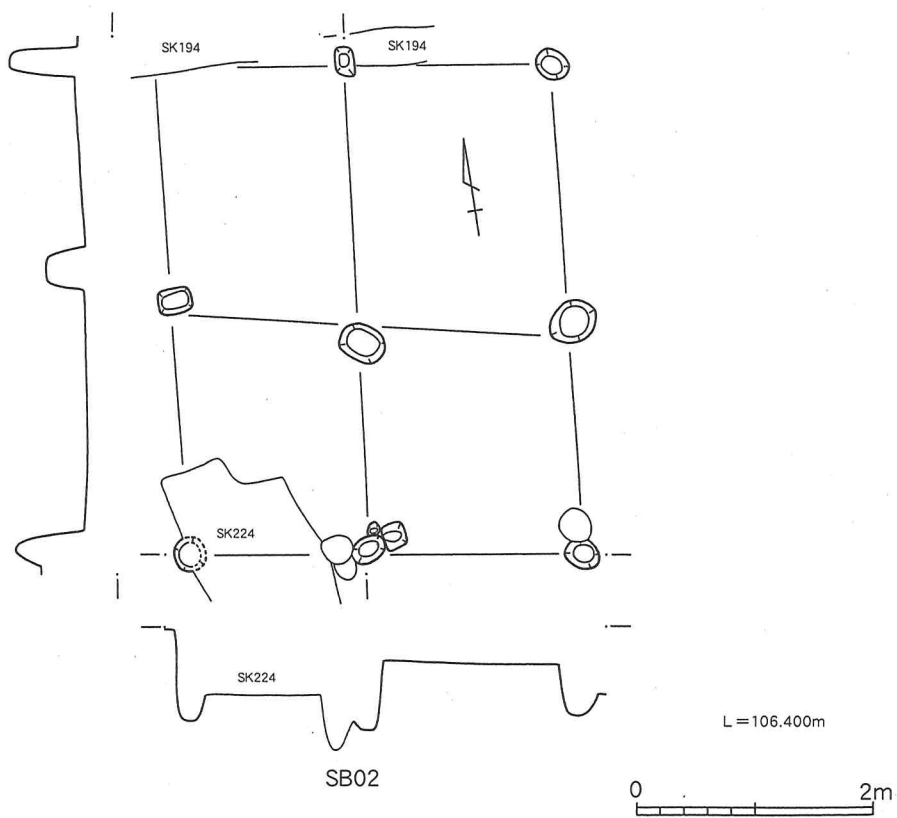
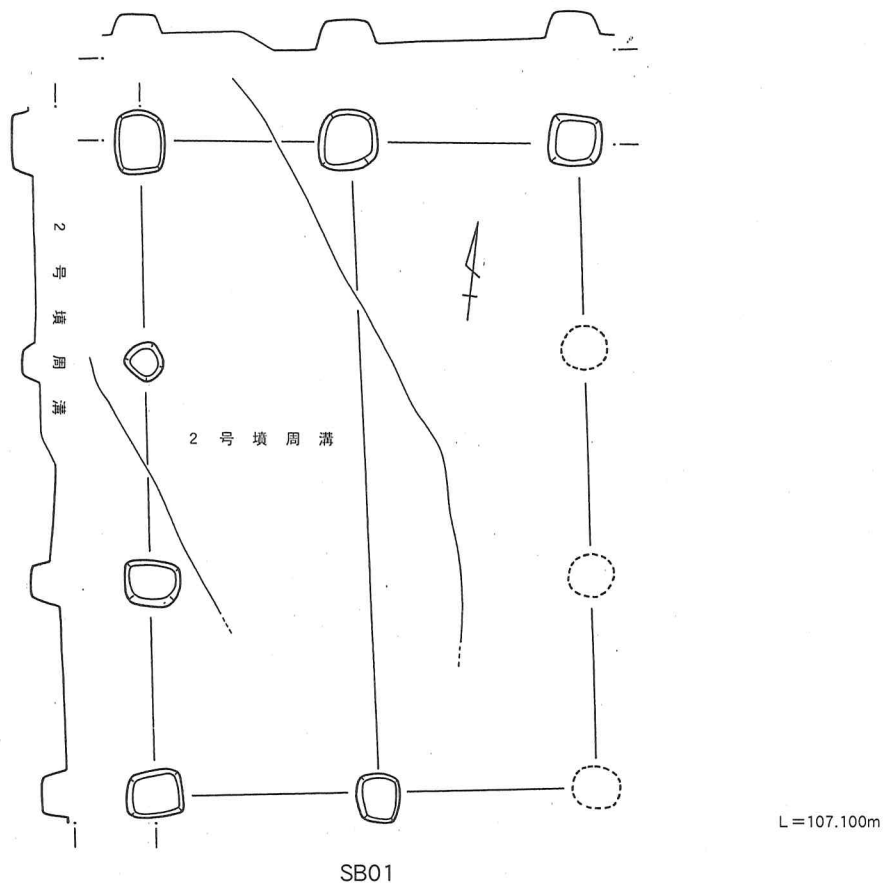


SB02A

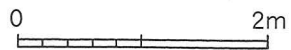
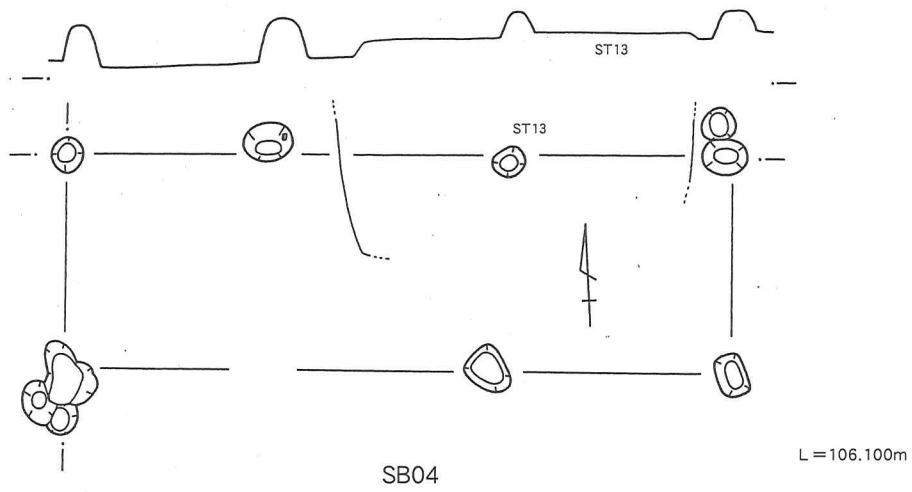
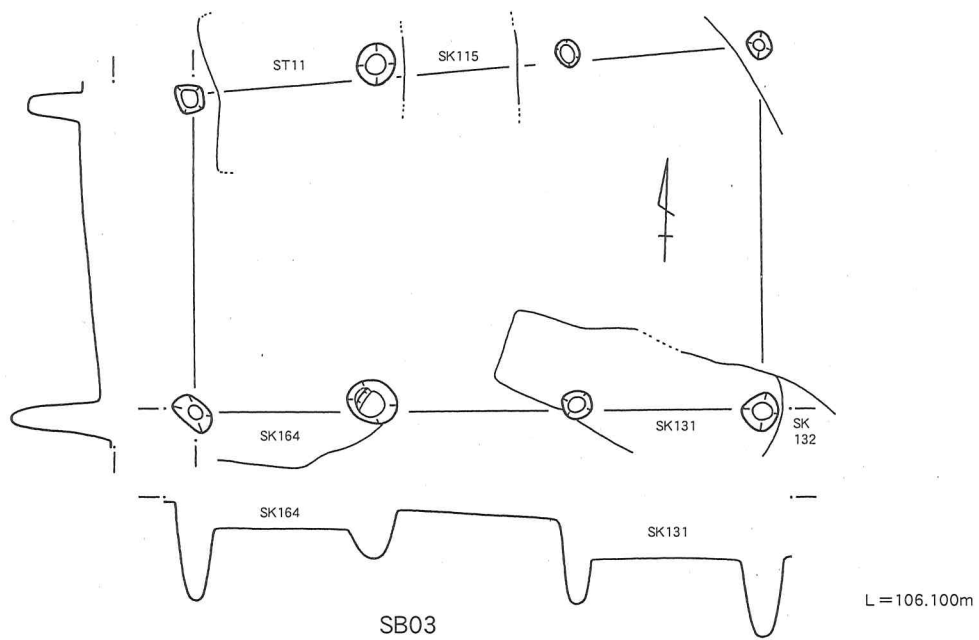
L=104.700m



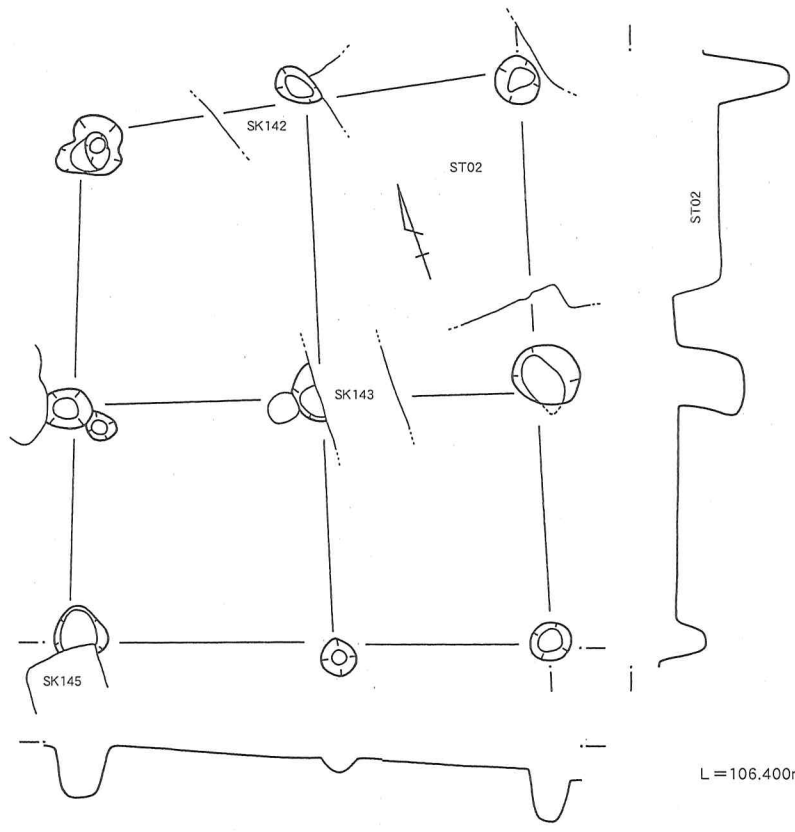
第 15 图 SB 0 1 A ~ 0 3 A 平 · 断面图



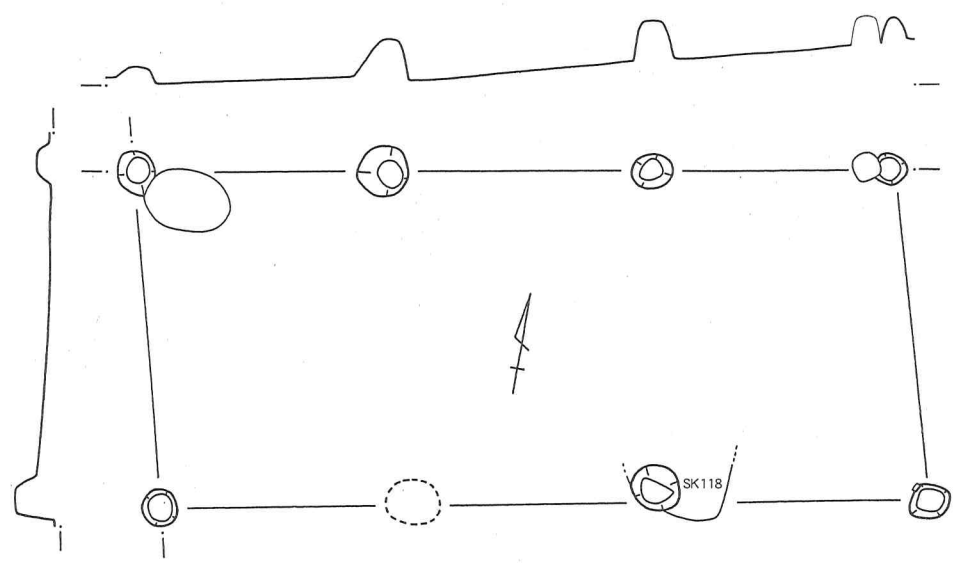
第16图 SB01·02平·断面图



第 17 图 SB03·04 平·断面图

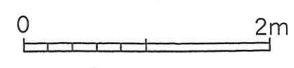


SB05

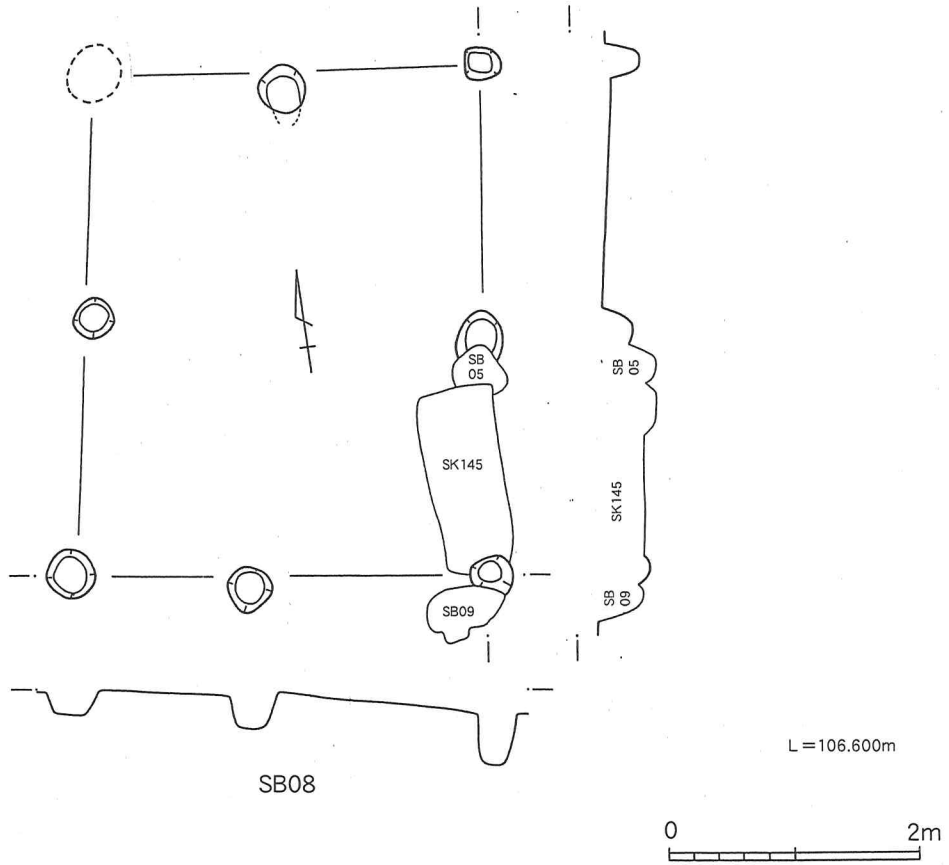
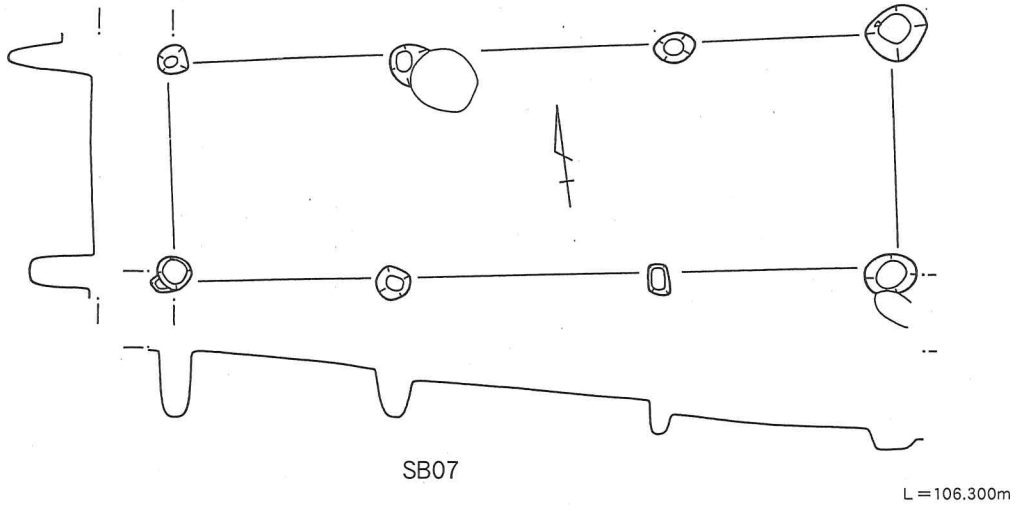


SB06

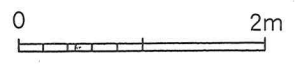
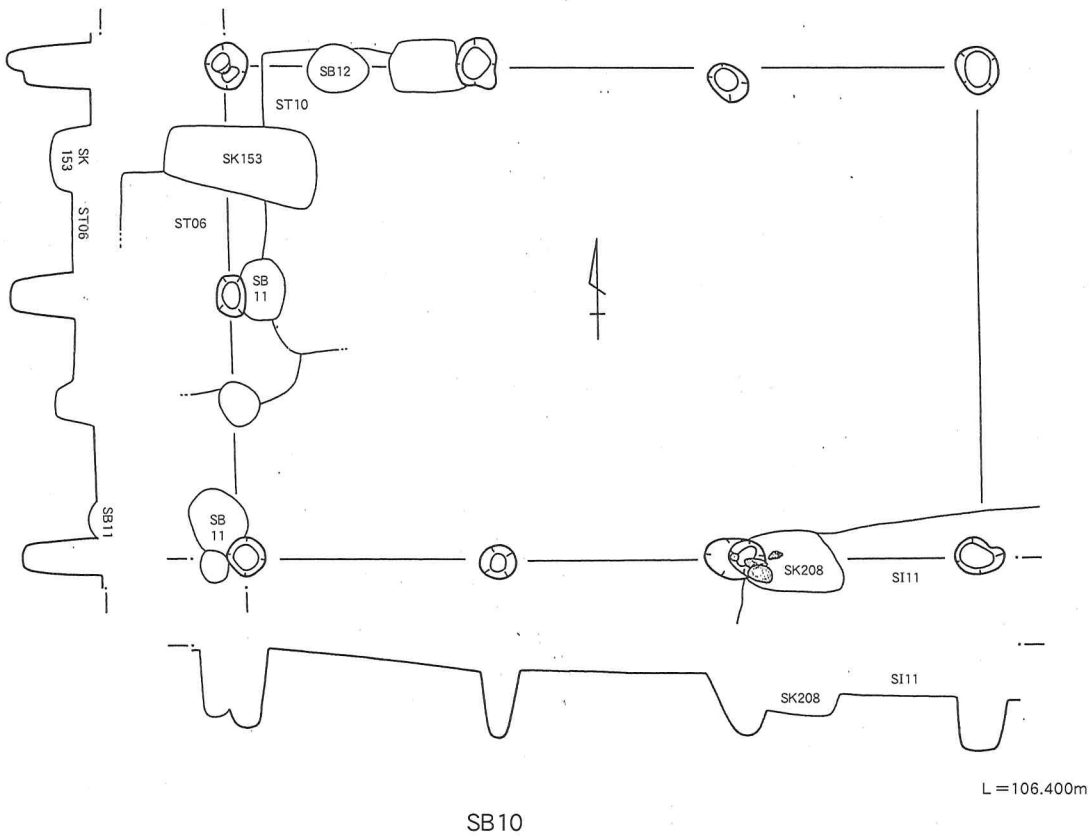
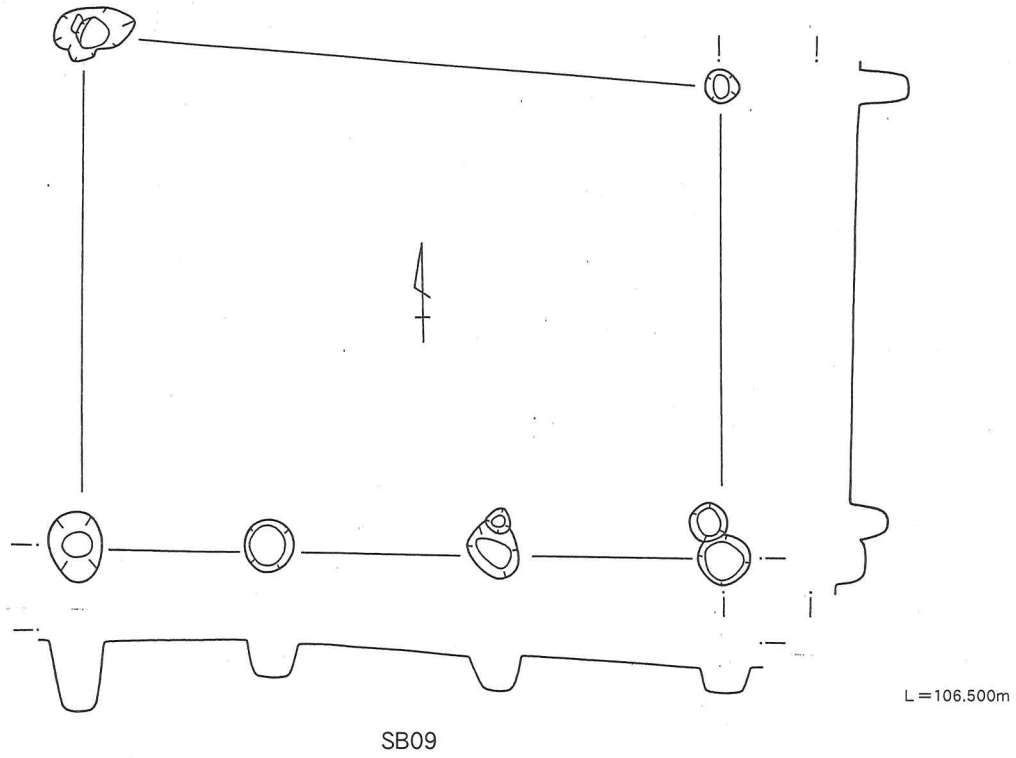
L = 106.000m



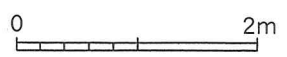
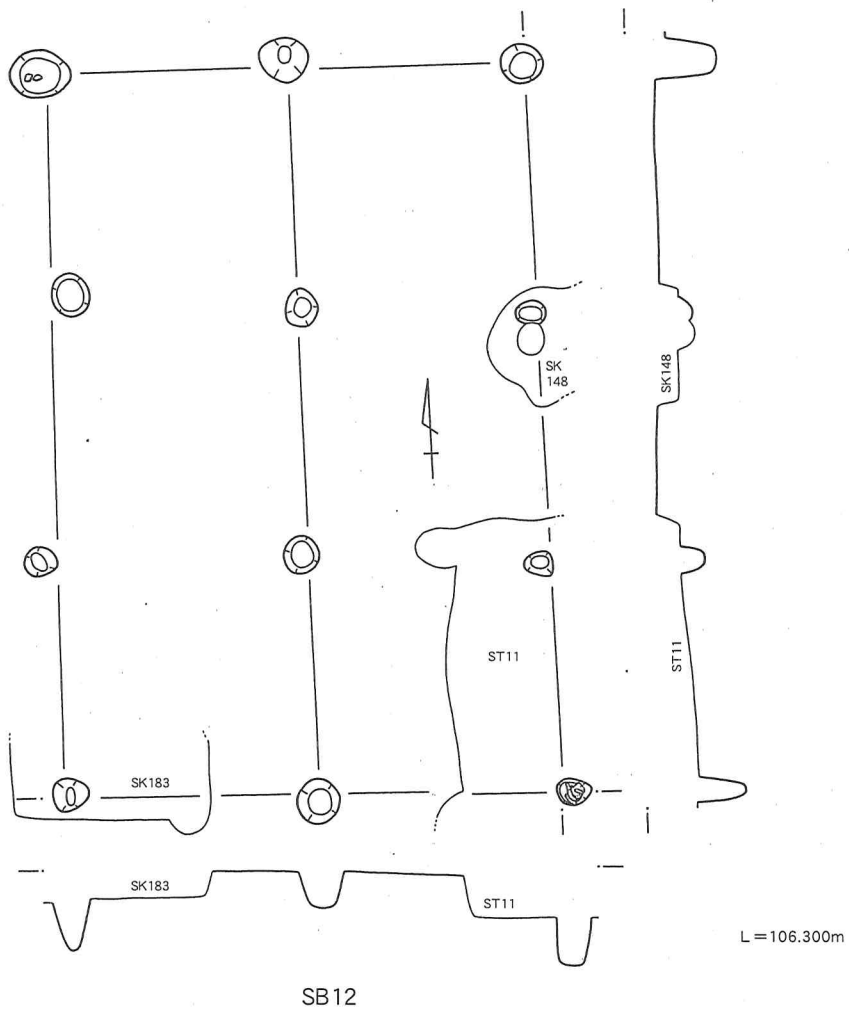
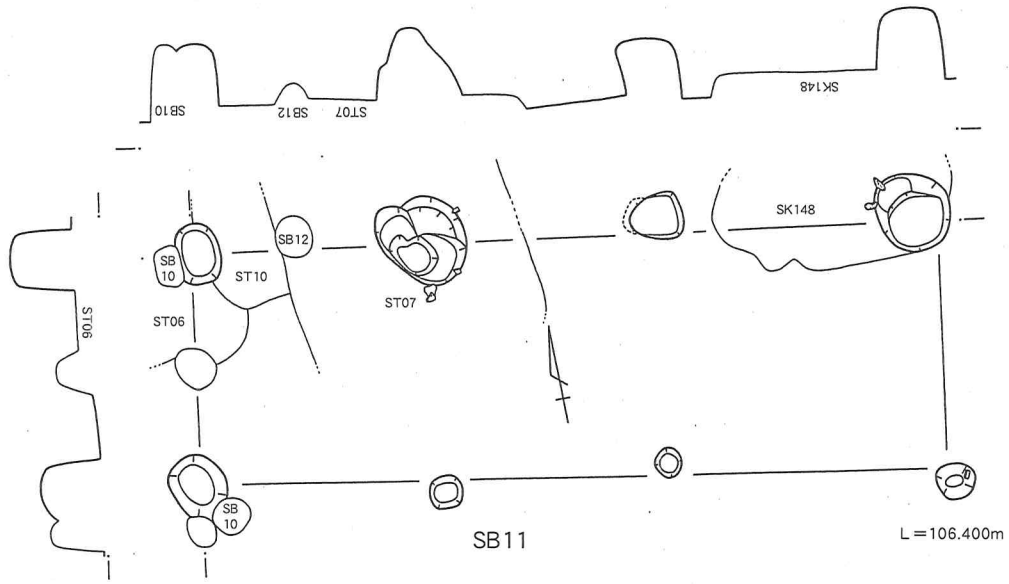
第 18 图 SB 05 · 06 平 · 断面图



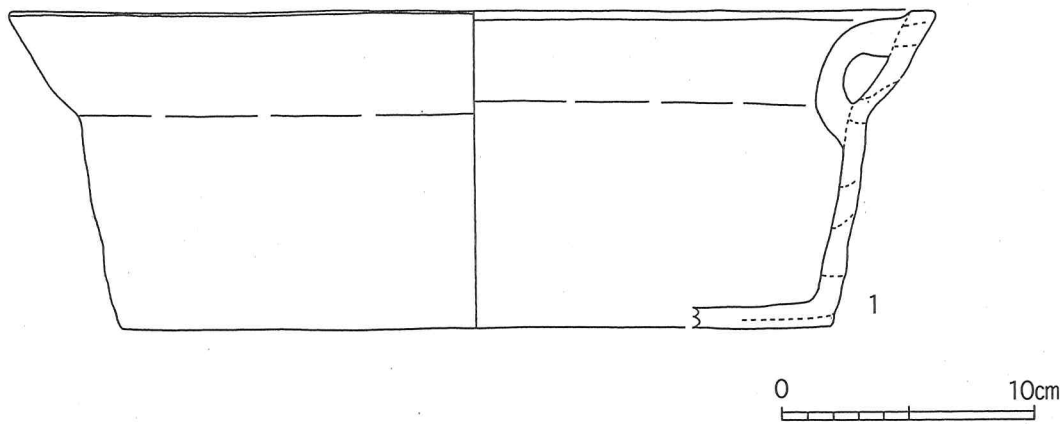
第 19 图 SB 07 · 08 平 · 断面图



第 20 図 SB09・10 平・断面図



第 21 图 SB 11 · 12 平 · 断面图



第 2 2 図 SB 1 2 出土遺物実測図

SB 1 0

調査区 IV-B区。位置 D-18 付近。柱間 3 間×2 間。規模 東西 6.0~6.2m×南北 4.0m。柱穴の深さ 0.4~0.7m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 SB 1 1 と切り合う。

SB 1 1

調査区 IV-B区。位置 D-18 南西。柱間 3 間×1 間。規模 東西 6.0~6.3m×南北 1.8~2.1m。柱穴の深さ 0.5m。方位 N-6°-E。遺物 無。備考 ST 1 0、ST 0 7、ST 0 6 を切る。

SB 1 2

調査区 IV-B区。位置 D-18 南西。柱間 3 間×2 間。規模 東西 4.1m×南北 6.0m。柱穴の深さ 0.4~0.7m。方位 N-1°-W。遺物 柱穴内より内耳土器が出土している。寸法は、口径 36.6cm、器高 12.4cm、底径 28.0cm。器形は平底で、体部が外傾気味に立ち上がり、口縁部でさらに屈曲する。色調は内面褐色、外面暗褐色。胎土に砂粒、赤色スコリア粒を含む。焼成は良好。外面に煤が付着。

備考 ST 1 1、SK 1 8 3 を切る。

3 地下式坑

地下式坑は、第1次調査A区に1基、C区に1基、第4次調査B区に8基の計10基が確認された。

地下式坑 01 A

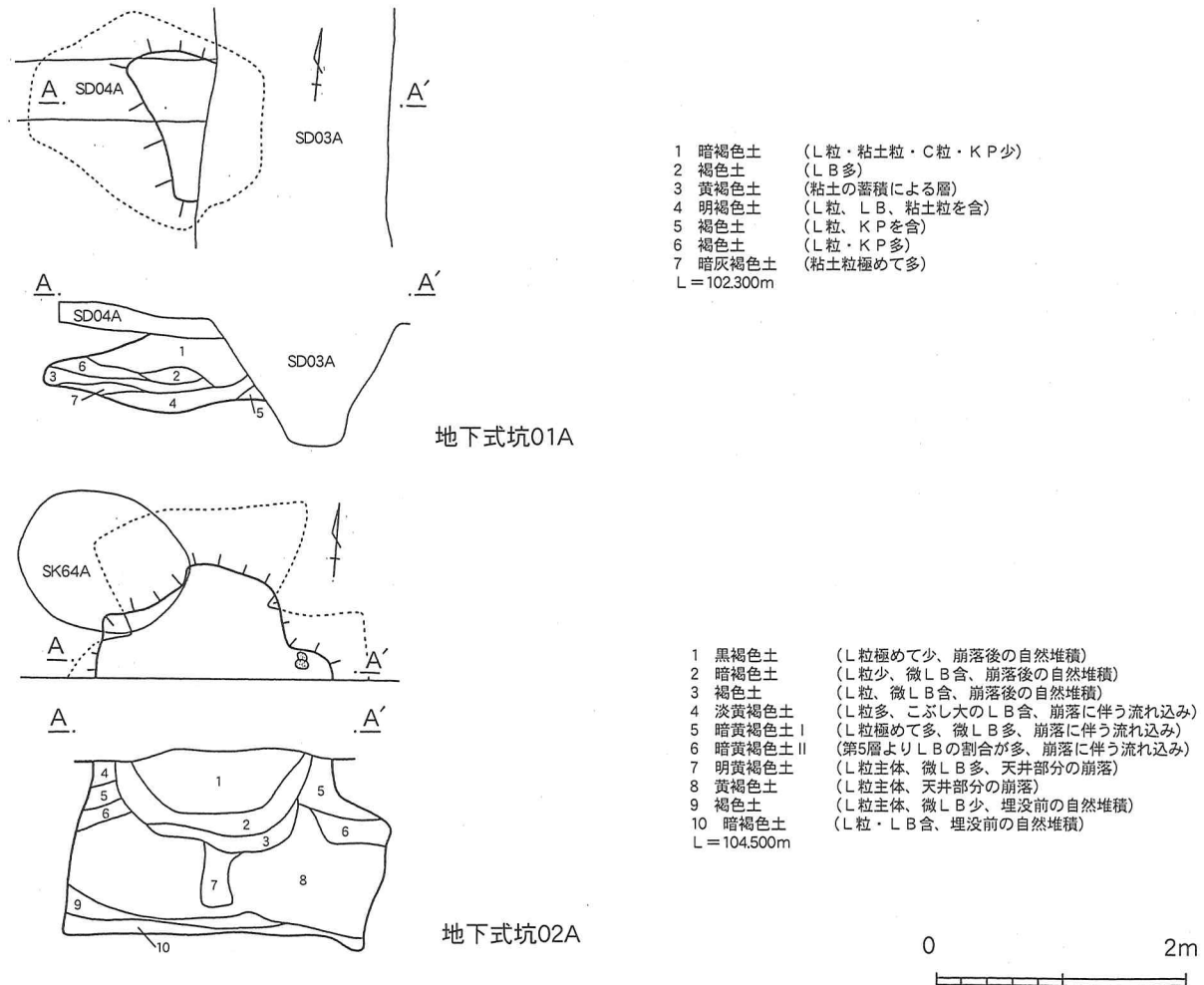
調査区 I-A区。位置 C-24 付近。平面形 不整形。規模 東西 1.84 m×南北 1.44m。深さ 0.74 m。方位 N-18°-E。天井部 有。遺物 無。備考 SD 03 A、SD 04 Aに切られる。

地下式坑 02 A

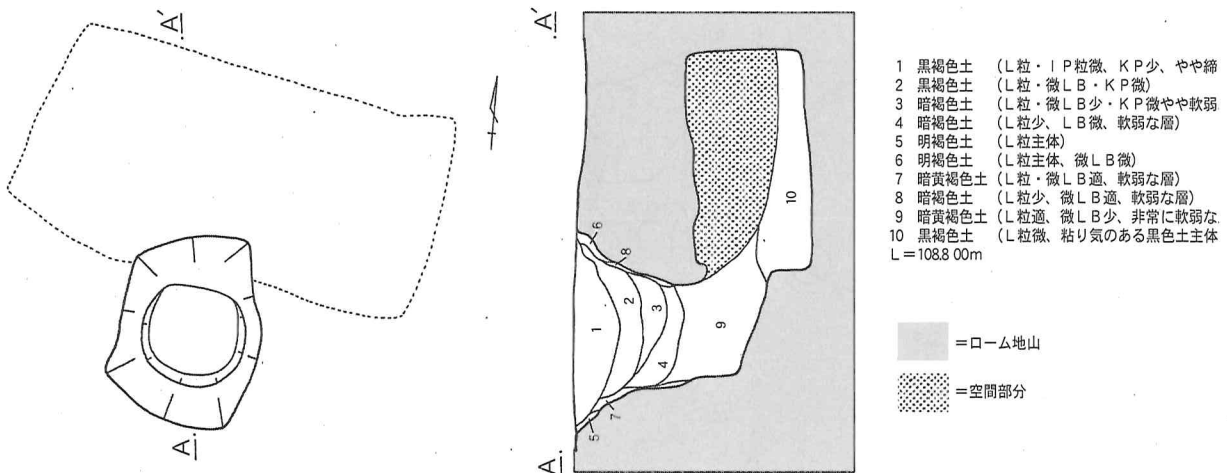
調査区 I-C区。位置 D-21 付近。平面形 凸字形。規模 東西 2.37 m×南北 1 m。深さ 1.45 m。方位 N-10°-W。天井部 天井部（8層）は崩落。遺物 土師器皿2点、内耳土器2点。備考 南側が調査区外。

地下式坑 01

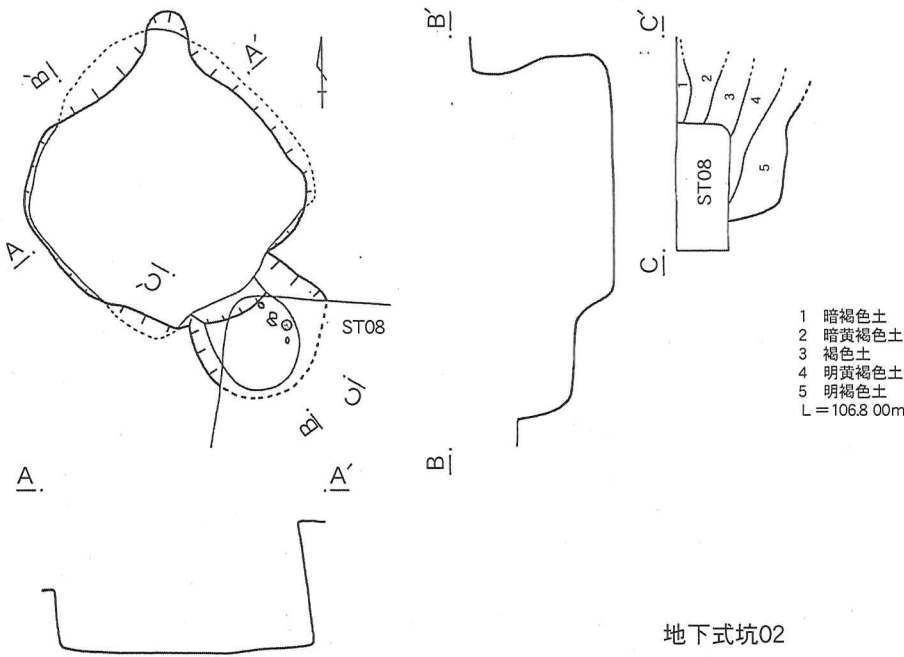
調査区 III-B区。位置 E-5 付近。平面形 長方形。規模 東西 3.32 m×南北 1.75m。深さ 1.9 m。方位 N-16°-E。天井部 有。遺物 無。



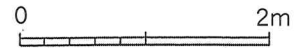
第 23 図 地下式坑 01 A・02 A 平・断面図



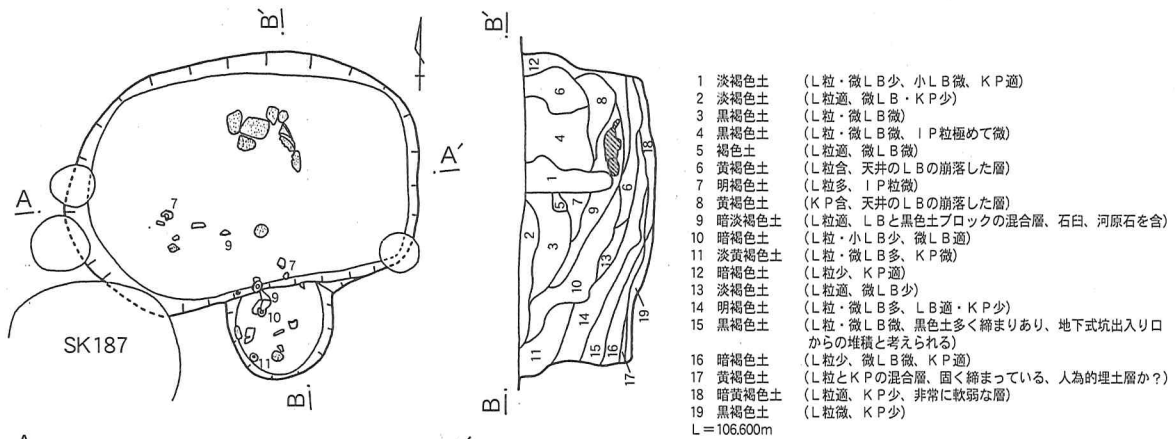
地下式坑01



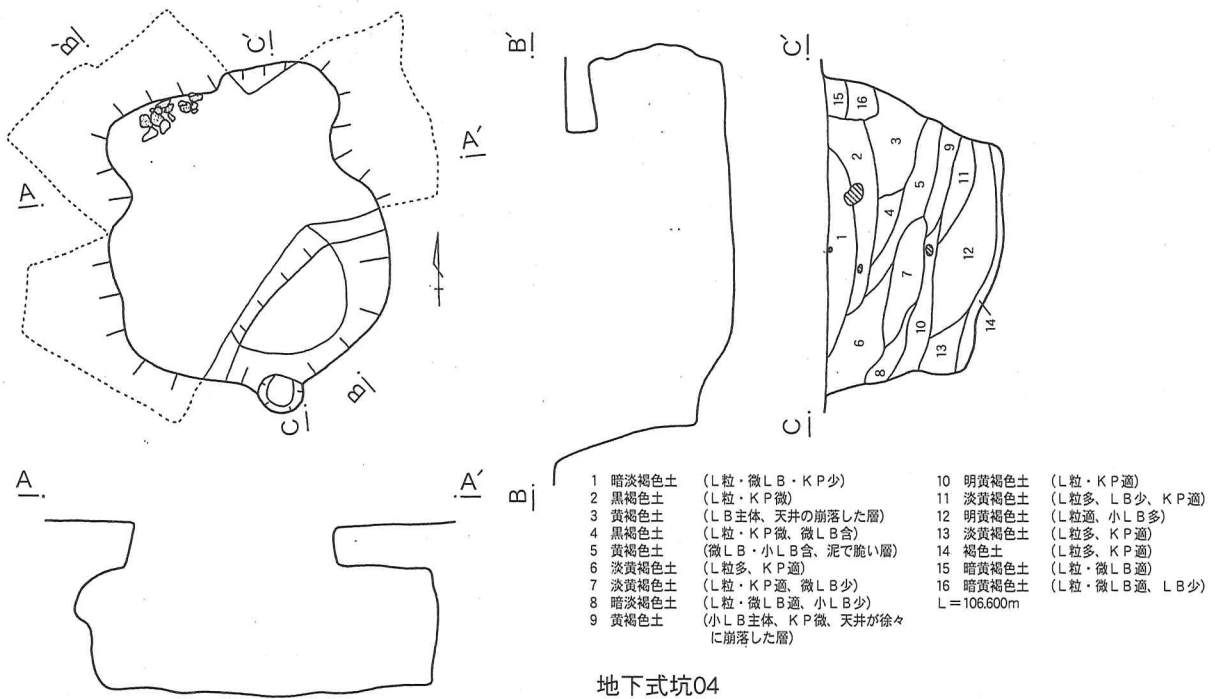
地下式坑02



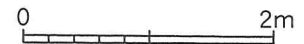
第24図 地下式坑01・02平・断面図



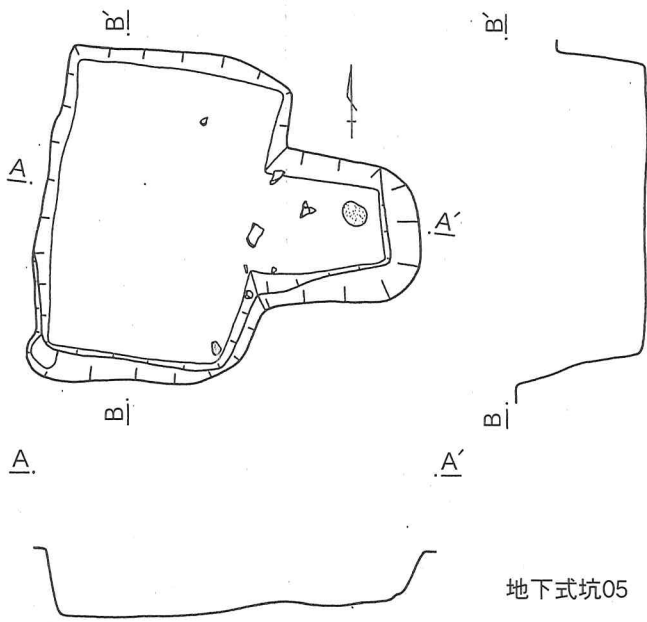
地下式坑03



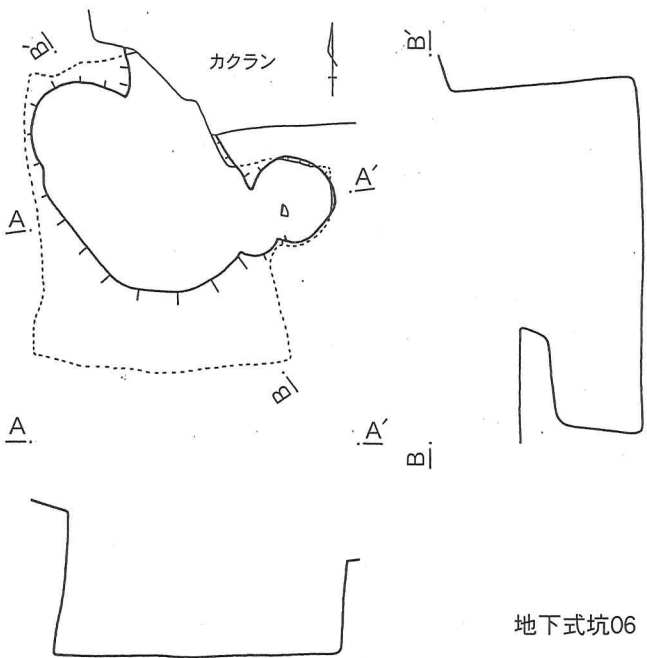
地下式坑04



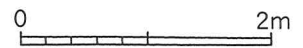
第25図 地下式坑03・04平・断面図



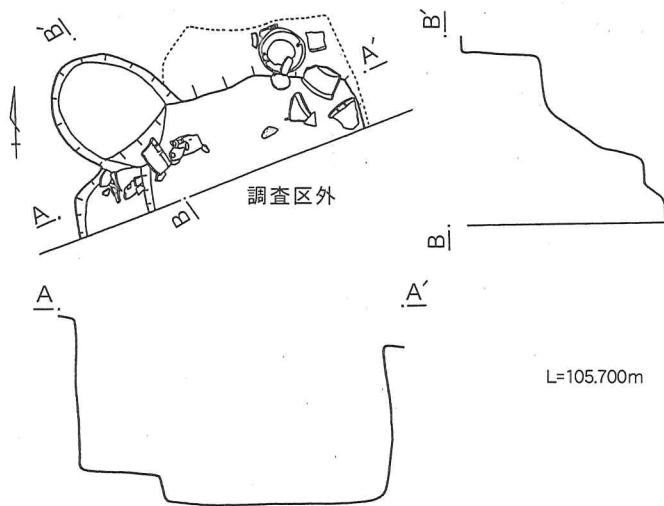
L = 106.400m



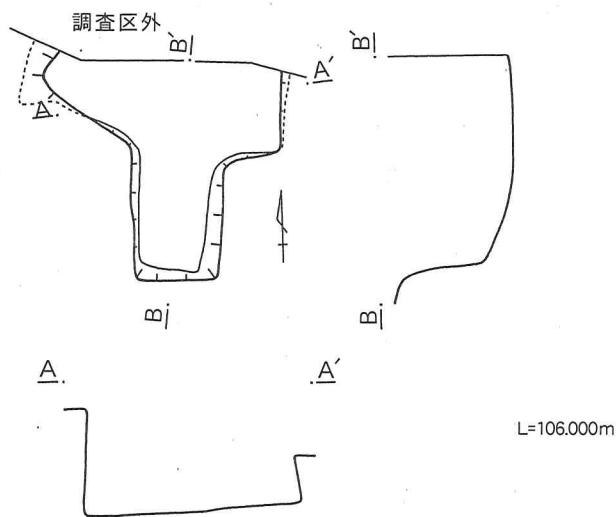
L = 106.500m



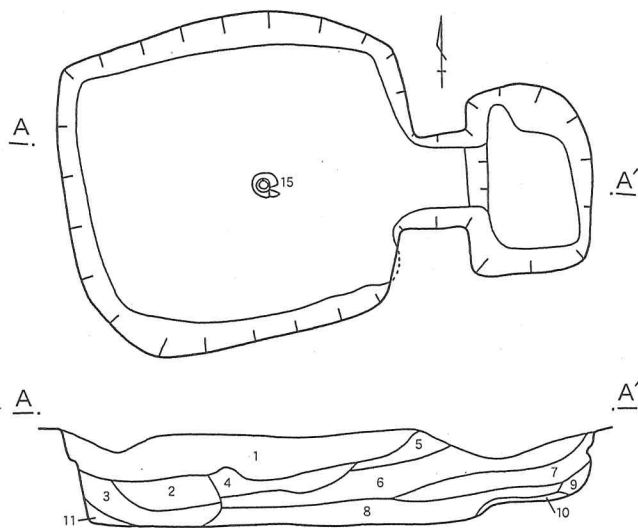
第 26 図 地下式坑 05・06 平・断面図



地下式坑07



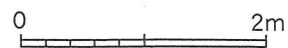
地下式坑08



地下式坑09

- 1 黄褐色土 (L粒多、LB主体)
- 2 明黄褐色土 (LB主体、KP多)
- 3 黄褐色土 (LB主体、黑色土少)
- 4 黑褐色土 (L粒微·LB含)
- 5 暗褐色土 (L粒少、小LB微)
- 6 黑褐色土 (L粒、微LB微)
- 7 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
- 8 暗褐色土 (L粒少、小LB微)
- 9 淡黄褐色土 (L粒多、KP適)
- 10 明褐色土 (L粒多)
- 11 黑褐色土 (L粒微)

L=107.100m



第 27 图 地下式坑 07 ~ 09 平·断面图

地下式坑 02

調査区 IV-B区。位置 E-17北西。平面形 楕円形。規模 東西2.03m×南北2.27m。深さ 1.1m。方位 N-35°-W。天井部 天井部は崩落。遺物 瀬戸天目茶碗1点、古銭(寛永通宝1枚)。備考 南東方向に入口施設を持つ。ST08に切られる。

地下式坑 03

調査区 IV-B区。位置 D-17南。平面形 凸字形。規模 東西2.84m×南北1.86m。深さ 1.0m。方位 N-12°-W。天井部 天井部(6・8層)は崩落。遺物 かわらけ6点、内耳土器1点。備考 南側に入口施設を持つ。SK187と切り合う。

地下式坑 04

調査区 IV-B区。位置 D-17付近。平面形 不整形。規模 東西3.79m×南北2.38m。深さ 1.4m。方位 N-42°-W。天井部 天井部一部残存、3・9層は崩落層。遺物 無。

地下式坑 05

調査区 IV-B区。位置 C-17付近。平面形 凸字形。規模 東西1.58m×南北2.28m。深さ 1.05m。方位 N-10°-E。遺物 かわらけ4点、内耳土器3点、砥石1点。備考 東側に突出する。

地下式坑 06

調査区 IV-B区。位置 C-17北。平面形 凸字形。規模 東西1.86m×南北2.54m。深さ 1.4m。方位 N-7°-W。天井部 有。遺物 無。備考 東側に突出する。

地下式坑 07

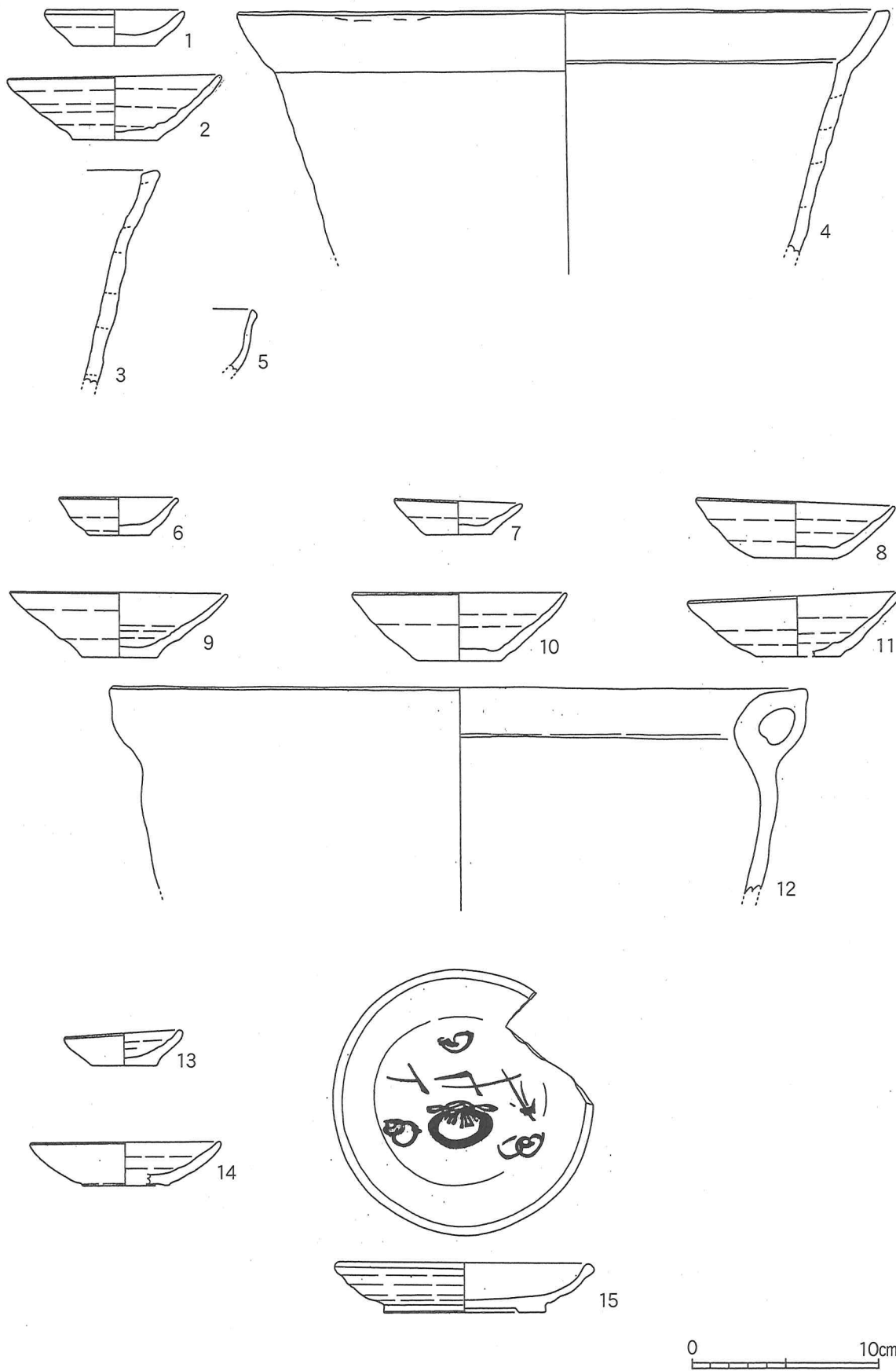
調査区 IV-B区。位置 D-19南西。平面形 凸字形。規模 東西2.67m×南北-m。深さ 1.6m。方位 N-42°-W。天井部 不明。遺物 土師器皿1点、瀬戸1点、青磁碗1点、内耳土器8点、砥石1点。備考 北西側に入口施設をもつ。南側は調査区外。

地下式坑 08

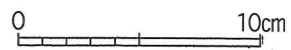
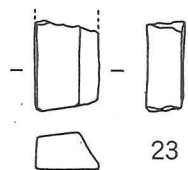
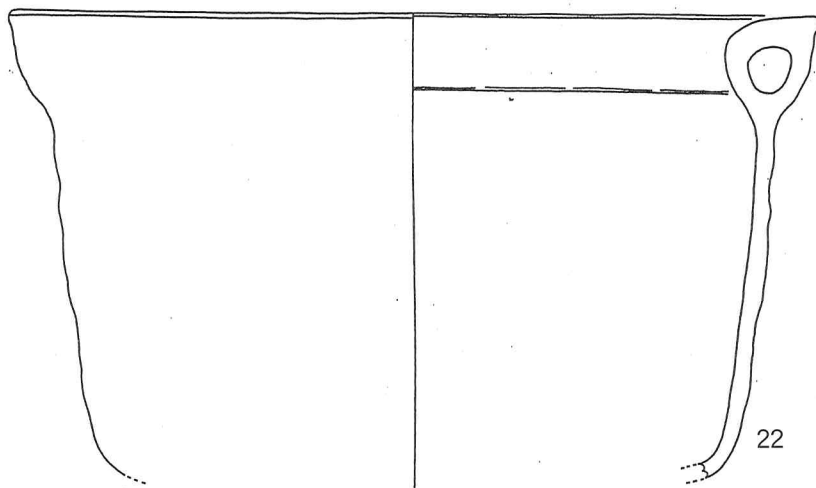
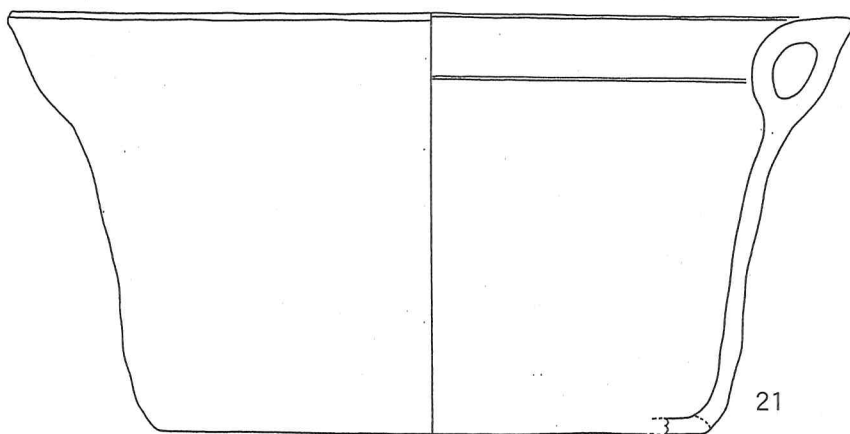
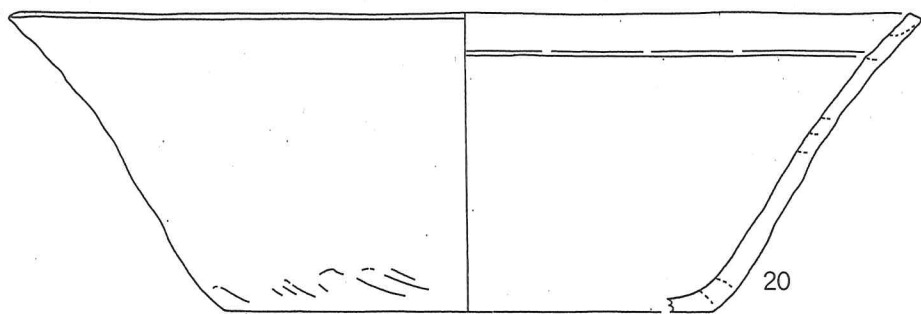
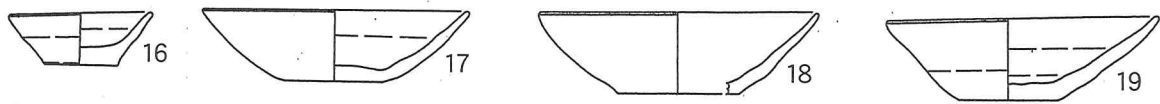
調査区 IV-B区。位置 B-18西。平面形 凸字形。規模 東西2.15m×南北-m。深さ 1.1m。方位 N-5°-E。天井部 不明。遺物 無。備考 南側に突出する。北側は調査区外。

地下式坑 09

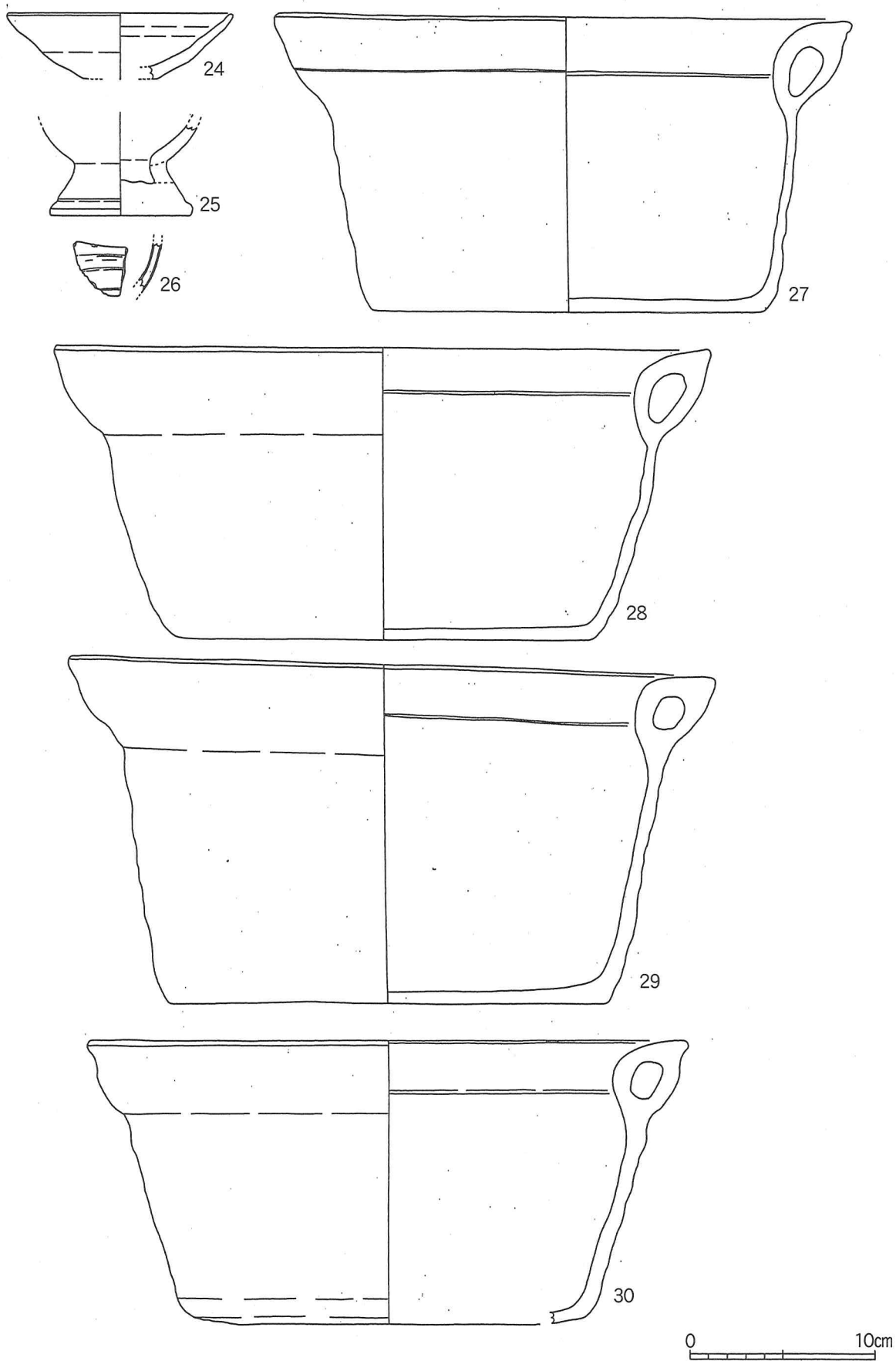
調査区 IV-B区。位置 C-15東。平面形 凸字形。規模 東西4.3m×南北2.26m。深さ 0.75m。方位 N-8°-W。天井部 天井部(1層)は崩落。遺物 染付け皿1点。備考 東側に入口施設を持つ。



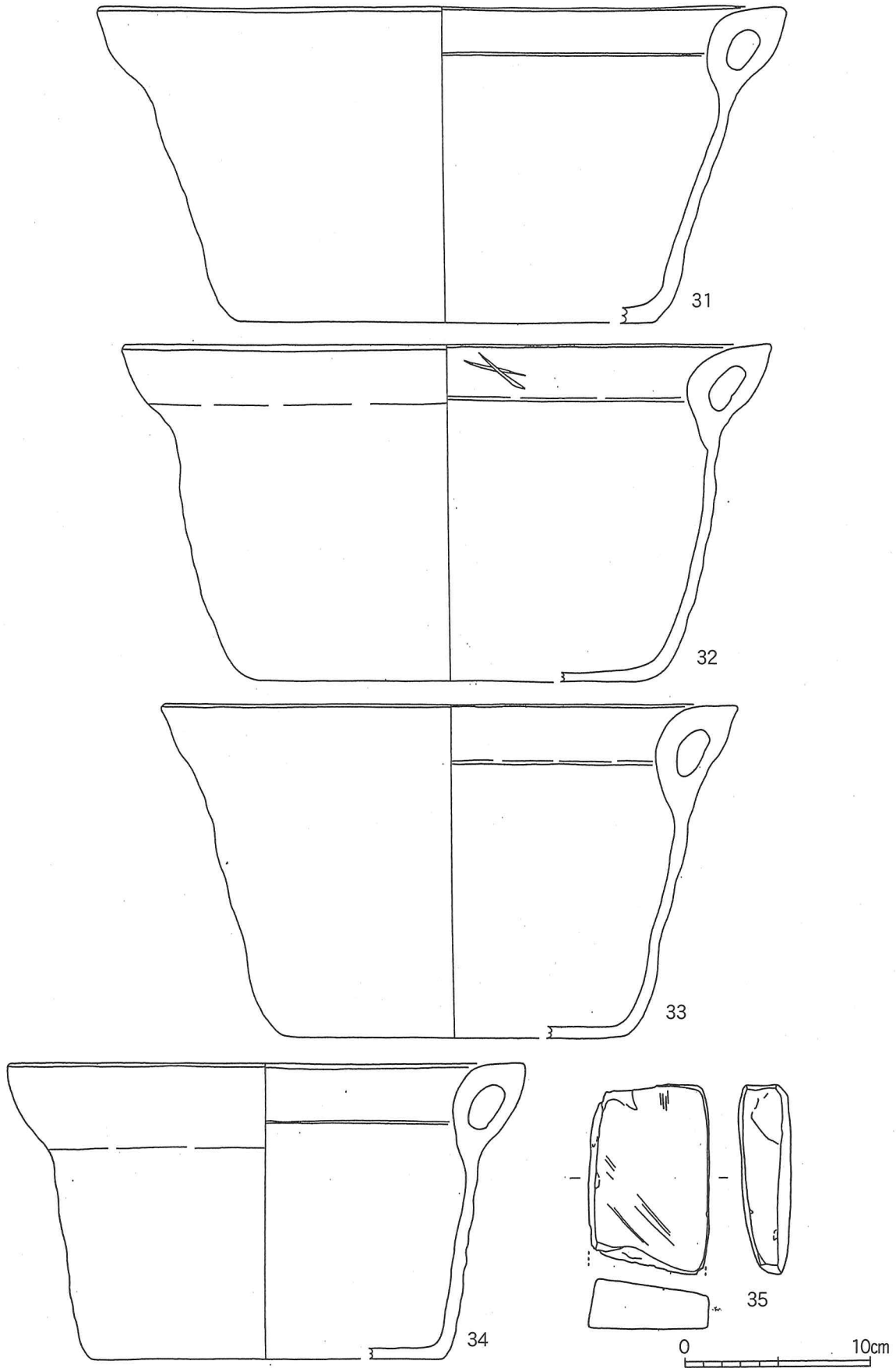
第 28 図 地下式坑出土遺物実測図 (1)



第 29 図 地下式坑出土遺物実測図 (2)



第 30 图 地下式坑出土遺物実測図 (3)



第 3 1 图 地下式坑出土遗物实测图 (4)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------------|----------|----------|----------|--|-------------------------------------|------------------------------|----------------------|----|-------------|------|-------------------------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 1 | 土師器皿 | 7.0 | 1.9 | 4.3 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 底部内面一方向 のナデ。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、輝石多 | 良好 | 地下式坑 02A | 埋土中 | 1/2 残。 |
| 2 | 土師器皿 | 11.3 | 3.4 | 4.5 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り後ナデ。 板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、小石、赤色 スコリア粒、輝石 | 良好 | 地下式坑 02A | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 3 | 内耳土器 | | | | 口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 02A | 埋土中 | 破片。 外面に煤付着。 |
| 4 | 内耳土器 | 34.8 | | | 口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。 | 口縁部と体部との 境の内面に沈線が めぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 02A | 埋土中 | 破片。 |
| 5 | 瀬戸天目 茶碗 | | | | | ロクロ成形。 | 褐色 | 緻密 | 良好 | 地下式坑 02 | 埋土中 | 破片。 内外面鉄釉が かかる。 |
| 6 | 土師器皿 | 10.7 | 3.1 | 4.5 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土中 | 完形。 |
| 7 | 土師器皿 | 11.6 | 3.4 | 4 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土下層 | 1/2 残。 |
| 8 | 土師器皿 | 11.4 | 3.6 | 4.4 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土中 | 完形。 |
| 9 | 土師器皿 | 11.4 | 3.4 | 4.6 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 乳白色 | 赤色スコリア粒、 カクセン石 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土下層 | ほぼ完形。 ST08 から出土 した破片と接合。 |
| 10 | 土師器皿 | 6.7 | 1.9 | 3.5 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 11 | 土師器皿 | 6.2 | 2 | 3.2 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 暗褐色 | 赤色スコリア粒、 カクセン石 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土中層 | 2/3 残。 |
| 12 | 内耳土器 | 37 | | | 口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。 | | | 緻密 | 良好 | 地下式坑 03 | 埋土中 | 破片。 |
| 13 | 土師器皿 | 6.2 | 1.9 | 3.5 | 体部は内湾気味に 立ち上がる。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 褐色 | 赤色スコリア粒、 カクセン石 | 良好 | 地下式坑 04 | 埋土中 | 完形。 |
| 14 | 土師器皿 | 10 | 4.6 | 2.3 | 体部は内湾気味に 立ち上がる。 | ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 04 | 埋土中 | 1/4 残。 内外面口縁部に 油煙が付着。 灯明皿。 |
| 15 | 皿 | 13.8 | 2.7 | 8.6 | | 底部は削り出し 高台。 | 灰オリーブ 色 | 緻密 | 良好 | 地下式坑 09 | 埋土下層 | 内外面軸が付着。 |
| 16 | 土師器皿 | 5.8 | 2.2 | 3 | 体部は外傾気味に 立ち上がる。 | ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕 | 乳白色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中 | 完形。口縁部油 煙が付着。灯明 皿。 |
| 17 | 土師器皿 | 10.8 | 2.9 | 4 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコ リア粒 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中層 | 1/2 残。 |
| 18 | 土師器皿 | 11.5 | 3.2 | 5 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中層 | 1/2 残。 焼色ムラ。 |
| 19 | 土師器皿 | 11.2 | 3.5 | 4.1 | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕 | 乳白色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中層 | ほぼ完形。 |
| 20 | 内耳土器 | 36.6 | 12.2 | 20 | 平底。 口縁端部は平坦で、 体部が外傾気味に 立ち上がる。 | 体部外面斜め方向 のナデ。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中層 | 破片。 |
| 21 | 内耳土器 | 34.4 | 17.2 | -22.4 | 口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。 | 体部内面に沈線 がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中層 | 1/5 残。 外面煤付着。 内耳は3つ。 |
| 22 | 内耳土器 | 33 | | | 口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 白色粒、赤色スコ リア粒 | 良好 | 地下式坑 05 | 埋土中 | 破片。 外面煤付着。 |
| 23 | 砥石 | 長 3.6 | 幅 2.6 | 厚 1.5 | | | | 凝灰岩 | | 地下式坑 05 | 埋土中 | 破片。 外面煤付着。 |
| 24 | 土師器皿 | 12 | (3.5) | (4) | 体部は外傾する。 | ロクロ成形。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコ リア粒、カクセン石 | 良好 | 地下式坑 07 | 埋土中層 | 破片。 |
| 25 | 瀬戸 | | | 7.5 | | ロクロ成形。 回転糸切り。 | 内面暗オリ ーブ色 外面灰オリ ーブ色 | 緻密 | 良好 | 地下式坑 07 | 埋土中層 | 破片。 |

第3表 地下式坑出土遺物観察表(1)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|-----------|----------|----------|--------------------------|---------------------|---------------|-------------|----|--------|------|---|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 26 | 青磁碗 | | | | | | 明緑灰色 | 緻密 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中 | 破片。 |
| 27 | 内耳土器 | 30.7 | 15.9 | 21 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | ほぼ完形。 内耳は3個？ 外面煤が塊で付着。 |
| 28 | 内耳土器 | 35 | 15.6 | 22.2 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | ほぼ完形。 内耳は3個。 外面煤が付着。 |
| 29 | 内耳土器 | 34.5 | 18.6 | 23.5 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、白色粒 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土下層 | ほぼ完形。 内耳は3個。 外面煤が付着。 |
| 30 | 内耳土器 | 32 | 15.1 | 21 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | 1/3 残。 外面煤付着。 |
| 31 | 内耳土器 | 36.4 | 16.7 | 22.2 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | 2/3 残。 内耳は3個？ 外面煤付着。 |
| 32 | 内耳土器 | 34.4 | 17.8 | 20.8 | 平底。口縁部は平坦で体部が内湾気味に立ち上がる。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | 3/4 残。 内耳は3つ。 内面に「×」の線刻あり。 外面煤が塊で付着。 |
| 33 | 内耳土器 | 30.4 | 17.5 | 18.1 | 口縁端部は平坦で、体部が外傾する。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | 2/3 残。 外面煤が塊に付着。 |
| 34 | 内耳土器 | 27.2 | 15.6 | 18.6 | 平底。口縁部は平坦で体部が直立気味に立ち上がる。 | 体部内面に沈線がめぐる。外面指おさえ。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、小石 | 良好 | 地下式坑07 | 埋土中層 | 2/3 残。 外面煤が塊に付着。 |
| 35 | 砥石 | 長 10.1 | 幅 6.4 | 厚 2.6 | | | | 凝灰岩 | | 地下式坑07 | 埋土中 | 使用痕あり。 |

第4表 地下式坑出土遺物観察表(2)

4 井戸跡

井戸跡は、第1次調査A区に2基、C区に5基、第4次調査A区に1基、B区に7基の計15基が確認された。

SE01A

調査区 I-A区。位置 C-22北東。平面形 円形。規模 東西0.74m×南北0.74m。深さ 2.6m。遺物 無。

SE02A

調査区 I-A区。位置 B-22北。平面形 円形。規模 東西0.62m×南北0.6m。深さ 2.6m。遺物 かわらけ1点、小皿1点、碗2点、灯明皿1点、壺1点、木片。

SE03A

調査区 I-C区。位置 B-21付近。平面形 円形。規模 東西1.1m×南北0.8m。深さ 2.5m。遺物 無。備考 SD09A、SK115Aに切られる。

SE04A

調査区 I-C区。位置 B-21北西。平面形 円形。規模 東西0.7m×南北0.6m。深さ 2.1m。遺物 無。備考 ST01Aを切る。

SE05A

調査区 I-C区。位置 B-21南。平面形 円形。規模 東西2.3m×南北2.1m。深さ 2.7m。遺物 内耳土器2点。備考 SK72A、SK86Aに切られる。

SE06A

調査区 I-C区。位置 B-21南西。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.2m。深さ 2.8m。遺物 内耳土器1点。備考 上層に川原石を多く含む。

SE07A

調査区 I-C区。位置 B-21南西。平面形 円形。規模 東西1.1m×南北0.9m。深さ 不明。遺物 無。備考 SK84Aに切られる。未掘。

SE01

調査区 IV-A区。位置 D-10北東。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.75m。深さ 6.1m。遺物 染付け碗1点、高台坏1点、砥石1点、硯1点、磨石2点、石臼2点、古銭（寛永通宝約60枚）、木片 備考 東西方向に足掛け穴を有する。

SE02

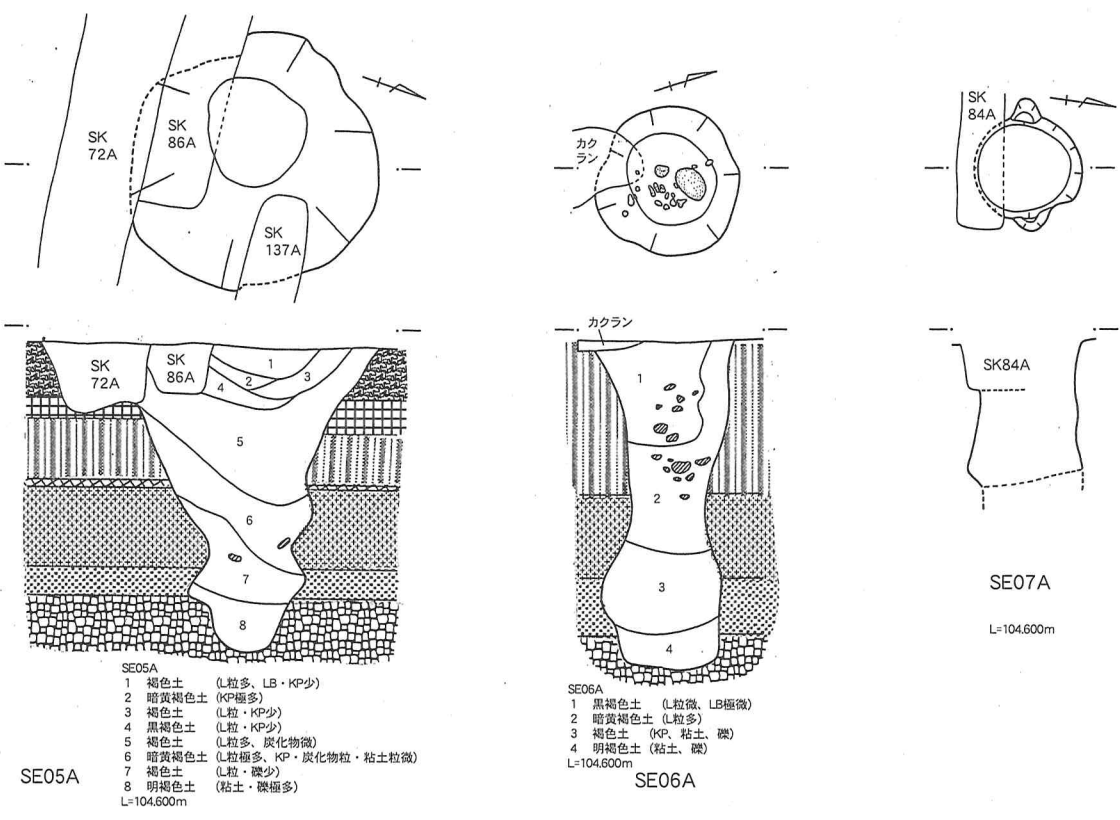
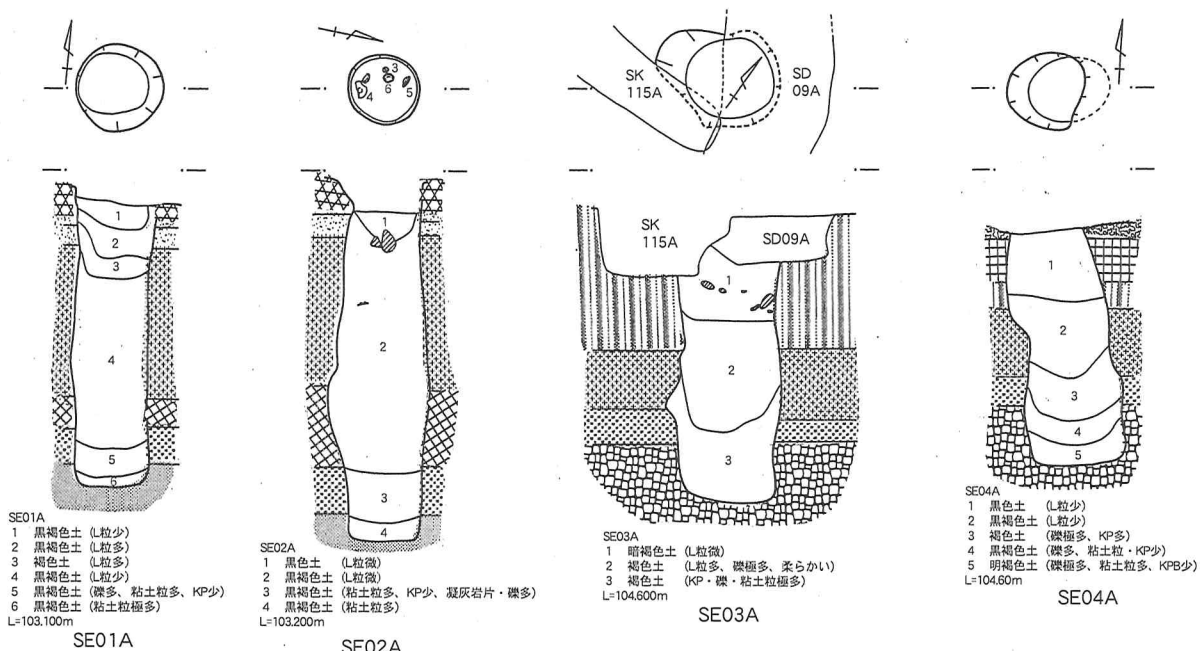
調査区 IV-B区。位置 C-19南。平面形 円形。規模 東西1.6m×南北1.4m。深さ 4.3m。遺物 かわらけ1点、砥石1点、石鉢1点。備考 SD14を切る。

SE03

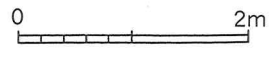
調査区 IV-B区。位置 C-19北西。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.1m。深さ 4.8m。遺物 かわらけ1点、内耳土器1点。備考 上層より川原石出土。

SE04

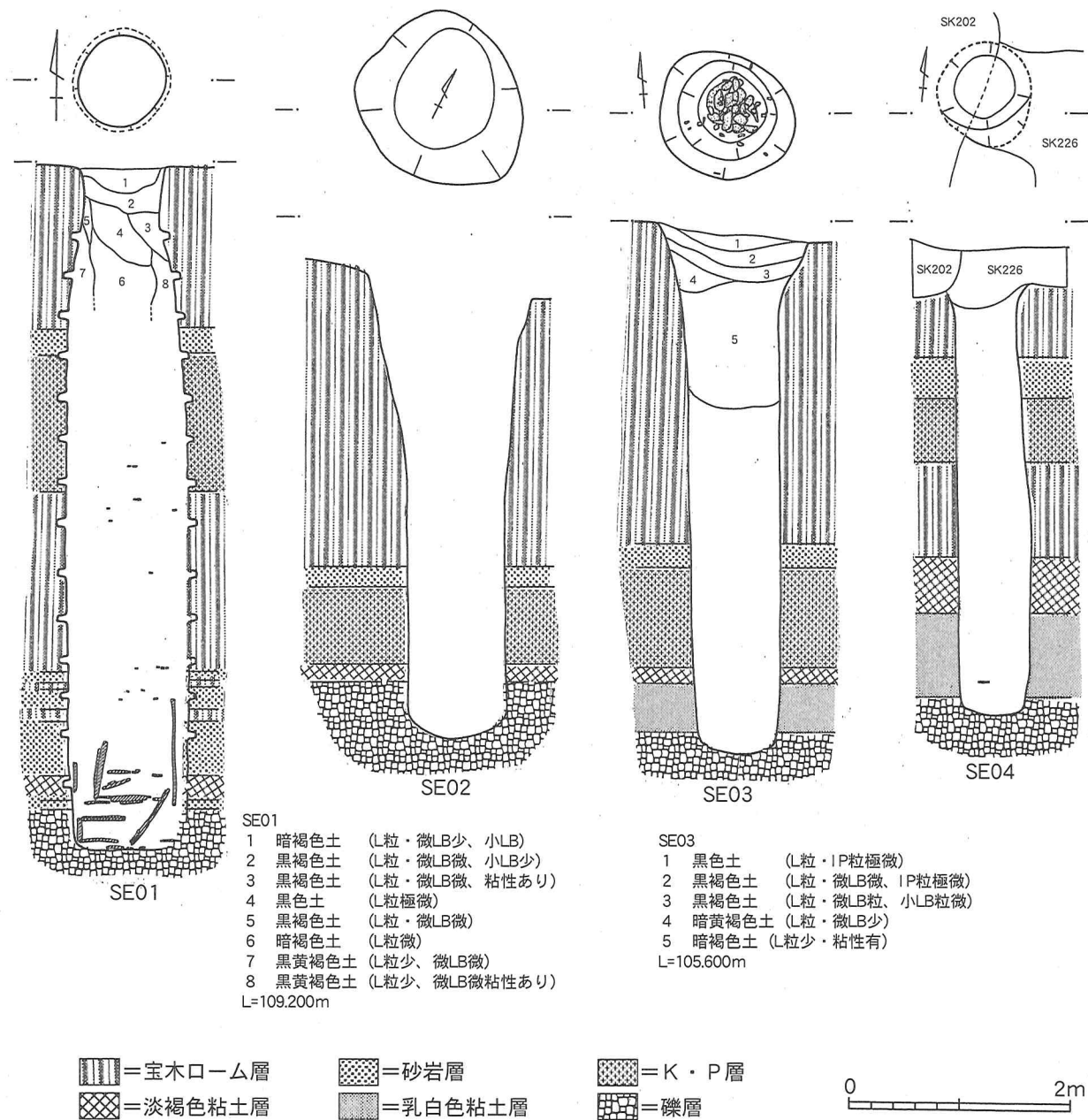
調査区 IV-B区。位置 C-17南。平面形 円形。規模 東西0.92m×南北0.86m。深さ 4.4m。遺物 かわらけ1点、播鉢1点。備考 SK202、SK226に切られる。南北方向に足掛け穴を有する。



| | | | | |
|----------------|-------------|------------|------------|------------|
| ⊠ = ローム 2 次堆積層 | ▨ = 砂堆積層 | ▧ = K・P 層 | ▩ = 淡褐色粘土層 | ▪ = 乳白色粘土層 |
| ▩ = 砂岩層 | ▨ = 礫層 | ▧ = 田原ローム層 | ▩ = 宝木ローム層 | |
| ▩ = ブラックバンド | ▩ = K・P 変成層 | | | |



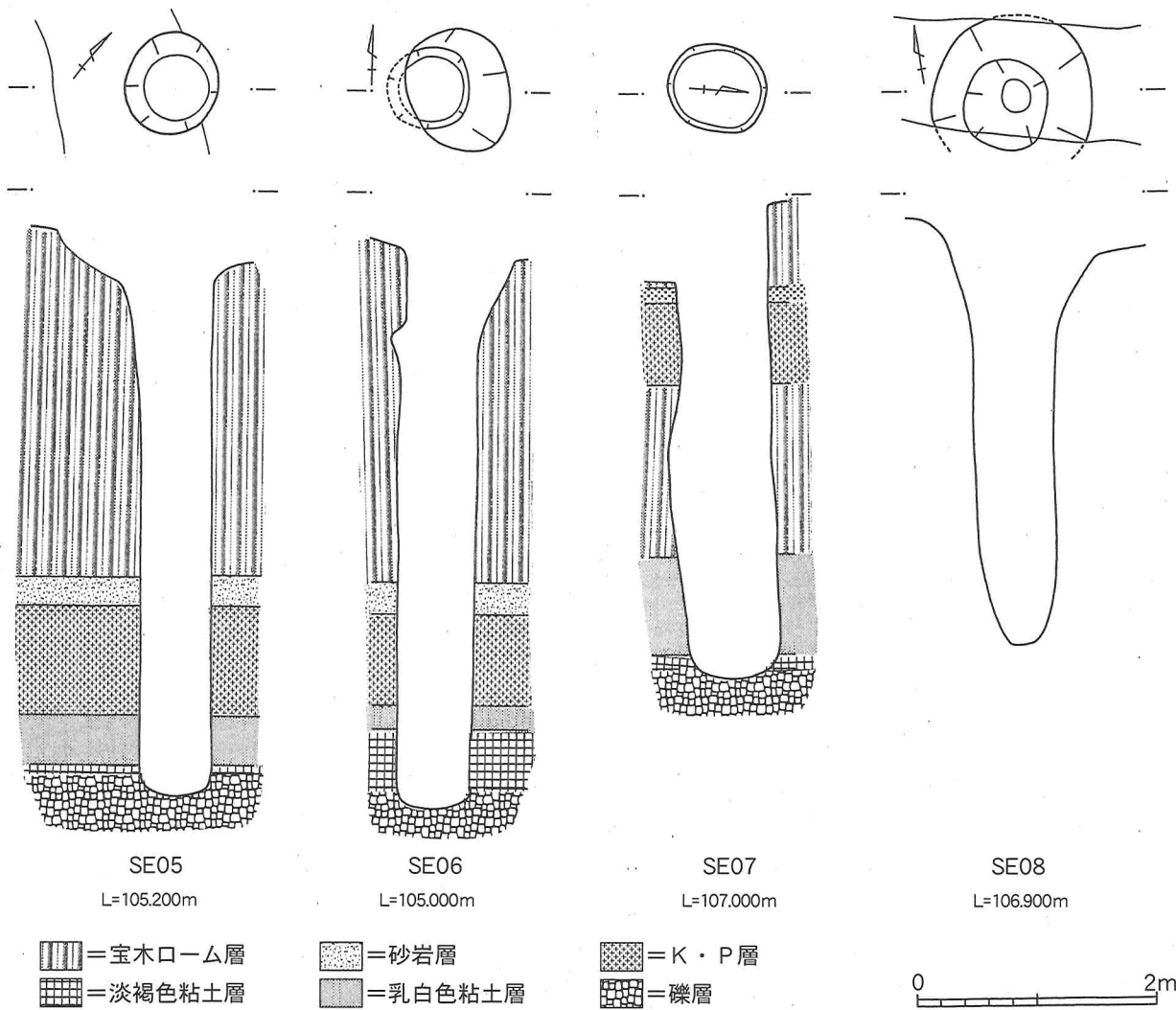
第 32 図 SE 01 A ~ 07 A 平・断面図



SE01
 1 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB)
 2 黒褐色土 (L粒・微LB微、小LB少)
 3 黒褐色土 (L粒・微LB微、粘性あり)
 4 黒色土 (L粒極微)
 5 黒褐色土 (L粒・微LB微)
 6 暗褐色土 (L粒微)
 7 黒黄褐色土 (L粒少、微LB微)
 8 黒黄褐色土 (L粒少、微LB微粘性あり)
 L=109.200m

SE03
 1 黒色土 (L粒・IP粒極微)
 2 黒褐色土 (L粒・微LB微、IP粒極微)
 3 黒褐色土 (L粒・微LB粒、小LB粒微)
 4 暗黄褐色土 (L粒・微LB少)
 5 暗褐色土 (L粒少・粘性有)
 L=105.600m

第 33 図 SE 01 ~ 04 平・断面図



第34図 SE05～08平・断面図

SE05

調査区 IV-B区。位置 C-19南西。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.8m。深さ 4.7m。
遺物 石臼1点。備考 SD14に切られる。

SE06

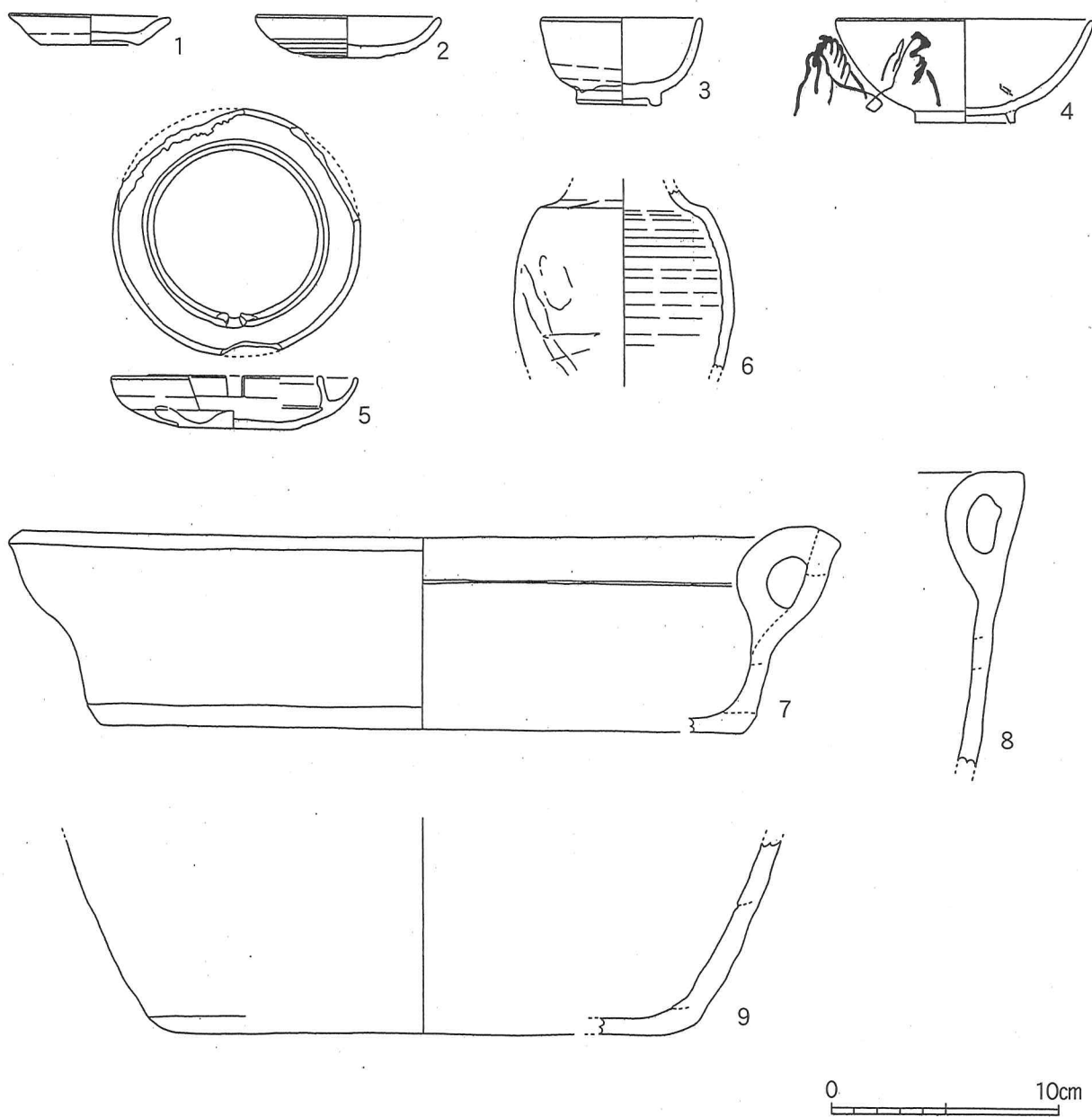
調査区 IV-B区。位置 C-19南西。平面形 円形。規模 東西1.0m×南北0.8m。深さ 4.7m。
遺物 染付け碗1点。

SE07

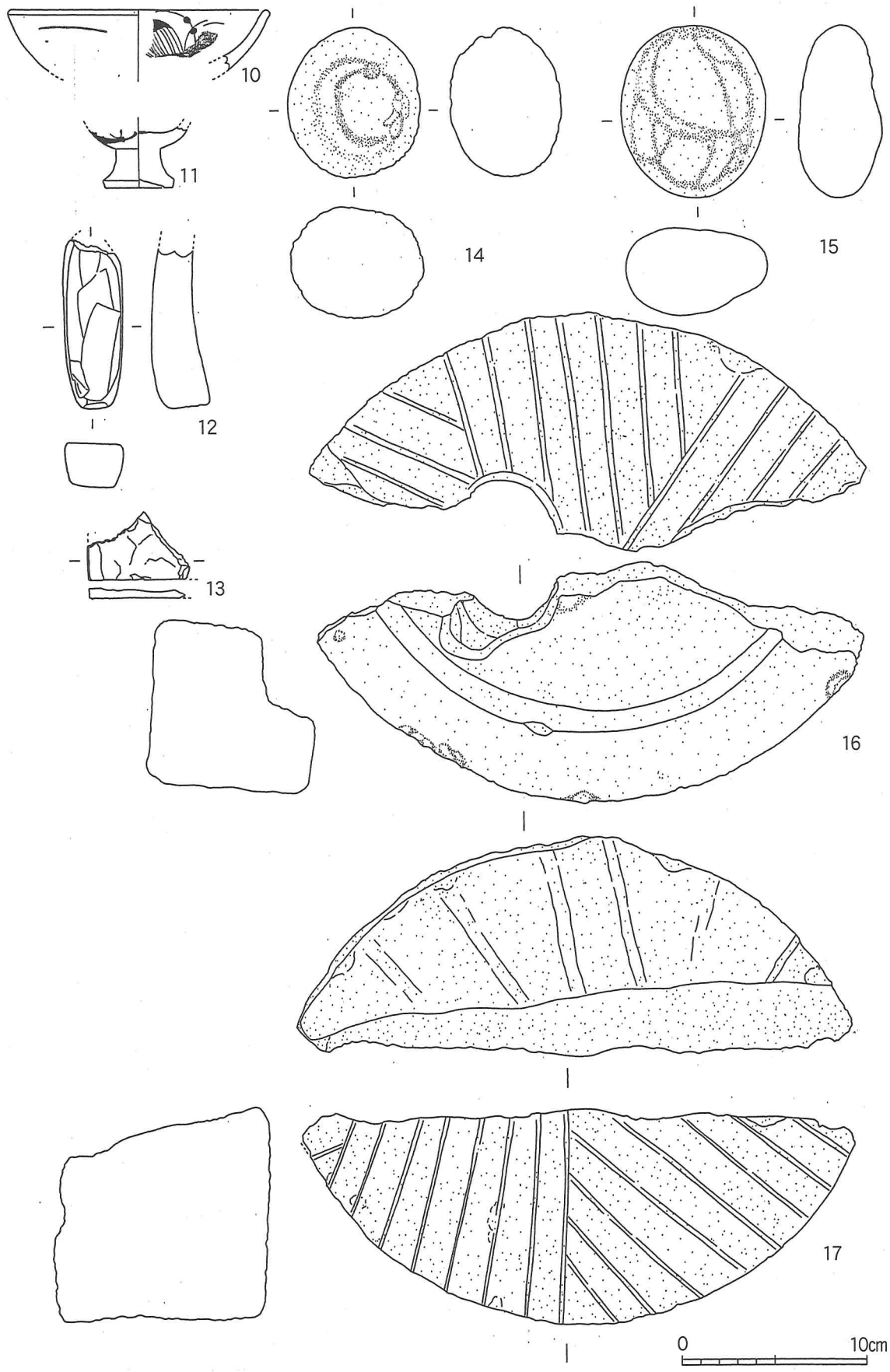
調査区 IV-B区。位置 C-15東。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.7m。深さ 4.0m。遺物 無。

SE08

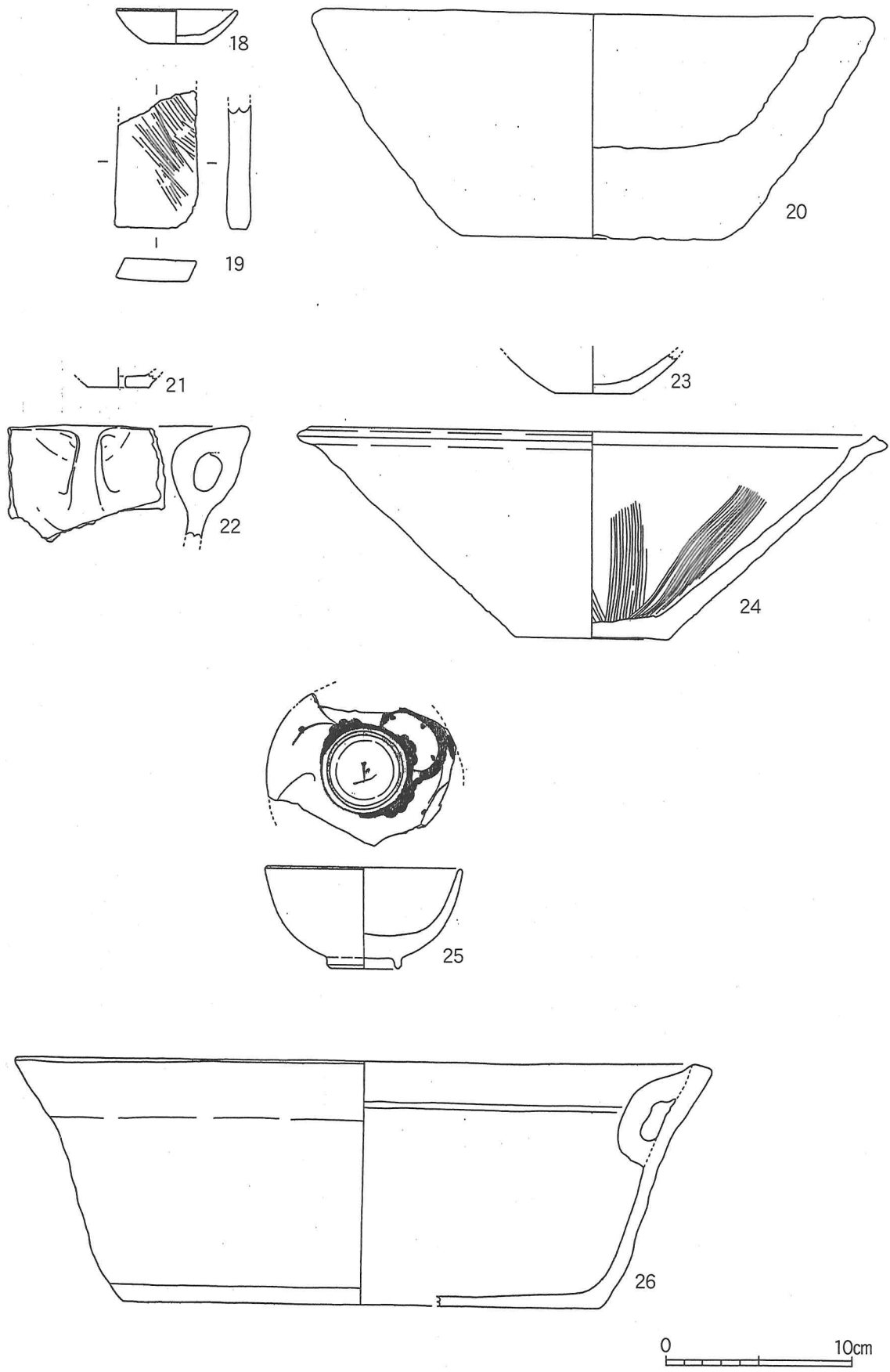
調査区 IV-B区。位置 C-17南東。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.3m。深さ 3.5m。
遺物 内耳土器1点。備考 断面が円錐状を呈する。



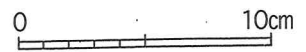
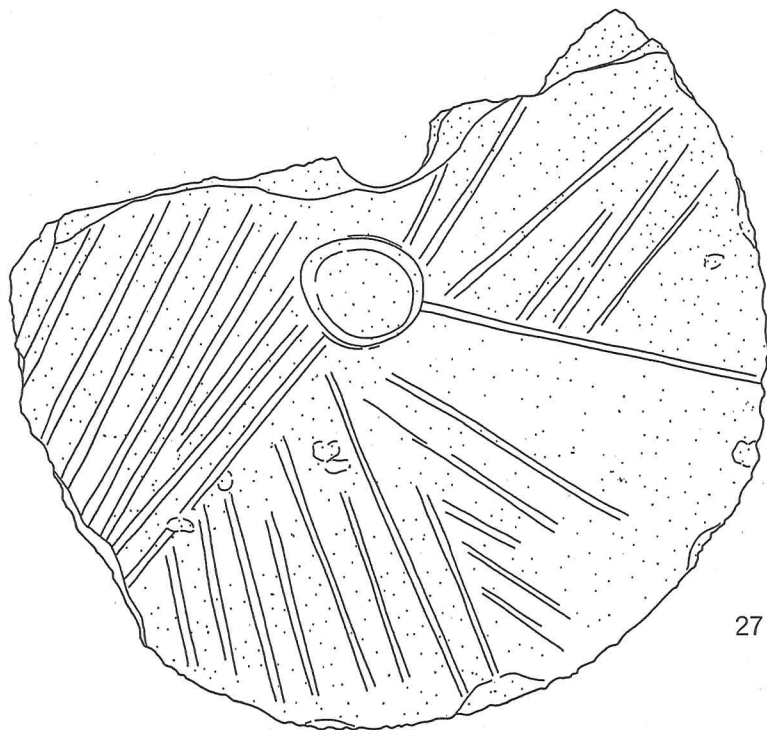
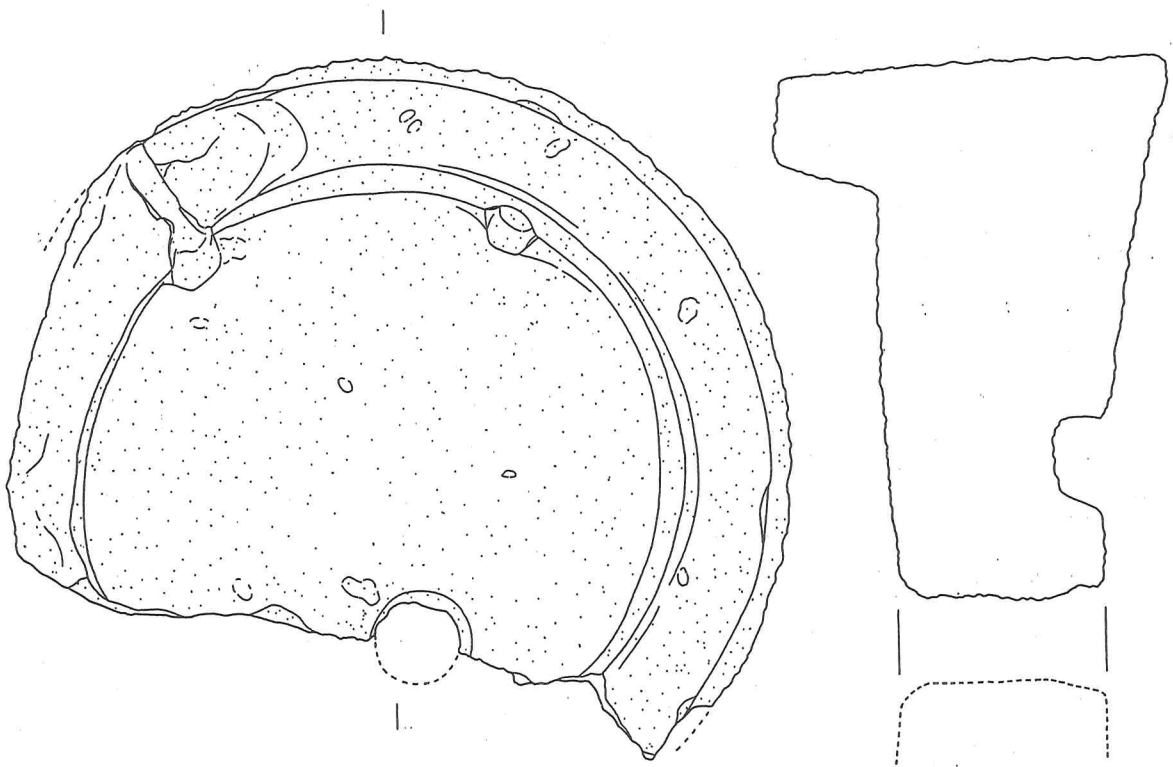
第 35 図 井戸出土遺物実測図(1)



第 36 図 井戸出土遺物実測図(2)



第 37 図 井戸出土遺物実測図(3)



第 38 図 井戸出土遺物実測図(4)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|---------|-------|--------|--------------------------|--------------------|----------------|------------------|----|-------|------|-------------------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 1 | 土師器皿 | 7.1 | 1.3 | 4.3 | 上げ底で、口縁部が外反する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 暗赤褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 不良 | SE02A | 埋土中 | 完形。口縁部に煤付着。灯明皿か？ |
| 2 | 丸皿 | 8.0 | 1.8 | 2.8 | 体部が内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。 | 褐色 | 緻密 | 良好 | SE02A | 埋土上層 | 1/2 残。口縁部に煤が付着。灯明皿。内外面に釉がかかる。 |
| 3 | 瀬戸小碗 | 7.15 | 3.8 | 3.75 | 底部は削り出し高台。 | ロクロ成形。 | 暗黄色 | 緻密 | 良好 | SE02A | 埋土中層 | ほぼ完形。口縁部に油煙付着。 |
| 4 | 染付丸碗 | 11.2 | 4.6 | 4.4 | 短い高台を付す。 | ロクロ成形。 | 明オリープ灰色 | 緻密 | 良好 | SE02A | 埋土中層 | 3/4 残。内面に重ね焼きした痕跡あり。 |
| 5 | 灯明受皿 | 10.7 | 2.35 | 5.0 | 体部は大きく開き、内面に芯を置く突帯が巡る。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 暗赤褐色 | 緻密 | 良好 | SE02A | 埋土中層 | 3/4 残。内面に油煙付着。 |
| 6 | 壺 | | | | | ロクロ成形。 | 灰オリープ色 | 緻密 | 良好 | SE02A | 埋土上層 | 破片。内外面の頸部に釉がかかる。 |
| 7 | 内耳土器 | (36.4) | 9.1 | 28.0 | 平底。体部が浅く外傾気味に立ち上がる。 | | 内面暗褐色 外面黒色 | 緻密 | 良好 | SE05A | 埋土中 | 破片。内耳は4つか？ |
| 8 | 内耳土器 | | | | 口縁端部は平坦。 | | 内面赤褐色 外面暗褐色 | 砂粒 | 良好 | SE05A | 埋土中 | 破片。外面に煤が塊で付着。 |
| 9 | 内耳土器 | | | (22.0) | 平底。体部が外傾気味に立ち上がる。 | | 暗褐色 | 砂粒 | 良好 | SE06A | 埋土中 | 破片。外面に煤付着。 |
| 10 | 染付け碗 | 14.0 | | | 体部が内湾気味に立ち上がる。 | | 灰白色 | 緻密 | 良好 | SE01 | 埋土中 | 破片。 |
| 11 | 仏飯器 | | | 3.6 | | | 灰色 | 緻密 | 良好 | SE01 | 埋土中 | 破片。 |
| 12 | 砥石 | 長 8.9 | 幅 3.1 | 厚 2.7 | | | | 凝灰岩 | | SE01 | 埋土中 | 破片。 |
| 13 | 硯 | | | | | | | | | SE01 | 埋土中 | 破片。 |
| 14 | 磨石 | 長 7.9 | 幅 7.1 | 厚 5.9 | 重 (g) 345 | | | 安山岩 | | SE01 | | |
| 15 | 磨石 | 長 9.2 | 幅 7.7 | 厚 4.5 | 重 (g) 410 | | | 安山岩 | | SE01 | | |
| 16 | 石臼 | | 8.7 | | | | | | | SE01 | 埋土中 | |
| 17 | 石臼 | | 11.2 | | 両面に溝あり。 | | | | | SE01 | 埋土中 | |
| 18 | 土師器皿 | 6.4 | 1.8 | 3.0 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | SE02 | 埋土中 | 1/2 残。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 19 | 砥石 | 長 7.2 | 幅 4.4 | 厚 1.3 | | | | 凝灰岩 | | SE02 | 埋土中 | 刃先が波状の使用痕あり。 |
| 20 | 石鉢 | 30.0 | 11.9 | 14.0 | 逆台形状。 | | | | | SE02 | 埋土中 | 1/5 残。 |
| 21 | 土師器皿 | | | 3.3 | 底部に透孔があり。 | 回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SE03 | 埋土中 | 破片。 |
| 22 | 内耳土器 | | | | | | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SE03 | 埋土中 | 破片。外面煤が付着。 |
| 23 | 土師器皿 | | | 4.0 | 平底。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SE04 | 埋土中 | 破片。油煙付着。灯明皿。 |
| 24 | 播鉢 | 31.4 | 10.9 | 8.2 | 内面に11本1組の条線。 | 回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SE04 | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 25 | 染付丸碗 | 10.4 | 5.4 | 3.6 | 高台を付す。 | | 白色 | 緻密 | 良好 | SE06 | 埋土中 | 破片。 |
| 26 | 内耳土器 | 36.6 | 12.8 | 25.2 | 平底。口縁部は平坦で体部が外傾気味に立ち上がる。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面淡褐色 外面暗褐色 | 砂粒、金雲母 | 良好 | SE08 | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 27 | 石臼 | 32.0 | 15.7 | 31.0 | 底部に孔がある。 | 溝が細かい。 | | | | SE05 | 埋土中 | 2/3 残。 |

第5表 井戸出土遺物観察表

5 溝状遺構

溝状遺構は、I-A区で4条、I-B区で2条、I-C区で3条が確認された。

SD 01 A

調査区 I-A区。長さ 約20mを確認。上幅 3.2m。下幅 1.4～3.1m。深さ 0.3～0.4m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 02 A、SD 03 Aと切り合う。

SD 02 A

調査区 I-A区。長さ 約9mを確認。上幅 1.0～1.1m。深さ 0.8～1.0m。深さ 0.1～0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 01 A、SD 03 Aと切り合う。

SD 03 A

調査区 I-A区。長さ 約14mを確認。上幅 1.1～2.2m 深さ 0.7～1.2m。深さ 1.0～1.2m。埋土状況 自然堆積。中層で川原石が多く出土。遺物 かわらけ9点、内耳土器1点、磨石1点。備考 SD 02 Aに切られ、地下式坑 01 A、SD 04 Aを切る。

SD 04 A

調査区 I-A区。長さ 約5mを確認。上幅 0.4～0.6m。下幅 0.4m。深さ 0.8～1.0m。埋土状況 自然堆積。中層で川原石が多く出土。遺物 かわらけ11点。備考 SD 02 A、SD 03 Aに切られ、地下式坑 01 Aを切る。

SD 05 A

調査区 I-B区。長さ 約30mを確認。上幅 1.6～2.1m 下幅 0.3～0.5m。深さ 0.6～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点。備考 SD 08 Aを切る。

SD 06 A

調査区 I-C区。長さ 約13mを確認。上幅 0.9～1.5m 下幅 0.3～0.5m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 ST 04 Aを切る。

SD 07 A

調査区 I-C区。長さ 約15mを確認。上幅 2.2m 下幅 0.5m。深さ 0.1～1.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ13点。備考 東側が調査区外。

SD 08 A

調査区 I-B区。長さ 約20mを確認。上幅 推定1.0m 下幅 0.15～0.2m。深さ 0.4m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 05 Aに切られる。

SD 09 A

調査区 I-C区。長さ 約25mを確認。上幅 0.5～1.5m 下幅 0.3～1.0m。深さ 0.1～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点。備考 ST 01 A、SK 122 A、SK 141 A、SE 03 Aを切る。

SD 01

調査区 IV-D区。長さ 約10mを確認。上幅 1.2～1.9m 下幅 0.4～0.8m。深さ 0.5～0.6m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ2点。備考 SD 02 と切り合う。

SD 02

調査区 IV-D区。長さ 約10mを確認。上幅 1.5～2.0m 下幅 0.8～1.5m。深さ 0.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 2号墳の周溝、SD 04 を切り、SD 01 と切り合う。

SD 04

調査区 IV-A・D区、III-A区。長さ 約60mを確認。上幅 1.6～4.0m 下幅 0.2～2.4m。深さ 0.4～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 常滑甕1点。備考 SD 02、SD 11、SK 83 に切られ、SD 10、SK 78、SK 82、SK 98 を切る。

SD 05

調査区 III-B区。長さ 約10mを確認。上幅 不明。下幅 不明。深さ 0.2～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SK 83 と切り合う。

SD 06

調査区 III-B区。長さ 約10mを確認。上幅 0.5m。下幅 0.4m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SI 03 を切る。

SD 07

調査区 III-B区。長さ 約16mを確認。上幅 0.4～1.9m。下幅 0.2～1.5m。深さ 0.3～0.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ7点。備考 SD 08、SD 09、SI 05 を切る。

SD 08

調査区 III-B区。長さ 約3mを確認。上幅 0.4m。下幅 0.3m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 07 に切られる。

SD 09

調査区 III-B区。長さ 約15mを確認。上幅 0.7～0.8m。下幅 0.2～0.4m。深さ 0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SK 54、SI 04 を切る。

SD 10

調査区 IV-A区。長さ 約17mを確認。上幅 2.5～2.8m。下幅 0.2～0.6m。深さ 0.8～1.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 砥石1点。備考 SD 04、SD 11 に切られる。

SD 11

調査区 IV-A区。長さ 約40mを確認。上幅 0.8～1.9m。下幅 0.2～0.6m。深さ 0.2～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 砥石1点。備考 SD 10 を切る。

SD 12

調査区 IV-A区。長さ 約7mを確認。上幅 0.5m。下幅 0.3m。深さ 0.1m。埋土状況 自然堆積。遺物 キセル1点。

SD 14

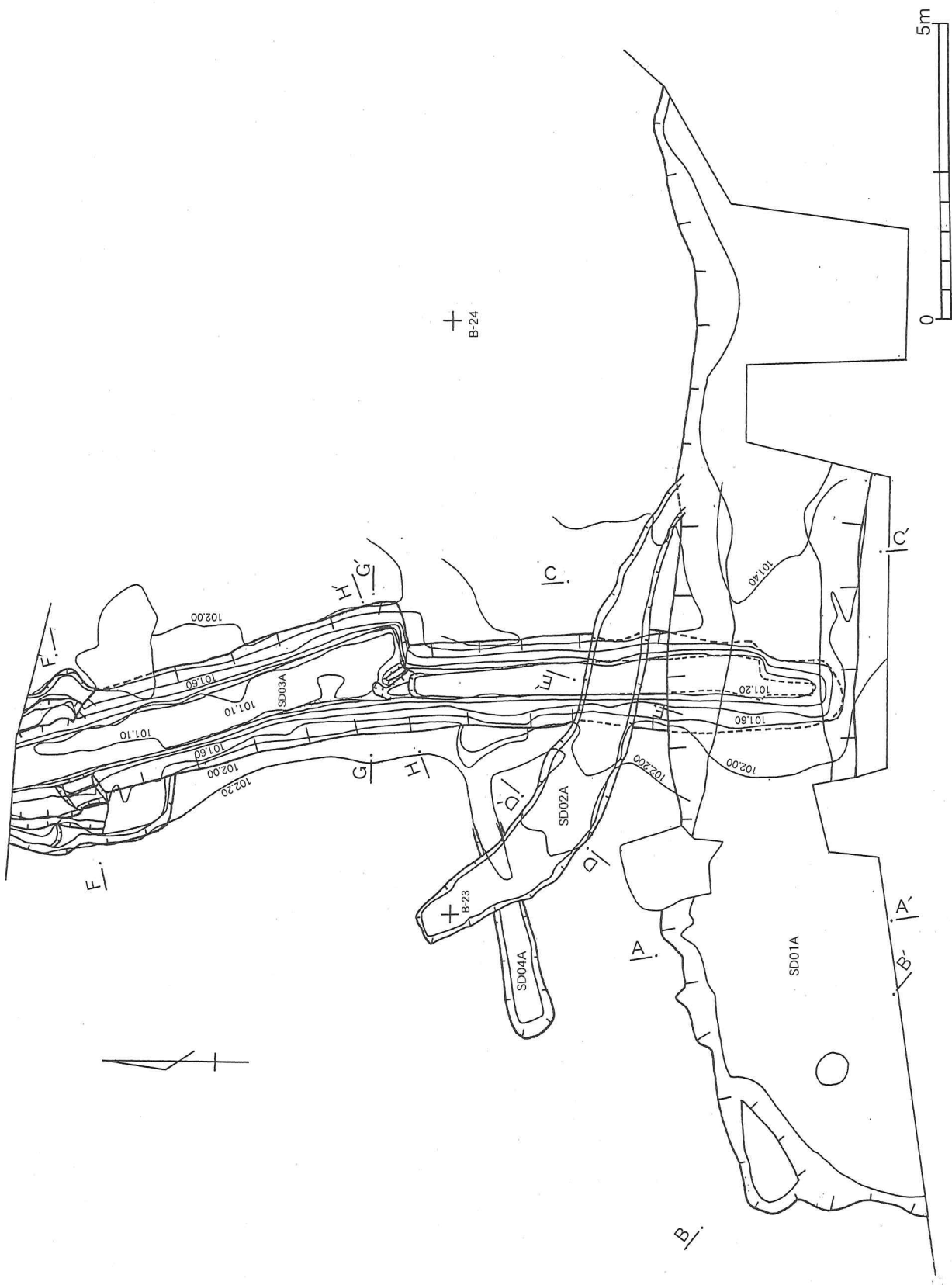
調査区 IV-B区。長さ 約23mを確認。上幅 0.7～1.2m。下幅 0.4～0.8m。深さ 0.1～0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ2点、陶器碗1点。備考 SK 188 に切られ、SK 189 を切る。

SD 15

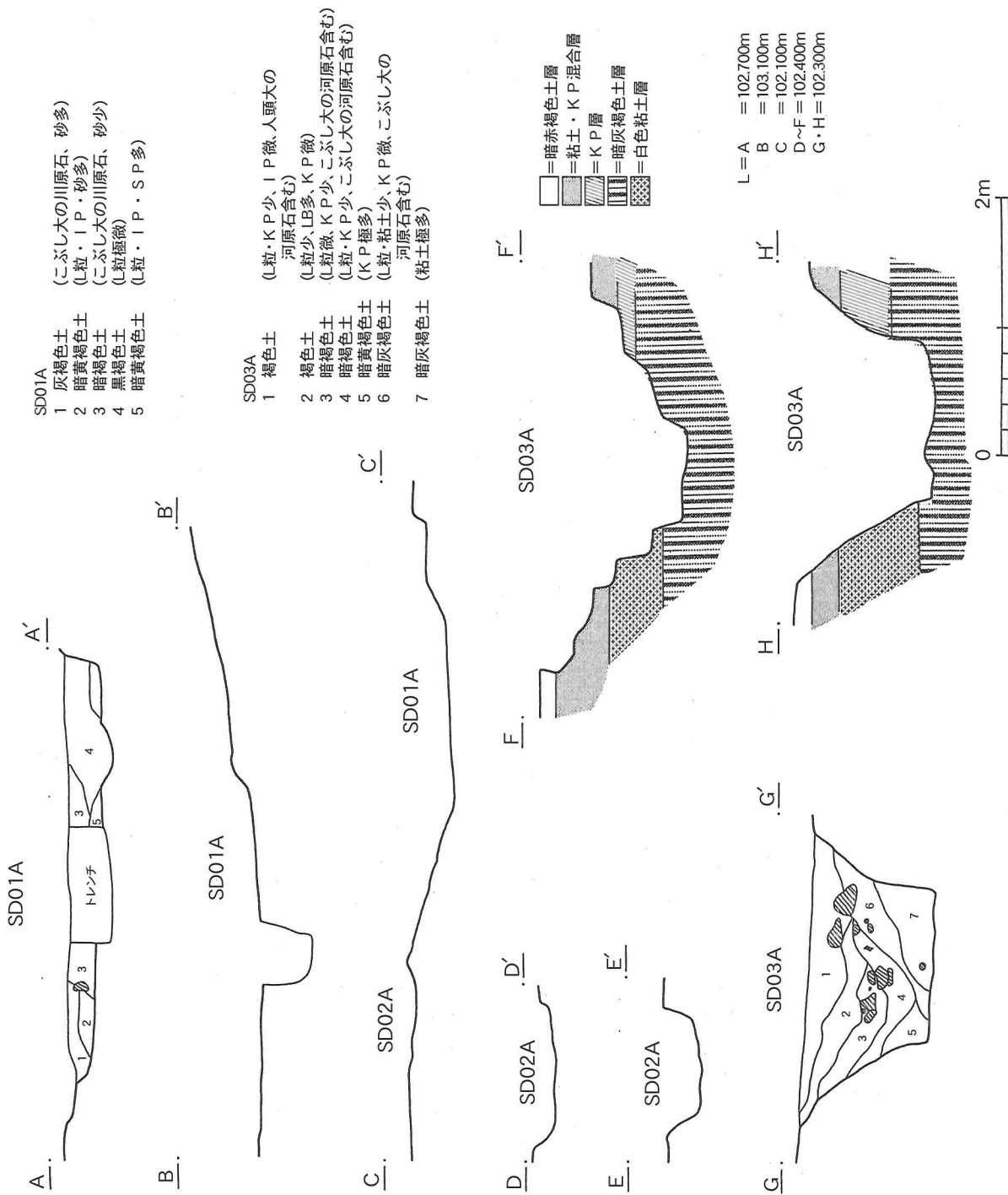
調査区 IV-B区。長さ 約15mを確認。上幅 1.2～2.0m。下幅 0.8～1.8m。深さ 0.2～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点、陶器碗1点、砥石1点。備考 SK 171、SK 172 を切り、SK 127、SK 128、SK 113 に切られる。

SD 16

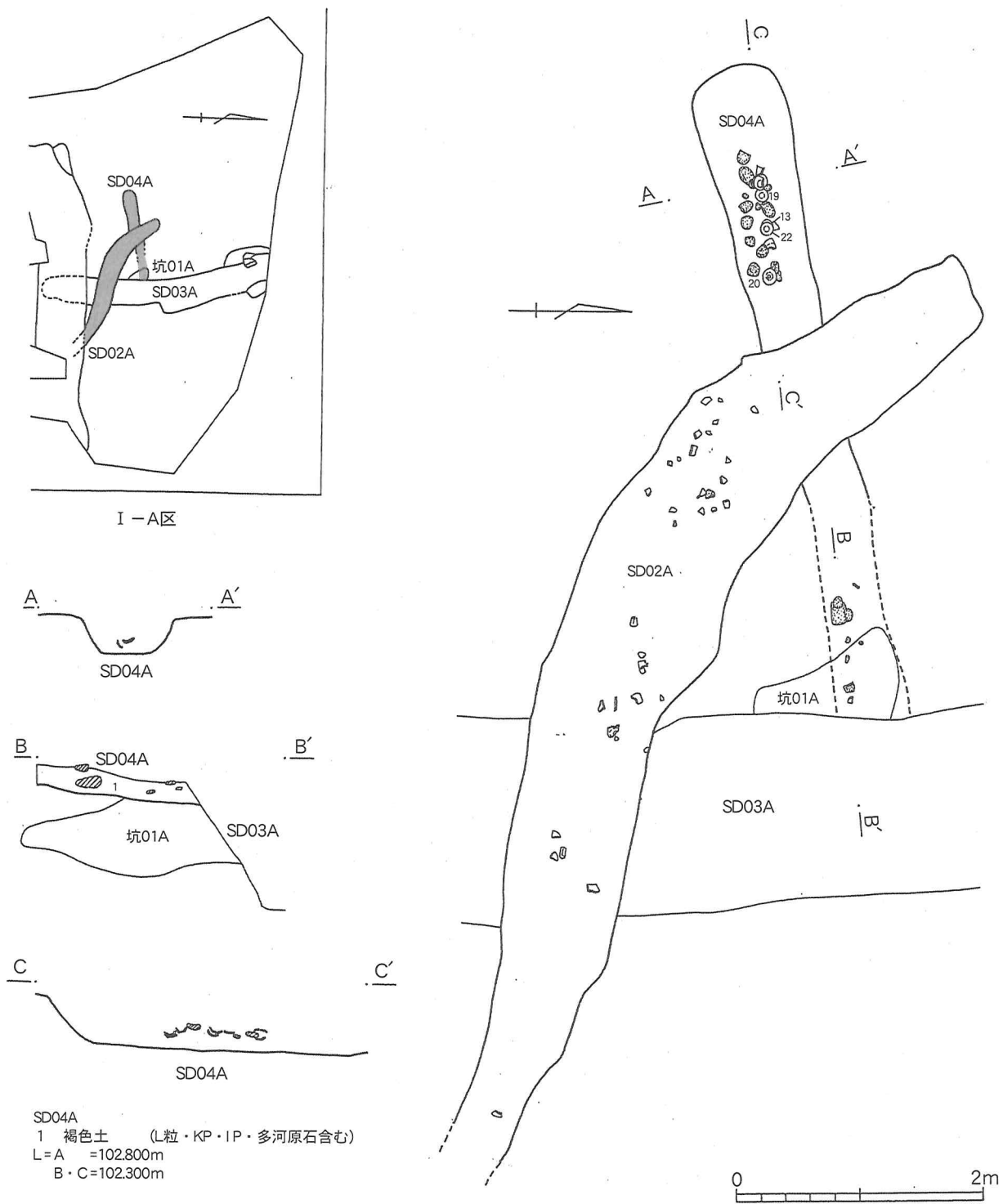
調査区 IV-B区。長さ 約4mを確認。上幅 1.2m。下幅 0.2m。深さ 0.9m。埋土状況 自然堆積。遺物 内耳土器1点。備考 SK 177 を切り、SK 180 に切られる。



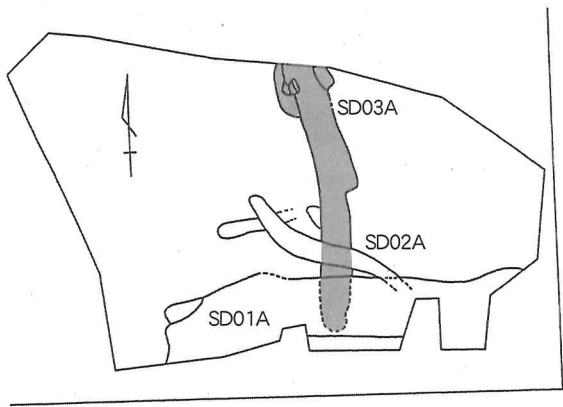
第 39 图 I-A 区 S D 平面图



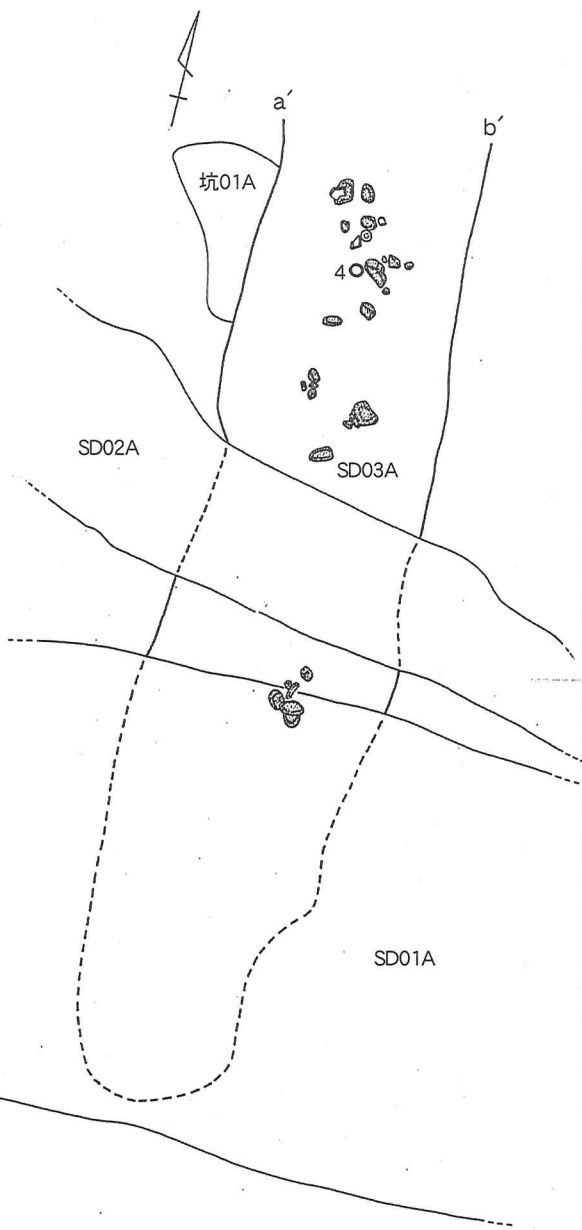
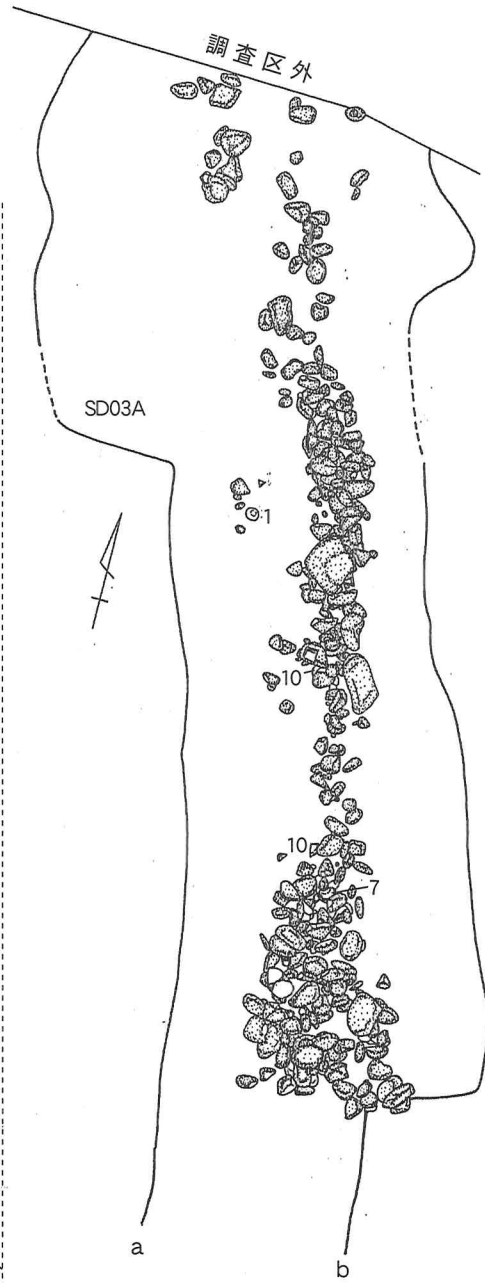
第 40 図 I-A 区 S D 断面図



第 41 图 I-A区SD 0 2 A・0 4 A遺物平・断面图

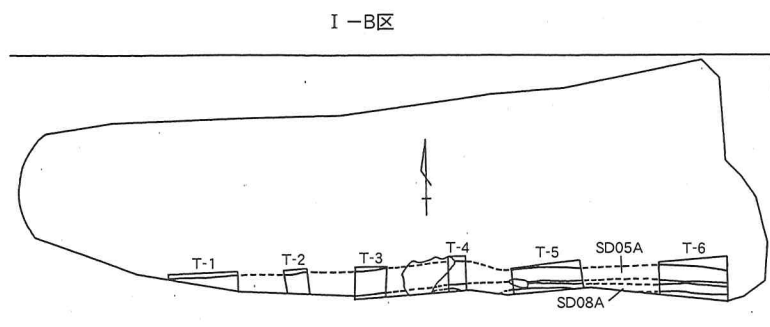
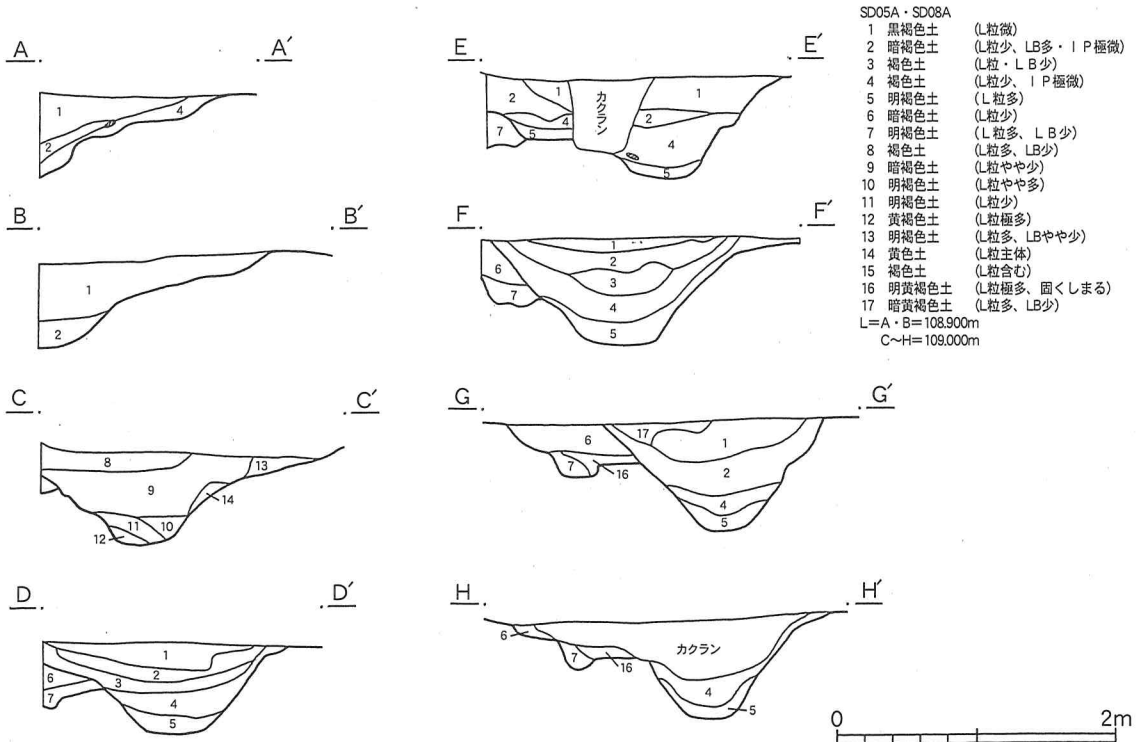
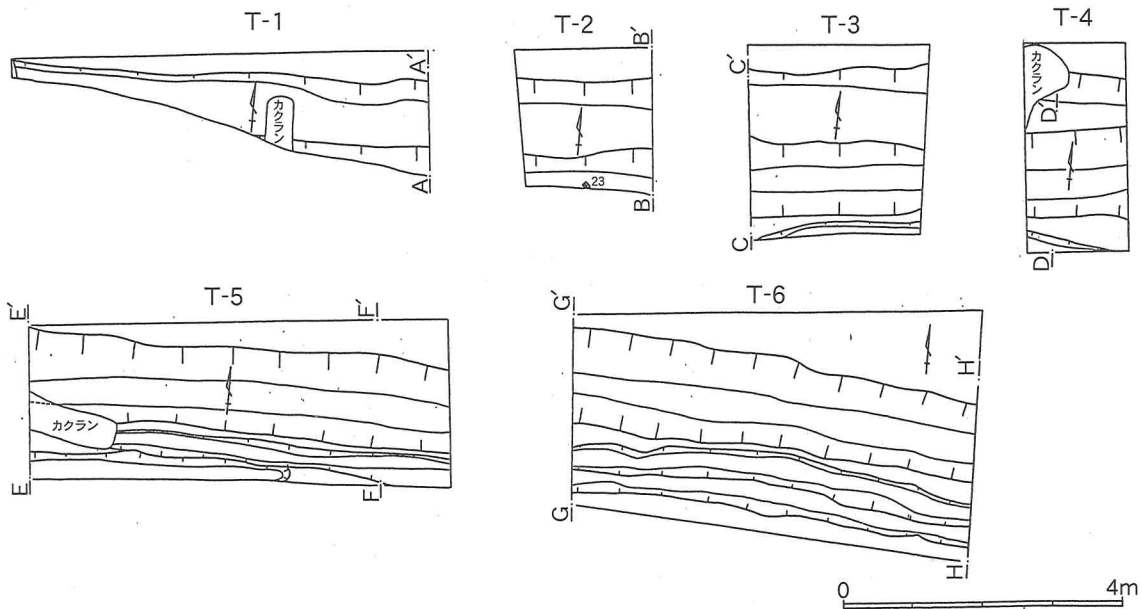


I-A区

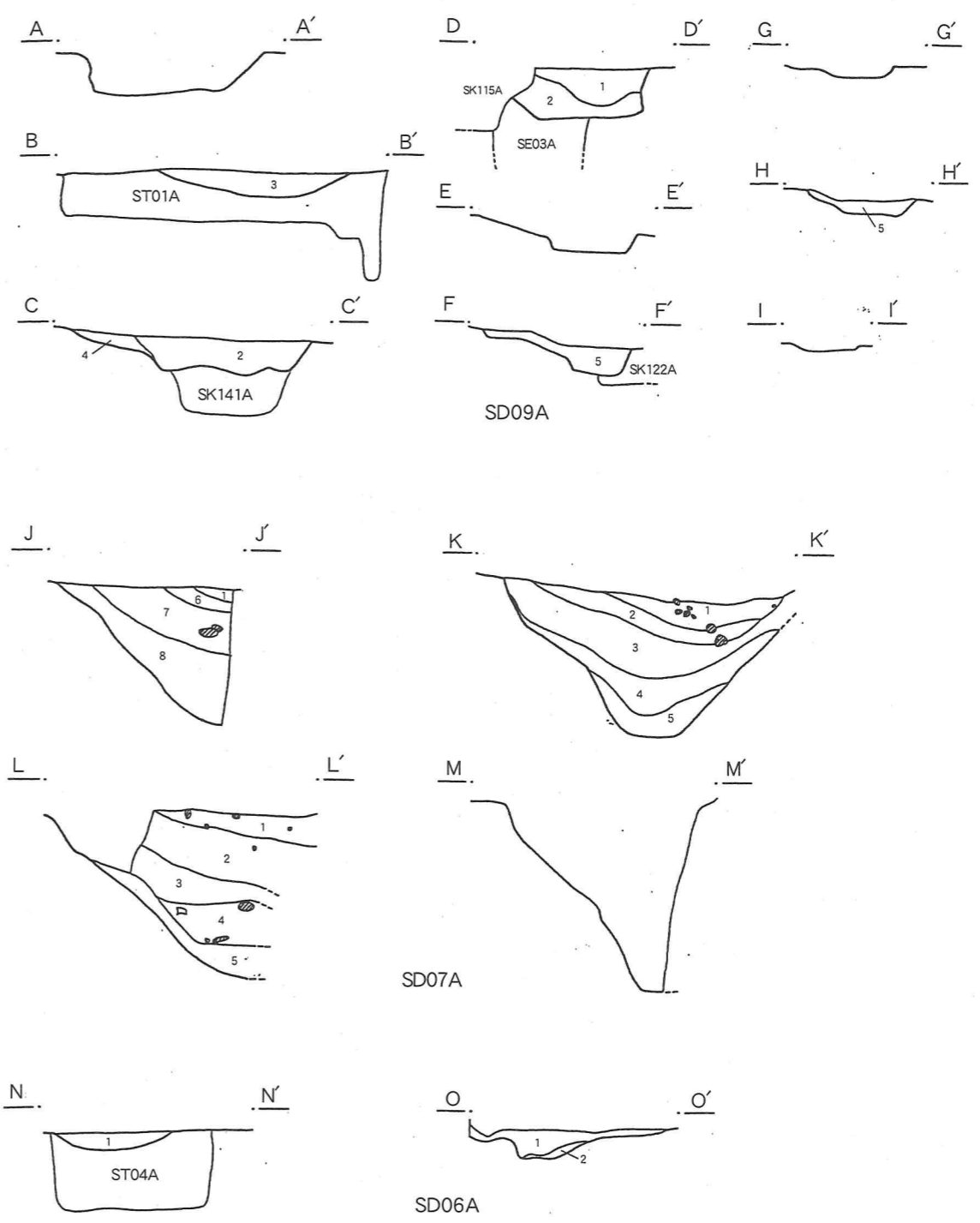
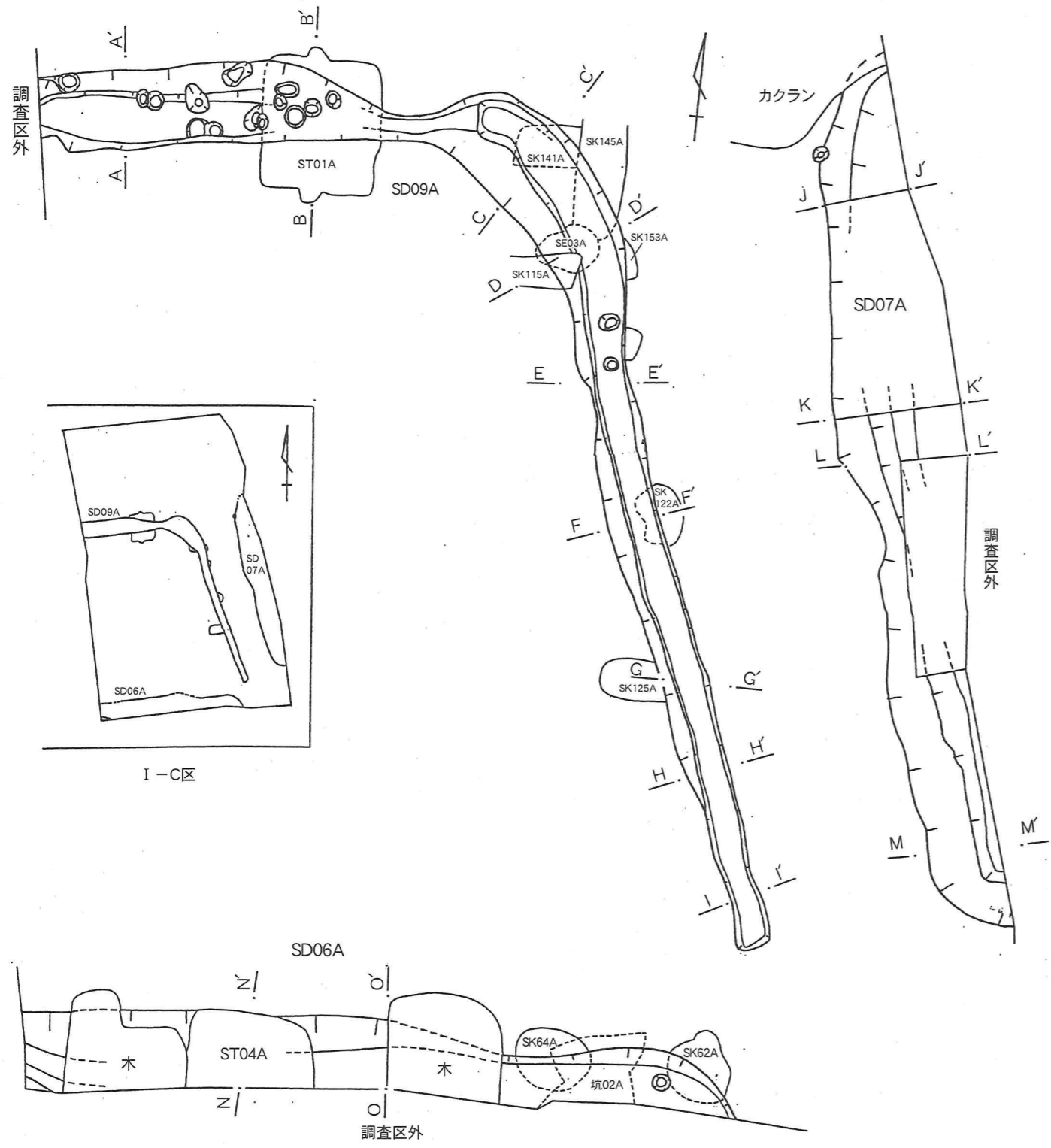


0 2m

第42图 I-A区SD03A遺物平面図



第43図 I-B区SD05A・08A遺物平・断面図

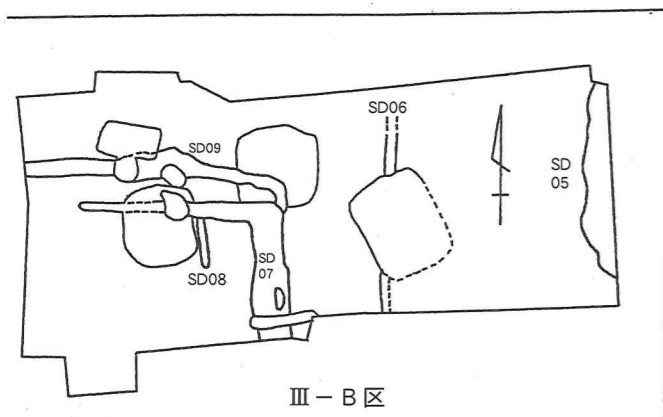
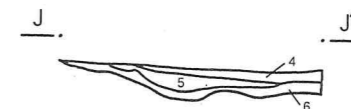
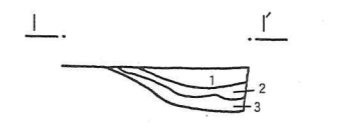
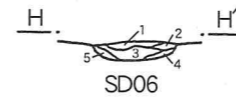
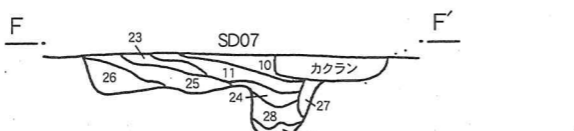
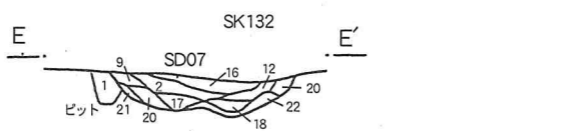
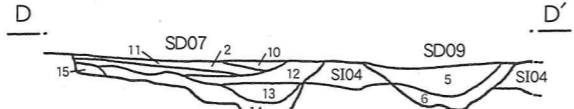
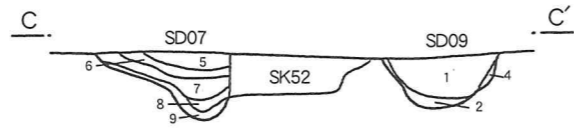
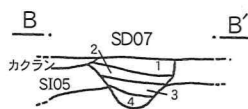
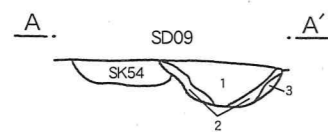
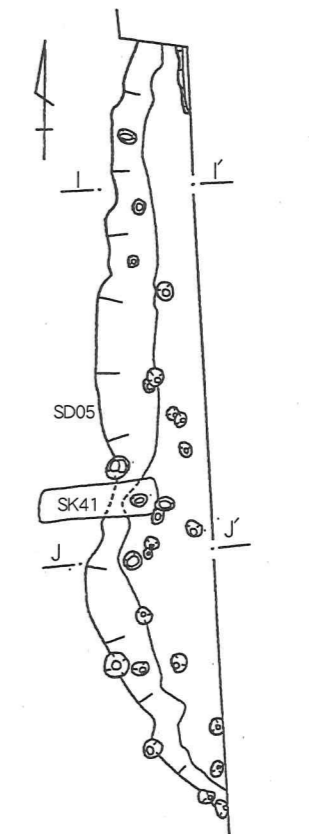
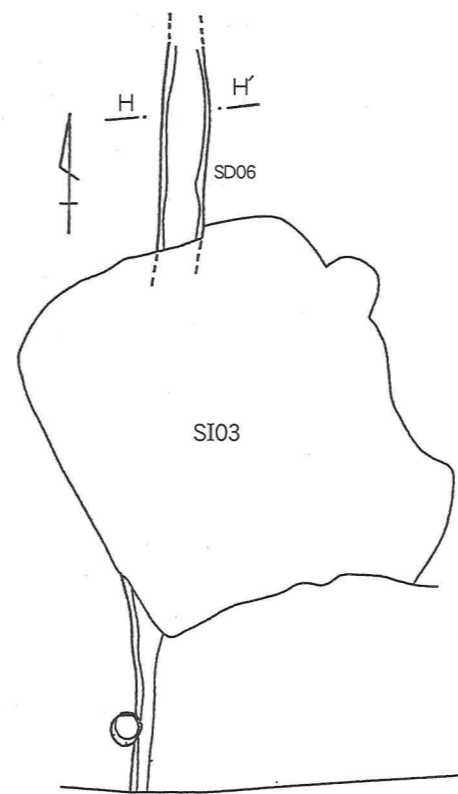
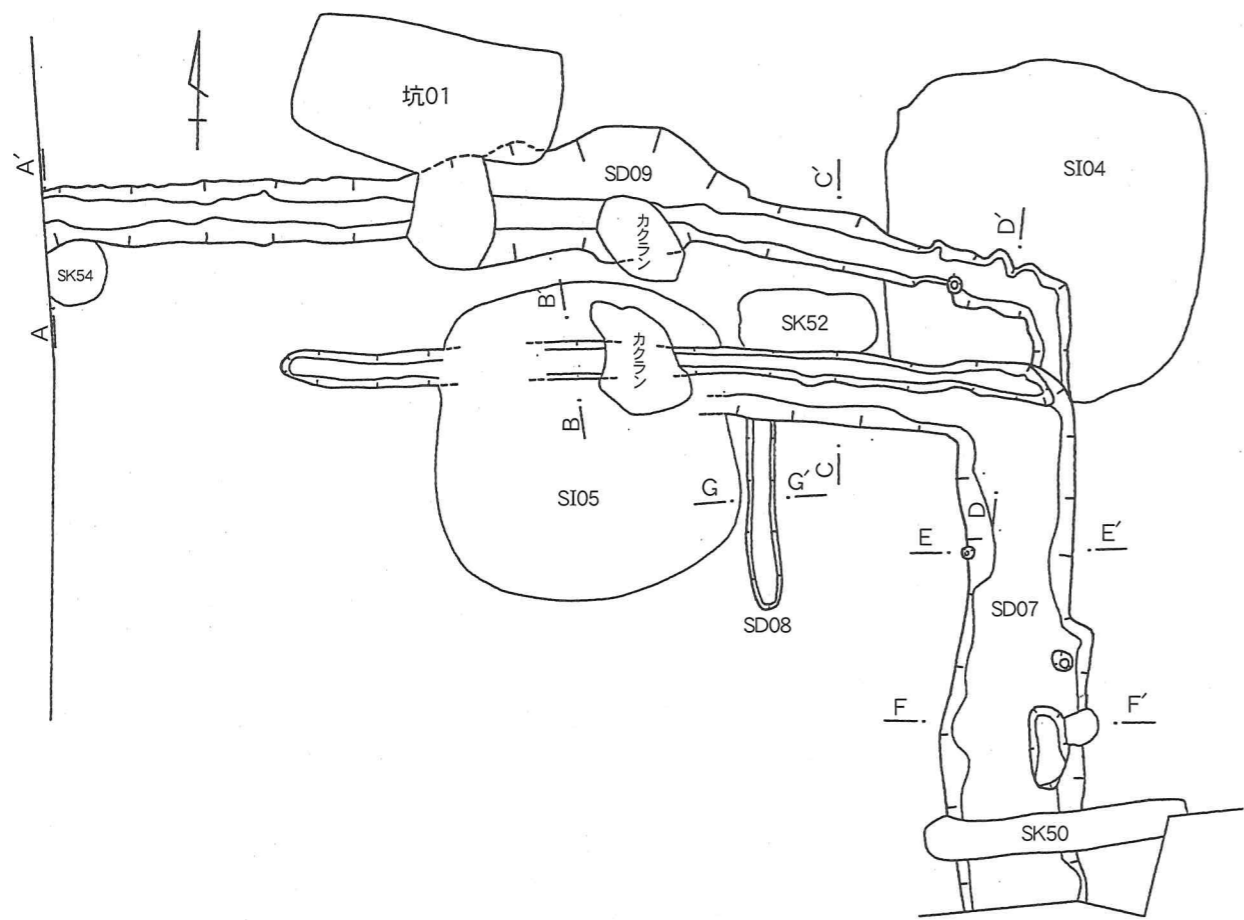


SD06A
 1 暗褐色土 (L粒少)
 2 褐色土 (L粒少)
 L=104.600m

SD07A
 1 黒褐色土 (L粒少、小石多)
 2 暗黄褐色土 (L粒・KP多)
 3 明褐色土 (L粒多、KP少)
 4 明褐色土 (L粒・K P多)
 5 暗黄褐色土 (LB・KP極多)
 6 黄褐色土 (L粒多、微L B少)
 7 暗褐色土 (L粒少、微L B微、こぶし大河原石含む)
 8 暗灰褐色土 (L粒・微L B微少)
 L=104.100m

SD09A
 1 黒褐色土 (LB少)
 2 暗褐色土 (LB少、小L B微)
 3 黒褐色土 (L粒少、C微)
 4 明褐色土 (L粒主体)
 5 暗褐色土 (L粒少)
 L=104.500m

第44図 I-C区SD06A・07A・09A平・断面図



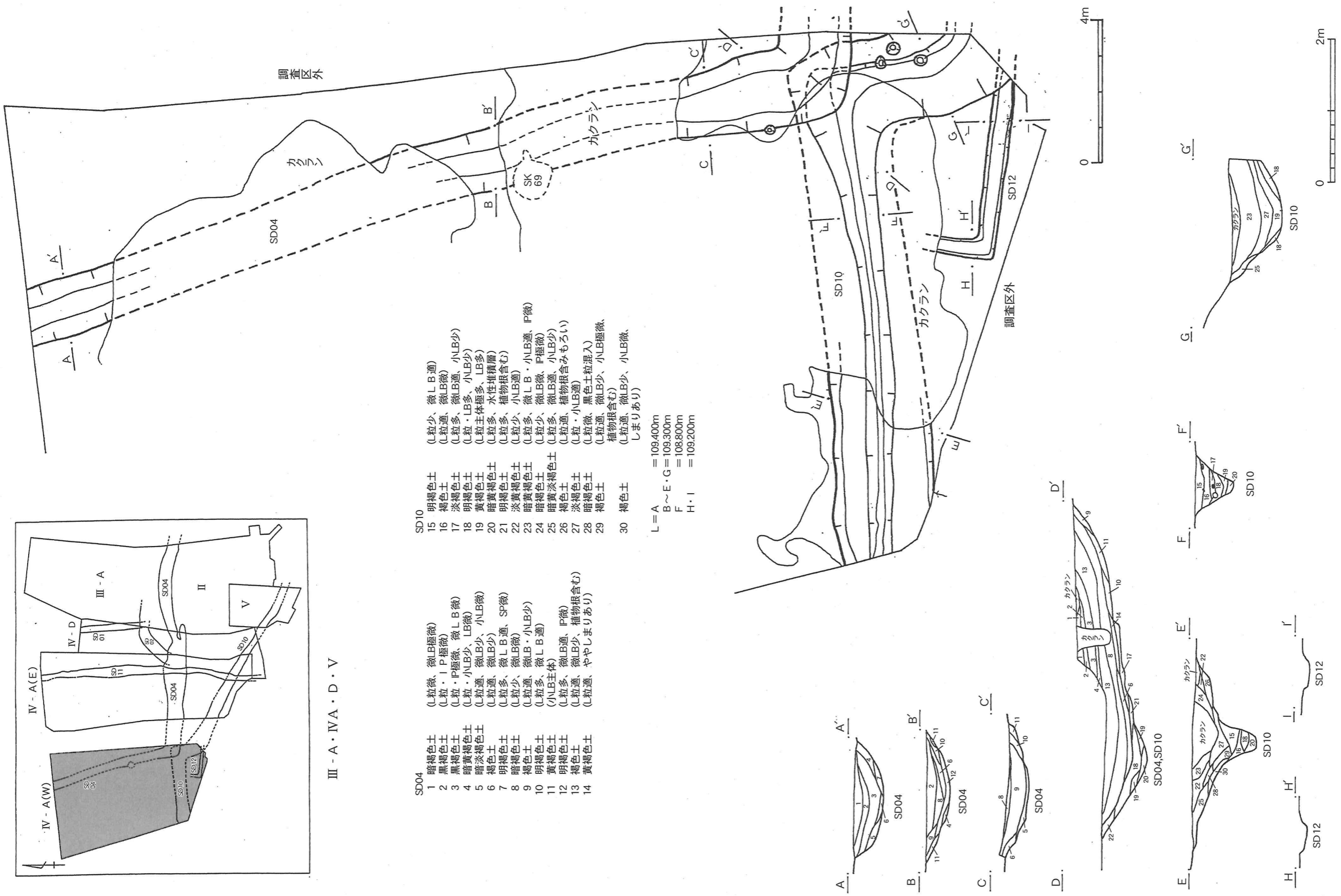
- SD05
 1 黒褐色土 (L粒微、微LB極微)
 2 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 3 暗黄褐色土 (L粒多、微LB少、小LB微)
 4 黒褐色土 (L粒微)
 5 暗褐色土 (L粒・微LB少、SP微)
 6 暗黄褐色土 (L粒多、微LB適、P微)
 L=108.800m

- SD06
 1 黒褐色土 (L粒微)
 2 暗褐色土 (L粒少)
 3 暗黄褐色土 (L粒多、LB微、P微、SP極微)
 4 褐色土 (L粒適、SP極微)
 5 褐色土 (L粒適、微LB微)
 6 暗褐色土 (L粒少、SP微)
 7 褐色土 (L粒適、P・SP極微)
 8 明褐色土 (L粒多、微LB少)
 L=108.800m

- SD07
 1 黒色土 (L粒・SP極微)
 2 黒褐色土 (L粒・微LB・SP・P微)
 3 暗褐色土 (L粒・LB・小LB少)
 4 暗黄褐色土 (L粒少、LB適)
 5 黒褐色土 (L粒・P極微)
 6 黒褐色土 (L粒微、P極微)
 7 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 8 褐色土 (L粒少、微LB微、軟弱)
 9 暗黄褐色土 (L粒多、LB適)
 10 黒褐色土 (L粒微)
 11 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 12 暗黄褐色土 (L粒適、微LB・小LB少)
 13 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 14 淡黄褐色土 (LB多)
 15 褐色土 (L粒多、微LB適)
 16 黒褐色土 (L粒微、微LB極微)
 17 淡黄褐色土 (L粒多)
 18 暗褐色土 (L粒少、微LB/SP・P微)
 19 褐色土 (L粒含む)
 20 褐色土 (L粒適)
 21 褐色土 (L粒適)
 22 黄褐色土 (L粒主体、SP微)
 L=108.800m

- SD08
 1 黒褐色土 (L粒微、SP極微)
 2 褐色土 (L粒適、微LB微)
 3 暗褐色土 (L粒少)
 L=108.800m
- SD09
 1 明褐色土 (LB多、KP主体)
 2 黄褐色土 (LB主体、KP適)
 3 暗黄褐色土 (L粒多、LB適)
 4 黒褐色土 (L粒微、水性堆積層)
 5 黄褐色土 (LB・KP混合層)
 6 黒色土 (LB少、水性堆積層)
 L=108.800m

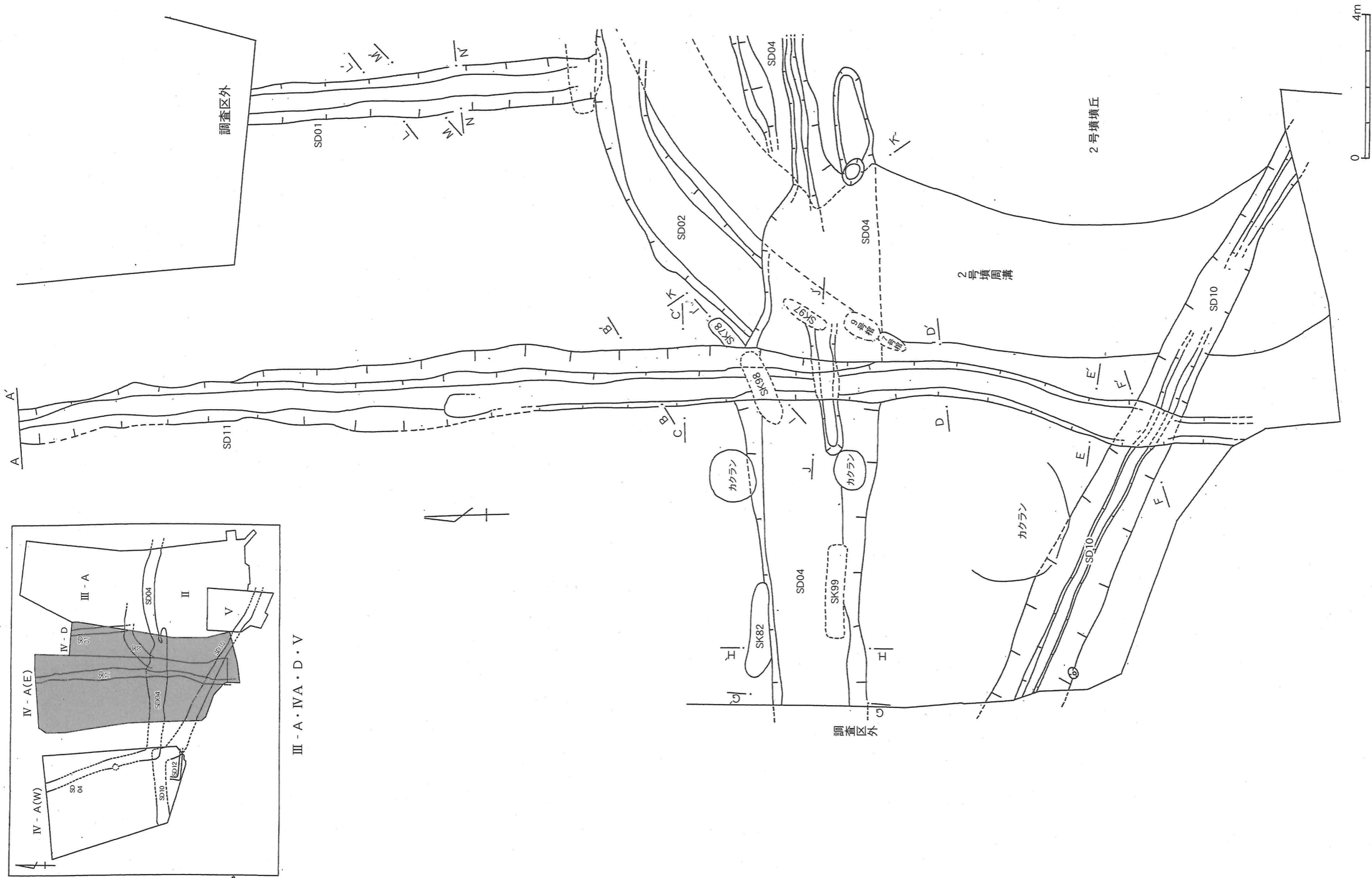
第45図 III-B区SD05~09平・断面図



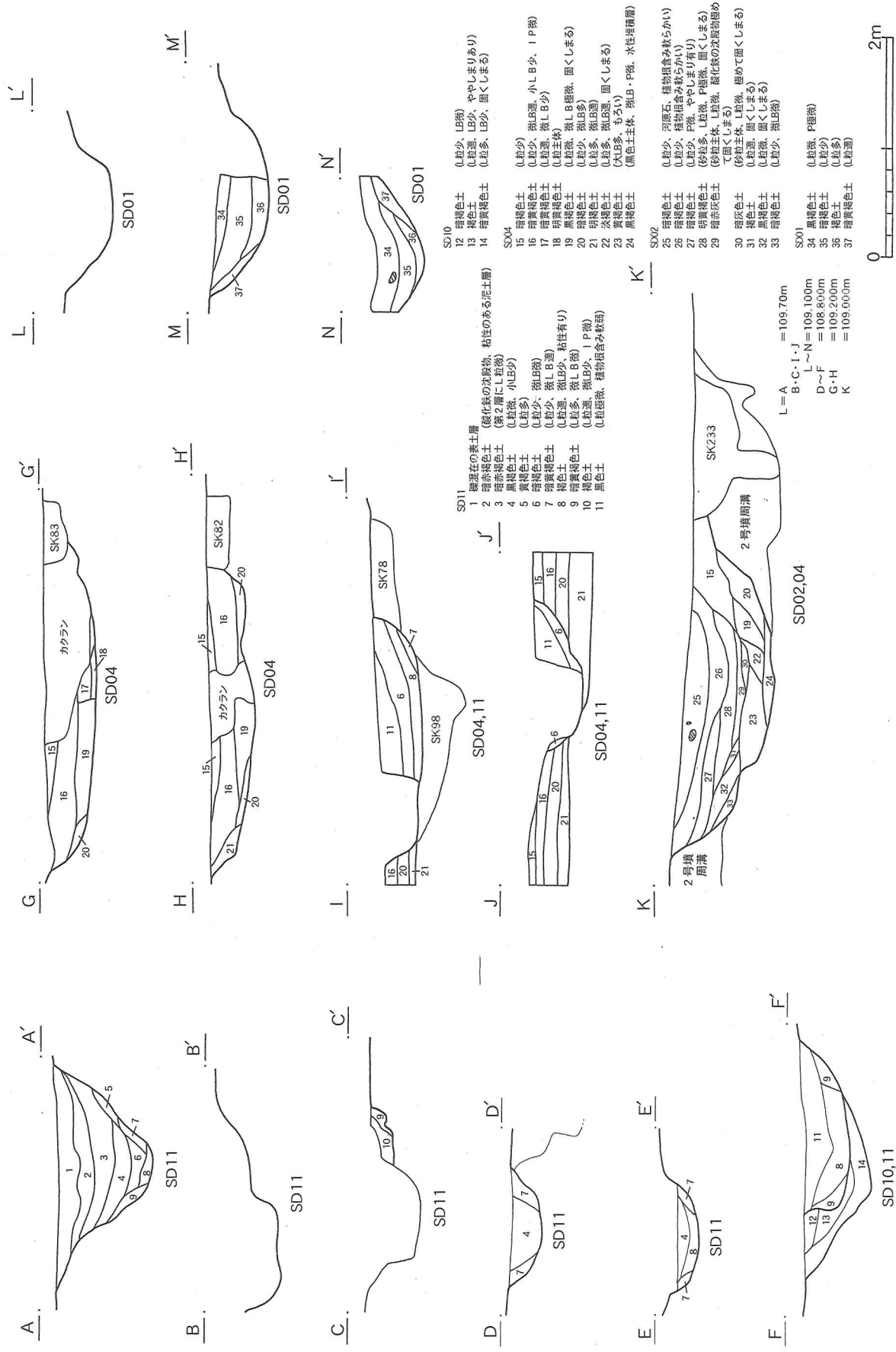
- SD10
- 15 明褐色土 (L粒少、微LB通)
 - 16 褐色土 (L粒通、微LB微)
 - 17 淡褐色土 (L粒多、微LB通、小LB少)
 - 18 明褐色土 (L粒・LB多、小LB少)
 - 19 黄褐色土 (L粒・LB多、水性堆積層)
 - 20 暗褐色土 (L粒多、植物根含む)
 - 21 明褐色土 (L粒少、小LB通)
 - 22 淡黄褐色土 (L粒少、微LB・小LB通、P微)
 - 23 暗黄褐色土 (L粒多、微LB微、P極微)
 - 24 明褐色土 (L粒少、微LB通、小LB少)
 - 25 暗黄褐色土 (L粒多、植物根含む)
 - 26 褐色土 (L粒・小LB通)
 - 27 淡褐色土 (L粒微、黒色土粒混入)
 - 28 暗褐色土 (L粒通、微LB少、小LB極微、植物根含む)
 - 29 褐色土 (L粒通、微LB少、小LB微、しまりあり)
 - 30 褐色土
- L = A = 109,400m
 B ~ E・G = 109,300m
 F = 108,800m
 H・I = 109,200m

- SD04
- 1 暗褐色土 (L粒微、微LB極微)
 - 2 黒褐色土 (L粒・P極微、微LB微)
 - 3 黒黄褐色土 (L粒・小LB少、LB微)
 - 4 暗黄褐色土 (L粒通、微LB少、小LB微)
 - 5 褐色土 (L粒多、微LB少)
 - 6 暗褐色土 (L粒多、微LB通、SP微)
 - 7 明褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 8 暗褐色土 (L粒多、微LB・小LB少)
 - 9 褐色土 (L粒通、微LB通)
 - 10 明褐色土 (小LB主体)
 - 11 黄褐色土 (L粒多、微LB通、P微)
 - 12 明褐色土 (L粒通、微LB少、植物根含む)
 - 13 褐色土 (L粒通、ややしまりあり)
 - 14 黄褐色土

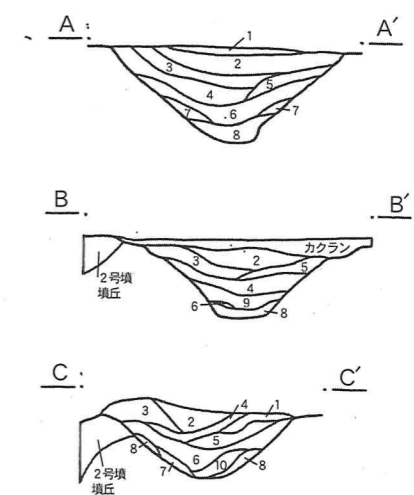
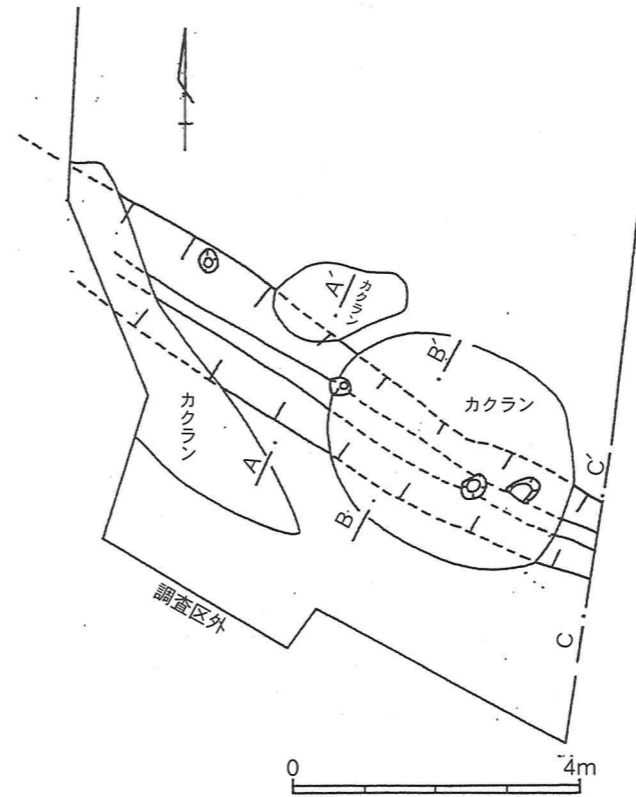
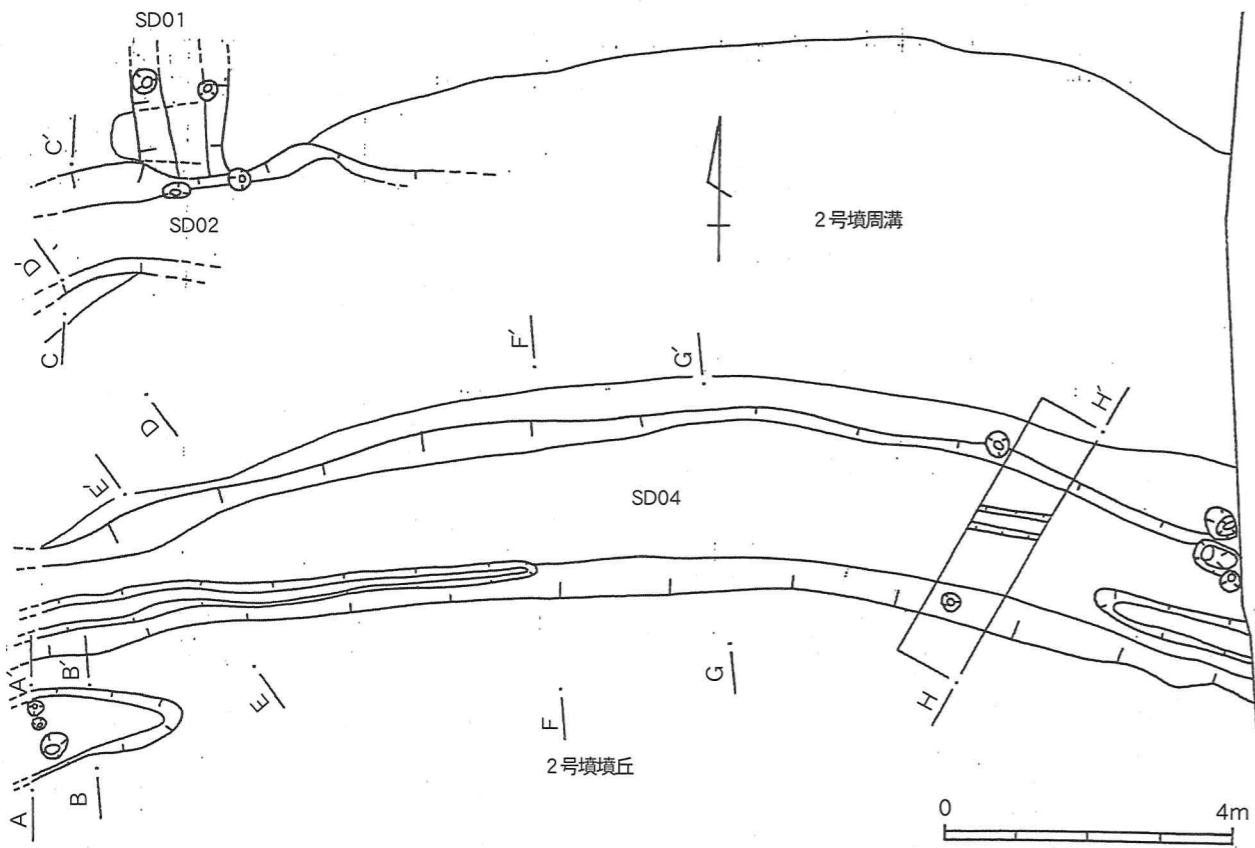
第46図 IV-A(W)区SD.04・10・12平・断面図



第47図 IV-A(E)D区SD 01・02・04・10・11 平面図

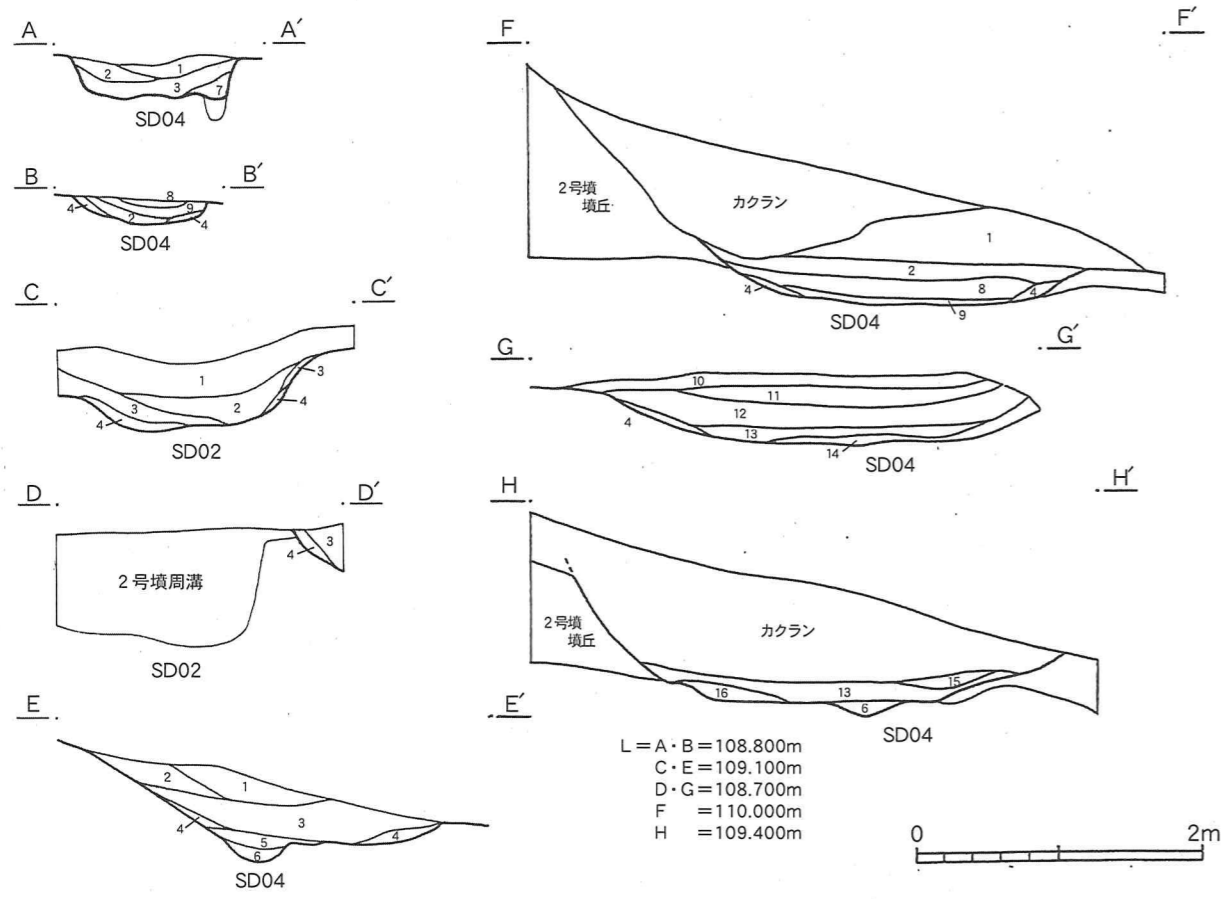


第48図 IV-A(E)・D区SD01・02・04・10・11断面図



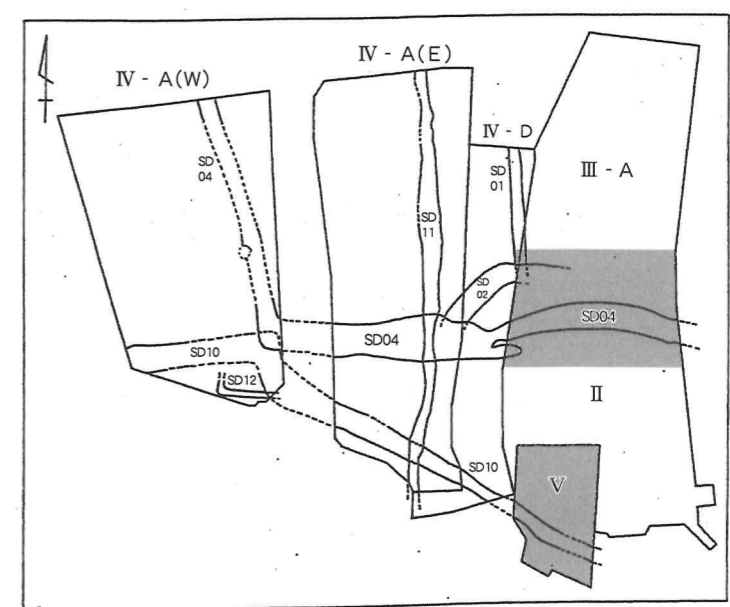
- SD10
- 1 黒色土 (L粒微、植物根含む)
 - 2 暗褐色土 (L粒少、やや軟弱)
 - 3 褐色土 (L粒適、微LB微)
 - 4 明褐色土 (L粒多、微LB少、小LB微、IP極微)
 - 5 褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 6 暗褐色土 (L粒少)
 - 7 褐色土 (L粒適、微LB少、ややもろい)
 - 8 暗黄褐色土 (LR多、小LB少、固くしまる)
 - 9 暗褐色土 (L粒少、微LB微、SP極微)
 - 10 暗黄褐色土 (L粒・小LB少、微LB適)

L = A・B = 108.600m
C = 108.400m



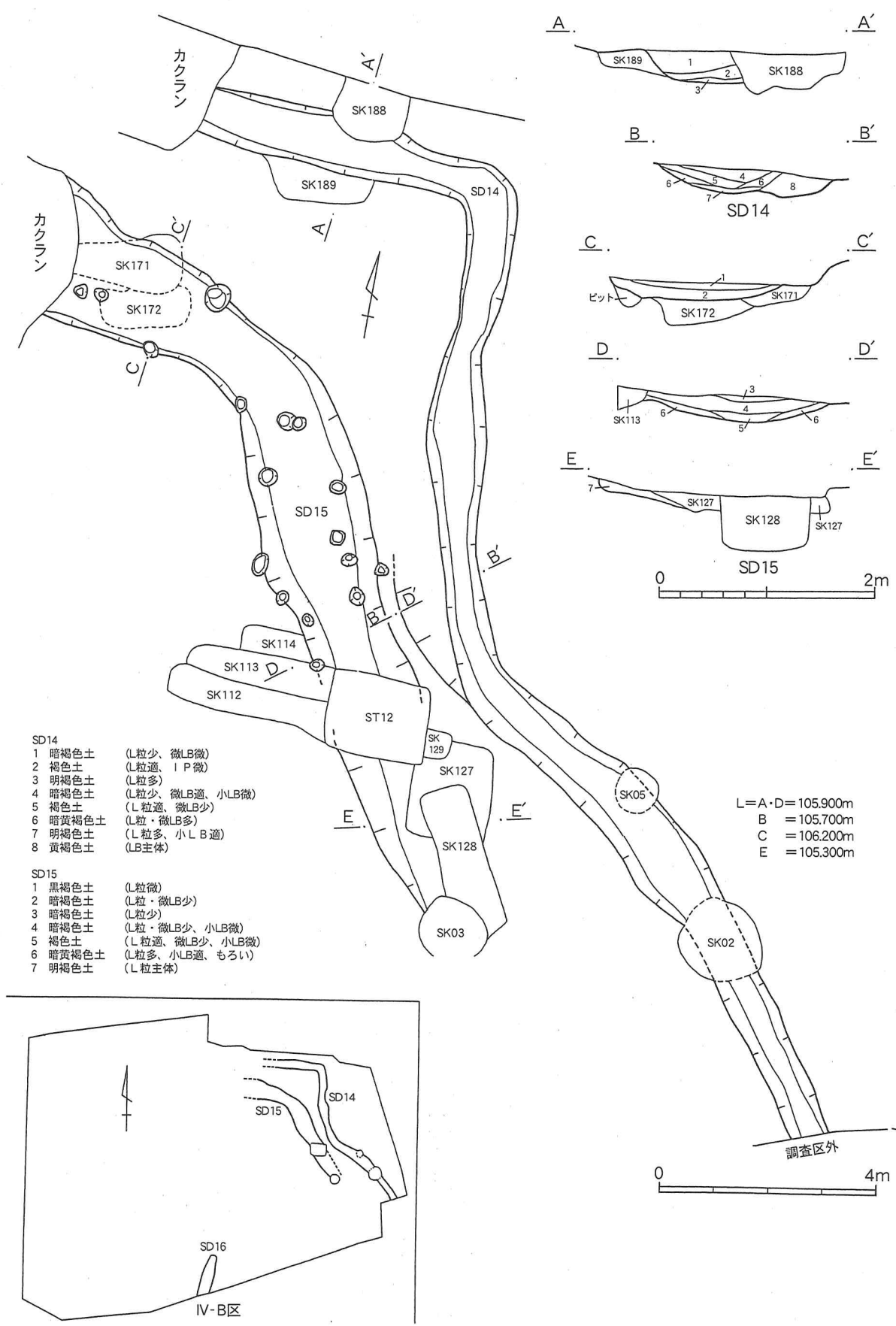
- SD02
- 1 黒褐色土 (L粒微、IP極微、植物根含む)
 - 2 暗褐色土 (L粒少用、微LB微)
 - 3 暗黄褐色土 (L粒適、微LB微、小LB微)
 - 4 黄褐色土 (L粒多)
- SD04
- 1 明褐色土 (L粒・微LB多)
 - 2 褐色土 (L粒適、微LB少)
 - 3 暗褐色土 (L粒微、微LB極微)
 - 4 暗黄褐色土 (L粒多、微LB少)
 - 5 明褐色土 (L粒微、小LB多)
 - 6 褐色土 (L粒適、小LB微、IP極微)
 - 7 暗褐色土 (微LB適、軟らかい)
 - 8 黒褐色土 (L粒極微)
 - 9 暗褐色土 (L粒・微LB微)
 - 10 明褐色土 (L粒適、植物根含む)
 - 11 明褐色土 (L粒少、IP微、やしまりあり)
 - 12 暗褐色土 (L粒微、IP極微、固くしまる)
 - 13 暗黄褐色土 (L粒少、小LB適、固くしまる)
 - 14 褐色土 (L粒少、非常に固い)
 - 15 淡褐色土 (L粒多、微LB・小LB適)
 - 16 褐色土 (L粒少、微LB微、IP極微)

L = A・B = 108.800m
C・E = 109.100m
D・G = 108.700m
F = 110.000m
H = 109.400m



III - A, IV - A・D, V

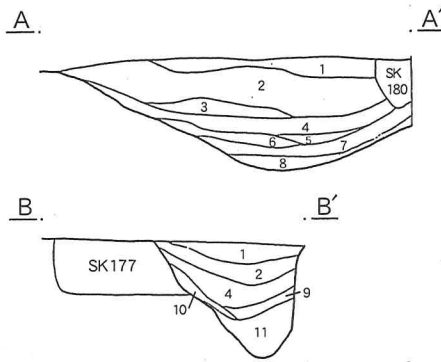
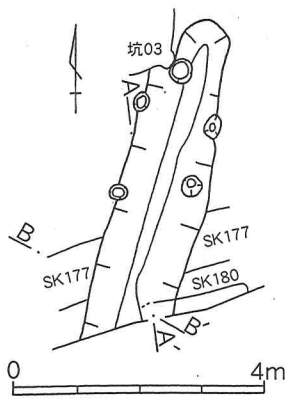
第49図 II・III-A区SD02・04, V次SD10平・断面図



- SD14
- 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 2 褐色土 (L粒適、I P微)
 - 3 明褐色土 (L粒多)
 - 4 暗褐色土 (L粒少、微LB適、小LB微)
 - 5 褐色土 (L粒適、微LB少)
 - 6 暗黄褐色土 (L粒・微LB多)
 - 7 明褐色土 (L粒多、小LB適)
 - 8 黄褐色土 (LB主体)
- SD15
- 1 黒褐色土 (L粒微)
 - 2 暗褐色土 (L粒・微LB少)
 - 3 暗褐色土 (L粒少)
 - 4 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 - 5 褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
 - 6 暗黄褐色土 (L粒多、小LB適、もろい)
 - 7 明褐色土 (L粒主体)

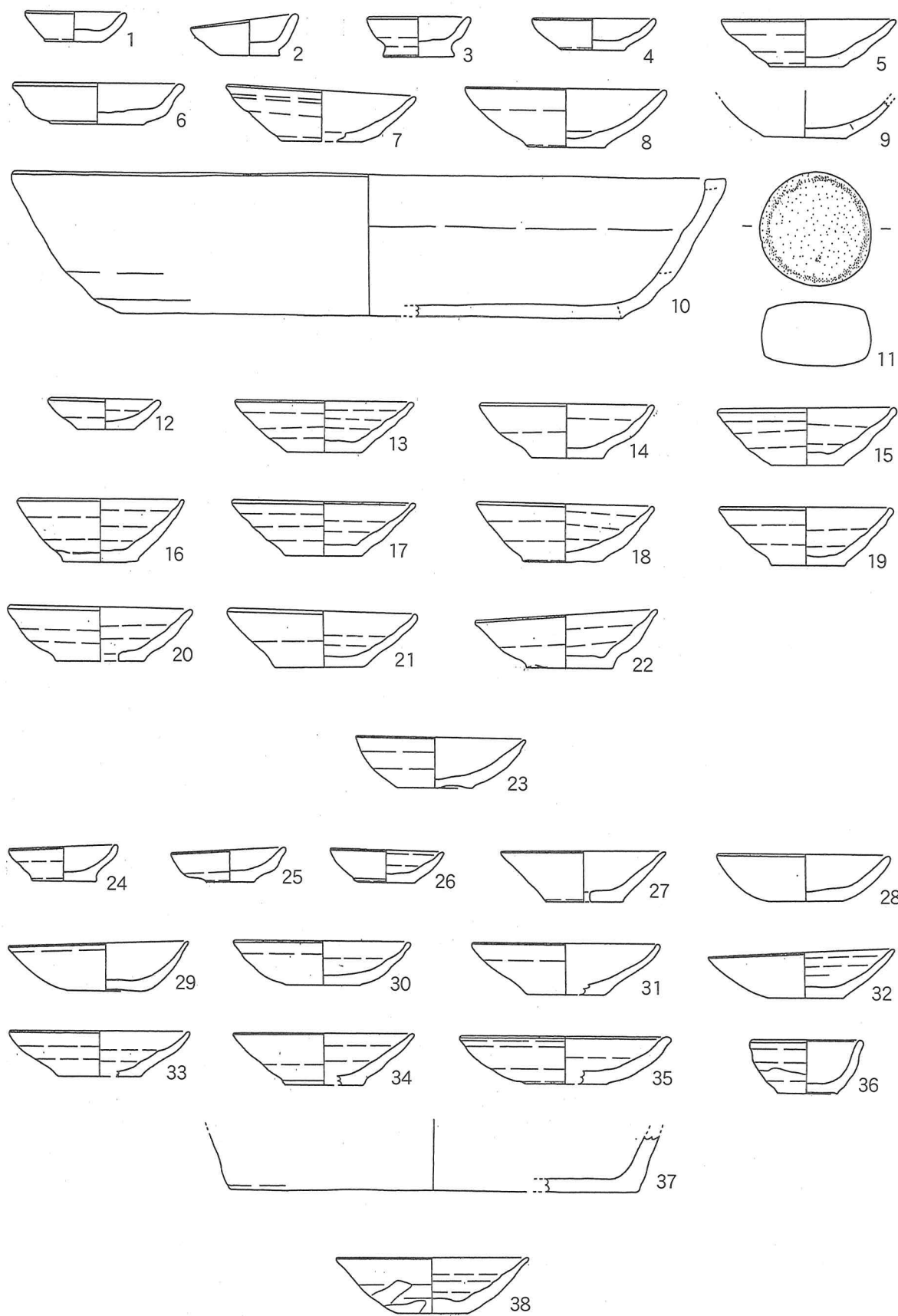
L=A・D=105.900m
 B = 105.700m
 C = 106.200m
 E = 105.300m

第50図 IV-B区SD14・15平・断面図

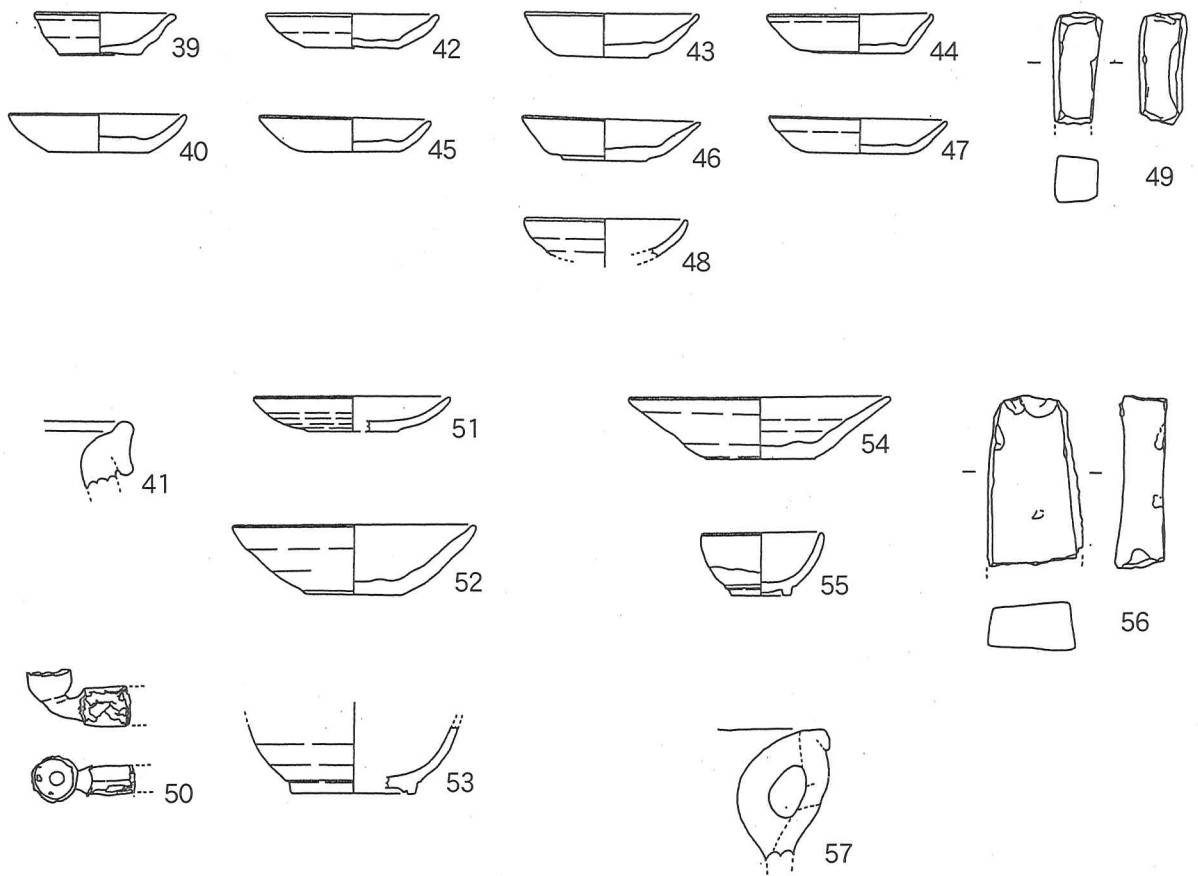


- SD16
- | | | |
|----|-------|-------------------|
| 1 | 淡黄褐色土 | (L粒・KP適、小LB少) |
| 2 | 暗黄褐色土 | (L粒・微LB適、少LB・KP少) |
| 3 | 暗黄褐色土 | (L粒・微LB適、KP微) |
| 4 | 記褐色土 | (L粒・LB適、小LB・KP微) |
| 5 | 明褐色土 | (L粒多、小LB適、KP少) |
| 6 | 明褐色土 | (L粒多、微LB適、KP少) |
| 7 | 淡褐色土 | (L粒多、微LB・KP適) |
| 8 | 褐色土 | (L粒適、固くしまる) |
| 9 | 黄褐色土 | (L粒適、LB多) |
| 10 | 褐色土 | (L粒適、KP微) |
| 11 | 明褐色土 | (L粒主体、LB・KP微) |
- L=106.800m

第 5 1 図 IV-B区SD 16 平・断面図



第 5 2 図 溝出土遺物実測図(1)



第 5 2 図 溝出土遺物実測図(2)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|---------|-------|-------|-------------------------------|--------------------|----------------|------------------|----|-------|------|-----------------------|
| | | 寸法 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 1 | 土師器皿 | 5.5 | 1.6 | 3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD03A | 埋土上層 | 完形。 |
| 2 | 土師器皿 | 5.8 | 2.25 | 3.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡橙色 | 赤色スコリア粒、金雲母(大) | 良好 | SD03A | 埋土下層 | 完形。 |
| 3 | 土師器皿 | (5.5) | 2.1 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 褐色 | 砂粒 | 良好 | SD03A | 埋土上層 | 1/4 残。 |
| 4 | 土師器皿 | 6.6 | 1.7 | 3.4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD03A | 埋土中層 | 完形。 |
| 5 | 土師器皿 | 9.5 | 2.6 | 3.9 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD03A | 埋土上層 | 3/4 残。 |
| 6 | 土師器皿 | 9.2 | 2.2 | 5 | 口縁部がやや外反する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、金雲母 | 良好 | SD03A | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 7 | 土師器皿 | 10.2 | 3 | 4.4 | 体部は外傾気味に立ち上がる。底部の孔は焼成後穿孔。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD03A | 埋土中層 | 1/2 残。 |
| 8 | 土師器皿 | (10.8) | 3.2 | 4.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD03A | 埋土上層 | 1/2 残。 |
| 9 | 土師器皿 | | | 4.5 | | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SD03A | 埋土上層 | 1/2 残。油煙付着。灯明皿。 |
| 10 | 内耳土器 | 38.4 | 17.5 | 27 | 平底。口縁端部は平坦で、体部が外傾気味に立ち上がる。 | 体部外面下半ヘラケズリ。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | SD03A | 埋土下層 | 破片。外面に煤付着。 |
| 11 | 磨石 | 長 6.2 | 幅 5.9 | 厚 3.4 | | | | 安山岩? | | SD03A | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 12 | 土師器皿 | 6.1 | 1.7 | 3.1 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | 完形。 |
| 13 | 土師器皿 | 9.6 | 2.8 | 4.1 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 乳白色 | 赤色スコリア粒、小石、輝石 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | 完形。 |
| 14 | 土師器皿 | 9.6 | 2.9 | 3.9 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD04A | 埋土中 | 3/4 残。 |
| 15 | 土師器皿 | 9.7 | 3.1 | 3.9 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | ほぼ完形。外面に煤付着。 |
| 16 | 土師器皿 | 9 | 3.4 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石、石英 | 良好 | SD04A | 埋土中層 | 1/3 残。 |
| 17 | 土師器皿 | 9.9 | 2.9 | 4.1 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石、小石 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | ほぼ完形。外面に煤付着。 |
| 18 | 土師器皿 | 9.6 | 2.7 | 4.3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | ほぼ完形。歪んでいる。 |
| 19 | 土師器皿 | 9.5 | 3.2 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、小石 | 良好 | SD04A | 埋土下層 | ほぼ完形。 |
| 20 | 土師器皿 | 10 | 2.9 | 4.7 | 体部は外傾気味に立ち上がる。底部の孔は焼成後外側から穿孔。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、小石 | 良好 | SD04A | 埋土中層 | ほぼ完形。 |
| 21 | 土師器皿 | 10.3 | 3 | 4.3 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 内面淡褐色 外面暗褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD04A | 埋土中 | ほぼ完形。外面、内面底部に煤付着。灯明皿。 |
| 22 | 土師器皿 | 9.8 | 2.9 | 4.7 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD04A | 埋土中層 | ほぼ完形。 |
| 23 | 土師器皿 | 9.1 | 2.7 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD05A | 埋土下層 | 4/5 残。 |
| 24 | 土師器皿 | 5.8 | 2 | 3.4 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。ナデ。 | 淡褐色 | 砂粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 完形。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 25 | 土師器皿 | 6.1 | 2.9 | 3.2 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 灰褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | ほぼ完形。 |

第6表 溝出土遺物観測表(1)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|---------|-------|-------|---------------------|-----------------------|----------------|------------------|----|-------|------|-----------------------|
| | | 器高 | 底径 | 底径 | | | | | | | | |
| 26 | 土師器皿 | 6.1 | 1.8 | 3 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 完形。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 27 | 土師器皿 | 8.5 | 2.7 | 4.2 | 体部は外傾する。底部の孔は焼成後穿孔。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 1/4 残。 |
| 28 | 土師器皿 | 9.3 | 2.6 | 4 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 3/4 残。焼き色ムラ。 |
| 29 | 土師器皿 | 9.7 | 2.8 | 4.1 | 体部は内湾し、口唇部を摘み挙げる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 3/4 残。 |
| 30 | 土師器皿 | 9.4 | 2.4 | 4 | 体部は外傾し、口唇部を摘み挙げる。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒多 | 良好 | SD07A | 埋土中 | ほぼ完形。内面に使用痕あり。 |
| 31 | 土師器皿 | 10 | 2.8 | 4.2 | 体部は内湾し、口唇部を摘み挙げる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 破片。焼き色ムラ。 |
| 32 | 土師器皿 | 10.1 | 2.7 | 4.1 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 3/4 残。焼き色ムラ。内面に使用痕あり。 |
| 33 | 土師器皿 | 9.7 | 2.4 | 4.4 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 破片。 |
| 34 | 土師器皿 | 9.7 | 2.7 | 4.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 1/4 残。焼き色ムラ。 |
| 35 | 土師器皿 | 11.2 | 2.5 | 4.4 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 1/4 残。 |
| 36 | 瀬戸小碗 | 6.1 | 2.9 | 3.2 | 底部は削り出し。 | ロクロ成形。 | 浅黄色 | 緻密 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 完形。灰釉がかかる。 |
| 37 | 内耳土器 | | | -22 | 平底。 | | 暗褐色 | 砂粒 | 良好 | SD07A | 埋土中 | 破片。 |
| 38 | 土師器皿 | 10.3 | 3 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒多 | 良好 | SD09A | 埋土中 | 1/3 残。器面が荒れている。 |
| 39 | 土師器皿 | 5.7 | 1.7 | 3.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。底部は回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、金雲母 | 良好 | SD01 | 埋土中 | 3/4 残。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 40 | 土師器皿 | 7 | 1.5 | 4 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。底部は回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD01 | 埋土中 | 1/4 残。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 41 | 常滑甃 | | | | | | 暗褐色 | 緻密 | 良好 | SD04 | 埋土中 | 破片。 |
| 42 | 土師器皿 | 6.8 | 1.35 | 3.8 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒多、赤色スコリア粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | 1/2 残。 |
| 43 | 土師器皿 | 6.7 | 1.7 | 3.5 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 赤色スコリア粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | 完形。 |
| 44 | 土師器皿 | 6.7 | 1.6 | 3.7 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 45 | 土師器皿 | 6.7 | 1.45 | 3.8 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒多、赤色スコリア粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 46 | 土師器皿 | 6.9 | 1.7 | 3.3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒多、赤色スコリア粒、金雲母 | 良好 | SD07 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 47 | 土師器皿 | 7.1 | 1.4 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 48 | 土師器皿 | 6.2 | | | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD07 | 埋土中 | 破片。 |
| 49 | 砥石 | 長 4.0 | 幅 4.5 | 厚 1.8 | | | | 凝灰岩 | | SD10 | 埋土中 | |
| 50 | キセル | 長 4.0 | 径 1.3 | 厚 0.1 | | | | 青銅 | | SD12 | 埋土中 | 内部に笹竹、布が残っている。 |
| 51 | 丸皿 | 7.6 | 1.4 | 3.4 | | ロクロ成形。 | 褐色 | 緻密 | 良好 | SD14 | 埋土中 | 1/2 残。内外面に釉がかかる。 |
| 52 | 土師器皿 | 9.5 | 2.8 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD14 | 埋土中 | 3/4 残。 |
| 53 | 丸碗 | | | (4.8) | 底部は削り出し高台。 | ロクロ成形。 | 暗褐色 | 緻密 | 良好 | SD14 | 埋土中 | 破片。内外面に釉がかかる。 |
| 54 | 土師器皿 | 10.2 | 2.4 | 4.3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SD15 | 埋土中 | 1/4 残。内面底部煤付着。 |
| 55 | 瀬戸小碗 | 4.8 | 2.5 | 2.4 | 底部は削り出し高台。 | ロクロ成形。 | オリーブ灰色 | 緻密 | 良好 | SD15 | 埋土中 | 完形。内外面に灰釉がかかる。近世。 |
| 56 | 砥石 | 長 6.7 | 幅 3.4 | 厚 1.9 | | | | 凝灰岩 | | SD15 | 埋土中 | |
| 57 | 内耳土器 | | | | | | 内面赤褐色 外面暗褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SD16 | 埋土中 | 破片、外面煤付着。 |

第7表 溝出土遺物観測表(2)

6 土坑

土坑については、第Ⅰ次調査で75基、第Ⅲ次調査で36基、第Ⅳ次調査で129基、合計すると約240基が確認された。詳細については第8表～第15表のとおりである。

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|-------|-----|--------|-------|--------------------------|---------|----------------------------------|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 1 | SK05A | I-A | C-22北東 | 楕円形 | 0.79 m × 0.48 m × 0.14 m | N-5°-W | |
| 2 | SK09A | I-A | B-22北東 | 長方形 | 0.64 m × - × 0.09 m | N-4°-W | SK10Aを切る。 |
| 3 | SK10A | I-A | B-22北東 | 隅丸長方形 | - × 0.79 m × 0.3 m | N-1°-W | SK09Aに切られる。 |
| 4 | SK11A | I-A | B-22北東 | 長方形 | 1.66 m × 0.57 m × 0.26 m | N-4°-E | SK12Aを切る。 |
| 5 | SK12A | I-A | B-22北東 | 長方形 | 0.82 m × - × 0.06 m | N-2°-E | SK10A・11Aに切られる。 |
| 6 | SK16A | I-A | B-22北東 | 隅丸長方形 | 0.55 m × 1.2 m × 0.1 m | N-6°-E | SK19Aに切られる。 |
| 7 | SK17A | I-A | B-22北 | 長方形 | 0.71 m × 1.21 m × 0.32 m | N-7°-E | SK21Aを切る。 |
| 8 | SK19A | I-A | B-22北東 | 隅丸長方形 | 0.78 m × 1.67 m × 0.31 m | N-3°-E | SK16Aを切る。 |
| 9 | SK20A | I-A | B-22北東 | 楕円形 | 0.74 m × 1.16 m × 0.33 m | N-10°-E | |
| 10 | SK21A | I-A | B-22北 | 長方形 | 0.62 m × 2.17 m × 0.36 m | N-16°-E | SK22Aを切り、SK17A・36Aに切られる。 |
| 11 | SK22A | I-A | B-22北 | 長方形 | 1.5 m × 0.86 m × 0.32 m | N-16°-E | SK23Aを切り、SK21A・36Aに切られる。 |
| 12 | SK23A | I-A | B-22北 | 長方形 | 0.76 m × 1.64 m × 0.45 m | N-3°-E | SK22A・24Aに切られる。 |
| 13 | SK24A | I-A | B-22北 | 隅丸長方形 | - × 0.53 m × 0.26 m | N-6°-W | SK23Aを切る。 |
| 14 | SK28A | I-A | A-23南 | 長方形 | 1.33 m × 0.78 m × 0.1 m | N-4°-E | SK31A・34Aを切る。 |
| 15 | SK29A | I-A | A-23南 | 長方形 | 0.96 m × 0.58 m × 0.1 m | N-7°-E | SK32Aを切る。 |
| 16 | SK30A | I-A | A-23南 | 楕円形 | 1.02 m × 0.7 m × 0.34 m | N-5°-E | SK28Aに切られる。 |
| 17 | SK31A | I-A | A-23南 | 長方形 | 1.34 m × 1.4 m × 0.35 m | N-21°-W | SK28Aに切られ、SK32Aを切る。 内耳土器2点出土。 |
| 18 | SK32A | I-A | A-23南 | 長方形 | 0.59 m × - × 0.04 m | N-39°-E | SK29A・31Aに切られる。 |
| 19 | SK34A | I-A | A-23南 | 長方形 | 0.58 m × - × 0.04 m | N-14°-E | SK28Aに切られる。 |
| 20 | SK36A | I-A | B-22北 | 長方形 | 0.87 m × 0.65 m × 0.11 m | N-16°-E | SK21A・22Aを切る。 |
| 21 | SK37A | I-A | B-22北東 | 長方形 | 0.52 m × - × 0.13 m | N-17°-E | |
| 22 | SK39A | I-A | B-22北東 | 長方形 | 1.1 m × 2.4 m × 0.5 m | N-1°-E | SK41Aに切られる。 |
| 23 | SK40A | I-A | B-22北東 | 長方形 | - × 0.55 m × 0.1 m | N-2°-E | 攪乱により切り合い不明。 |
| 24 | SK41A | I-A | B-22北東 | 隅丸長方形 | 0.79 m × 3.38 m × 0.28 m | N-35°-E | SK39A・42Aを切る。 |
| 25 | SK42A | I-A | B-22北東 | 楕円形 | - × 0.64 m × 0.34 m | N-19°-E | SK41A・43Aに切られる。 |
| 26 | SK43A | I-A | B-22北東 | 隅丸長方形 | 1.04 m × 0.63 m × 0.27 m | N-16°-E | SK42A・45Aを切る。 |
| 27 | SK44A | I-A | B-22北東 | 楕円形 | - × 0.61 m × 0.34 m | N-11°-E | SK43Aに切られる。 |
| 28 | SK45A | I-A | B-22北東 | 楕円形 | - × 0.68 m × 0.36 m | N-11°-E | SK43Aに切られる。 |

第8表 土坑一覧表(1)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形 態 | 規 模 | 傾 き | 備 考 |
|-----|---------|-----|-----------|-------|--------------------------|-------------|--|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 29 | SK60A | I-C | C - 22 南西 | 隅丸長方形 | 0.99 m × 0.66 m × 0.23 m | N - 14° - W | |
| 30 | SK61A | I-C | C - 22 南西 | 円形 | 1.21 m × 1.26 m × 0.36 m | - 0° - | 小碗 1 点出土。 |
| 31 | SK62A | I-C | C - 21 南東 | 楕円形 | 1.28 m × - × 0.17 m | N - 11° - W | |
| 32 | SK64A | I-C | C - 21 南 | 楕円形 | 1.38 m × 1.09 m × 0.26 m | N - 51° - W | |
| 33 | SK67A | I-C | C - 20 南 | 隅丸長方形 | - × 0.98 m × 0.18 m | N - 6° - E | |
| 34 | SK71A | I-C | C - 20 北 | 長方形 | - × 0.38 m × 0.77 m | N - 7° - E | SK82A を切る。 |
| 35 | SK72A | I-C | B - 20 南西 | 長方形 | 4.19 m × 0.81 m × 0.61 m | N - 6° - E | SK86A・117A を切る。 |
| 36 | SK76A | I-C | C - 20 北 | 長方形 | 2.35 m × 0.61 m × 0.44 m | N - 1° - E | |
| 37 | SK78A | I-C | C - 21 北西 | 長方形 | 1.61 m × 0.86 m × 0.68 m | N - 1° - E | SK77A を切る。 |
| 38 | SK82A | I-C | C - 20 北 | 隅丸長方形 | - × 1.72 m × 0.47 m | N - 1° - W | SK71A に切られる。 |
| 39 | SK84A | I-C | B - 20 東 | 長方形 | 1.87 m × 0.37 m × 0.45 m | N - 7° - E | |
| 40 | SK86A | I-C | B - 20 南西 | 長方形 | - × 0.7 m × 0.41 m | N - 7° - E | SK72A に切られる。 |
| 41 | SK88A | I-C | B - 20 南東 | 長方形 | 1.8 m × 0.68 m × 0.21 m | N - 6° - W | SK89A を切る。 |
| 42 | SK89A | I-C | B - 20 南東 | 隅丸長方形 | 0.87 m × - × 0.34 m | N - 2° - W | SK88A に切られる。 |
| 43 | SK92A | I-C | B - 20 南東 | 長方形 | 1.36 m × 0.72 m × 0.16 m | N - 3° - E | SK93A に切られる。 |
| 44 | SK93A | I-C | B - 20 南東 | 長方形 | 1.57 m × 0.78 m × 0.09 m | N - 3° - E | SK92A を切る。 |
| 45 | SK94A | I-C | C - 20 南東 | 楕円形 | 1.27 m × - × 0.07 m | N - 39° - E | SI14A に切られる。 |
| 46 | SK96A | I-C | B - 20 東 | 長方形 | 2.1 m × 0.96 m × 0.18 m | N - 6° - E | ST01A・SK115A に切られる。 |
| 47 | SK100A | I-C | A - 21 南西 | 楕円形 | 0.64 m × 0.81 m × 0.54 m | N - 25° - E | |
| 48 | SK102A | I-C | B - 20 北 | 長方形 | - × 0.87 m × 0.66 m | N - 4° - E | SD09A を切る。 |
| 49 | SK121A | I-C | C - 21 東 | 楕円形 | 0.44 m × 0.56 m × 0.75 m | N - 39° - W | |
| 50 | SK104A | I-C | C - 20 北東 | 長方形 | - × 1.67 m × 0.71 m | N - 8° - W | SK68A・69A に切られる。 |
| 51 | SK105A | I-C | A - 21 南西 | 隅丸長方形 | 0.53 m × - × 0.21 m | N - 3° - E | SK106A に切られる。 |
| 52 | SK106A | I-C | A - 21 南西 | 長方形 | 1.8 m × 0.9 m × 0.47 m | N - 3° - E | SK105A を切る。小碗 1 点と川原石が出土。 |
| 53 | SK113A | I-C | B - 21 南西 | 長方形 | 0.76 m × 1.8 m × 0.37 m | N - 6° - E | |
| 54 | SK117A | I-C | B - 20 南西 | 長方形 | 0.65 m × - × 0.46 m | N - 4° - E | SK72A に切られる。 |
| 55 | SK120A | I-C | C - 21 南東 | 円形 | 1.27 m × 1.33 m × 0.23 m | N - 0° - | |
| 56 | SK124A | I-C | C - 21 北東 | 長方形 | 0.95 m × 3.95 m × 0.24 m | N - 1° - W | SK122A を切る。 |
| 57 | SK125A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | - × 0.64 m × 0.15 m | N - 0° - | SK127A に切られる。 |
| 58 | SK126A | I-C | C - 21 北東 | 円形 | 0.45 m × - × 0.37 m | N - 8° - W | |
| 59 | SK-127A | I-C | C - 21 北東 | 楕円形 | 0.54 m × 0.89 m × 0.14 m | N - 8° - W | SK125A を切る。 |
| 60 | SK-128A | I-C | C - 21 東 | 長方形 | 1.49 m × 0.84 m × 0.3 m | N - 11° - E | SD09A・SK129A に切られる。 |
| 61 | SK-129A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | 1.08 m × - m × 0.43 m | N - 4° - E | SK135A を切り、SK128A・146A に切られる。かわらけ 2 点出土。 |

第9表 土坑一覧表(2)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|---------|-----|-----------|-------|--------------------------|-------------|--|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 62 | SK-130A | I-C | C - 21 南東 | 楕円形 | 1.18 m × 1.92 m × 0.59 m | N - 19° - W | |
| 63 | SK-135A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | - × 0.77 × 0.3 m | N - 2° - W | SK129A・146A に切られる。 |
| 64 | SK-136A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | - × - × 0.16 m | N - 4° - E | SK146A・161A に切られる。 |
| 65 | SK-139A | I-C | B - 21 西 | 長方形 | 1.84 m × 0.67 m × 0.23 m | N - 1° - E | ST01A に切られ、SE04A を切る。 |
| 66 | SK-141A | I-C | B - 21 付近 | 長方形 | 4.63 m × 0.92 m × 0.59 m | N - 11° - E | SD09A に切られ、SK145A を切る。 |
| 67 | SK-142A | I-C | B - 21 南東 | 隅丸長方形 | - × - × 0.38 m | N - 26° - W | SK143A に切られる。 |
| 68 | SK-143A | I-C | B - 21 南東 | 隅丸長方形 | 0.96 m × 3.04 m × 0.36 m | N - 14° - E | SK142A を切る。 |
| 69 | SK-145A | I-C | B - 21 付近 | 長方形 | 0.92 m × 3.27 m × 0.11 m | N - 14° - E | SK141A に切られ、SK149A を切る。 |
| 70 | SK-146A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | - × 1.72 m × 0.55 m | N - 5° - E | SK129A・135A・136A を切り、SK160A・161A に切られる。内耳土器 1 点出土。 |
| 71 | SK-149A | I-C | B - 21 付近 | 長方形 | - × 0.54 m × 0.38 m | N - 16° - E | SK145A に切られる。 |
| 72 | SK-151A | I-C | B - 20 北東 | 隅丸長方形 | 1.48 m × 0.84 m × 0.51 m | N - 13° - E | ST01A に切られる。 |
| 73 | SK-160A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | - × 0.97 m × 0.27 m | N - 6° - E | SK146A を切り、SK161A に切られる。 |
| 74 | SK-161A | I-C | C - 21 北東 | 隅丸長方形 | 0.91 m × 1.47 m × 0.3 m | N - 12° - E | SK136A・146A・148A・160A を切る。 |
| 75 | SK-163A | I-C | C - 21 南 | 長方形 | 1.57 m × 0.8 m × 0.6 m | N - 25° - E | |
| 76 | SK-01 | Ⅲ-A | C - 14 北東 | 隅丸長方形 | 0.81 × 2.43 × 0.09 m | N - 17° - E | |
| 77 | SK-02 | Ⅲ-A | C - 14 北東 | 隅丸長方形 | 0.8 m × 2.42 m × 0.24 m | N - 14° - E | かわらけ 1 点出土。 |
| 78 | SK-03 | Ⅲ-A | B - 14 南東 | 長方形 | 2.03 m × 0.84 m × 0.23 m | N - 23° - E | |
| 79 | SK-04 | Ⅲ-A | C - 14 北東 | 隅丸長方形 | 0.69 m × - × 0.39 m | N - 17° - E | SK05 に切られる。 |
| 80 | SK-05 | Ⅲ-A | C - 14 北東 | 長方形 | - × 1.08 m × 0.48 m | N - 16° - E | SK04・07 を切る。 |
| 81 | SK-07 | Ⅲ-A | C - 14 北東 | 隅丸長方形 | 1 m × 2.59 m × 0.25 m | N - 12° - E | SK05・08 に切られる。 |
| 82 | SK-08 | Ⅲ-A | C - 14 東 | 隅丸長方形 | 0.87 m × 1.53 m × 0.16 m | N - 2° - E | SK07 を切る。 |
| 83 | SK-09 | Ⅲ-A | C - 14 東 | 長方形 | 0.52 m × 1.39 m × 0.17 m | N - 17° - E | |
| 84 | SK-10 | Ⅲ-A | C - 14 付近 | 隅丸長方形 | 0.8 m × 2.24 m × 0.18 m | N - 4° - E | |
| 85 | SK-13 | Ⅲ-A | C - 14 北 | 長方形 | 0.79 m × 1.34 m × 0.17 m | N - 23° - E | SK16 を切る。 |
| 86 | SK-14 | Ⅲ-A | C - 14 北 | 長方形 | 0.63 m × 1.53 m × 0.13 m | N - 33° - E | SK15・16 を切る。 |
| 87 | SK-15 | Ⅲ-A | C - 14 北 | 長方形 | - × 1.02 m × 0.12 m | N - 1° - W | SK14 に切られ、SK16 を切る。 |
| 88 | SK-16 | Ⅲ-A | C - 14 北 | 長方形 | 0.9 m × - × 0.13 m | N - 5° - E | SK13・14・15 に切られる。 |
| 89 | SK-17 | Ⅲ-A | C - 14 西 | 長方形 | 0.83 m × 2.49 m × 0.26 m | N - 5° - E | |
| 90 | SK-18 | Ⅲ-A | B - 14 西 | 隅丸長方形 | 0.79 m × 1.62 m × 0.27 m | N - 11° - E | |
| 91 | SK-20 | Ⅲ-A | C - 14 北西 | 隅丸長方形 | 0.84 m × 2.95 m × 0.49 m | N - 10° - E | SK21・32 に切られる。 |
| 92 | SK-21 | Ⅲ-A | C - 14 北西 | 長方形 | - × 0.8 m × 0.18 m | N - 7° - W | SK20 を切り、SK31・32 に切られる。 |
| 93 | SK-22 | Ⅲ-A | B - 14 南西 | 隅丸長方形 | 0.72 m × 1.48 m × 0.08 m | N - 12° - E | SK23 を切る。 |

第 10 表 土坑一覧表 (3)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|-------|-----|-----------|-------|--------------------------|-------------|-------------------------|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 94 | SK-23 | Ⅲ-A | B - 14 南東 | 長方形 | 0.78 m × 2.32 m × 0.33 m | N - 13° - E | SK22 に切られる。 |
| 95 | SK-24 | Ⅲ-A | B - 13 南東 | 楕円形 | 0.71 m × 1.62 m × 0.18 m | N - 9° - E | |
| 96 | SK-25 | Ⅲ-A | C - 14 北西 | 隅丸長方形 | 0.58 m × 1.4 m × 0.17 m | N - 13° - E | |
| 97 | SK-26 | Ⅲ-A | C - 14 西 | 楕円形 | 0.63 m × 1.17 m × 0.1 m | N - 18° - E | |
| 98 | SK-27 | Ⅲ-A | C - 14 南西 | 長方形 | 0.66 m × 2.56 m × 0.24 m | N - 10° - E | |
| 99 | SK-28 | Ⅲ-A | C - 14 南西 | 隅丸長方形 | 0.52 m × 1.13 m × 0.18 m | N - 4° - E | |
| 100 | SK-29 | Ⅲ-A | B - 13 南東 | 長方形 | - × - × 0.2 m | N - 9° - E | |
| 101 | SK-31 | Ⅲ-A | C - 14 北西 | 楕円形 | 0.7 m × 1.5 m × 0.2 m | N - 2° - W | SK32 を切る。 |
| 102 | SK-32 | Ⅲ-A | C - 14 西 | 長方形 | 0.81 m × 2.54 m × 0.32 m | N - 1° - E | SK20 を切り、SK21・31 に切られる。 |
| 103 | SK-33 | Ⅲ-A | C - 14 南東 | 長方形 | 0.66 m × 2.72 m × 0.31 m | N - 14° - E | |
| 104 | SK-38 | Ⅲ-A | C - 14 南東 | 楕円形 | 0.53 m × 1.27 m × 0.09 m | N - 22° - E | |
| 105 | SK-40 | Ⅲ-B | F - 8 西 | 隅丸長方形 | 0.89 m × 1.8 m × 0.39 m | N - 43° - E | SK41 に切られる。 |
| 106 | SK-41 | Ⅲ-B | F - 8 西 | 長方形 | 1.64 m × 0.64 m × 0.17 m | N - 3° - W | SK40 を切る。 |
| 107 | SK-43 | Ⅲ-B | F - 7 南 | 楕円形 | - m × - × 0.21 m | N - 11° - E | SI03 を切る。 |
| 108 | SK-45 | Ⅲ-B | F - 7 付近 | 楕円形 | 1.16 m × 1.56 m × 0.3 m | N - 10° - W | SI03 を切る。 |
| 109 | SK-46 | Ⅲ-B | F - 7 西 | 楕円形 | 1.17 m × 1.46 m × 0.35 m | N - 26° - E | SI03 を切る。 |
| 110 | SK-47 | Ⅲ-B | F - 7 付近 | 円形 | 0.75 m × 0.86 m × 0.36 m | - 0° - | SI03 を切る。 |
| 111 | SK-48 | Ⅲ-B | F - 7 南西 | 楕円形 | 0.52 m × - × 0.41 m | N - 1° - E | |
| 112 | SK-60 | Ⅳ-A | B - 10 南東 | 長方形 | 4.82 m × 0.98 m × 0.82 m | N - 7° - W | |
| 113 | SK-63 | Ⅳ-A | C - 9 北東 | 長方形 | 3.14 m × 0.85 m × 0.32 m | N - 7° - W | SK 100 と切り合い関係。 |
| 114 | SK-67 | Ⅳ-A | B - 10 南東 | 不正形 | 1 m × 0.7 m × 0.1 m | N - 16° - W | |
| 115 | SK-68 | Ⅳ-A | C - 11 北西 | 円形 | 1.1 m × 1.08 m × 0.32 m | - | |
| 116 | SK-69 | Ⅳ-A | D - 10 北東 | 円形 | 0.54 m × 0.52 m × 0.61 m | - | SK90 を切る。 |
| 117 | SK-70 | Ⅳ-A | D - 10 北東 | 長方形 | 0.54 m × 2.8 m × 0.55 m | N - 0° - W | |
| 118 | SK-71 | Ⅳ-A | B - 11 南西 | 長方形 | 0.52 m × - × 0.32 m | N - 5° - E | |
| 119 | SK-72 | Ⅳ-A | B - 10 北西 | 隅丸長方形 | 2.63 m × 0.55 m × 0.15 m | N - 14° - W | |
| 120 | SK-73 | Ⅳ-A | D - 10 北西 | 楕円形 | - × - × 0.2 m | N - 18° - W | SK74 と切り合い関係。 |
| 121 | SK-74 | Ⅳ-A | D - 10 北西 | 長方形 | 2.33 m × 0.75 m × 0.4 m | N - 5° - W | SK73 と切り合い関係。 |
| 122 | SK-76 | Ⅳ-A | B - 12 南東 | 円形 | 0.5 m × 0.58 m × 0.22 m | - | |
| 123 | SK-77 | Ⅳ-A | D - 12 北東 | 長方形 | 0.79 m × 3.89 m × 0.29 m | - | |
| 124 | SK-78 | Ⅳ-A | D - 12 南東 | 楕円形 | 0.5 m × - m × 0.24 m | N - 45° - E | SD11 に切られる。 |
| 125 | SK-79 | Ⅳ-A | C - 10 南西 | 楕円形 | 0.4 m × 1.4 m × 0.27 m | N - 35° - E | |
| 126 | SK-80 | Ⅳ-A | D - 11 東 | 長方形 | - × 0.6 m × 0.11 m | N - 3° - W | SK81 と切り合い関係。 |

第 11 表 土坑一覧表(4)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|--------|------|-----------|-------|--------------------------|-------------|------------------------|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 127 | SK-81 | IV-A | D - 11 東 | 長方形 | - × 0.48 m × 0.14 m | N - 3° - W | SK80 と切り合い関係。 |
| 128 | SK-82 | IV-A | D - 11 南東 | 隅丸長方形 | 2.38 m × 0.61 m × 0.22 m | N - 5° - E | SD04 を切り、SK83 と切り合い関係。 |
| 129 | SK-83 | IV-A | D - 11 南東 | 不明 | - × 0.58 m × 0.21 m | N - 2° - E | SD04 を切り、SK82 と切り合い関係。 |
| 130 | SK-84 | IV-A | E - 11 北東 | 不明 | - × 0.62 m × 0.13 m | - | |
| 131 | SK-85 | IV-A | E - 11 北西 | 長方形 | 2.16 m × 0.65 m × 0.58 m | N - 0° - E | |
| 132 | SK-86 | IV-A | E - 11 北西 | 長方形 | 1.82 m × 0.54 m × 0.69 m | N - 8° - E | |
| 133 | SK-87 | IV-A | E - 11 北西 | 長方形 | - × 0.65 m × 0.12 m | N - 10° - E | |
| 134 | SK-88 | IV-A | E - 11 北西 | 長方形 | 0.88 m × 0.56 m × 0.34 m | N - 3° - E | |
| 135 | SK-89 | IV-A | E - 12 南西 | 長方形 | 1.44 m × 0.54 m × 0.52 m | N - 18° - E | |
| 136 | SK-90 | IV-A | C - 9 北 | 長方形 | 0.59 m × 2.2 m × 0.37 m | N - 6° - W | SK91 とわずかに切り合い関係。 |
| 137 | SK-91 | IV-A | C - 9 北 | 長方形 | 0.71 m × 2.06 m × 0.38 m | N - 6° - W | SK90・92 と切り合い関係。 |
| 138 | SK-92 | IV-A | C - 9 東 | 隅丸長方形 | 0.62 m × - × 0.42 m | N - 19° - W | SK91 と切り合い関係。 |
| 139 | SK-93 | IV-A | C - 9 南東 | 隅丸長方形 | 0.66 m × 3.04 m × 0.4 m | N - 17° - W | SK75 と切り合い関係。 |
| 140 | SK-94 | IV-A | C - 10 南東 | 円形 | 1.25 m × 1.1 m × 0.35 m | - | |
| 141 | SK-95 | IV-A | B - 11 東 | 長方形 | 0.68 m × - × 0.24 m | N - 17° - W | |
| 142 | SK-96 | IV-A | B - 12 西 | 長方形 | 0.92 m × - × 0.28 m | N - 10° - W | |
| 143 | SK-97 | IV-A | D - 12 南東 | 不明 | - × 0.52 m × 0.42 m | N - 12° - W | |
| 144 | SK-98 | IV-A | D - 12 南東 | 隅丸長方形 | 2.27 m × 0.69 m × 0.4 m | N - 24° - W | SD04・11 に切られる。 |
| 145 | SK-99 | IV-A | D - 12 南西 | 長方形 | 2.48 m × 0.56 m × - | N - 4° - W | |
| 146 | SK-100 | IV-A | C - 9 北東 | 不明 | 1.9 m × - × 0.18 m | N - 6° - W | |
| 147 | SK-101 | IV-B | D - 19 北西 | 長方形 | 0.72 m × 1.04 m × 0.13 m | N - 18° - W | |
| 148 | SK-102 | IV-B | C - 19 南東 | 楕円形 | - × 0.46 m × 0.05 m | N - 26° - W | 小碗 1 点出土。 |
| 149 | SK-103 | IV-B | C - 19 南東 | 長方形 | 0.62 m × 2.96 m × 0.4 m | N - 15° - W | |
| 150 | SK-104 | IV-B | D - 11 北西 | 長方形 | 0.4 m × 0.73 m × 0.12 m | N - 39° - W | SK110 に切られる。 |
| 151 | SK-106 | IV-B | C - 19 南東 | 不明 | - × - × 0.25 m | - | SK107 を切る。 |
| 152 | SK-107 | IV-B | C - 19 南東 | 長方形 | - × 1.24 m × 0.6 m | - | SK106 に切られる。 |
| 153 | SK-108 | IV-B | C - 19 東 | 不明 | - × - × 0.25 m | - | |
| 154 | SK-109 | IV-B | C - 19 南西 | 楕円形 | 0.9 m × 1.1 m × 0.35 m | N - 0° - W | かわらけ 1 点出土。 |
| 155 | SK-110 | IV-B | B - 19 北西 | | 0.44 m × 1.32 m × 0.05 m | N - 40° - W | SK104 を切る。 |
| 156 | SK-112 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × - × 0.44 m | N - 4° - E | |
| 157 | SK-113 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × - × 0.44 m | N - 2° - E | |
| 158 | SK-114 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × - × 0.01 m | N - 4° - W | |
| 159 | SK-115 | IV-B | C - 18 南西 | 長方形 | 1.8 m × 0.9 m × 0.3 m | N - 7° - W | ST11 に切られる。 |

第 12 表 土坑一覧表 (5)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|--------|------|-----------|-------|--------------------------|-------------|---|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 160 | SK-116 | IV-B | D - 18 北東 | 長方形 | 0.5 m × 1.16 m × 0.02 m | N - 5° - W | |
| 161 | SK-118 | IV-B | D - 18 北東 | 隅丸長方形 | 0.62 m × 1.82 m × 0.23 m | N - 5° - E | SK119を切る。 |
| 162 | SK-119 | IV-B | D - 18 北東 | 不明 | - × - × 0.22 m | - | SK118に切られる。 |
| 163 | SK-120 | IV-B | D - 18 北東 | 隅丸長方形 | 0.88 m × 0.58 m × 0.18 m | N - 5° - E | 砥石 1 点出土。 |
| 164 | SK-121 | IV-B | D - 18 北東 | 楕円形 | 1.2 m × 0.62 m × 0.09 m | N - 17° - W | |
| 165 | SK-122 | IV-B | D - 18 北東 | 楕円形 | 0.7 m × 0.94 m × 0.16 m | N - 3° - W | |
| 166 | SK-123 | IV-B | D - 18 北西 | 楕円形 | 0.82 m × 0.52 m × 0.4 m | N - 21° - W | SB06に切られる。 |
| 167 | SK-124 | IV-B | D - 18 北西 | 楕円形 | 0.96 m × 0.5 m × 0.16 m | N - 6° - W | |
| 168 | SK-125 | IV-B | D - 18 北西 | 隅丸長方形 | 1.3 m × 0.72 m × 0.23 m | N - 3° - W | |
| 169 | SK-127 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × - × 0.18 m | - | SK128に切られ、SK141と切り合い関係。 |
| 170 | SK-128 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × - × 0.5 m | N - 30° - W | SK127を切り、SE03と切り合い関係。碗 2 点、皿 1 点出土。 |
| 171 | SK-129 | IV-B | C - 18 南東 | 長方形 | - × 0.54 m × 0.22 m | - | ST12と切り合い関係。 |
| 172 | SK-130 | IV-B | C - 18 南東 | 隅丸長方形 | 0.5 m × 0.88 m × 0.21 m | N - 31° - E | SK131を切る。 |
| 173 | SK-131 | IV-B | C - 18 南東 | 不正形 | 0.86 m × 2.3 m × 0.22 m | N - 15° - E | SK130に切られる。 |
| 174 | SK-132 | IV-B | C - 18 南東 | 楕円形 | 0.96 m × - × 0.11 m | - | SK131と切り合う。 |
| 175 | SK-133 | IV-B | C - 18 北 | 楕円形 | 0.65 m × 1.02 m × 0.46 m | N - 7° - W | かわらけ 2 点出土。 |
| 176 | SK-134 | IV-B | D - 18 北東 | 隅丸長方形 | 0.6 m × 1.42 m × 0.22 m | N - 9° - E | |
| 177 | SK-137 | IV-B | D - 18 北西 | 長方形 | 1.38 m × 0.65 m × 0.82 m | N - 4° - W | |
| 178 | SK-138 | IV-B | D - 18 北西 | 長方形 | 0.86 m × 0.56 m × 0.36 m | N - 6° - E | かわらけ 1 点出土。 |
| 179 | SK-139 | IV-B | D - 18 北西 | 長方形 | 0.68 m × 1.3 m × 0.58 m | N - 0° - W | |
| 180 | SK-140 | IV-B | D - 17 南西 | 隅丸長方形 | 0.96 m × 2.2 m × 0.22 m | N - ° - | |
| 181 | SK-141 | IV-B | - | 不明 | m × m × m | N - ° - | |
| 182 | SK-142 | IV-B | C - 17 南東 | 不正形 | - × - × 0.46 m | - | ST02に切られSB05・SK219・224と切り合い関係。かわらけ 2 点出土。 |
| 183 | SK-143 | IV-B | D - 17 北東 | 長方形 | 0.6 m × 3.28 m × m | N - 3° - W | SK219と切り合う。かわらけ 1 点出土。 |
| 184 | SK-144 | IV-B | D - 18 北西 | 楕円形 | 0.8 m × 1.12 m × 0.32 m | N - 13° - W | |
| 185 | SK-145 | IV-B | D - 17 北東 | 長方形 | 0.62 m × 1.5 m × 0.46 m | N - 2° - W | |
| 186 | SK-146 | IV-B | C - 17 南東 | 長方形 | 0.54 m × 1.24 m × 0.61 m | N - 5° - W | |
| 187 | SK-147 | IV-B | D - 18 南西 | 長方形 | 1.42 m × 0.72 m × 0.52 m | N - 10° - E | SK148に切られる。内耳土器 1 点出土。 |
| 188 | SK-148 | IV-B | D - 18 南西 | 不正形 | 2 m × 1.18 m × 0.44 m | N - 0° - W | SK147を切る。皿 1 点出土。 |
| 189 | SK-153 | IV-B | D - 17 東 | 長方形 | 1.24 m × 0.54 m × 0.3 m | N - 5° - E | SK154と切り合い関係。 |
| 190 | SK-154 | IV-B | D - 17 東 | 長方形 | 0.74 m × 1.52 m × 0.12 m | N - 10° - W | ST06に切られSK153と切り合い関係。 |
| 191 | SK-155 | IV-B | D - 17 南東 | 長方形 | 0.78 m × 1.56 m × 0.48 m | N - 4° - W | SK159を切る。 |

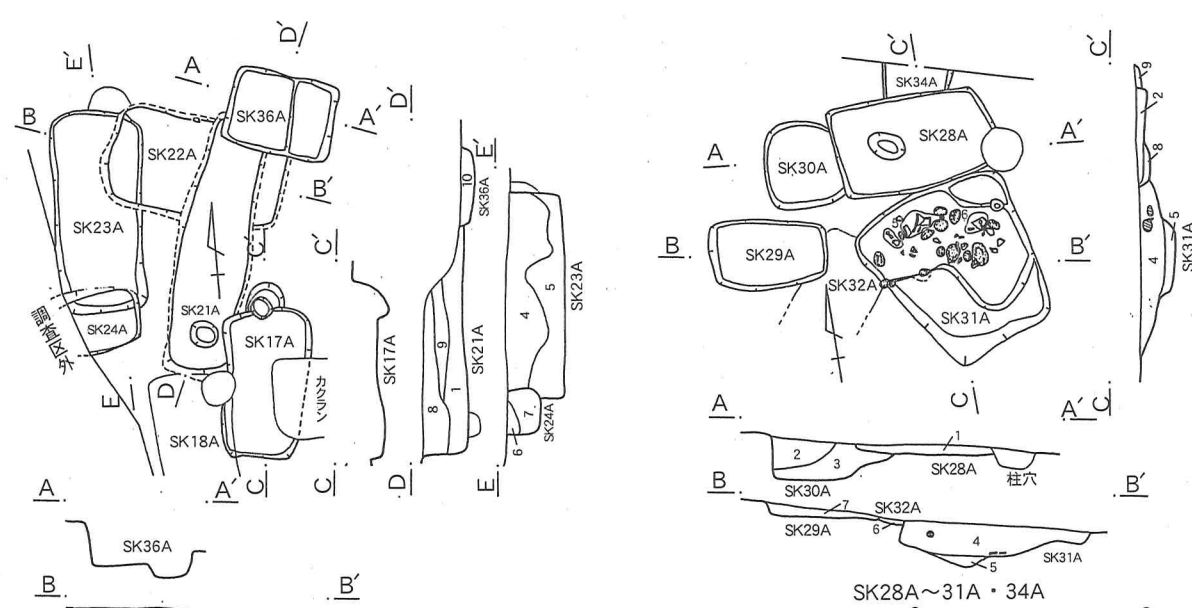
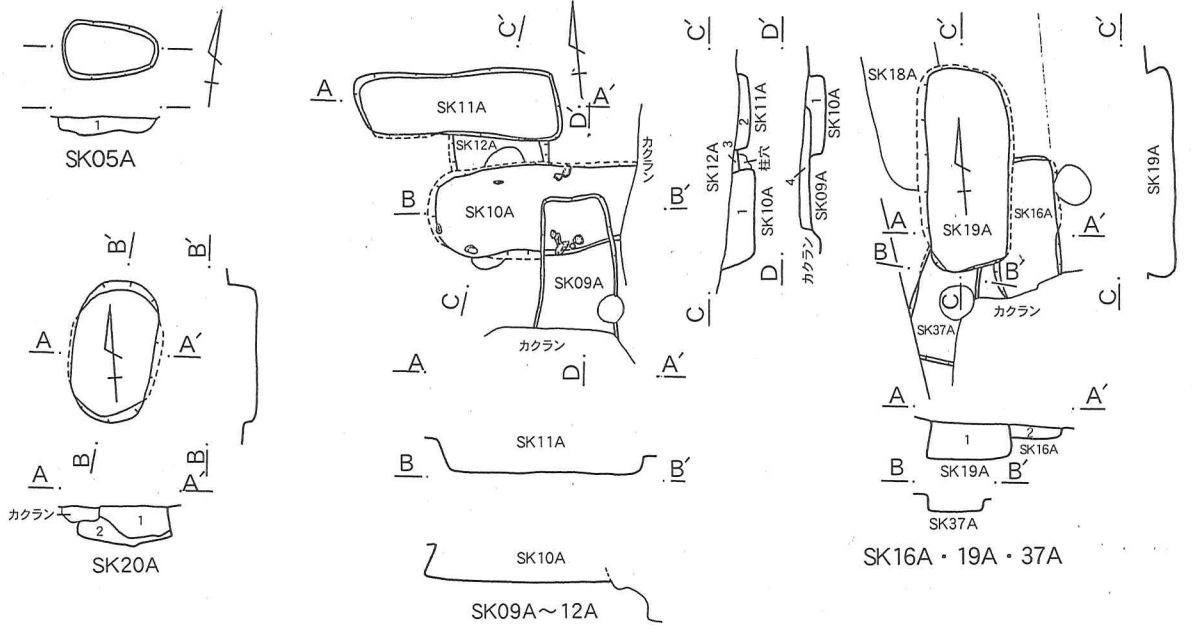
第 13 表 土坑一覧表(6)

| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|--------|------|-----------|-------|--------------------------|-------------|--|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 192 | SK-156 | IV-B | C - 18 南西 | 不正形 | 2.02 m × 0.7 m × 0.3 m | N - 0° - W | |
| 193 | SK-157 | IV-B | C - 17 南西 | 不正形 | 1 m × 0.74 m × 0.54 m | N - 4° - W | |
| 194 | SK-158 | IV-B | C - 18 南西 | 隅丸長方形 | 0.66 m × 1.08 m × 0.16 m | N - 4° - W | |
| 195 | SK-159 | IV-B | C - 18 南 | | 1.84 m × 1.04 m × 0.9 m | N - 3° - W | SK155に切られる。フイゴ 1 点出土。 |
| 196 | SK-162 | IV-B | C - 17 南西 | 長方形 | 0.68 m × - × 0.18 m | - | |
| 197 | SK-163 | IV-B | D - 17 南西 | 隅丸長方形 | 2.6 m × 0.6 m × 0.62 m | N - 12° - E | |
| 198 | SK-167 | IV-B | E - 17 西 | 長方形 | 0.66 m × 0.88 m × 1.08 m | N - 0° - E | |
| 197 | SK-169 | IV-B | D - 17 東 | 長方形 | - × 0.7 m × 0.24 m | N - 0° - E | |
| 198 | SK-171 | IV-B | B - 18 南西 | 不正形 | - × 0.92 m × 0.2 m | - | |
| 199 | SK-172 | IV-B | B - 18 南西 | 隅丸長方形 | 1.72 m × 0.72 m × 0.3 m | N - 11° - W | |
| 200 | SK-175 | IV-B | E - 17 北東 | 長方形 | - × 0.68 m × m | - | SK182と切り合い関係。 |
| 201 | SK-177 | IV-B | E - 17 北東 | 長方形 | - × 0.88 m × 0.32 m | N - 15° - W | SD16と切り合い関係。 |
| 202 | SK-178 | IV-B | E - 17 北 | 長方形 | 0.84 m × - × 0.56 m | N - 0° - W | ST09・SK175・SK177に切られる。 |
| 203 | SK-182 | IV-B | E - 17 北東 | 長方形 | 0.6 m × 2.44 m × 0.42 m | N - 16° - W | SK175と切り合い関係。 |
| 204 | SK-183 | IV-B | E - 17 北東 | 長方形 | 1.62 m × 0.76 m × 0.33 m | N - 0° - W | SK184と切り合い関係。 |
| 205 | SK-184 | IV-B | E - 17 北東 | 長方形 | - × - × 0.09 m | N - 0° - W | SK183と切り合う。 |
| 206 | SK-186 | IV-B | - | 円形 | 1.75 m × 2 m × 0.76 m | N - 0° - W | |
| 207 | SK-187 | IV-B | E - 17 北西 | 円形 | 1.4 m × 1.56 m × 0.52 m | N - 0° - E | |
| 208 | SK-188 | IV-B | B - 18 南東 | 長方形 | 1.32 m × - × m | N - 11° - E | |
| 209 | SK-189 | IV-B | B - 18 北 | 不明 | - × - × 0.6 m | - | |
| 210 | SK-190 | IV-B | C - 17 北東 | 不明 | - × - × 0.4 m | - | ST03・SK194を切り、SK197・199と切りあい関係。砥石 2 点出土。 |
| 211 | SK-191 | IV-B | C - 17 北東 | 不明 | - × - × 0.32 m | - | |
| 212 | SK-194 | IV-B | C - 17 北東 | 不明 | 6.24 m × 0.94 m × 0.24 m | - | SK190に切られST03を切る。 |
| 213 | SK-197 | IV-B | C - 17 北東 | 長方形 | 0.74 m × 1.22 m × 0.44 m | N - 9° - W | SK190・199, 坑 06 と切りあい関係。 |
| 214 | SK-200 | IV-B | C - 18 北西 | 隅丸長方形 | 2.06 m × 0.58 m × 0.28 m | N - 8° - E | |
| 215 | SK-201 | IV-B | C - 18 南西 | 不正形 | 0.4 m × 0.88 m × 0.21 m | - | |
| 216 | SK-202 | IV-B | C - 17 南西 | 不正形 | 0.92 m × 2.24 m × 0.6 m | N - 3° - E | SK226・SE04を切り、SK220・221と切り合い関係。折り縁皿 1 点出土。 |
| 217 | SK-206 | IV-B | D - 18 南東 | 長方形 | 0.76 m × 1.48 m × 0.36 m | N - 4° - E | |
| 218 | SK-208 | IV-B | D - 18 南西 | 楕円形 | 0.84 m × 0.48 m × 0.19 m | N - 9° - E | SB10と切り合い関係。 |
| 219 | SK-209 | IV-B | C - 17 南西 | 楕円形 | 0.45 m × 1.1 m × 0.2 m | N - 31° - W | |
| 220 | SK-210 | IV-B | D - 18 南東 | 長方形 | 0.61 m × 1.2 m × 0.36 m | N - 5° - W | |
| 221 | SK-211 | IV-B | D - 19 南西 | 長方形 | 1.38 m × 0.58 m × 0.24 m | N - 10° - W | ST05と切り合う。 |

第 14 表 土坑一覧表(7)

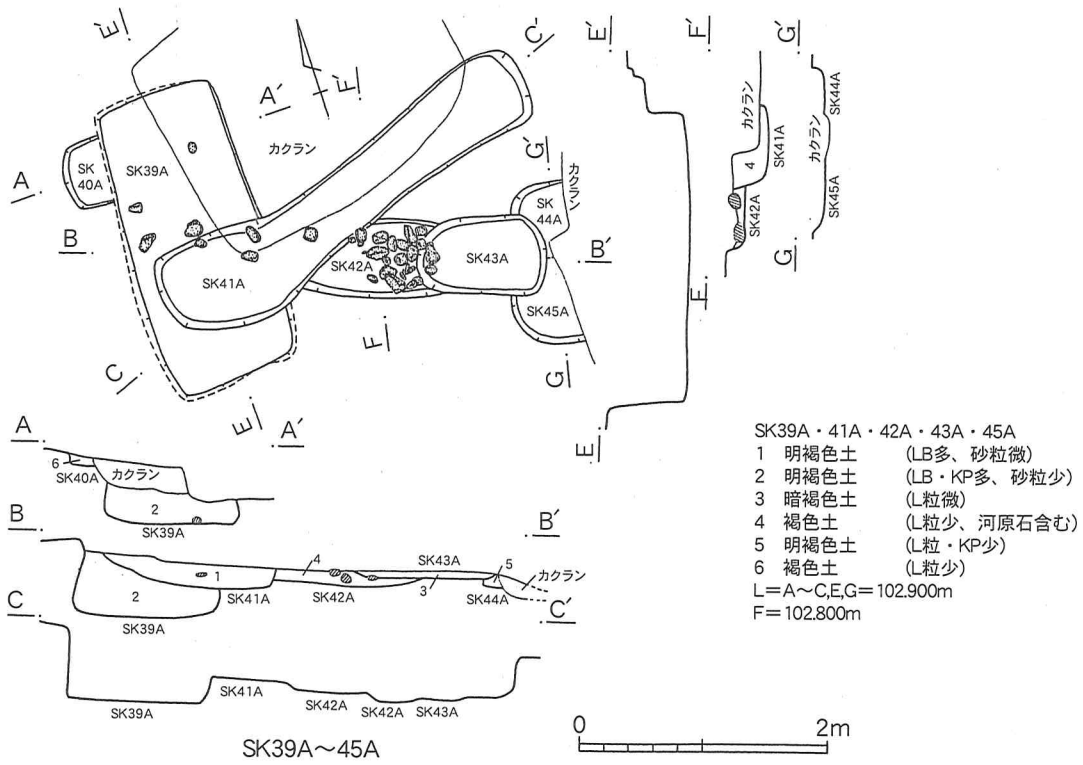
| No. | 遺構名 | 調査次 | 出土位置 | 形態 | 規模 | 傾き | 備考 |
|-----|--------|------|-----------|-------|--------------------------|-------------|-------------------------------|
| | | | | | 東西×南北×深さ | | |
| 222 | SK-213 | IV-B | D - 18 南 | 長方形 | 0.74 m × - × 0.2 m | - | |
| 223 | SK-214 | IV-B | D - 18 南 | 隅丸長方形 | 0.54 m × 1.18 m × 0.8 m | N - 3° - W | SK228 と切り合い関係。 |
| 224 | SK-216 | IV-B | B - 16 南西 | 長方形 | 1.14 m × 1.64 m × 0.54 m | N - 9° - E | |
| 225 | SK-217 | IV-B | B - 16 北西 | 長方形 | 3.2 m × 0.96 m × 0.2 m | N - 0° - E | |
| 226 | SK-218 | IV-B | D - 15 東 | 長方形 | 1.44 m × 1.16 m × 0.64 m | N - 2° - W | SE07 と切り合い関係。 |
| 227 | SK-219 | IV-B | D - 17 北東 | 楕円形 | 1.12 m × 0.8 m × 0.4 m | N - 7° - E | SK143 と切り合い関係。 |
| 228 | SK-220 | IV-B | C - 17 西 | 不正形 | 0.49 m × - × 0.36 m | - | SK202・221 と切り合い関係。 |
| 230 | SK-221 | IV-B | C - 17 西 | 不正形 | - × - × 0.22 m | - | SK202・220 と切り合い関係。 |
| 231 | SK-222 | IV-B | C - 17 北西 | 隅丸長方形 | 0.74 m × - × 0.16 m | - | SK221・223 と切り合い関係。 |
| 232 | SK-223 | IV-B | C - 17 北 | 隅丸長方形 | - × 0.65 m × 0.39 m | - | SK222・227 と切り合い関係。かわらけ1点出土。 |
| 233 | SK-224 | IV-B | C - 17 南東 | 不正形 | 1.02 m × - × 0.56 m | N - 16° - W | ST02 に切られ、SE02・SK142 と切り合い関係。 |
| 234 | SK-226 | IV-B | C - 17 南東 | 不正形 | - × 1.86 m × 0.4 m | - | SE04 を切り、SK202 に切られる。 |
| 235 | SK-227 | IV-B | C - 17 北 | 不正形 | - × 0.72 m × 0.22 m | - | SK223 と切り合い関係。 |
| 236 | SK-228 | IV-B | D - 18 南西 | 円形 | 0.7 m × 0.66 m × 0.36 m | - | SK214 と切り合い関係。 |
| 237 | SK-229 | IV-B | D - 18 南西 | 長方形 | 1.18 m × 0.56 m × 0.38 m | N - 9° - W | |
| 238 | SK-230 | IV-B | C - 17 南東 | 長方形 | 0.88 m × 0.54 m × 0.2 m | N - 0° - W | |
| 239 | SK-231 | IV-B | E - 16 南西 | 長方形 | 1.12 m × 0.76 m × 1.08 m | N - 15° - W | |
| 240 | SK-232 | IV-B | D - 18 北東 | 長方形 | 0.54 m × 0.9 m × 0.35 m | N - 9° - E | |

第 15 表 土坑一覧表(8)

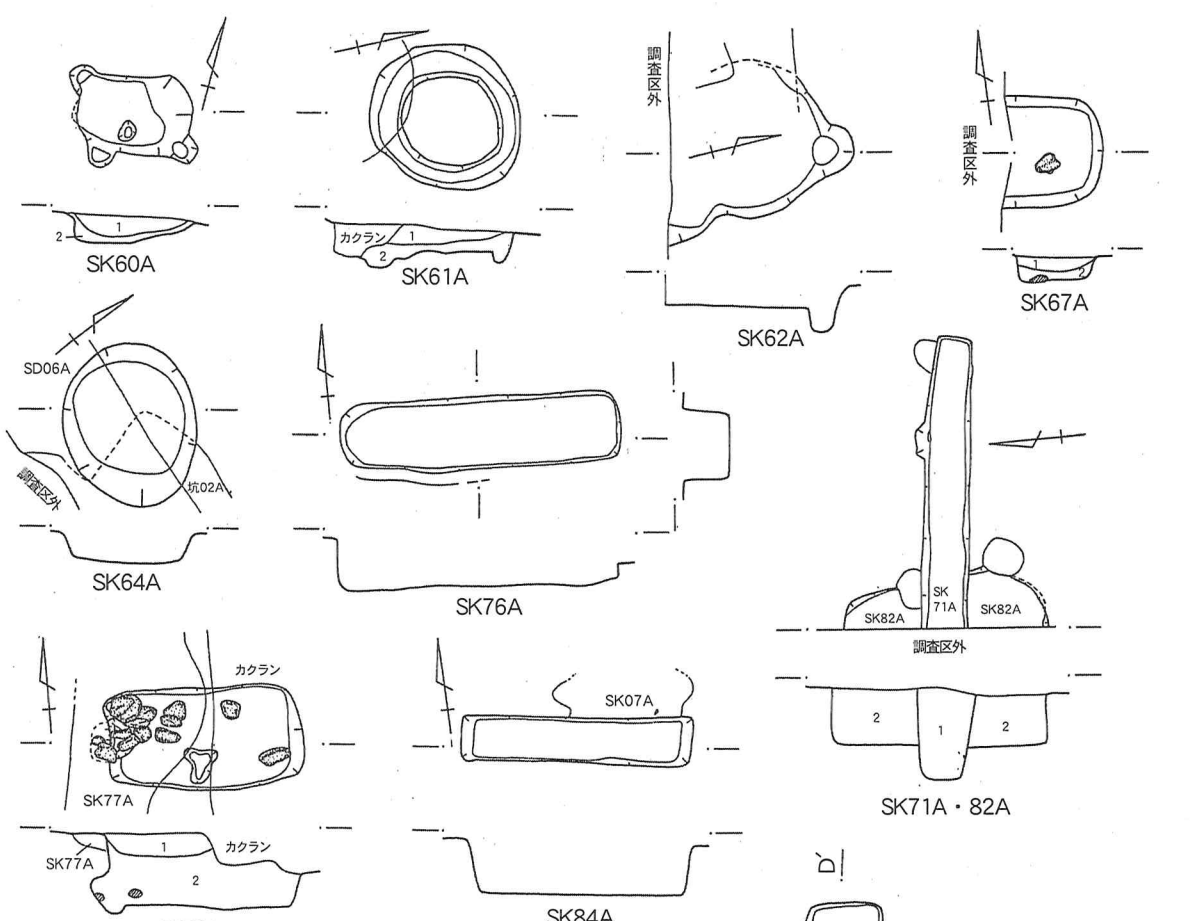


- SK20A**
 1 茶褐色土 (L粒やや多、LB・砂岩B多)
 2 暗褐色土 (L粒微)
 L=103.200m
- SK17A・21A~24A・36A**
 1 暗褐色土 (L粒多、砂粒・1P少)
 2 明褐色土 (L粒・LB多、砂粒・C少)
 3 褐色土 (L粒・C少)
 4 暗褐色土 (L粒多、RB少)
 5 褐色土 (L粒多)
 6 暗黄褐色土 (L粒極多)
 7 褐色土 (L粒・LB多、砂粒少)
 8 褐色土 (L粒多、LBやや多、砂粒少)
 9 茶褐色土 (L粒やや多、LB多)
 10 茶褐色土 (L粒・LBやや多)
 L=103.300m
- SK05A**
 1 黑色土 (L粒少)
 L=103.100m
- SK09A・10A・11A・12A**
 1 明褐色土 (L粒・LB多)
 2 暗褐色土 (L粒やや多、LB極少)
 3 褐色土 (L粒少、LB極少)
 4 明褐色土 (L粒多、LB少)
 L=103.600m
- SK16A・19A**
 1 暗褐色土 (L粒多、LB・砂岩Bやや多)
 2 褐色土 (L粒やや多、LB少)
 L=103.200m
- SK17A**
 L=103.300m
- SK28A・29A・30A・31A・34A**
 1 褐色土 (L粒・砂粒少)
 2 褐色土 (L粒少、KP微)
 3 明褐色土 (L粒多・LB・KP少)
 4 暗褐色土 (L粒多、LBやや少)
 5 黄褐色土 (LB・KP多)
 6 褐色土 (L粒少)
 7 褐色土 (L粒・砂粒少)
 8 明褐色土 (L粒少多)
 9 茶褐色土 (L粒少)
 L=103.600m

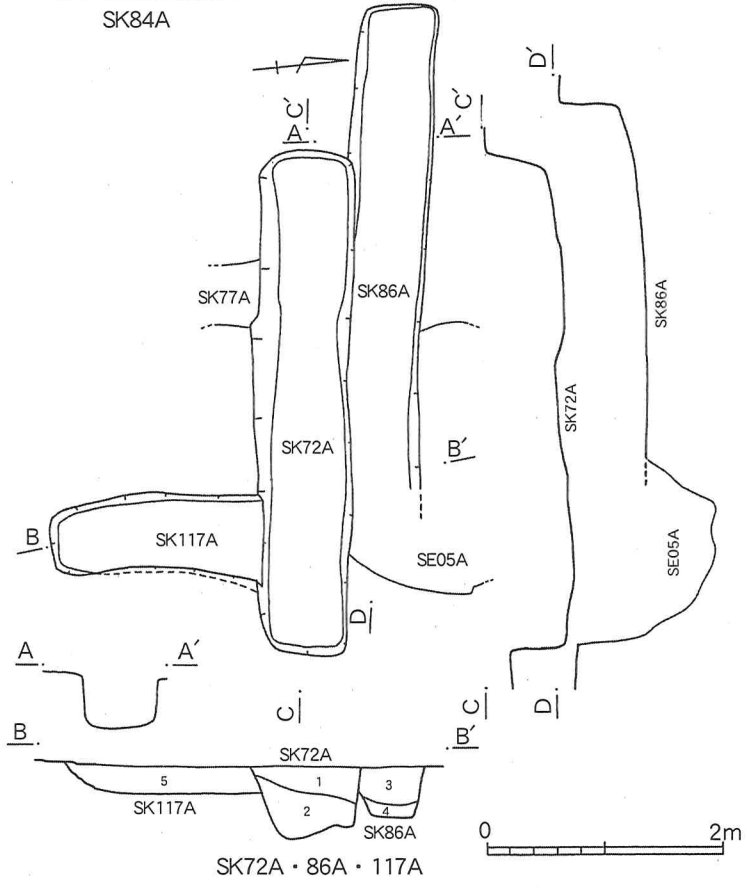
第 5 4 図 I - A 区土坑平・断面図 (1)



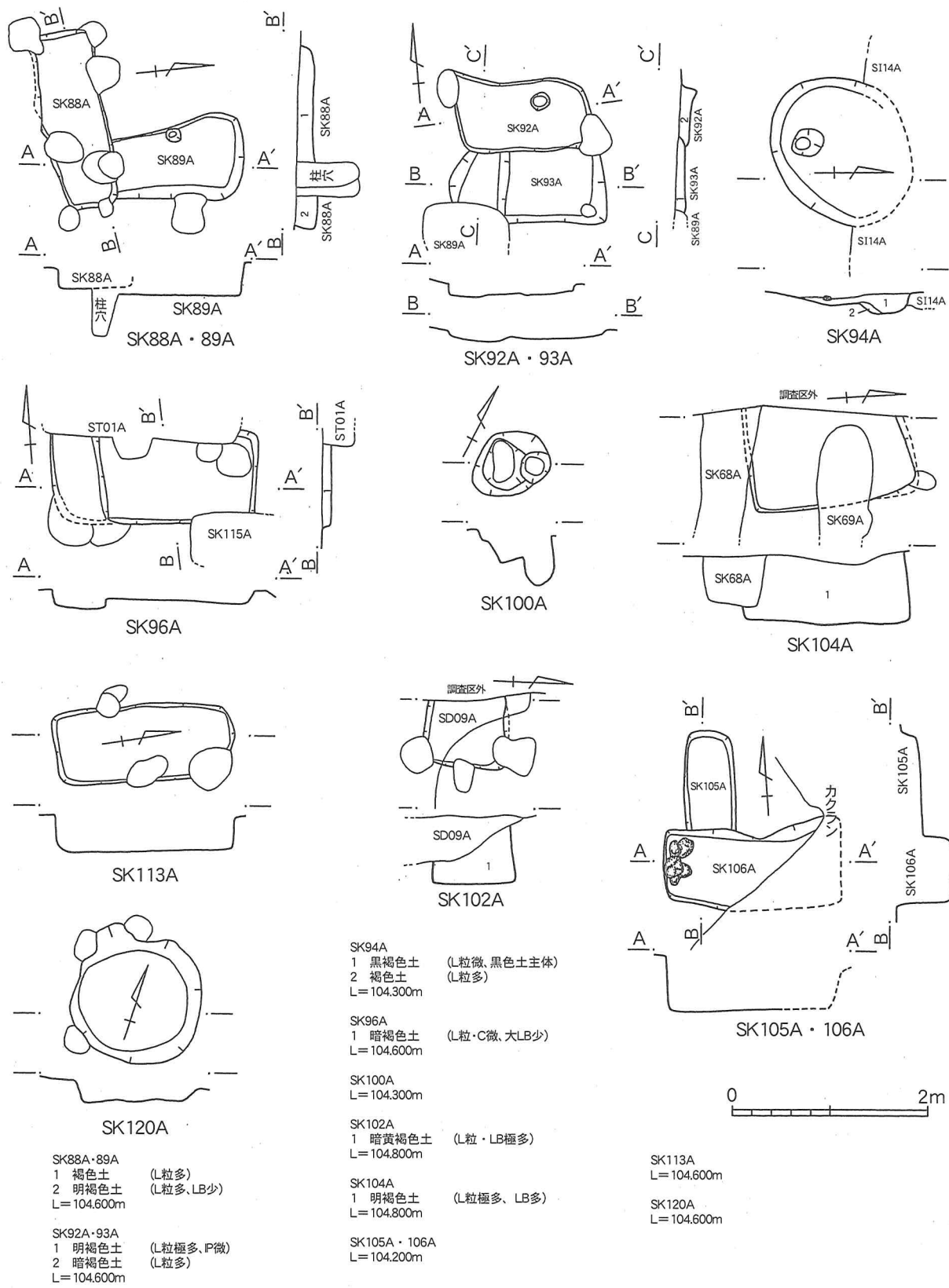
第 5 5 図 I-A区土坑平・断面図(2)



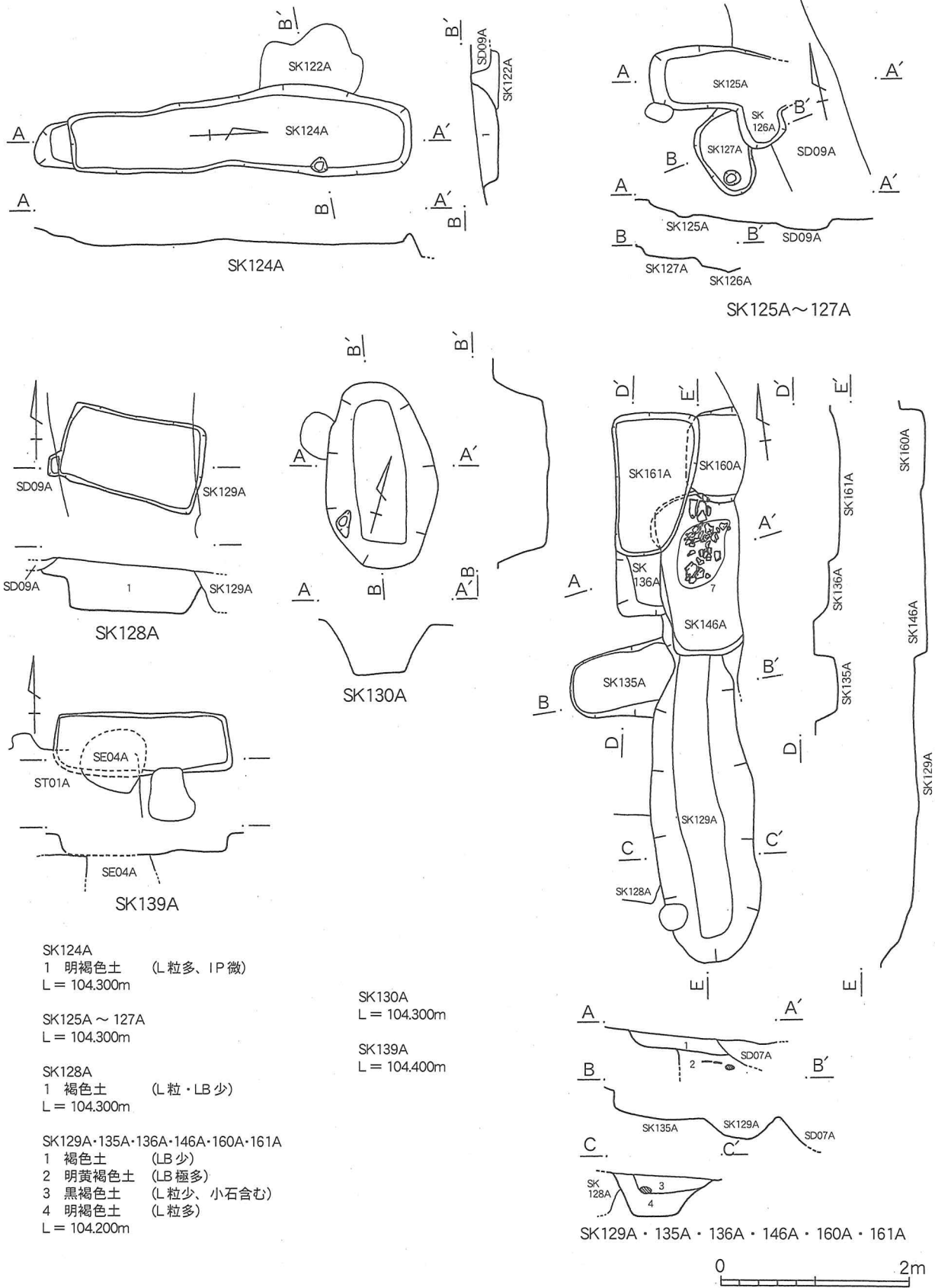
- SK60A
1 黒褐色土 (L粒少)
2 褐色土 (L粒多)
L=104.100m
- SK62A
L=105.400m
- SK64A
L=105.400m
- SK61A
1 黒褐色土 (L粒少)
2 褐色土 (L粒少)
L=105.300m
- SK67A
1 黒褐色土 (L粒少)
2 褐色土 (L粒多)
L=104.600m
- SK71A・82A
1 明褐色土 (L粒・LB極多)
2 明褐色土 (L粒極多、LB多、IP微)
L=104.900m
- SK76A
L=104.700m
- SK78A
1 明褐色土 (L粒・LB極多)
2 明褐色土 (L粒極多、LB多、IP微)
L=104.900m
- SK72A・86A・117A
1 暗黄褐色土 (L粒・LB極多)
2 暗褐色土 (L粒少、IP微)
3 明褐色土 (L粒多・LB少)
4 褐色土 (L粒多)
5 暗褐色土 (L粒多、LB少)
L=104.600m
- SK84A
L=104.600m



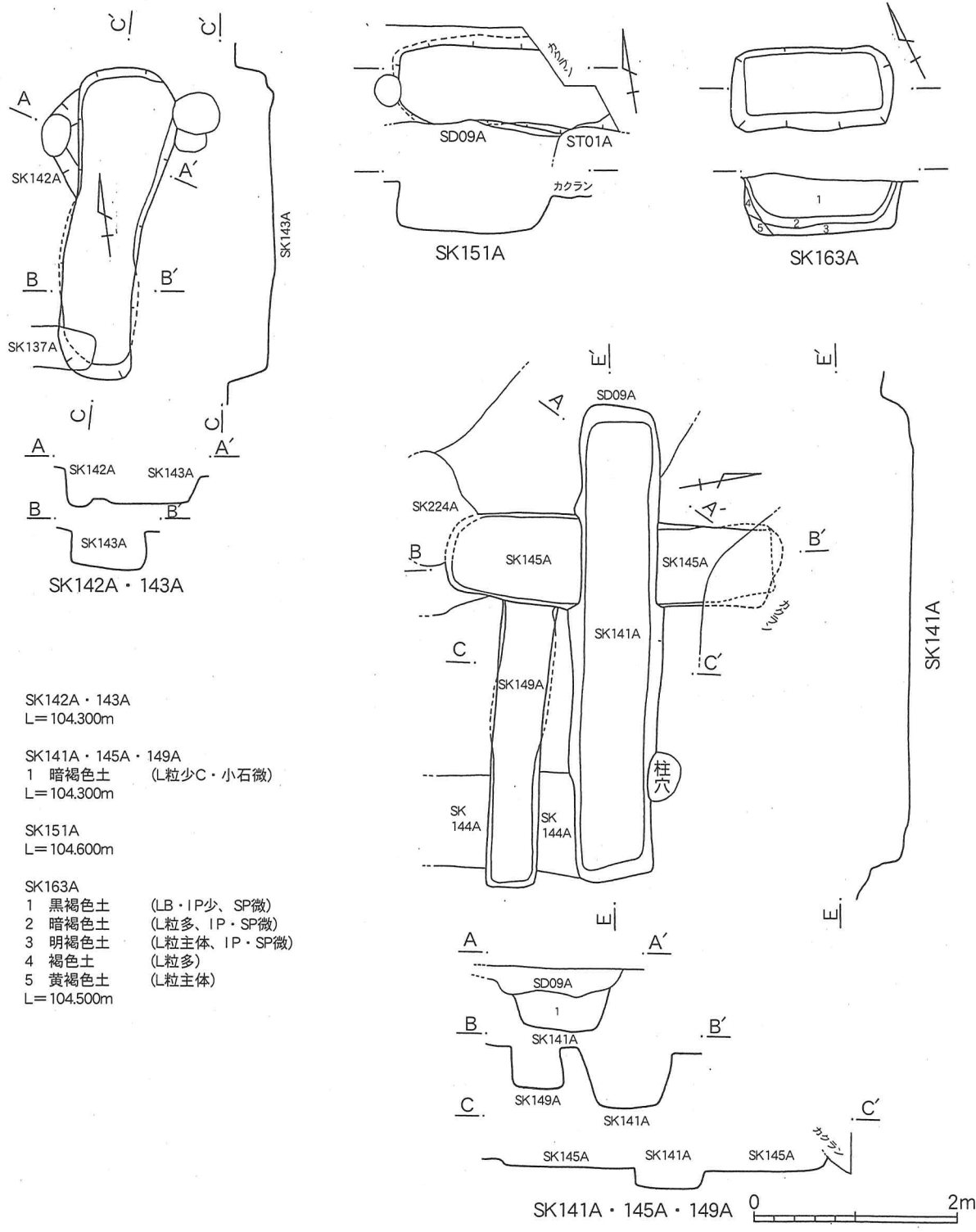
第 5 6 図 I - C 区土坑平・断面図(1)



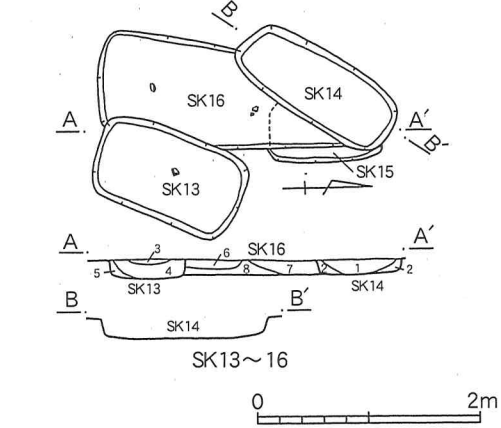
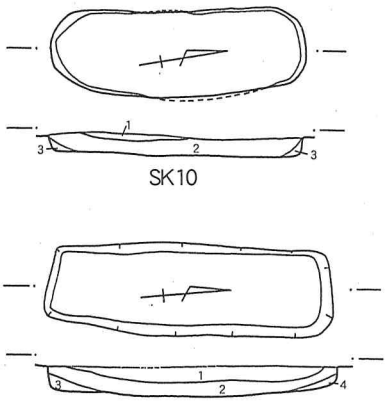
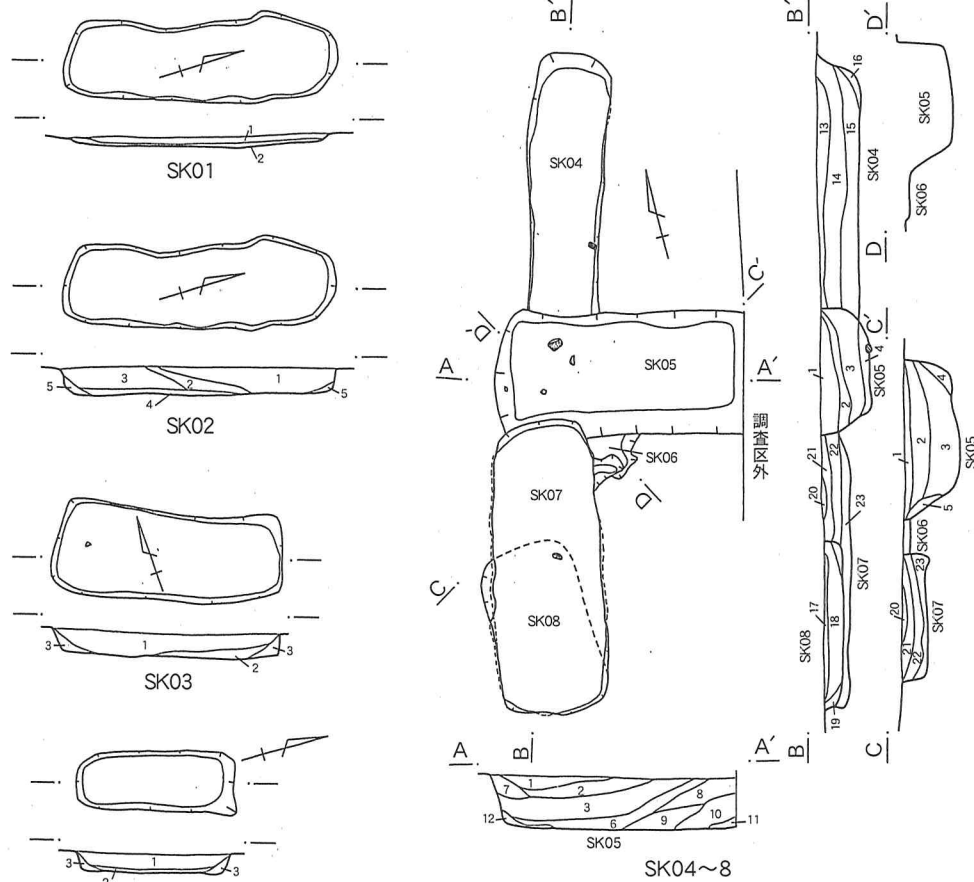
第 57 図 I-C 区土坑平・断面図(2)



第 58 図 I - C 区土坑平・断面図 (3)

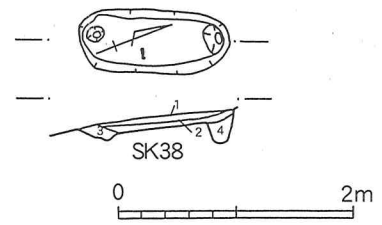
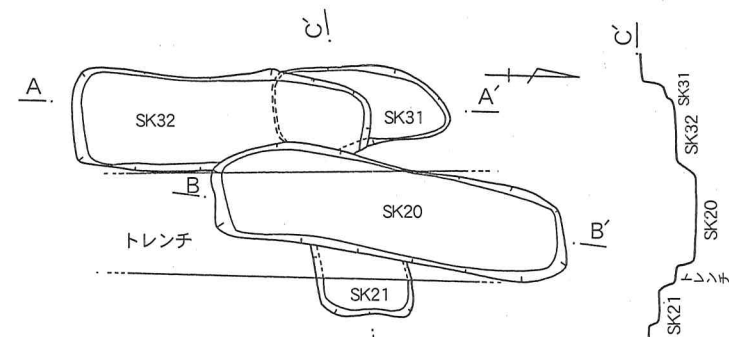
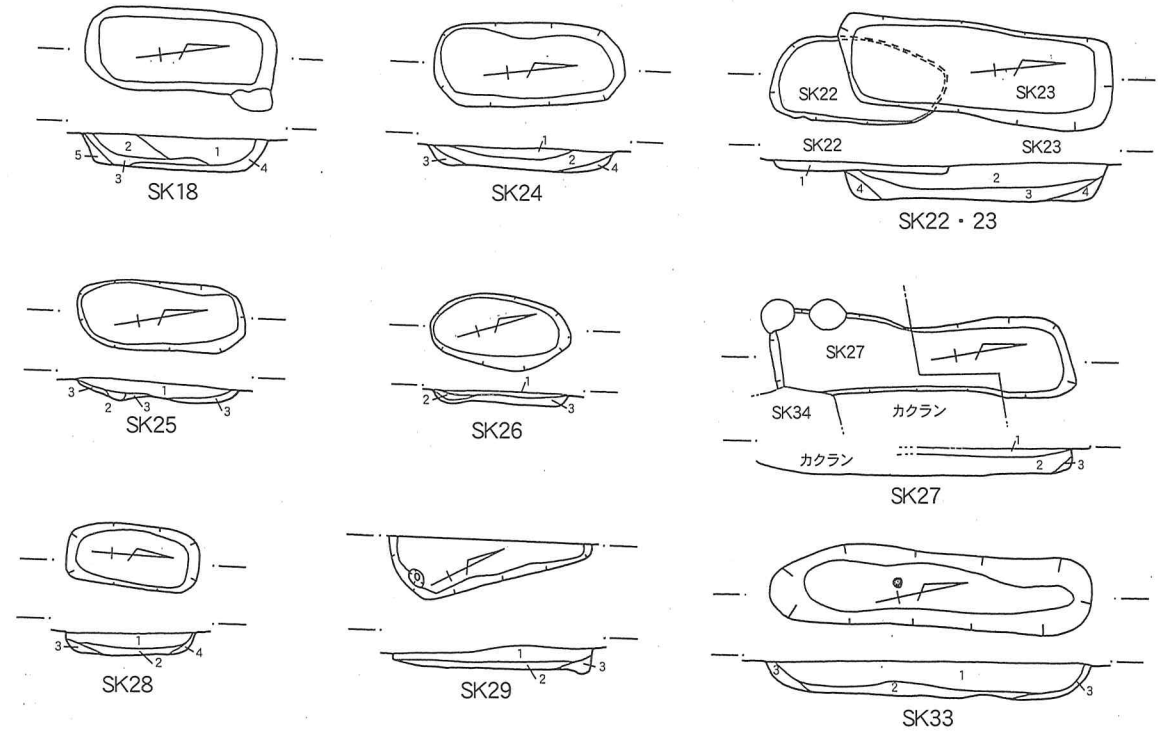


第 59 図 I - C 区土坑平・断面図 (4)



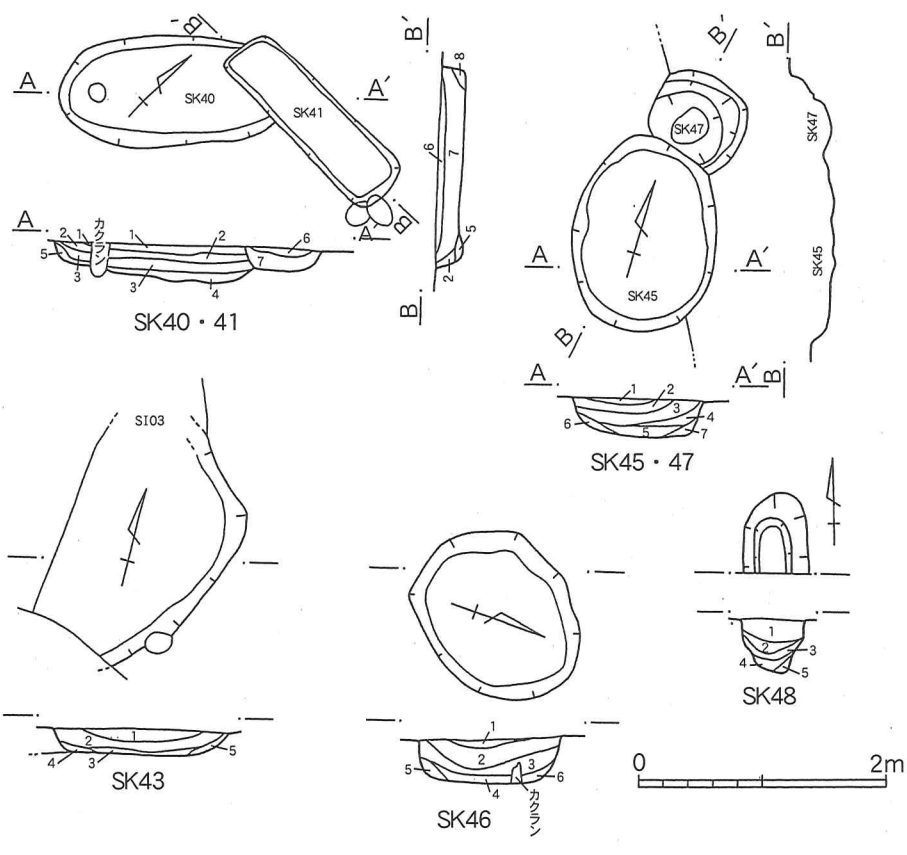
- | | | | | |
|--------------------------|-------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------|
| SK01 | 1 暗褐色土 (L粒多、IP・SP微) | 5 黒褐色土 (L粒・LB多) | SK10 | 1 暗褐色土 (L粒少) |
| 2 明褐色土 (L粒・LB多) | 6 黒色土 (L粒微) | 7 暗褐色土 (L粒少、IP微) | 2 暗褐色土 (L粒少、LB微) | |
| L=108.700m | 7 暗褐色土 (L粒多、IP微) | 8 暗褐色土 (L粒多、IP微) | 3 黒褐色土 (L粒少) | |
| SK02 | 1 黒褐色土 (L粒少、LBやや少) | 9 黒褐色土 (L粒少) | L=108.400m | |
| 2 暗褐色土 (L粒少、IP微) | 10 暗褐色土 (L粒・LB・IP少) | 11 暗褐色土 (LBやや多) | SK13・SK14・SK15・SK16 | |
| 3 黒褐色土 (L粒微) | 11 暗褐色土 (LBやや多) | 12 暗褐色土 (L粒少) | 1 黒褐色土 (L粒少、SP粒微) | |
| 4 暗褐色土 (L粒少) | 12 暗褐色土 (L粒少) | 13 暗褐色土 (L粒・IP少) | 2 暗褐色土 (L粒適、SP極微) | |
| 5 暗褐色土 (LB少) | 13 暗褐色土 (L粒・IP少) | 14 暗褐色土 (L粒やや多、IP・SP極少) | 3 暗褐色土 (L粒少、SP微) | |
| L=108.700m | 14 暗褐色土 (L粒やや多、IP・SP極少) | 15 黒褐色土 (L粒やや多、IP極少) | 4 黒褐色土 (L粒微、SP・IP極微) | |
| SK03 | 1 暗褐色土 (L粒、IP極少) | 16 黒褐色土 (L粒やや少) | 5 暗褐色土 (L粒少、SP極微) | |
| 2 暗褐色土 (L粒少、IP微) | 17 黒褐色土 (L粒・IP極少) | 6 暗褐色土 (L粒微、IP極微) | 7 暗褐色土 (L粒少、微LB微、小LB・SP極微) | |
| 3 暗褐色土 (L粒少、C粒微) | 18 暗褐色土 (L粒多、IP・SP極少) | 7 暗褐色土 (L粒少、微LB微、小LB・SP極微) | 8 暗褐色土 (L粒適、SP微) | |
| L=108.700m | 19 暗褐色土 (L粒極少、IP微) | 8 暗褐色土 (L粒適、SP微) | L=108.700m | |
| SK04・SK05・SK06・SK07・SK08 | 20 暗褐色土 (L粒極少) | SK17 | 1 黒褐色土 (L粒・IP・SP少) | |
| 1 暗褐色土 (L粒多) | 21 暗褐色土 (L粒やや多、IP・SP微) | 2 暗褐色土 (L粒・LB少) | 2 暗褐色土 (L粒・LB少) | |
| 2 暗褐色土 (L粒多、IP極少) | 22 暗褐色土 (L粒多、IP・SP微) | 3 明褐色土 (L粒極少) | 3 明褐色土 (L粒極少) | |
| 3 黒褐色土 (L粒多) | 23 黒褐色土 (L粒・LB少) | 4 明褐色土 (L粒少、IP極微) | 4 明褐色土 (L粒少、IP極微) | |
| 4 黒褐色土 (LB多) | SK09 | L=108.700m | L=108.700m | |
| | 1 暗褐色土 (L粒多、LBやや少) | | | |
| | 2 暗褐色土 (L粒少、IP微) | | | |
| | 3 暗褐色土 (L粒少) | | | |
| | L=108.600m | | | |

第 60 図 III-A 区土坑平・断面図(1)



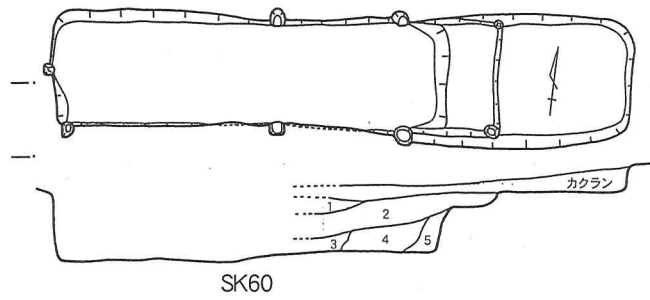
- | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|---|---|---|---|--|
| <p>SK18</p> <p>1 黒褐色土 (L粒微、IP極微)</p> <p>2 黒褐色土 (L粒・小LB微、微LB少)</p> <p>3 暗褐色土 (L粒少、微LB微)</p> <p>4 暗黄褐色土 (L粒適、IP極微)</p> <p>5 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少)</p> <p>L=108.900 m</p> | <p>SK22-23</p> <p>1 黒褐色土 (L粒・LB少、IP極少)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒・微LB少、IP・SP極微)</p> <p>3 暗褐色土 (L粒・大LB少、)</p> <p>4 暗褐色土 (L粒・IPやや多)</p> <p>L=108.900m</p> | <p>SK24</p> <p>1 暗褐色土 (L粒少)</p> <p>2 黒褐色土 (L粒・LB多)</p> <p>3 黒褐色土 (LB少、IP微)</p> <p>4 暗黄褐色土 (L粒主体)</p> <p>L=108.800m</p> | <p>SK25</p> <p>1 暗褐色土 (L粒極少、IP微)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒少)</p> <p>3 暗黄褐色土 (L粒多)</p> <p>L=108.900m</p> | <p>SK26</p> <p>1 黒褐色土 (L粒・IP少)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒少)</p> <p>3 暗黄褐色土 (L粒やや多、IP少)</p> <p>L=108.800m</p> | <p>SK27</p> <p>1 黒褐色土 (L粒・IP極少)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒少、SP微)</p> <p>3 暗褐色土 (L粒少)</p> <p>L=108.800m</p> | <p>SK28</p> <p>1 黒褐色土 (L粒・IP極少)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒少)</p> <p>3 暗褐色土 (L粒極少)</p> <p>4 暗褐色土 (L粒やや多、IP微)</p> <p>L=108.700 m</p> | <p>SK29</p> <p>1 黒褐色土 (L粒やや多、IP微)</p> <p>2 黒褐色土 (L粒多、IP微)</p> <p>3 暗褐色土 (L粒・IP極少)</p> <p>L=109.000m</p> | <p>SK33</p> <p>1 黒褐色土 (L粒・IP・C微、小LB少)</p> <p>2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)</p> <p>3 暗黄褐色土 (L粒適、IP微)</p> <p>L=108.500m</p> | <p>SK38</p> <p>1 褐色土 (L粒適、微LB少)</p> <p>2 暗黄褐色土 (L粒多、SP微)</p> <p>3 淡黄褐色土 (L粒多)</p> <p>4 暗黄褐色土 (L粒少)</p> <p>L=108.400m</p> |
|---|--|--|---|---|---|---|---|---|--|

第 6 1 図 III - A区土坑平・断面図(2)

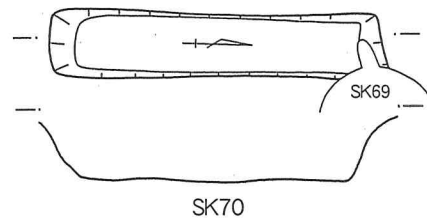


- SK40・41
 1 黒色土 (L粒微)
 2 黒褐色土 (L粒微、微LB極微)
 3 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微、IP極微)
 4 黄褐色土 (L粒主体、小LB多)
 5 明褐色土 (L粒多、小LB適)
 6 黒色土 (L粒極微)
 7 黒褐色土 (L粒微)
 8 暗褐色土 (L粒多)
 L=108.700m
- SK43
 1 黒色土 (L粒極微)
 2 暗褐色土 (L粒少、小LB微、IP極微)
 3 暗淡褐色土 (L粒少、小LB少)
 4 褐色土 (L粒適、微LB少、IP微)
 5 暗黄褐色土 (L粒・小LB少)
 L=108.700m
- SK45
 1 黒褐色土 (L粒微)
 2 暗褐色土 (L粒少、IP極微)
 3 褐色土 (L粒適、微LB少、小LB・IP微)
 4 明褐色土 (L粒多、微LB適、小LB少、IP微)
 5 淡黄褐色土 (L粒・小LB少)
 6 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
 7 淡黄褐色土 (L粒主体)
 L=108.800m
- SK46
 1 黒褐色土 (L粒微)
 2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 3 褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 4 明褐色土 (L粒適、微LB・小LB少)
 5 暗黄褐色土 (L粒多、微LB適)
 6 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
 L=108.800m
- SK47
 L=108.800m
- SK48
 1 黒褐色土 (L粒・SP極微)
 2 黒褐色土 (L粒微)
 3 暗褐色土 (L粒少、IP・SP微)
 4 暗黄褐色土 (L粒・微LB多、小LB適)
 5 褐色土 (L粒適)
 L=108.200m

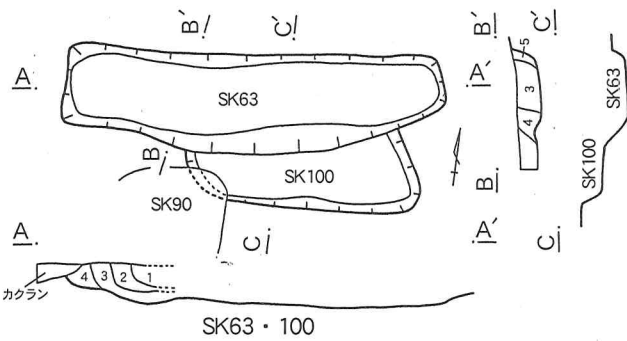
第 6 2 図 III - B 区土坑平・断面図



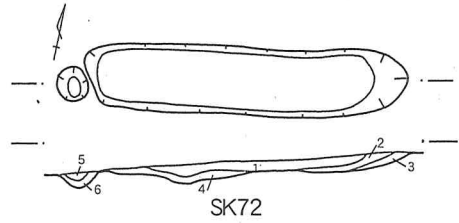
SK60



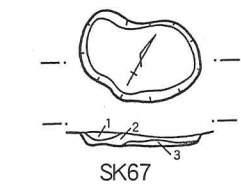
SK70



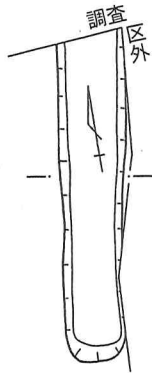
SK63・100



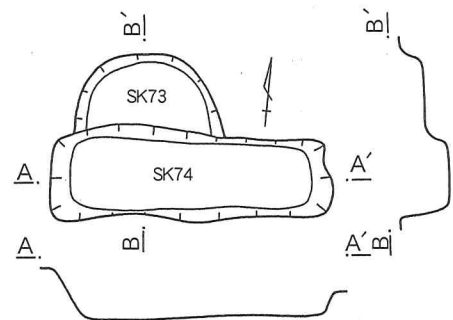
SK72



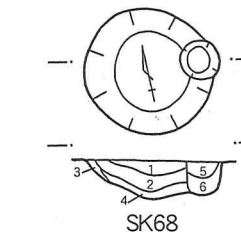
SK67



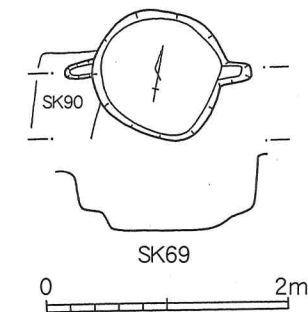
SK71



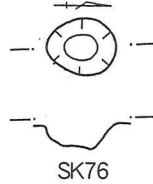
SK77



SK68



SK90



SK76

SK60
 1 暗黄褐色土 (L粒・黒色土適)
 2 黄褐色土 (微LB・小LB主体の人為的埋土)
 3 褐色土 (L粒・微LB主体の人為的埋土)
 4 黄褐色土 (LB主体の人為的埋土)
 5 褐色土 (微LB・小LB主体の人為的埋土)
 L=109.400m

SK63・SK100
 1 暗褐色土 (L粒・微LB少)
 2 暗黄褐色土 (L粒・小LB適)
 3 暗黄褐色土 (L粒適、小LB少)
 4 淡黄褐色土 (L粒適、小LB少)
 5 淡黄褐色土 (L粒・微LB多、軟らかい)
 L=109.200m

SK67
 1 暗灰褐色土 (粘土粒他、L粒微)
 2 暗褐色土 (L粒少、小LB・凝灰岩粒微)
 3 暗黄褐色土 (L粒多、微LB適)
 L=109.400m

SK68
 1 褐色土 (L粒適、IP微)
 2 明褐色土 (L粒多、IP・SP粒微)
 3 暗黄褐色土 (L粒少、微LB適)
 4 黄褐色土 (L粒主体、微LB他、IP微)
 5 暗褐色土 (L粒少、小LB微)
 6 黒褐色土 (L粒微、IP極微)
 L=109.400m

SK69
 L=109.000m

SK70
 L=109.100m

SK71
 1 黒色土 (L粒極微、粘りあり)
 2 黒褐色土 (L粒・小LB微)
 3 黒褐色土 (L粒適、小LB微)
 L=109.400m

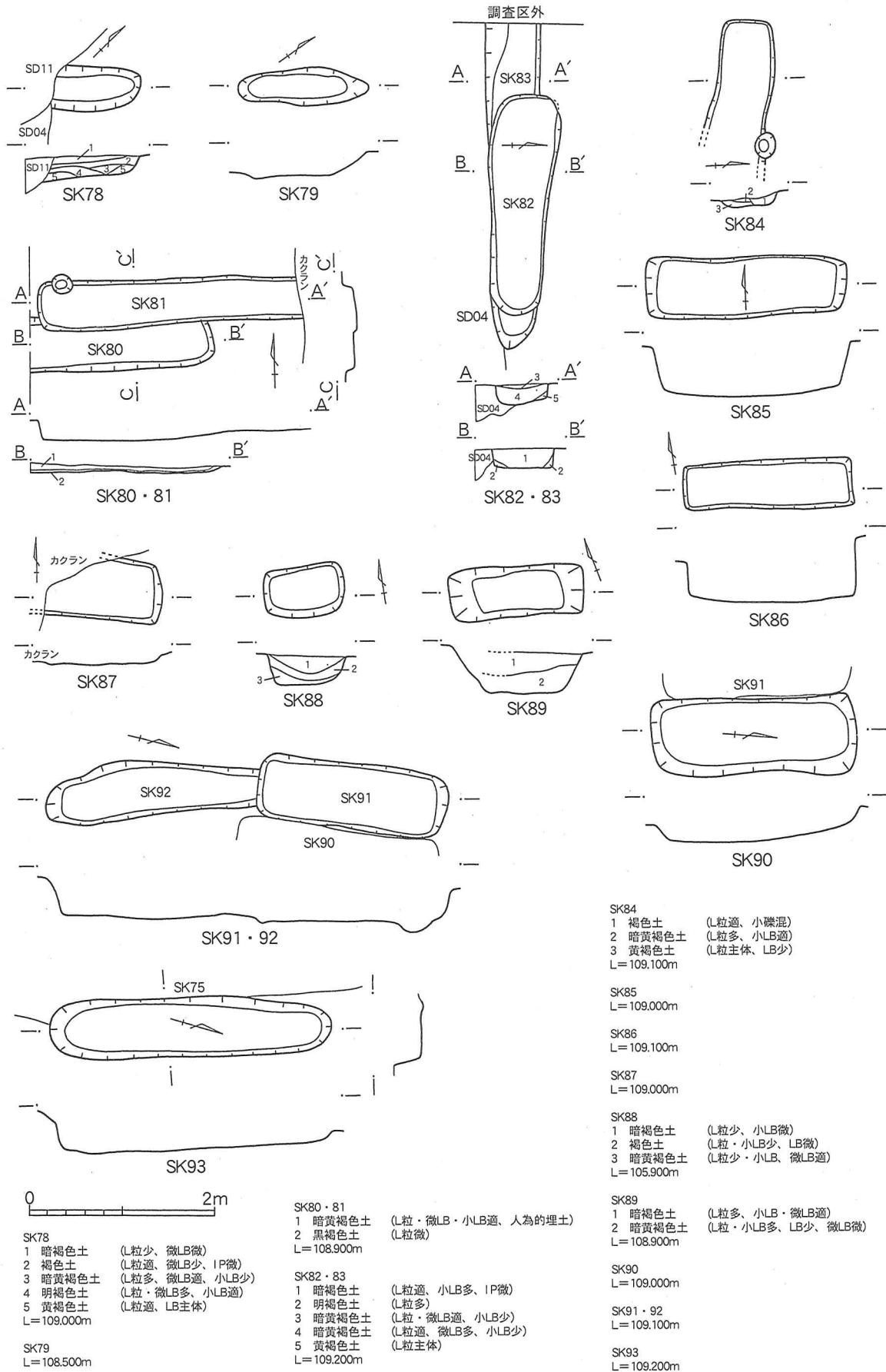
SK72
 1 黒褐色土 (L粒微、微LB、IP極微)
 2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 3 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、IP極微)
 4 黄褐色土 (L粒主体、IP微)
 5 褐色土 (L粒適、微LB少、極めて柔らかい)
 6 暗黄褐色土 (L粒多、小LB少、もろい)
 L=109.200m

SK73・74
 L=109.300m

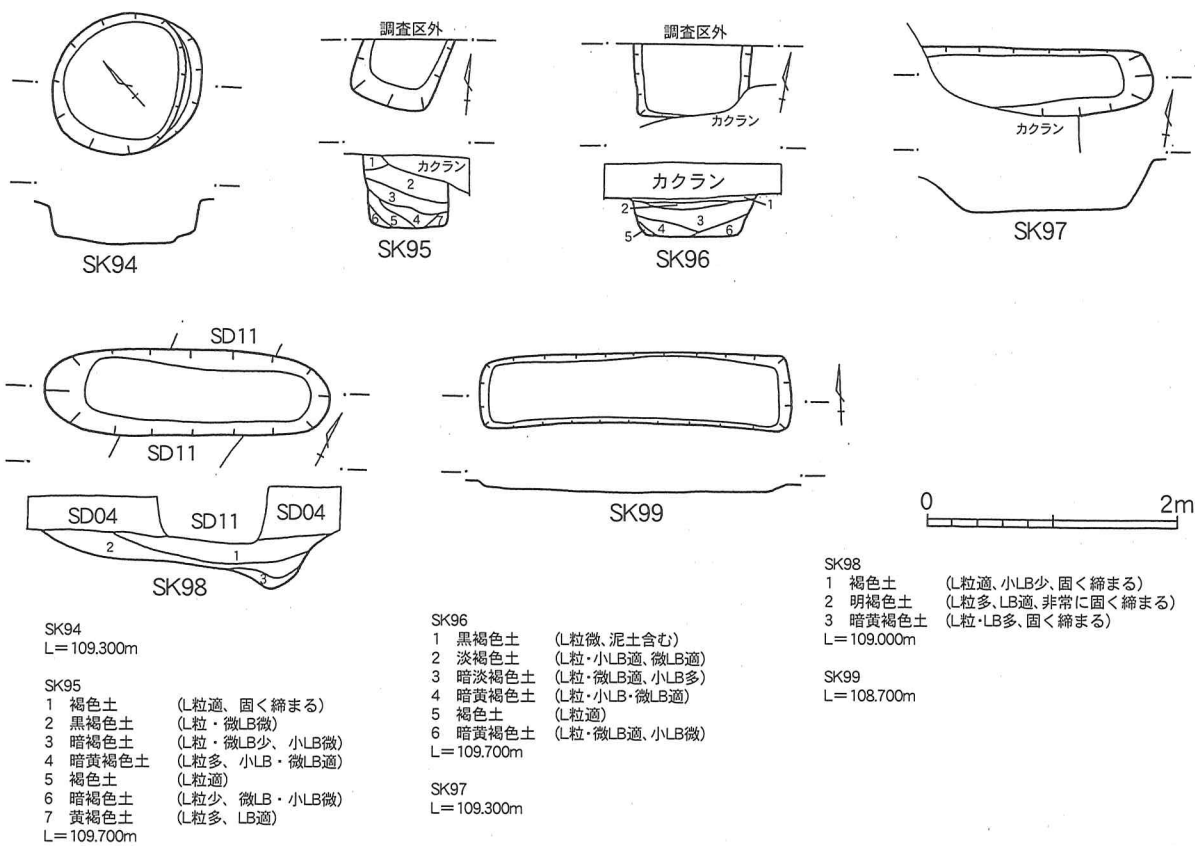
SK76
 L=109.100m

SK77
 1 暗褐色土 (L粒少、微LB・小LB微)
 2 褐色土 (L粒適、微LB少)
 3 黒褐色土 (L粒微、小LB極微)
 4 黄褐色土 (L粒多、微LB適)
 5 暗黄褐色土 (L粒適、微LB・小LB少)
 6 明褐色土 (L粒・微LB多、IP微)
 7 褐色土 (L粒適)
 8 黄褐色土 (L粒多、小LB適)
 L=109.100m

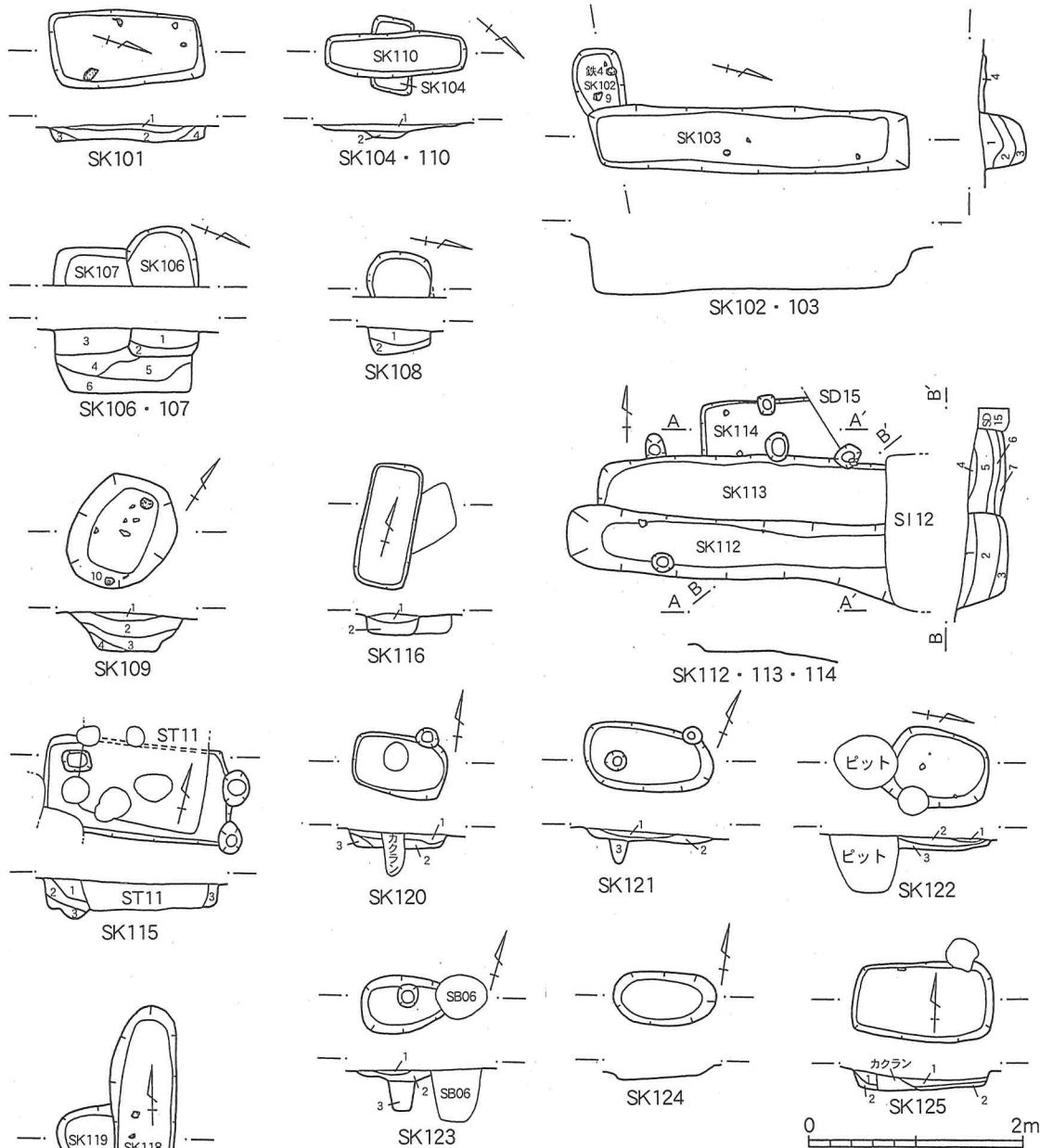
第 63 図 IV-A 区土坑平・断面図(1)



第 6 4 図 IV-A区土坑平・断面図(2)



第 6 5 図 IV-A区土坑平・断面図(3)



SK101
 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 2 暗褐色土 (微LB少、IP極微)
 3 黒褐色土 (L粒微)
 4 褐色土 (L粒適、小LP少、IP極微)
 L=105.600m

SK102・103
 1 暗褐色土 (微LB少、小LB微)
 2 暗黄褐色土 (小LB多)
 3 黄褐色土 (LB主体)
 4 淡黄褐色土 (小LB多)
 L=105.000m

SK104・110
 1 暗褐色土 (L粒少、IP微)
 2 暗黄褐色土 (微LB多、小LB適)
 L=105.400m

SK106・107
 1 暗淡褐色土 (L粒・小LB少)
 2 暗褐色土 (微LB少、小LB微)
 3 暗褐色土 (微LB少、小LB、KP微)
 4 暗黄褐色土 (小LB多、LB適)
 5 黄褐色土 (LB主体)
 6 淡黄褐色土 (LB主体、やや粘りあり)
 L=105.000m

SK108
 1 淡黄褐色土 (微LB多、小LB適、KP微)
 2 機褐色土 (微LB適、小LB少)
 L=104.900m

SK109
 1 黒褐色土 (L粒・IP微)
 2 黒褐色土 (L粒・IP微、SP極微)
 3 暗褐色土 (L粒・微LB少・IP微)
 4 褐色土 (L粒適・微LB微)
 L=105.500m

SK112・113・114
 1 暗黄褐色土 (L粒多、小LB・微LB適)
 2 暗黄褐色土 (L粒・小LB多、LB少、微LB微)
 3 明褐色土 (L粒・微LB多、LB少、C微)
 4 暗黄褐色土 (L粒多、微LB適)
 5 淡黄褐色土 (L粒・微LB・小LB多、IP微)
 6 淡褐色土 (L粒多、小LB適)
 7 暗褐色土 (L粒多、微LB適、小LB少、固く粘る)
 L=105.900m

SK115
 1 暗黄褐色土 (L粒適、微LB多、IP極微)
 2 暗黄褐色土 (L粒・LB適、小LB少)
 3 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB微)
 L=106.000m

SK116
 1 暗褐色土 (L粒小、微LB・IP微)
 2 黒褐色土 (LB微、IP極微)
 L=105.600m

SK118・119
 1 暗褐色土 (L粒多、微LB少)
 2 暗黄褐色土 (L粒適、微LB多)
 3 明褐色土 (L粒多、微LB適)
 4 褐色土 (L粒適、微LB少、IP微)
 L=105.800m

SK120
 1 黒褐色土 (L粒微、IP極微)
 2 暗褐色土 (L粒小、微LB微)
 3 褐色土 (L粒適)
 L=106.000m

SK121
 1 暗褐色土 (L粒少)
 2 褐色土 (L粒適、IP微)
 3 暗黄褐色土 (L粒多、微LB少、IP微)
 L=105.900m

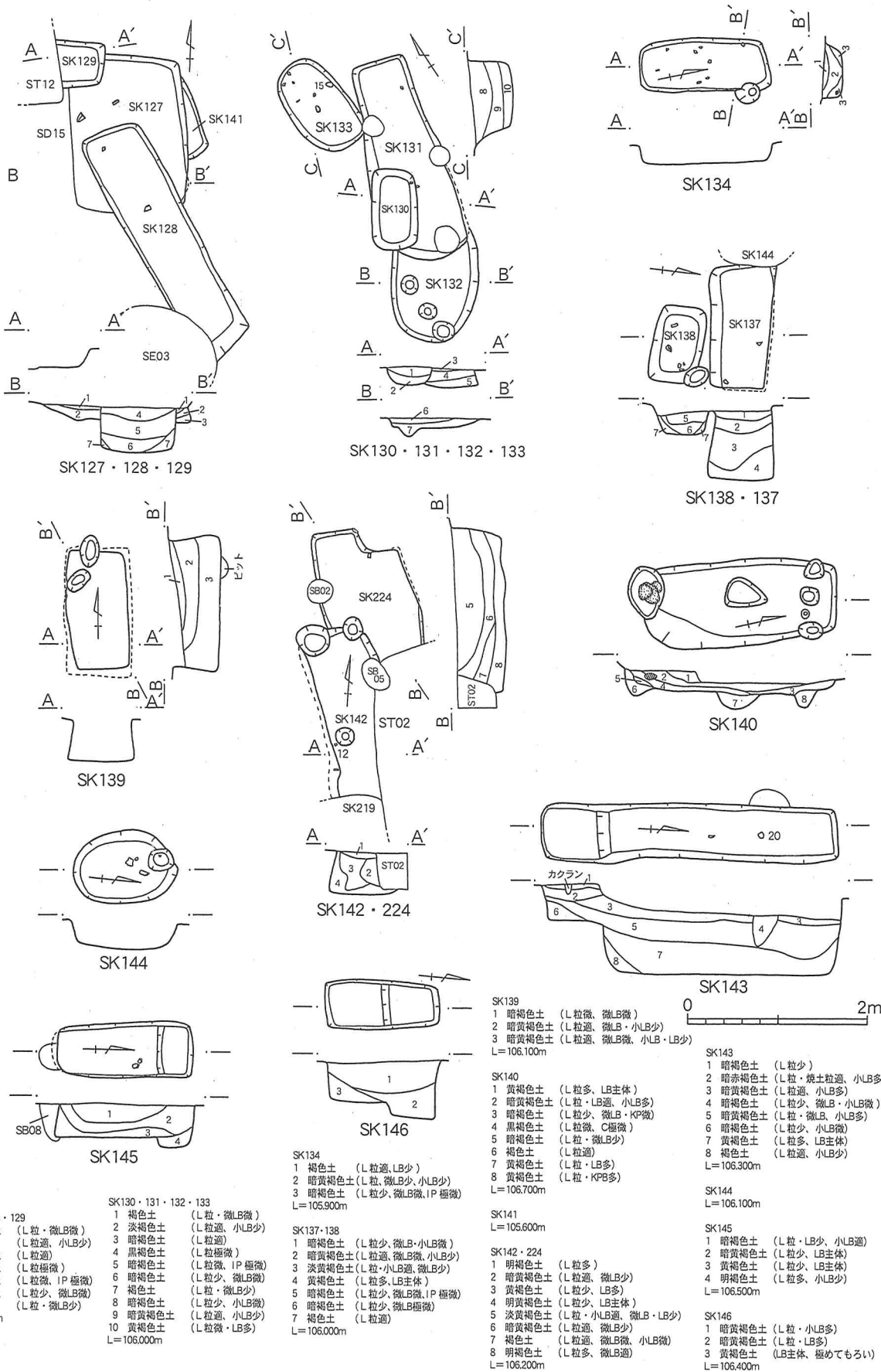
SK122
 1 暗褐色土 (L粒少、小LB微)
 2 褐色土 (L粒適、微LB・小LB少)
 3 暗褐色土 (L粒多、微LB適)
 L=106.000m

SK123
 1 黒褐色土 (L粒微、IP極微)
 2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 3 褐色土 (L粒適、微LB少)
 L=106.000m

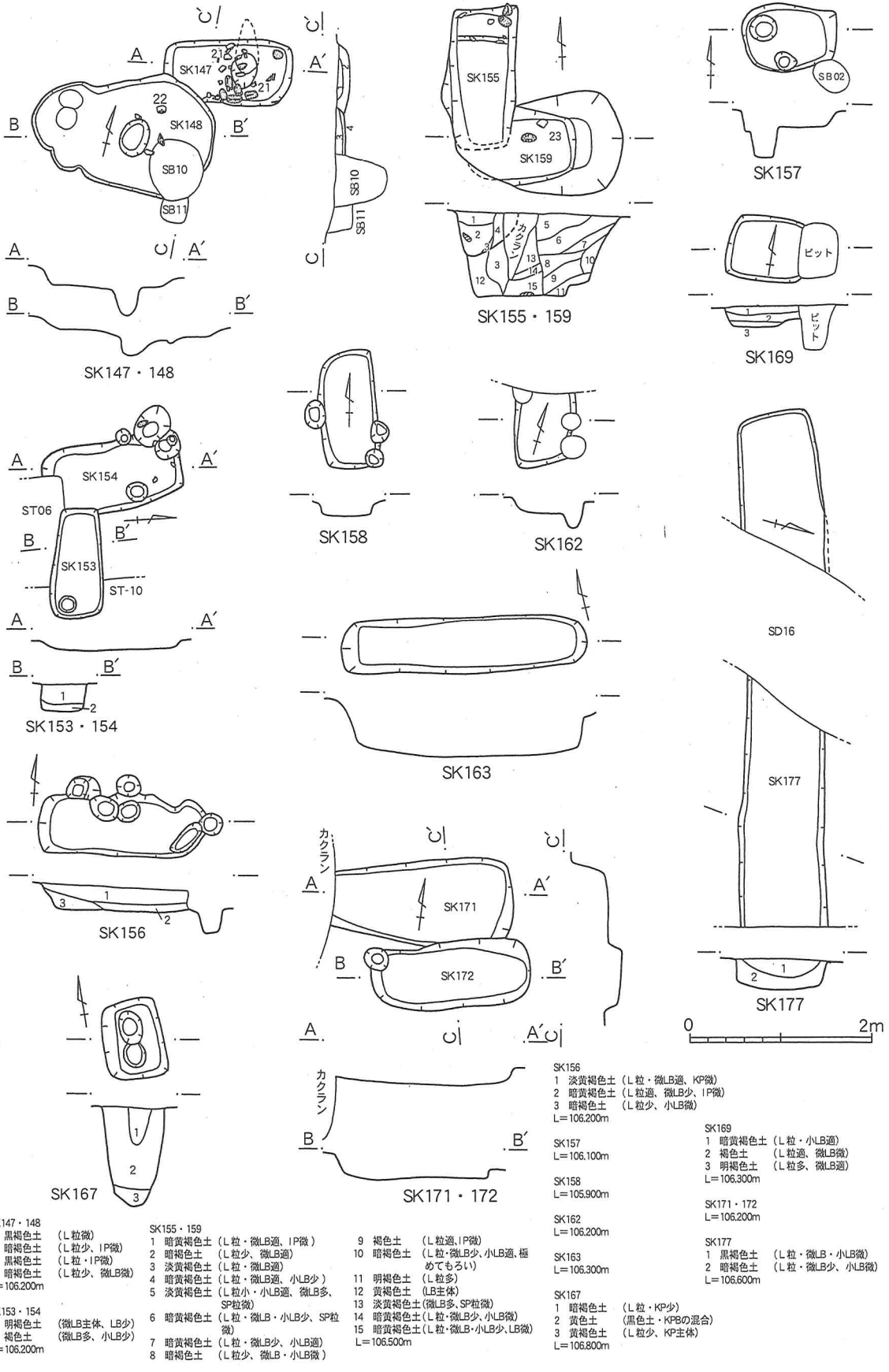
SK124
 L=106.000m

SK125
 1 褐色土 (L粒・微LB適)
 2 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少、小LB多)
 L=105.900m

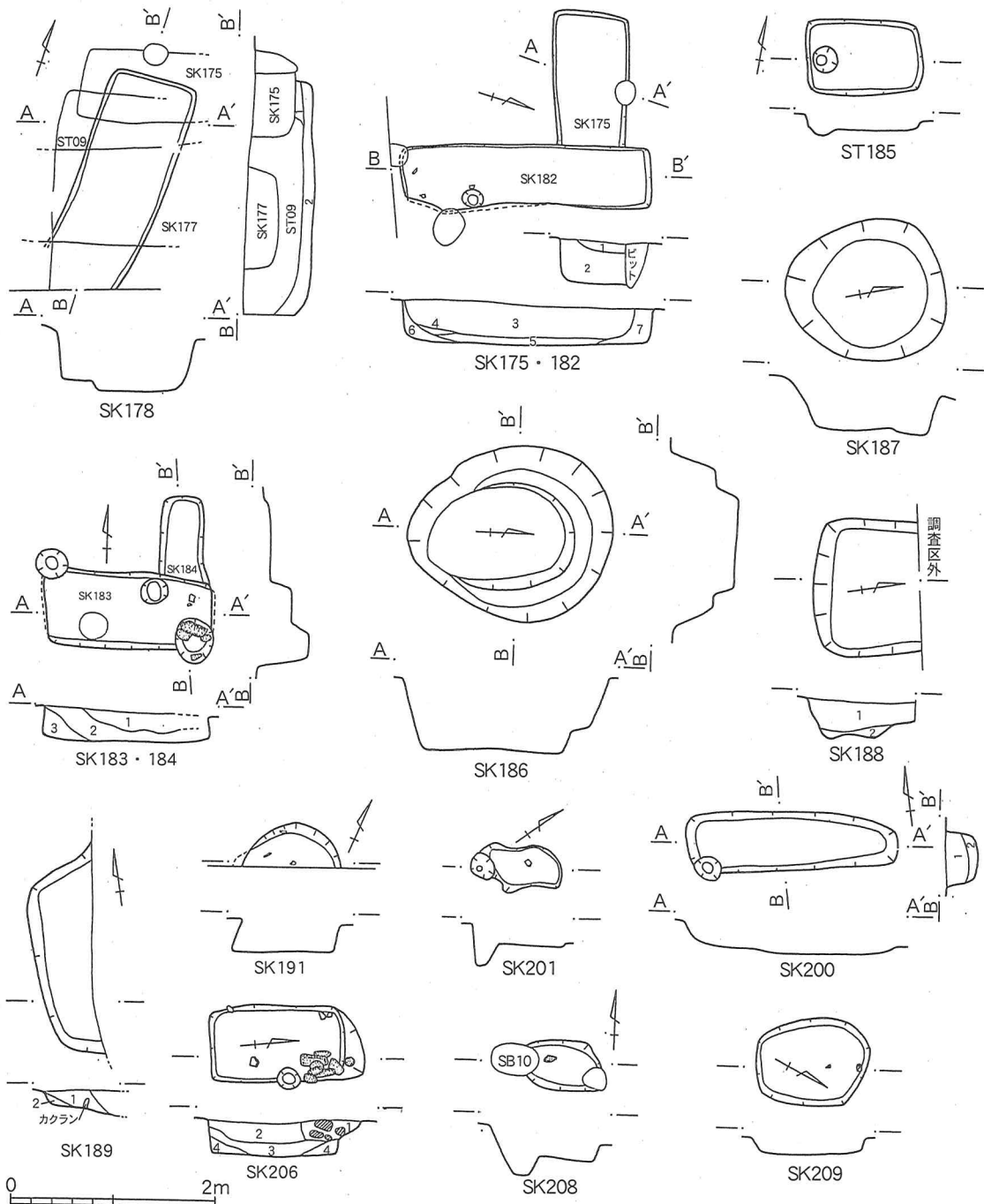
第 6 6 図 IV-B区土坑平・断面図(1)



第 6 7 図 IV-B区土坑平・断面図(2)



第 6 8 図 IV-B区土坑平・断面図(3)



SK175・182
 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 2 暗黄褐色土 (L粒・小LB適、微LB少、SP粒微)
 3 暗黄褐色土 (L粒少、微LB適)
 4 暗黄褐色土 (L粒少、微LB適、小LB微)
 5 暗黄褐色土 (L粒少、微LB微)
 6 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 7 黒褐色土 (L粒微)
 L=106.500m

SK178
 1 淡黄褐色土 (微LB多、小LB適、LB少)
 2 暗黄褐色土 (L粒・微LB適)
 L=106.600m

SK183・184
 1 暗黄褐色土 (L粒・微LB多、LB適)
 2 暗褐色土 (L粒・微LB適、小LB少)
 3 黒褐色土 (L粒・微LB微)
 L=106.400m

SK185
 L=106.400m

SK186
 L=106.900m

SK187
 L=106.800m

SK188
 1 暗褐色土 (L粒少、植物甜含み極めて軟弱)
 2 褐色土 (L粒適)
 L=105.800m

SK189
 1 明褐色土 (L粒多、微LB少)
 2 黄褐色土 (L粒少、LB主体)
 L=105.800m

SK191
 L=106.400m

SK200
 1 暗褐色土 (L粒・微LB少)
 2 褐色土 (L粒適、微LB少)
 L=106.100m

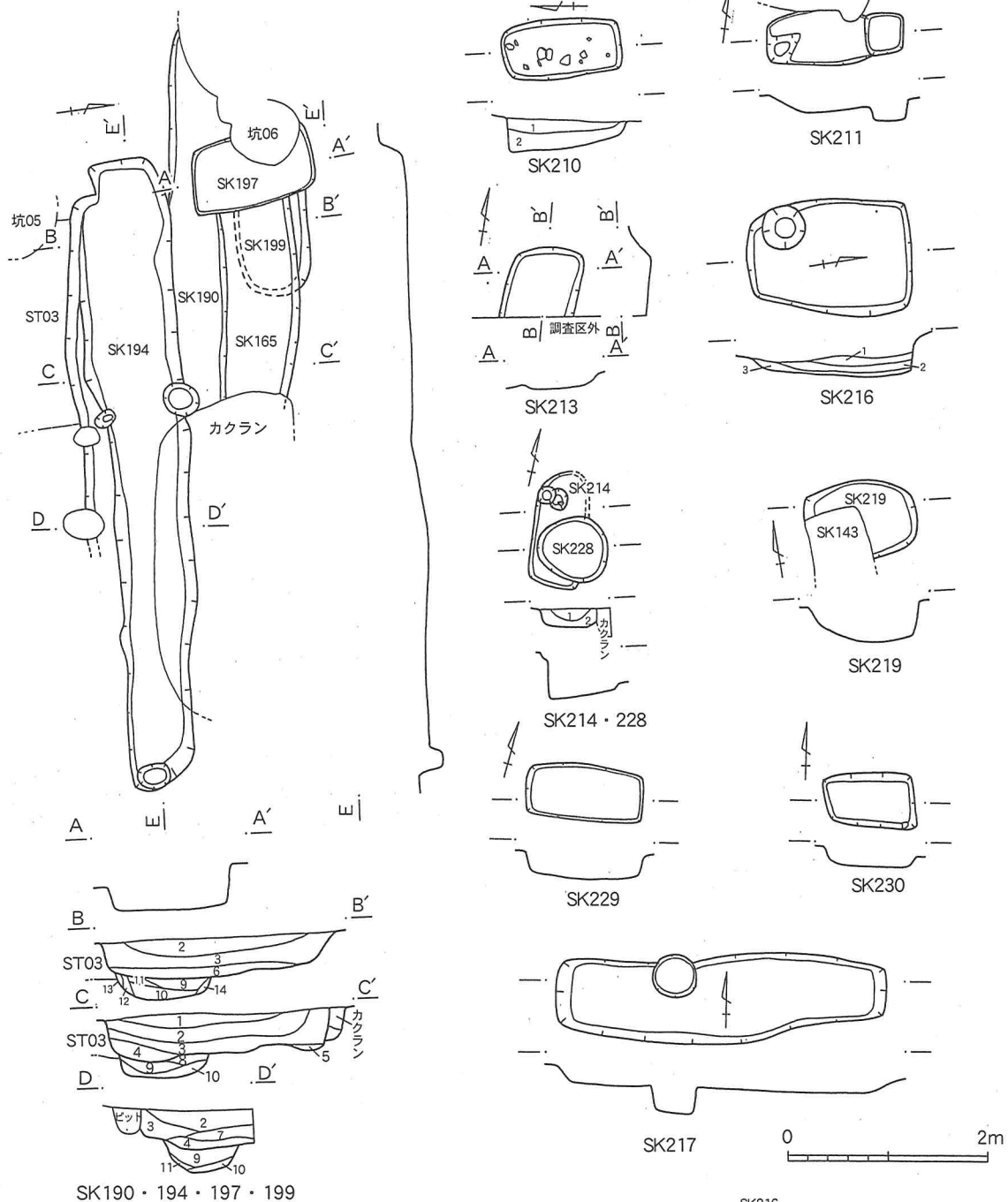
SK201
 L=106.100m

SK206
 1 黒色土 (L粒微、河原石)
 2 黒褐色土 (L粒微)
 3 暗褐色土 (L粒・微LB少)
 4 黒褐色土 (L粒・小LB微)
 L=106.000m

SK208
 L=106.300m

SK209
 L=106.500m

第 6 9 図 IV-B区土坑平・断面図(4)



SK190・194・197・199

- SK190・194・197・199
- 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 2 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 - 3 暗褐色土 (L粒・微LB・小LB少、KPB微)
 - 4 淡褐色土 (L粒・微LB適、小LB少)
 - 5 褐色土 (L粒小・小LB微)
 - 6 暗褐色土 (L粒多、微LB少、LB微)
 - 7 暗黄褐色土 (L粒少、微LB少、LB適)
 - 8 黒褐色 (L粒・微LB微)
 - 9 淡黄褐色 (L粒・微LB適、小LB少)
 - 10 褐色土 (L粒適、微LB少、固くしまり有り)
 - 11 褐色土 (L粒・微LB適)
 - 12 明褐色土 (L粒多)
 - 13 淡褐色土 (L粒・微LB多)
 - 14 暗黄褐色土 (L粒適、微LB少)
- L=106.300m

- SK210
- 1 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 - 2 黒褐色土 (L粒微)
- L=106.000m

- SK211
- L=106.400m

- SK213
- L=106.000m

- SK214・228
- 1 暗淡褐色土 (L粒少・微LB適)
 - 2 暗褐色土 (L粒少・微LB微)
- L=106.300m

- SK216
- 1 褐色土 (L粒適、微LB少)
 - 2 淡黄褐色土 (L粒・微LB適、KP少)
 - 3 暗褐色土 (L粒少)
- L=107.200m

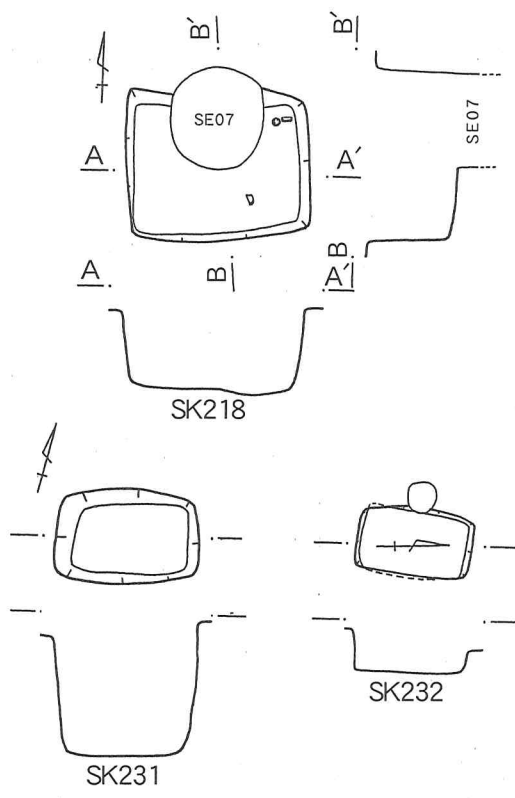
- SK217
- L=107.300m

- SK219
- L=106.100m

- SK229
- L=106.000m

- SK230
- L=106.300m

第70図 IV-B区土坑平・断面図(5)

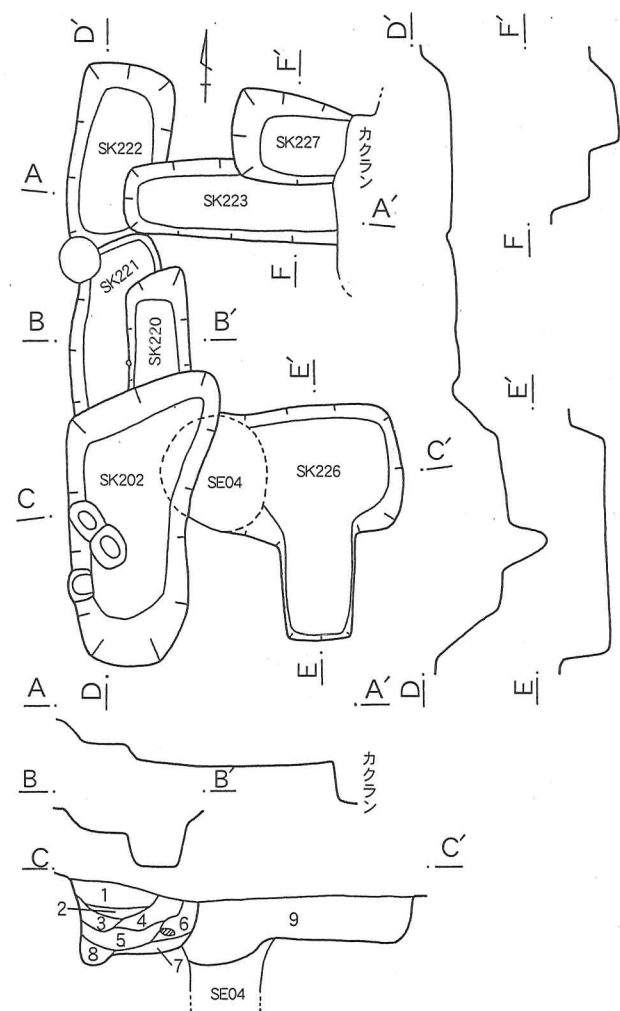


- SK202・220・221・222・223・226・227
 1 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
 2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
 3 暗褐色土 (L粒・小LB少、微LB微)
 4 淡黄褐色土 (L粒適、小LB・LB少、IP微)
 5 暗褐色土 (L粒小・微LB少、小LB微)
 6 黄褐色土 (L粒少、LB主体)
 7 褐色土 (L粒適、微LB少、固くしまる)
 8 淡褐色土 (L粒・微LB適、小LB少)
 9 暗褐色土 (L粒多、極めてろい)
 L=106,600m

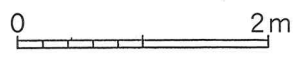
SK218
 L=107,100m

SK231
 L=106,800m

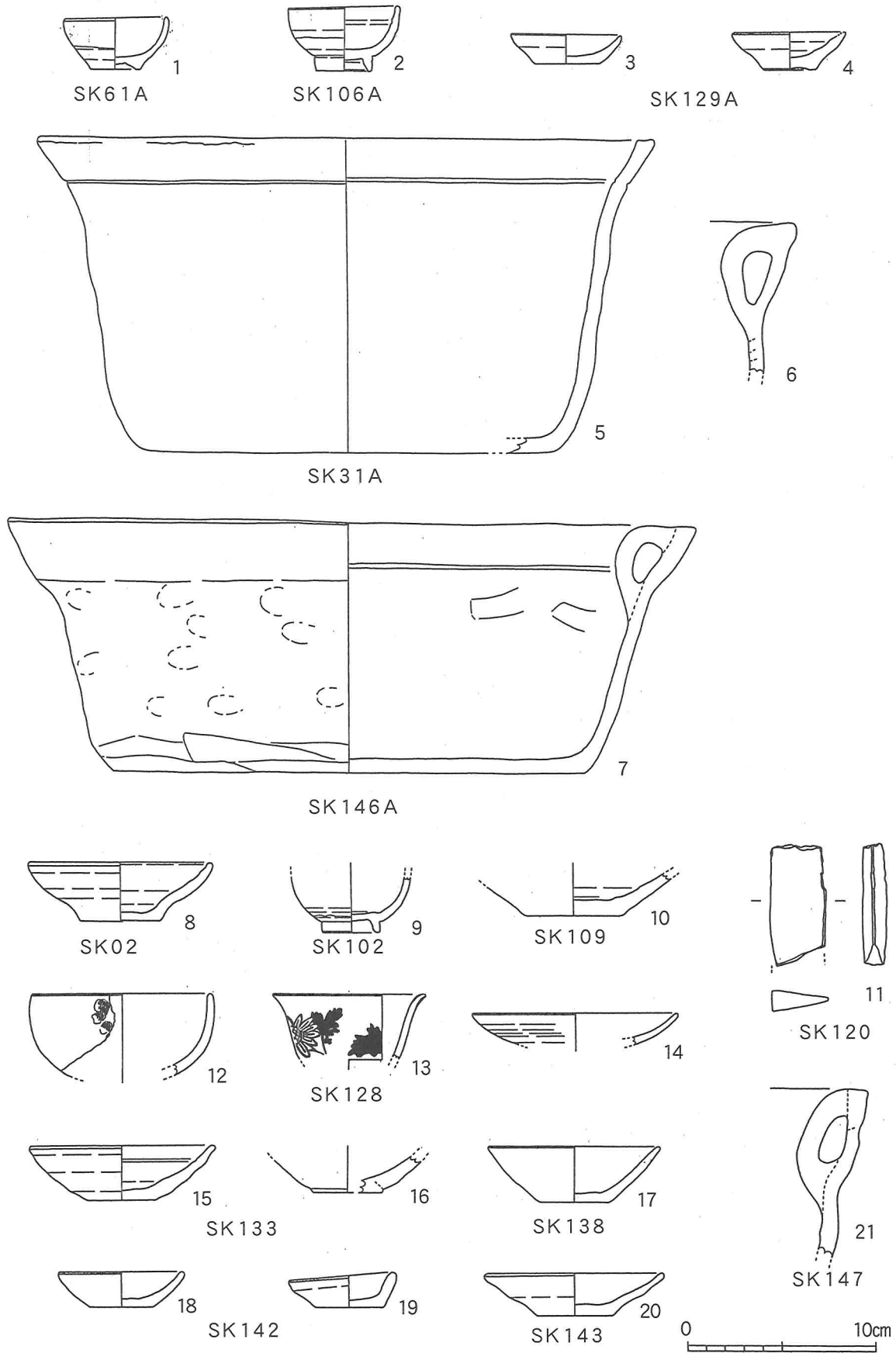
SK232
 L=106,900m



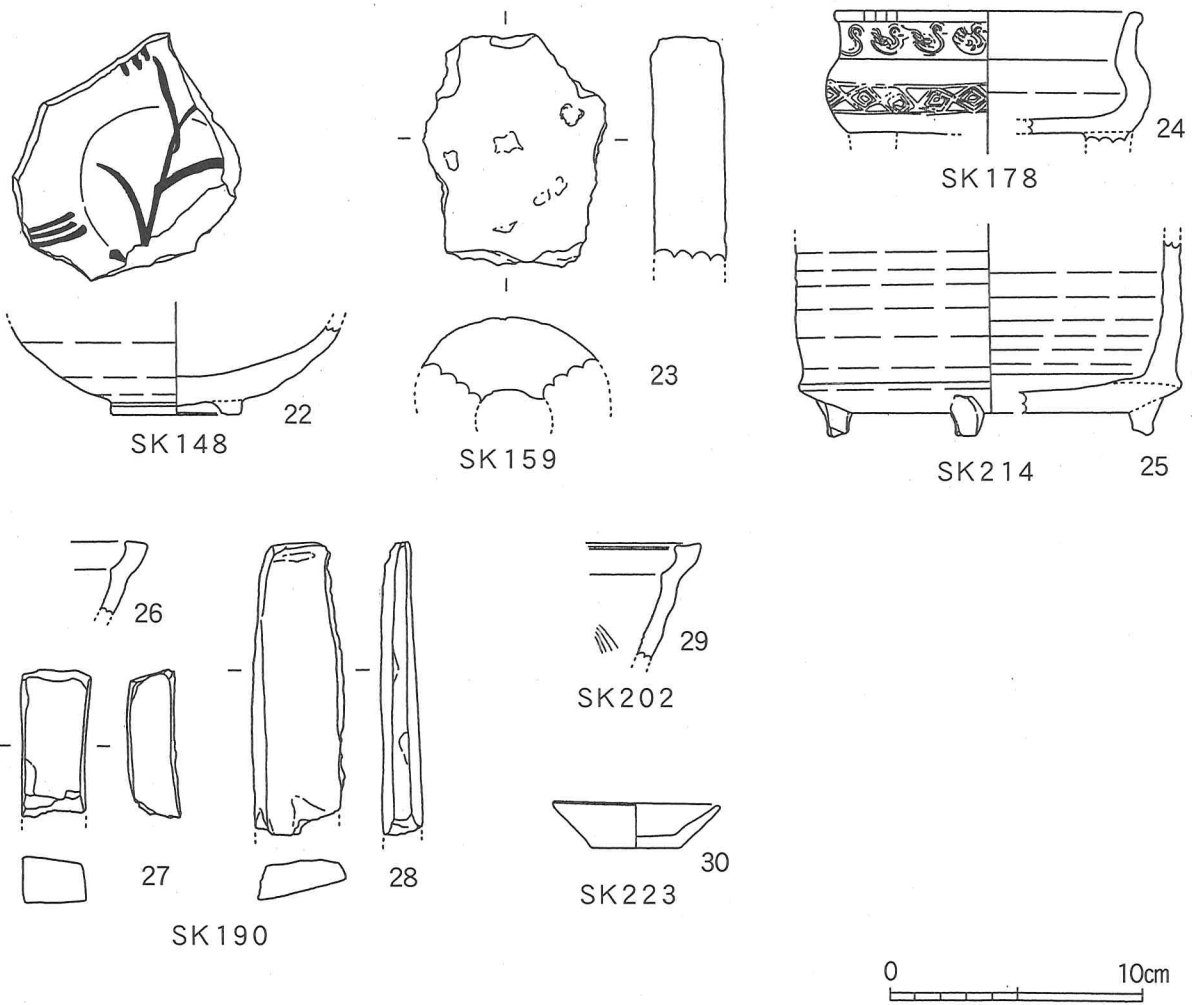
SK202・220・221・222・223・226・227



第 7 1 図 IV-B区土坑平・断面図(6)



第 7 2 図 土坑出土遺物実測図(1)



第 7 3 図 土坑出土遺物実測図(2)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 遺構名 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|-----------|----------|----------|----------------------------|---------------------------------------|----------------|-------------------|----|--------|------|-----------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | | |
| 1 | 瀬戸小碗 | 5.5 | 2.7 | 2.6 | 体部は内湾気味に立ち上がる。削り出し高台。 | ロクロ成形。底部は削り出し。 | 灰オリーブ色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK61A | 埋土中 | 完形。釉がかかる。 |
| 2 | 瀬戸小碗 | 5.9 | 3.5 | 2.9 | 体部は内湾気味に立ち上がる。高台を付す。 | ロクロ成形。 | 灰白色 | 緻密 | 良好 | SK106A | 埋土中 | 完形。釉がかかる。 |
| 3 | 土師器皿 | 5.8 | 1.6 | 3.5 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石 | 良好 | SK129A | 埋土中 | ほぼ完形。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 4 | 土師器皿 | 6 | 2 | 2.8 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒、赤色スコリア粒、金雲母 | 良好 | SK129A | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 5 | 内耳土器 | 32.6 | (16.2) | 21.5 | 平底。口縁端部は平坦で、体部が外傾気味に立ち上がる。 | 口縁部と体部の境に一条の沈線をめぐらす。 | 内面褐色 外面暗褐色 | 赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | SK31A | 埋土中 | 破片。 |
| 6 | 内耳土器 | | | | | | 内面赤褐色 外面暗褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK31A | 埋土上層 | 破片。 |
| 7 | 内耳土器 | 36.5 | 10.4 | 25 | 平底。口縁端部は平坦で、体部が外傾気味に立ち上がる。 | 口縁部と体部の境に一条の沈線をめぐらす。体部外面指押さえ、下半ヘラケズリ。 | 内面褐色 外面黒褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、輝石、金雲母 | 良好 | SK146A | 埋土上層 | 5/4 残。外面に煤付着。内面に灰が付着。 |
| 8 | 土師器皿 | 10 | 3.1 | 4.3 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK02 | 埋土中 | 1/2 残。 |
| 9 | 瀬戸小碗 | | | 3 | 体部は内湾気味に立ち上がる。高台を付す。 | ロクロ成形。 | 灰オリーブ色 | 緻密 | 良好 | SK102 | 埋土上層 | 破片。内外面釉がかかる。 |
| 10 | 土師器皿 | | | 5 | 平底。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SK109 | 埋土上層 | 破片。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 11 | 砥石 | 長 6.5 | 幅 3.0 | 厚 1.2 | | | | 凝灰岩 | | SK120 | 埋土中 | 両面使用痕あり。 |
| 12 | 染付丸碗 | 9.4 | | | | 花柄の文様が描かれる。 | 灰白色 | 緻密 | 良好 | SK128 | 埋土中 | 破片。 |
| 13 | 端反碗 | 8.2 | | | 口縁部外反する。 | 楓の文様が描かれる。 | 明緑灰色 | 緻密 | 良好 | SK128 | 埋土中 | 破片 |
| 14 | 丸皿 | 11 | | | | ロクロ成形。 | 茶褐色 | 緻密 | 良好 | SK128 | 埋土中 | 破片 |
| 15 | 土師器皿 | 9.7 | 2.9 | 3.6 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒 | 良好 | SK133 | 埋土上層 | 1/2 残。外面煤付着。灯明皿。 |
| 16 | 土師器皿 | | | 3.6 | 平底。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK133 | 埋土中 | 破片。 |
| 17 | 土師器皿 | 9.2 | 3 | 3.6 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK138 | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 18 | 土師器皿 | 6.5 | 1.8 | 3.4 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SK142 | 埋土中 | 3/4 残。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 19 | 土師器皿 | 5.6 | 1.8 | 3.6 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK142 | 埋土中 | ほぼ完形。口縁部に油煙付着。灯明皿。 |
| 20 | 土師器皿 | 9.4 | 2.2 | 4 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK143 | 埋土中層 | 1/4 残。 |
| 21 | 内耳土器 | | | | | | 内面橙褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | SK147 | 埋土中層 | 破片。 |
| 22 | 染付皿 | | | 5 | 低い高台を付す。 | | 灰白色 | 緻密 | 良好 | SK148 | 埋土中層 | 破片。 |
| 23 | フイゴ | 長 9.0 | | 厚 2.8 | 筒型。 | | 淡褐色 | 砂粒 | | SK159 | 埋土下層 | 灰、炭化物が付着。 |
| 24 | 香炉 | 12.1 | | | | 口縁部に鳥、体部に菱形の図柄を刻印する。 | 赤褐色 | 砂粒 | 良好 | SK178 | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 25 | 筒型香炉 | | | 12.8 | 筒型。 | ロクロ成形。短い脚を付す。 | 明オリーブ灰色 | 緻密 | 良好 | SK214 | 埋土中 | 破片。外面釉付着。 |
| 26 | | | | | | | 茶褐色 | 砂粒 | 良好 | SK190 | 埋土中 | 破片。 |
| 27 | 砥石 | 長 5.8 | 幅 2.4 | 厚 1.8 | | | 乳白色 | 凝灰岩 | | SK190 | 埋土中 | 破片。 |
| 28 | 砥石 | 長 11.5 | 幅 3.6 | 厚 1.4 | | | 乳白色 | 凝灰岩 | | SK190 | 埋土中 | 破片。 |
| 29 | 播鉢 | | | | | | 暗赤灰色 | 緻密 | 良好 | SK202 | 埋土中 | 破片。内外面釉が付着。 |
| 30 | 土師器皿 | 6.5 | 1.8 | 3.5 | 体部は外傾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | SK223 | 埋土中 | ほぼ完形。 |

第 16 表 土坑出土遺物観察表

7 ピット

I次調査区で2基のピットを確認した。ピットはこの他にも多数確認されているが、遺物を出土しているピットはこの2基だけなので、以下記載する。

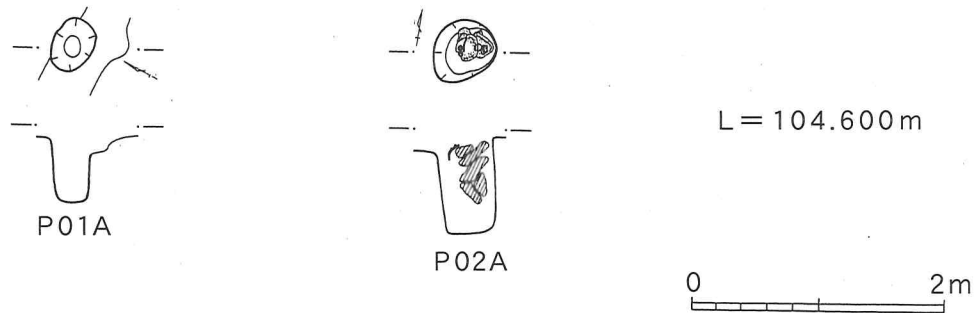
P 0 1 A

調査区 I-C区。規模 長軸40cm。短軸 30cm。深さ 50cm。埋土状況 自然堆積。遺物 土師器皿1点。

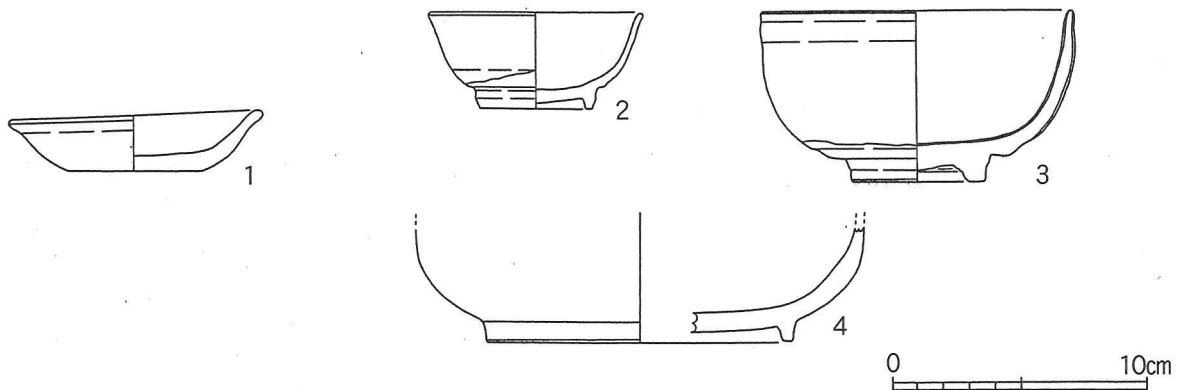
土師器皿の寸法は、口径9.8cm、器高2.4cm、底径5.3cm、ロクロ成形で体部が外反する。胎土に砂粒を含み、色調は淡褐色。ほぼ完形で、内面に煤付着。

P 0 2 A

調査区 I-C区。規模 長軸50cm。短軸 40cm。深さ 60cm。埋土状況 自然堆積。遺物 小碗1点。丸碗1点、皿1点。小碗の寸法は、口径8.2cm、器高3.2cm、底径4.4cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調は暗茶褐色。1/4残。内外面に鉄釉がかかる。丸碗の寸法は、口径12.3cm、器高6.7cm、底径5.2cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調はオリーブ色。1/2残。内外面に釉がかかる。皿の寸法は、底径12.0cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調は赤灰色。破片。備考 覆土内に川原石を含む。



第74図 ピット平・断面図



第75図 ピット出土遺物実測図

8 遺構外出土遺物（第76図～第78図）

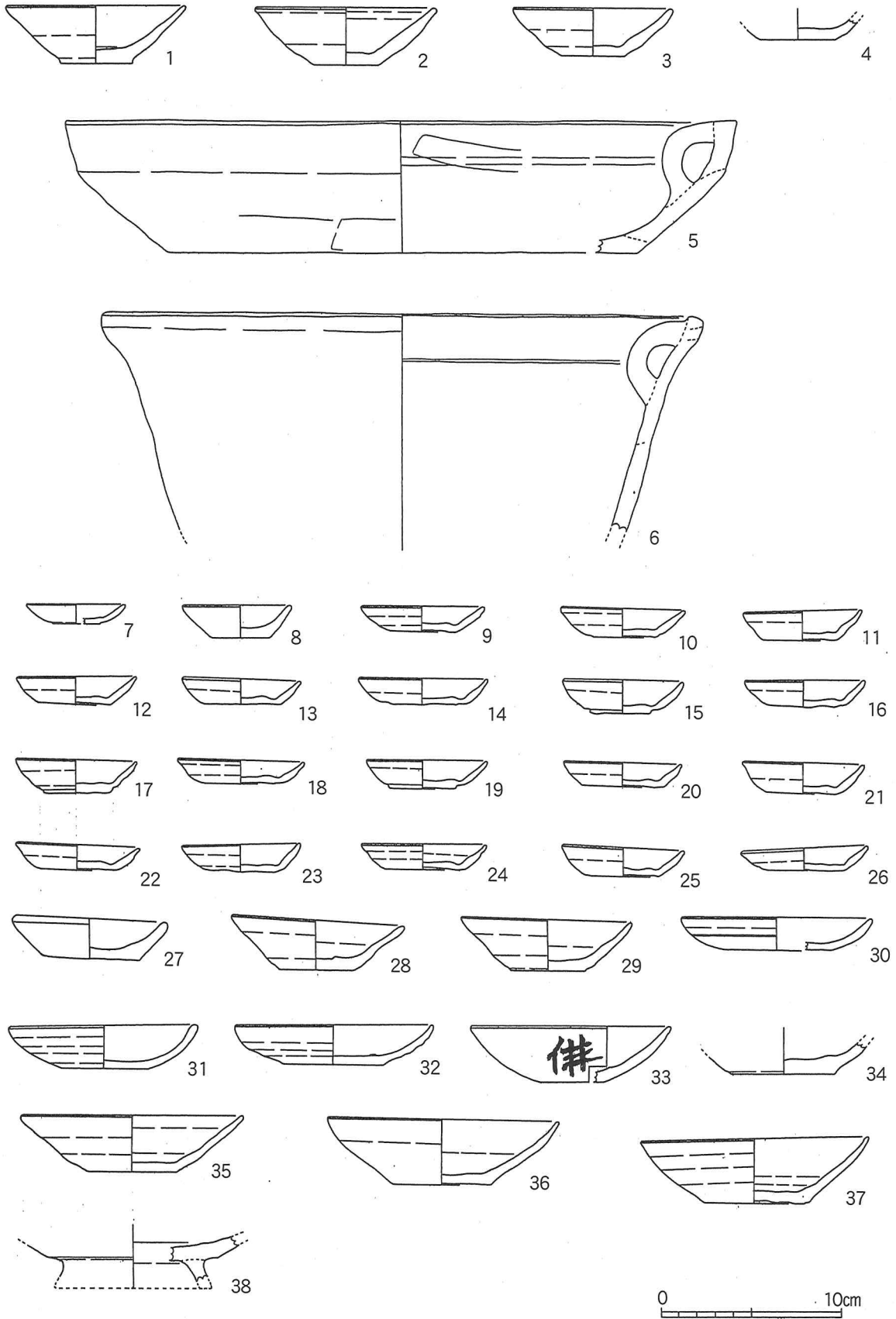
遺構外からは、第75図～第77図に示すような土師器皿、内耳土器、灯明皿、小碗、香炉、砥石、硯、茶臼などが出土している。なお、63と64の石鏃は、弥生・古墳時代編に記載できなかったので、本書に掲載した。

9 古銭（第79図・第80図）

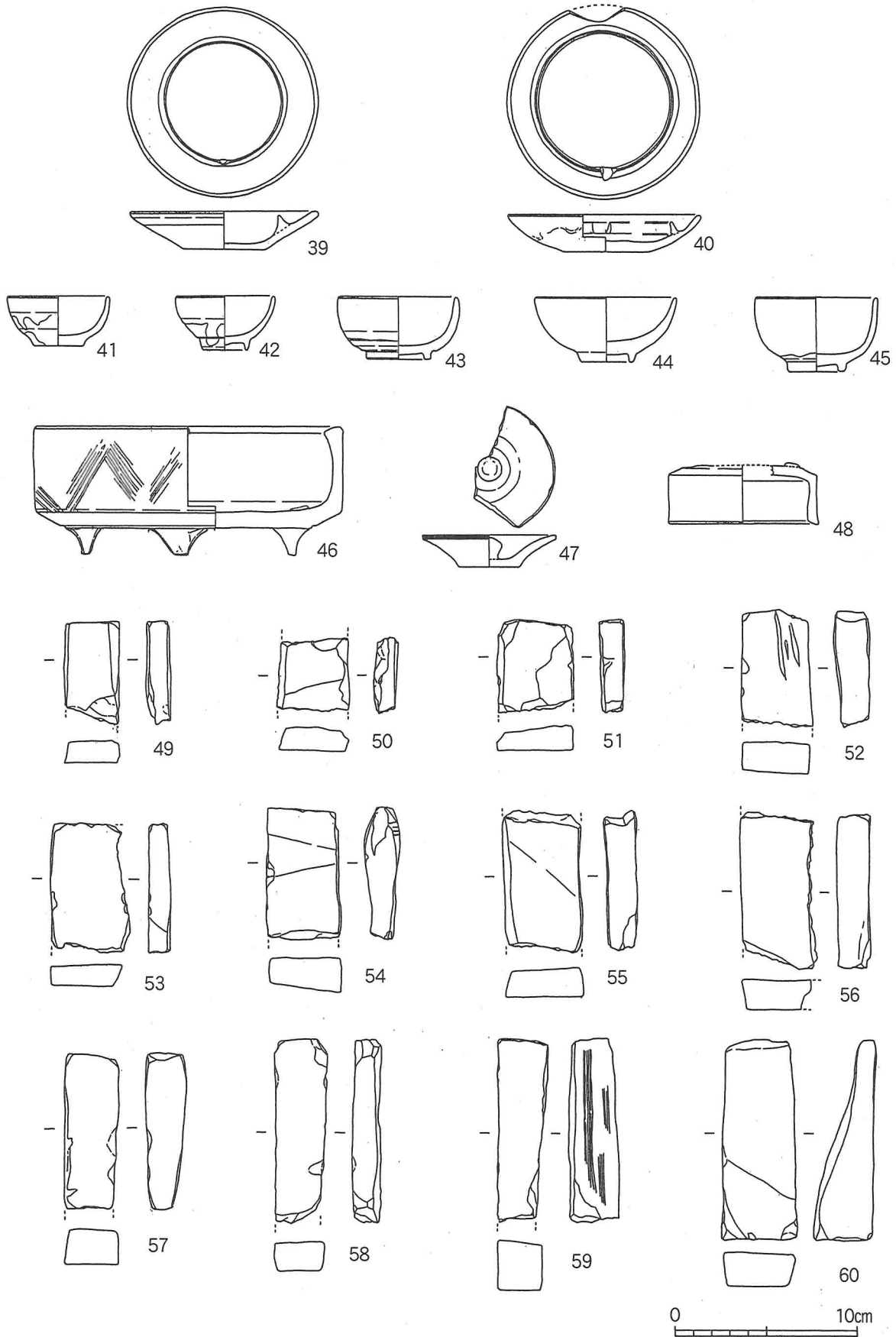
古銭は、第19表に示すようにSE01の井戸より寛永通宝が約60枚、地下式坑02より寛永通宝が1枚出土した他は、遺構外からの出土で、31の元豊通寶以外はすべて近世のものである。

10 鉄滓（第81図）

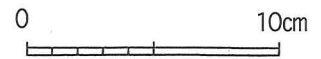
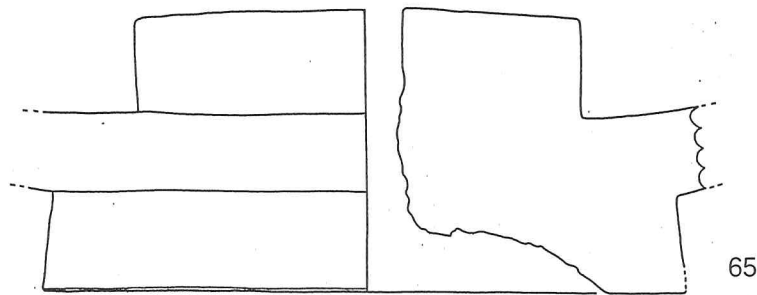
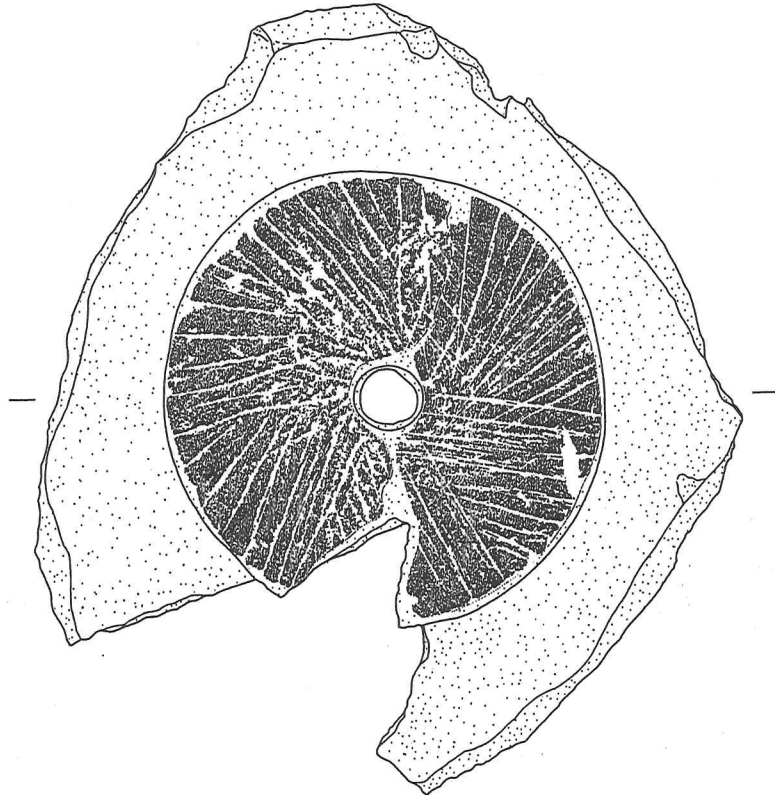
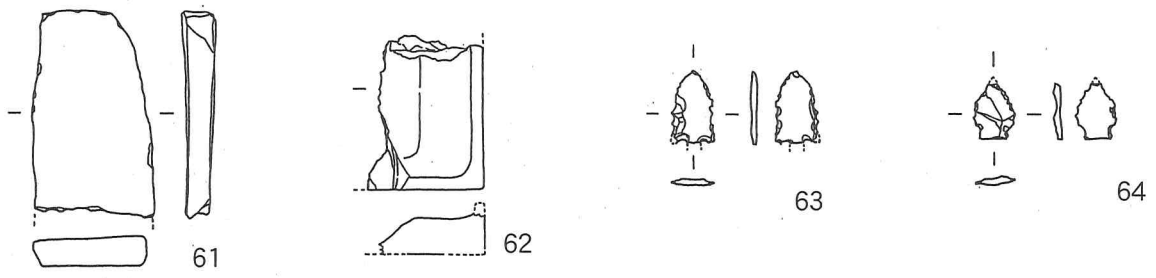
鉄滓は、第20表に示すように竪穴建物跡、土坑、地下式坑、溝など様々な遺構から出土しているが、埋土中よりの出土であり、遺構に伴うものであるかは検討を要する。



第 7 6 図 遺構外出土遺物実測図(1)



第 77 図 遺構外出土遺物実測図(2)



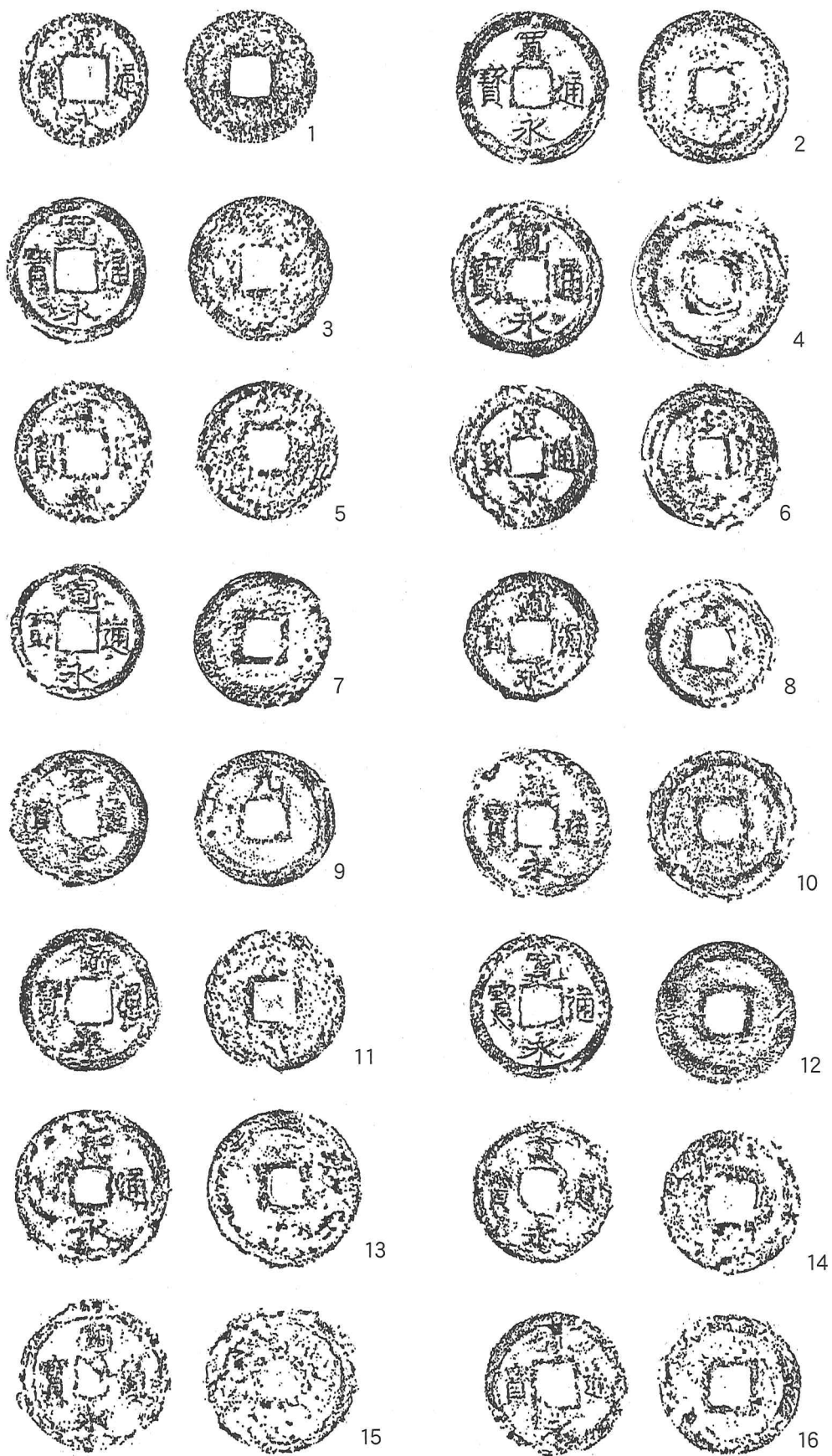
第 78 図 遺構外出土遺物実測図(3)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 出土位置 | 備考 |
|----|------|---------|-----|------|--------------------------|--------------------|---------------|------------------|----|------|---------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | |
| 1 | 土師器皿 | (9.8) | 3.1 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 乳白色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 1/4 残。 |
| 2 | 土師器皿 | 9.8 | 3.1 | 3.6 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 3/4 残。 |
| 3 | 土師器皿 | 8.9 | 2.6 | 3.5 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 1/2 残。 |
| 4 | 土師器皿 | | | 4.2 | | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 破片。 |
| 5 | 内耳土器 | (37) | 7.2 | (26) | 平底。口縁端部は平坦。 | 体部下半ヘラケズリ。 | 内面褐色 外面暗褐色 | 砂粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 破片。口縁部に煤が塊で付着。 |
| 6 | 内耳土器 | 33 | | | 平底。口縁部は平坦で体部が外傾気味に立ち上がる。 | 体部内面に沈線がめぐる。 | 内面暗褐色 外面黒色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 破片。 |
| 7 | 土師器皿 | 5.4 | 1.1 | 2.6 | 体部は内湾気味に立ち上がる。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 橙褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 1/3 残。 |
| 8 | 土師器皿 | 6 | 1.8 | 3.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。口縁部に油煙が付着。灯明皿。 |
| 9 | 土師器皿 | 6.8 | 1.4 | 3.5 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 10 | 土師器皿 | 6.9 | 1.6 | 3.6 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 完形。 |
| 11 | 土師器皿 | 6.6 | 1.6 | 4.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 12 | 土師器皿 | 6.6 | 1.9 | 3.7 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 13 | 土師器皿 | 6.6 | 1.3 | 4.4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 14 | 土師器皿 | 7.1 | 1.4 | 3.6 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 15 | 土師器皿 | 6.8 | 1.8 | 3.3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 16 | 土師器皿 | 6.7 | 1.5 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 17 | 土師器皿 | 6.6 | 1.9 | 3.7 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 18 | 土師器皿 | 7 | 1.2 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 19 | 土師器皿 | 6.7 | 1.6 | 3.6 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 20 | 土師器皿 | 6.6 | 1.3 | 4.5 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 1/2 残。 |
| 21 | 土師器皿 | 6.8 | 1.7 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 22 | 土師器皿 | 6.8 | 1.4 | 4.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒多、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 23 | 土師器皿 | 6.6 | 1.5 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |
| 24 | 土師器皿 | 6.8 | 1.4 | 4.3 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 完形。 |
| 25 | 土師器皿 | 6.9 | 1.6 | 3.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。 |

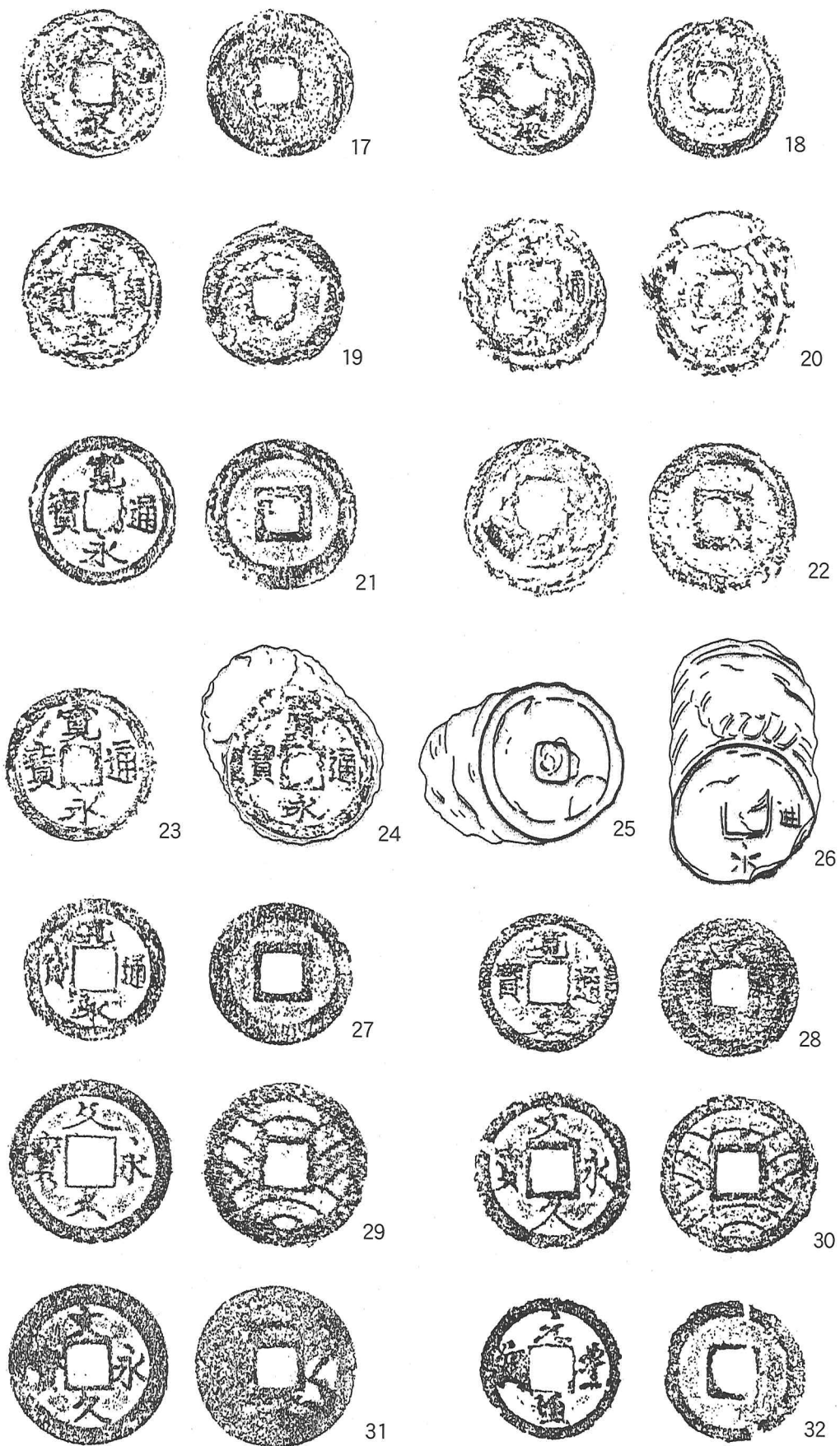
第 17 表 遺構外出土遺物観察表(1)

| 番号 | 器種 | 寸法 (cm) | | | 器形の特徴 | 調整の特徴 | 色調 | 胎土 | 焼成 | 出土位置 | 備考 |
|----|-------|---------|-------|-------|------------------------|--------------------|-----------------|-------------------|----|------|----------------------------|
| | | 口径 | 器高 | 底径 | | | | | | | |
| 26 | 土師器皿 | 6.9 | 1.2 | 4.2 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒微、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 完形。 |
| 27 | 土師器皿 | 8 | 2.2 | 5.4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡赤褐色 | 砂粒、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。 |
| 28 | 土師器皿 | 9.5 | 2.9 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 3/4 残。口縁部煤が付着。灯明皿。 |
| 29 | 土師器皿 | 9.4 | 2.9 | 4 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 3/4 残。口縁部油煙が付着。灯明皿。 |
| 30 | 丸皿 | 10.4 | 1.8 | 6 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 暗褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 1/4 残。内外面に鉄軸がかかる。 |
| 31 | 皿 | 10.2 | 2.4 | 4.6 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。 | 暗褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。内外面油煙が付着。灯明皿。 |
| 32 | 皿 | 10.8 | 2.2 | 5.5 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ? | 暗赤褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 1/2 残。内外面油煙が付着。灯明皿。 |
| 33 | 土師器皿 | 11 | 3.1 | (3.6) | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 破片。外面に「併」の墨書。 |
| 34 | 土師器皿 | | | 5.8 | | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 赤褐色 | 砂粒微、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 破片。 |
| 35 | 土師器皿 | 12 | 3.1 | 4.8 | 平底で、体部は外傾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 淡褐色 | 砂粒 | 良好 | 埋土中 | 1/4 残。 |
| 36 | 土師器皿 | 12.7 | 3.6 | 5.4 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 乳白色 | 砂粒微、赤色スコリア粒 | 良好 | 埋土中 | 1/2 残。内面焼き色ムラ。 |
| 37 | 土師器皿 | 12.7 | 3.6 | 5.8 | 平底で、体部は内湾する。 | ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。 | 淡褐色 | 砂粒微、赤色スコリア粒、石英 | 良好 | 埋土中 | 2/3 残。焼き色ムラ。 |
| 38 | | | | (8.7) | 高台は「ハ」字状に開く。 | ロクロ成形。 | 淡褐色 | 砂粒微、赤色スコリア粒、カクセン石 | 良好 | 埋土中 | 破片。 |
| 39 | 灯明受皿 | 10.2 | 2.1 | 4.4 | 体部は大きく開き、内面に芯を置く突帯が巡る。 | ロクロ成形。 | 黄褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 完形。内外面に軸がかかる。内面に油煙付着。 |
| 40 | 灯明受皿 | 10.4 | 2 | 4.6 | 体部は大きく開き、内面に芯を置く突帯が巡る。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 茶褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | ほぼ完形。内面に油煙付着。 |
| 41 | 瀬戸小碗 | 5.5 | 2.7 | 2.6 | 体部内湾気味。 | ロクロ成形。回転糸切り。 | 灰色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 完形。外面に灰軸がかかる。口縁部少し重む。 |
| 42 | 瀬戸小碗 | 5.3 | 3 | 2.4 | 体部が内湾する。削出し高台。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | オリーブ黄色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 完形。外面に軸がかかる。 |
| 43 | 瀬戸小碗 | 6.4 | 3.4 | 3.4 | 体部が内湾する。削出し高台。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | オリーブ黄色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 1/3 残。外面に軸がかかる。 |
| 44 | 瀬戸小碗 | 7.6 | 3.5 | 2.9 | 体部が内湾する。削出し高台。 | ロクロ成形。 | 明緑灰色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 完形。外面に3つの「井」の染付け。全てに軸がかかる。 |
| 45 | 瀬戸小碗 | 6.7 | 4.1 | 3 | 体部が内湾する。削出し高台。 | ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。 | 淡黄色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 完形。外面に軸がかかる。 |
| 46 | 香炉 | 16.4 | 7.1 | 11.6 | 口縁部は直立する。 | ロクロ成形。 | 外面明緑灰色 内面灰白色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 破片。外面にハケ状によるV字の模様。 |
| 47 | 蓋 | 7.2 | 1.75 | 3.2 | 口縁部は外傾。 | ロクロ成形。 | 黄褐色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 1/2 残。内面に軸がかかる。 |
| 48 | 灰釉陶器蓋 | 8.2 | (3.2) | | 口縁部は直立する。 | ロクロ成形。 | 灰オリーブ色 | 緻密 | 良好 | 埋土中 | 1/5 残。外面と一部内面に灰軸がかかる。 |
| 49 | 砥石 | 長 5.4 | 幅 2.8 | 厚 1.2 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 50 | 砥石 | 長 3.9 | 幅 3.6 | 厚 1.3 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 51 | 砥石 | 長 4.9 | 幅 4.0 | 厚 1.4 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 52 | 砥石 | 長 6.1 | 幅 3.6 | 厚 1.7 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 53 | 砥石 | 長 6.9 | 幅 3.8 | 厚 1.1 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 54 | 砥石 | 長 7.1 | 幅 3.9 | 厚 1.9 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 55 | 砥石 | 長 7.4 | 幅 4.2 | 厚 1.6 | | | | 砂岩 | | 埋土中 | |
| 56 | 砥石 | 長 8.0 | 幅 3.7 | 厚 1.7 | | | | 砂岩 | | 埋土中 | |
| 57 | 砥石 | 長 8.3 | 幅 2.9 | 厚 1.9 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 58 | 砥石 | 長 9.8 | 幅 2.7 | 厚 1.5 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 59 | 砥石 | 長 9.9 | 幅 2.6 | 厚 2.7 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | 細かい縦の線が何本もある。 |
| 60 | 砥石 | 長 10.8 | 幅 3.9 | 厚 1.9 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 61 | 砥石 | 長 8.1 | 幅 4.4 | 厚 1.2 | | | | 凝灰岩 | | 埋土中 | |
| 62 | 硯 | | | | | | | | | 埋土中 | 墨が残る。 |
| 63 | 石鏝 | 長 2.9 | 幅 1.7 | 厚 0.2 | | | | チャート | | 埋土中 | |
| 64 | 石鏝 | 長 2.2 | 幅 1.6 | 厚 0.3 | | | | チャート | | 埋土中 | |
| 65 | 茶臼 | | 11 | 25.2 | | 目が細かい。 | | | | 埋土中 | |

第 18 表 遺構外出土遺物観察表(2)



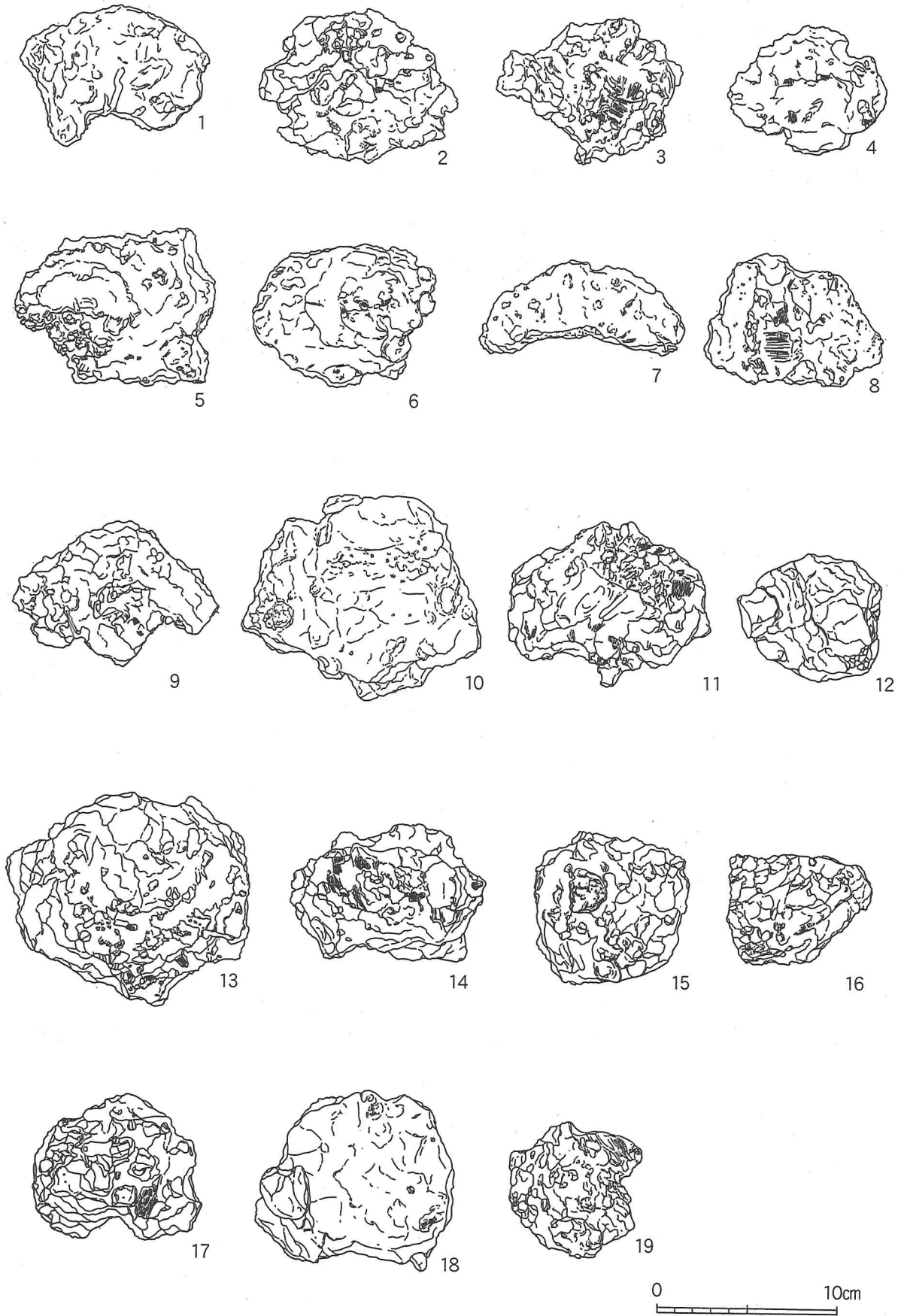
第 79 圖 古 錢 (1)



第 80 圖 古 錢 (2)

| 番号 | 名称 | 縦直径 (cm) | 外縁幅 (cm) | 外縁厚 (cm) | 調査 | 遺構名 | 層位 | 備考 |
|----|------|-------------|-------------|-------------|-----|---------|-----|--------------------|
| 1 | 寛永通寶 | 2.22 | 0.22 | 0.11 | I次 | 遺構外 | 埋土中 | |
| 2 | 寛永通寶 | 2.52 | 0.28 | 0.12 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 3 | 寛永通寶 | 2.55 | 2.26 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 4 | 寛永通寶 | 2.38 | 0.25 | 0.12 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 5 | 寛永通寶 | 2.6 | 0.3 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 6 | 寛永通寶 | 2.3 | 0.22 | 0.13 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 7 | 寛永通寶 | 2.3 | 0.3 | 0.11 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 8 | 寛永通寶 | 2.26 | 0.2 | 0.14 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 9 | 寛永通寶 | 2.2 | 0.3 | 0.13 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 10 | 寛永通寶 | 2.27 | 0.3 | 0.14 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 11 | 寛永通寶 | 2.55 | 0.25 | 0.13 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 12 | 寛永通寶 | 2.32 | 0.23 | 0.12 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 13 | 寛永通寶 | 2.34 | 0.23 | 0.12 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 14 | 寛永通寶 | 2.68 | 0.31 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 15 | 寛永通寶 | 2.35 | 0.23 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 16 | 寛永通寶 | 2.5 | 0.27 | 0.18 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 17 | 寛永通寶 | 2.33 | 0.28 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 18 | 寛永通寶 | 2.43 | 0.2 | 0.2 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 19 | 寛永通寶 | 2.32 | 0.18 | 0.11 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 20 | 寛永通寶 | 2.39 | 0.25 | 0.14 | IV次 | SE01 | 埋土中 | 2枚重なる |
| 21 | 寛永通寶 | 2.28 | 0.25 | 0.16 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 22 | 寛永通寶 | 2.55 | 0.32 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 23 | 寛永通寶 | 2.47 | 0.26 | 0.14 | IV次 | SE01 | 埋土中 | |
| 24 | 寛永通寶 | 2.49 | 0.23 | 0.11 | IV次 | SE01 | 埋土中 | 8枚くらい重なる |
| 25 | □□□寶 | 2.37 | 0.28 | | IV次 | SE01 | 埋土中 | 寛永通寶か? 9枚くらい重なる |
| 26 | 寛永通寶 | 2.38 | 0.3 | 0.15 | IV次 | SE01 | 埋土中 | 15～18枚くらい重なる |
| 27 | 寛永通寶 | 2.78 | 0.3 | 0.12 | IV次 | 地下式坑 02 | 埋土中 | |
| 28 | 寛永通寶 | 2.3 | 2.27 | 0.12 | IV次 | 遺構外 | 埋土中 | |
| 29 | 文久永寶 | 2.75 | 0.3 | 0.12 | II次 | 遺構外 | 埋土中 | |
| 30 | 文久永寶 | 2.7 | 0.3 | 0.1 | IV次 | 遺構外 | 埋土中 | |
| 31 | 文久永寶 | 2.7 | 0.35 | 0.1 | II次 | 遺構外 | 埋土中 | |
| 32 | 元豊通寶 | 2.38 | 0.3 | 0.13 | II次 | 遺構外 | 埋土中 | 北宋 (1078) |

第19表 古銭一覽表



第 81 図 鉄滓実測図

| 番号 | 種 類 | 重さ (g) | 出土位置 | 備 考 |
|----|-----|--------|--------------|-----|
| 1 | 鉄滓 | 260 | ST05 埋土中層 | |
| 2 | 鉄滓 | 335 | ST07 埋土中層 | |
| 3 | 鉄滓 | 200 | ST07 埋土中層 | |
| 4 | 鉄滓 | 150 | SK102 埋土上層 | |
| 5 | 鉄滓 | 340 | SK144 埋土下層 | |
| 6 | 鉄滓 | 275 | SK147 埋土中 | |
| 7 | 鉄滓 | 150 | SK147 埋土中 | |
| 8 | 鉄滓 | 175 | SK148 埋土中 | |
| 9 | 鉄滓 | 220 | SK148 埋土中 | |
| 10 | 鉄滓 | 570 | SK155 埋土中 | |
| 11 | 鉄滓 | 230 | SK210 埋土上層 | |
| 12 | 鉄滓 | 85 | 地下式坑 03 埋土中 | |
| 13 | 鉄滓 | 755 | 地下式坑 03 埋土中 | |
| 14 | 鉄滓 | 260 | 地下式坑 03 埋土中 | |
| 15 | 鉄滓 | 260 | 地下式坑 04 埋土上層 | |
| 16 | 鉄滓 | 150 | 地下式坑 04 埋土中 | |
| 17 | 鉄滓 | 315 | 地下式坑 04 埋土上層 | |
| 18 | 鉄滓 | 370 | SD04 埋土中 | |
| 19 | 鉄滓 | 110 | SD10 埋土中 | |

第 20 表 鉄滓観察表

IV おわりに

本遺跡の中世の遺構は、中世墓地における様相を示すものとして捉え、以下の記述を付記しておきたい。

中世墓域の遺跡においては、井戸と地下式坑がセットとなって検出される事例が非常に多い。このことは、中世の墓制や葬送儀礼に係わる一定の機能が想定されるが、本遺跡のIV-B区域に関しては、この事例に合致する調査結果といえる。また、地下式坑周辺に多数の長方形土坑と埋土に焼土を多量に含有する土坑が伴うことは、再葬施設としての地下式坑と火葬後の土坑墓の関係が想定できる。

地下式坑を伴う中世墓地は、禅宗の影響を受けた土層墓であるとの論考があり(江崎武 1985)鎌倉に隣接する横浜市釜利谷やぐら遺跡の調査事例(大和久震平 1987)では、地下式土倉との関係について問題を提起されている。鎌倉市においては、円覚寺統燈庵で地下式坑2基が調査されているが、田代郁夫氏は、やぐらの発生を宋文化の影響であると論じている。

また、五段田遺跡第2次調査報告の中では、地下式坑の遺構が鎌倉街道に沿う形で展開しており、宗教や文化の伝播に重要な役割を果たしたことの指摘が成されている。本遺跡も、このように宋文化ないし禅宗の影響を多少とも受けた中での埋葬形態を示す墓域であったのではないだろうか。

地下式坑出土の遺物に関しては、故意に破砕された可能性が高いとして、埋葬時にものを打ち欠く民俗事例との関係が想定される。(後藤昌徳 1992)本遺跡においても、地下式坑下層埋土中に破砕された内耳土器や石臼が数多く確認されている。地下式坑から出土する臼に着目し、葬送儀礼に使用したものとの推定が成されており、地下式坑を伝統的霊魂感のうえに新たな墓制を導入したものとする見解を示している。(今井恵昭 1994)

地下式坑の定義とは、「地平面下に竪坑を掘り下げてこれを入口部とし、その底面から横へ掘り抜けて本体である地下室を築いた遺構」(中田英 1977)とされ、栃木県内における地下式坑の平面形には、「楕円形・横軸長の長方形・横軸短の長方形・正方形に近似する方形・不定形・副室付属」の6類型が認められる。(川原由典他 1993)

竪坑を閉塞した痕跡のあるものの報告があるが、地下式坑の出土例の大多数は自然埋没であり、地下式坑は閉塞の後再掘削していると考えられるものである。本村遺跡Ⅲ-B地区において検出された地下式坑においても、近接する溝状遺構の底面から竪坑を掘り進め、地下室を掘り出した際のKPを多量に含む発生土で溝状遺構は埋め戻されている状況が確認されたが、竪穴から入口部にかけて堆積していた埋土は自然体積の黒色土であった。ちなみに、本地下式坑は、天井部の関東ローム層が完全に残存していただけでなく、地下室内部は入口部付近に土砂の流入が認められたものの、完全な地下空間として確保されていた事例であった。地下室内壁及び天井部には工具による加工痕が明瞭に観察された。遺物は検出されなかった。

地下式坑廃絶後の再利用事例として、赤塚遺跡(下都賀郡岩舟町静和)においては、地下室埋土上層から多量の鉄滓が出土している。本村遺跡IV-A地区において検出された井戸の上層埋土からも、大量の鉄滓が伴って出土した事例があった。なお、この井戸遺構の付近には製鉄関連遺跡と考えられる浅い竪穴を伴う建物跡(ST05 = 製鉄工房跡?)が検出されている。

本県の地下式坑は、古いものでは14世紀まで遡るが、大部分は15世紀～16世紀のものが多い。この年代観は、概ね北関東の類型と共通するものであると考えられている。南関東と比較すると、14～15世紀段階の古いものが少ないと考えられる。

地下式坑群中に掘立柱建物跡が検出される遺跡があるが、その見解は建物を主として屋敷墓と見るか、墓

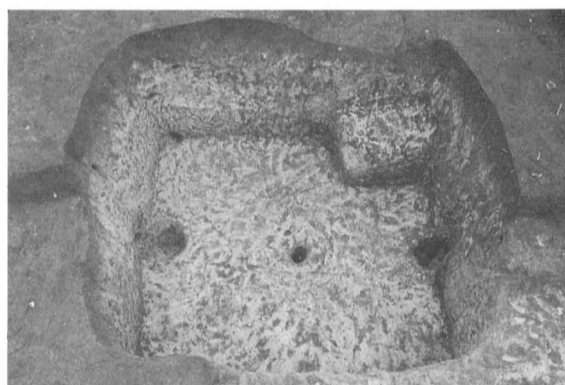
を中心とした喪屋等の施設と見るか、見解に相違がある。本村遺跡Ⅳ－B地区においても、地下式坑群中に多数の掘立柱建物跡及び方形建物跡が検出されている。これは、再葬に伴う喪屋等の施設もしくは墓地廃絶後の製鉄関連集落と想定している。

中世墓は、古墳や経塚など、何らかの聖なるものを中核に形成される場合が多いとされる。本村遺跡においては、地下式坑の検出される断切り状遺構のほぼ中央部に、直径約26mの円墳が所在している。これは、本遺跡墓域のランドマーク的遺構であったと思われ、中世当時、本地域の集団墓地統合のシンボルとなっていたのであろう。

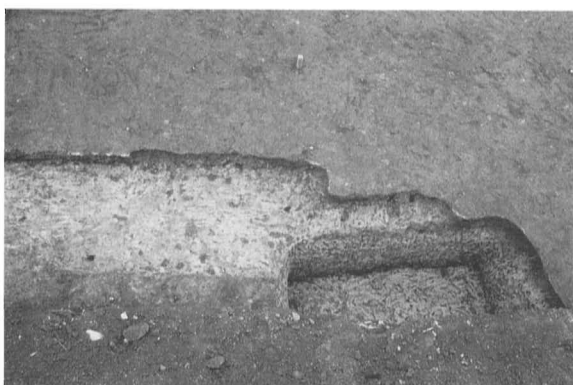
写 真 图 版



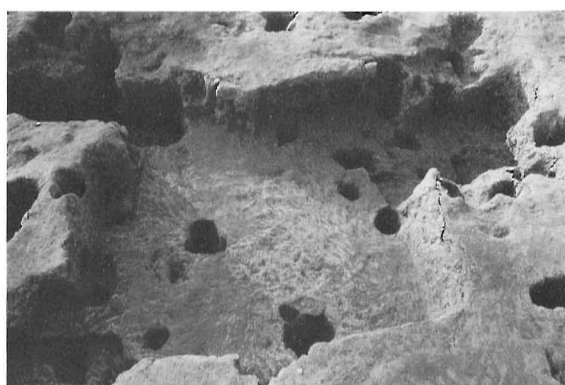
①Ⅲ次調査N区全景



②ST 0 1 完堀状況



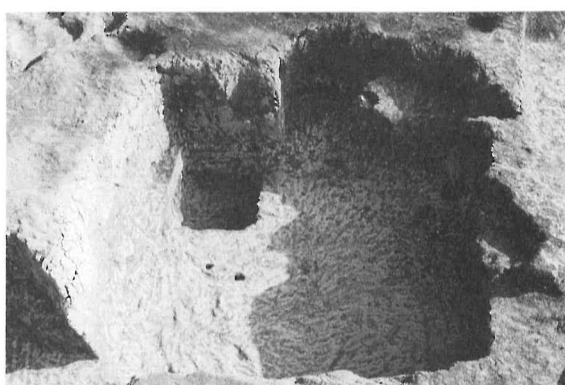
③ ST01・SK56・57 完堀状況



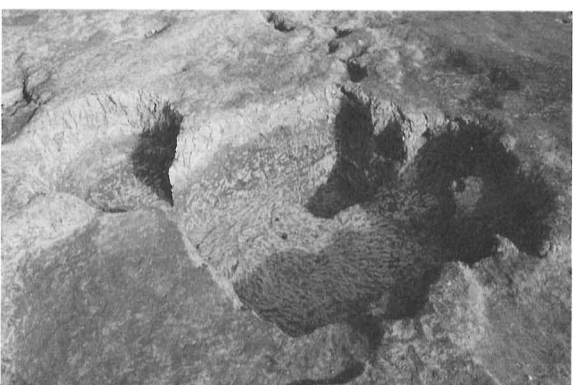
④ ST02・SK142 完堀状況



⑤ ST02・SK142 完堀状況



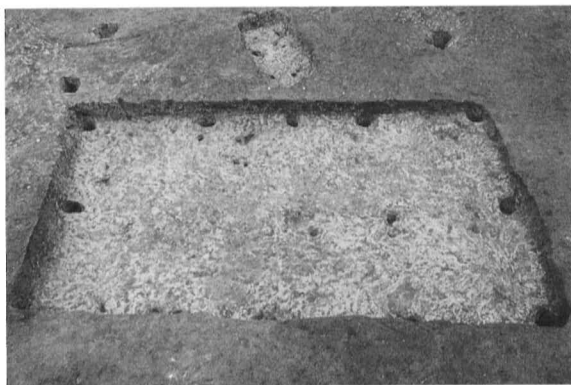
⑥ ST 0 4 完堀状況



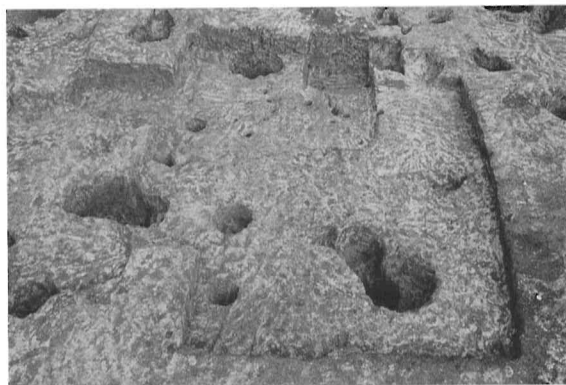
⑦ ST04・SK186 完堀状況



⑧ ST04 セクション状況



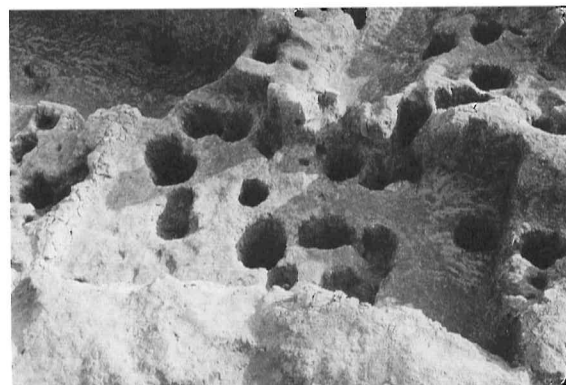
①ST 05 完堀状況



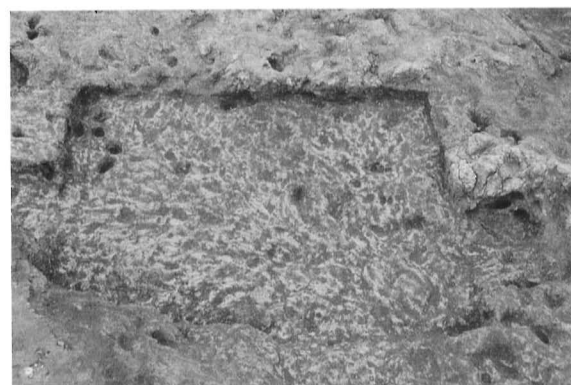
②ST06・SK151・152・153・161・169



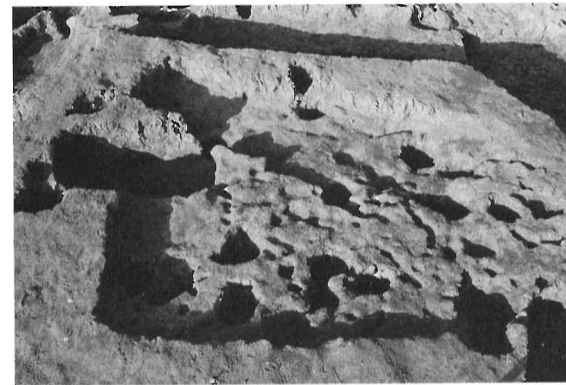
③ST 08 完堀状況



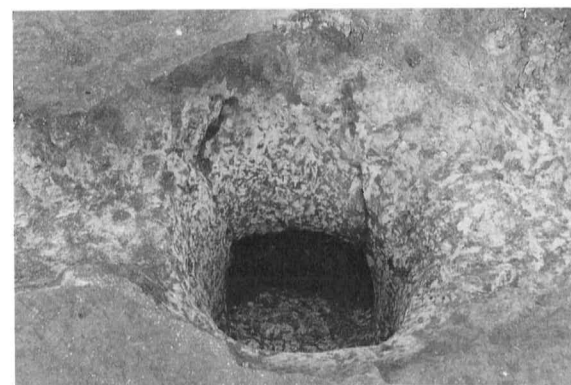
④ST 11 完堀状況



⑤ST12・SK129 完堀状況



⑥ST13・SK131・132・133 完堀状況



⑦地下式坑 01 完堀状況 1



⑧地下式坑 01 完堀状況 2



①地下式坑 0 2 完掘狀況



②地下式坑 0 3 遺物出土狀況 1



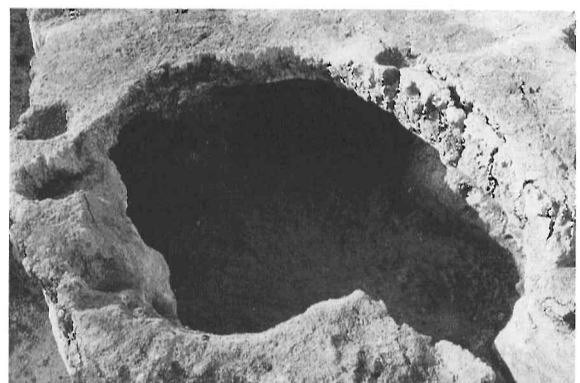
③地下式坑 0 3 遺物出土狀況 2



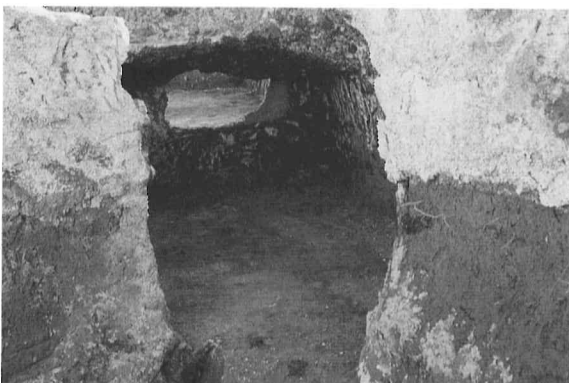
④地下式坑 0 4 遺物出土狀況



⑤地下式坑 0 4 完掘狀況 1



⑥地下式坑 0 4 完掘狀況 2



⑦地下式坑 0 6 完掘狀況 1



⑧地下式坑 0 6 完掘狀況 2



①地下式坑 07 遺物出土狀況 1



②地下式坑 07 遺物出土狀況 2



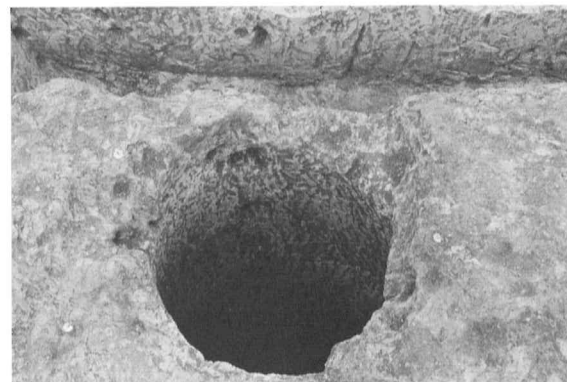
③地下式坑 07 完掘狀況



④地下式坑 08 完掘狀況



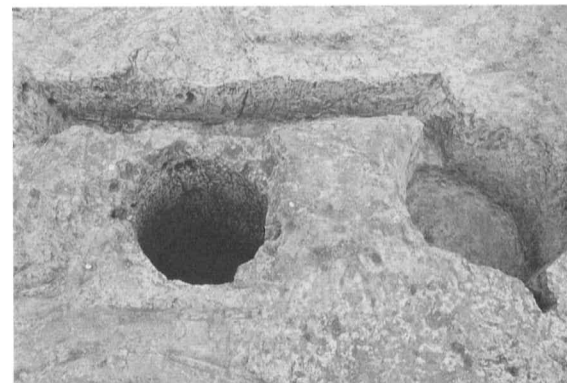
⑤地下式坑 09 完掘狀況



⑥SE 01 完掘狀況 1



⑦SE 01 完掘狀況 2



⑧SE01-SK69-70 完掘狀況



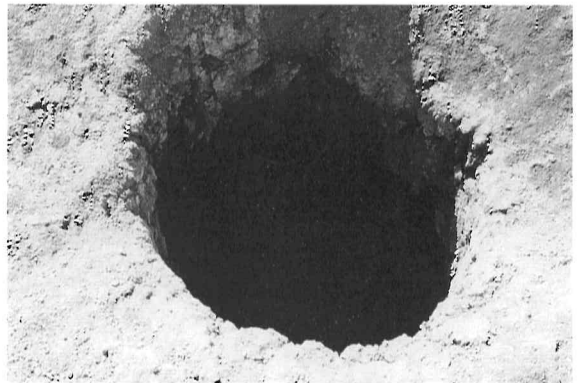
① SE 02 完堀状況



② SE03・SK128 完堀状況



③ SE03・SK232 完堀状況



④ SE 05 完堀状況



⑤ SE 06 完堀状況



⑥ SD01 セクション状況



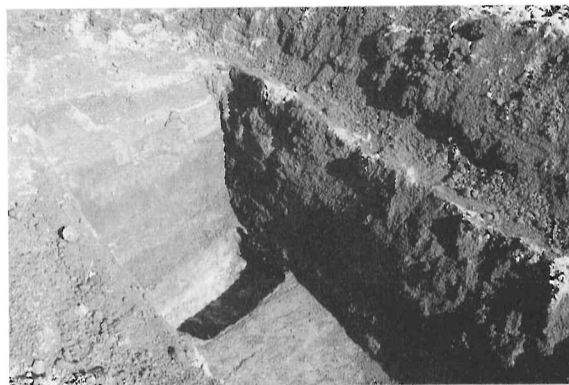
⑦ SD 02 完堀状況



⑧ SD03 セクション状況



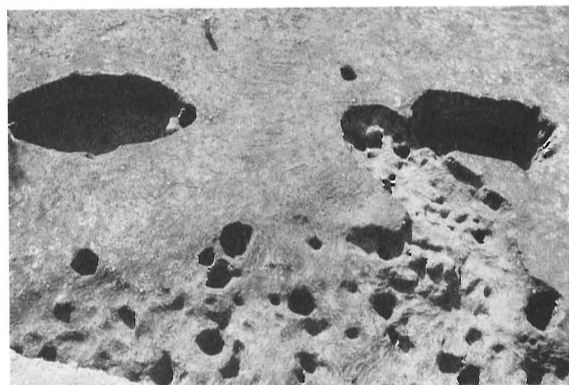
① SD04 セクション状況 1



② SD04 セクション状況 2



③ SD04・SK99 完掘状況



④ SD05・SK39～42 完掘状況



⑤ SD 05 完掘状況



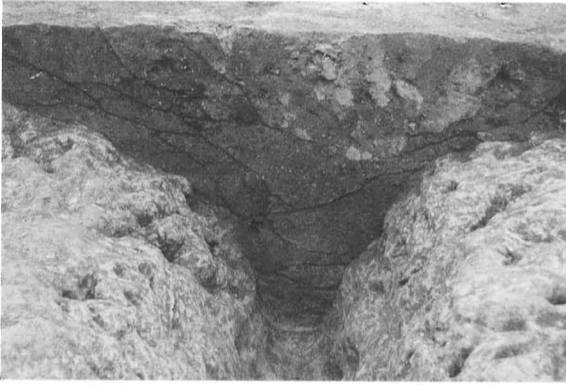
⑥ SD 06 完掘状況



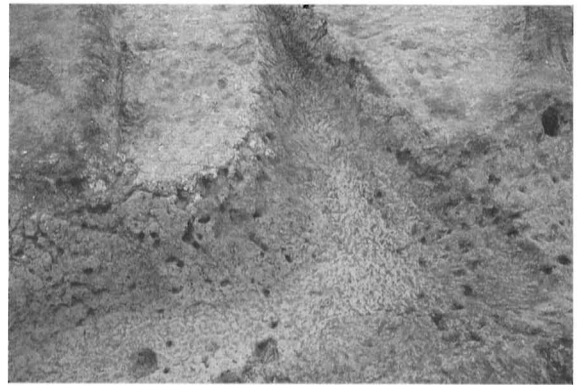
⑦ SD07 遺物出土状況



⑧ SD07・09 完掘状況



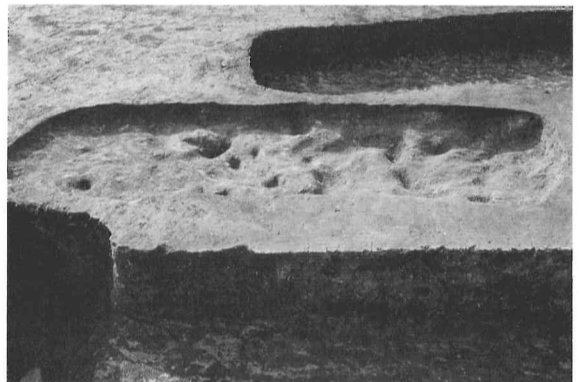
① SD10 セクション状況



② SD 1 0 完堀状況1



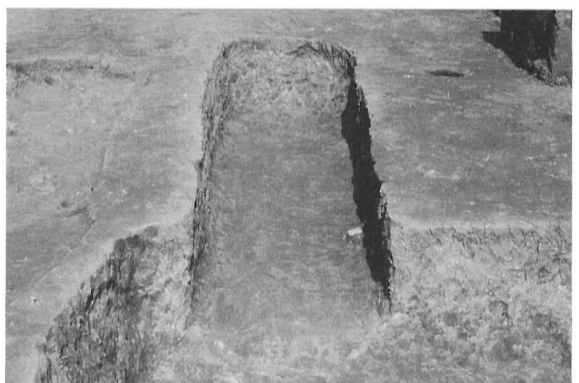
③ SD 1 0 完堀状況2



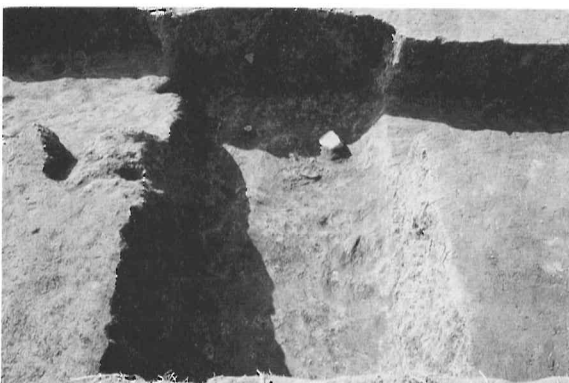
④ SK 0 1 完堀状況



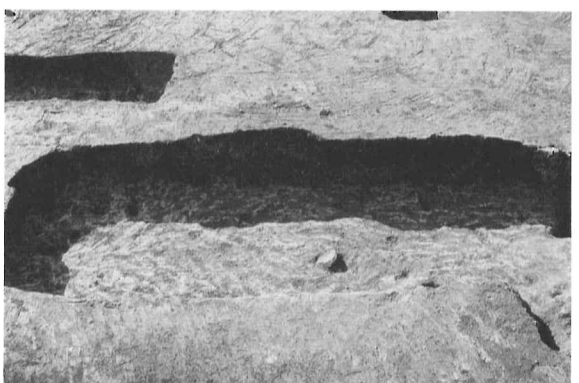
⑤ SK 0 3 完堀状況



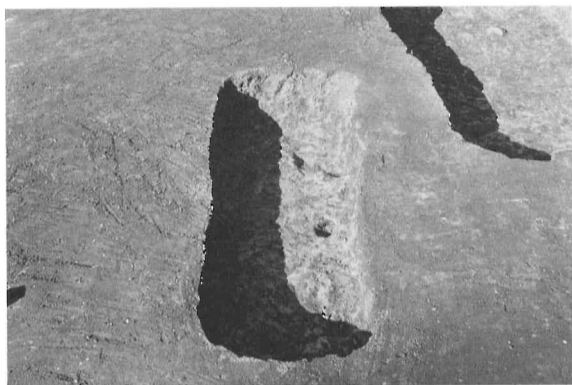
⑥ SK 0 4 完堀状況



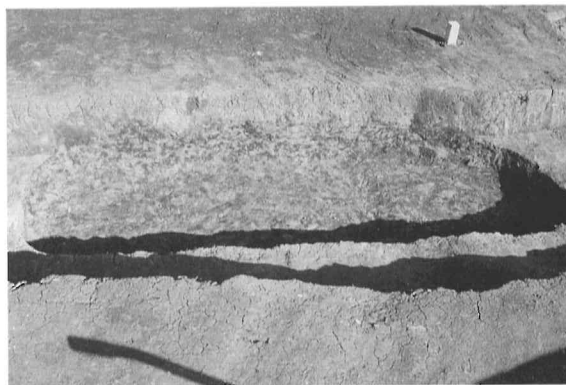
⑦ SK05・06 完堀状況



⑧ SK07・08 完堀状況



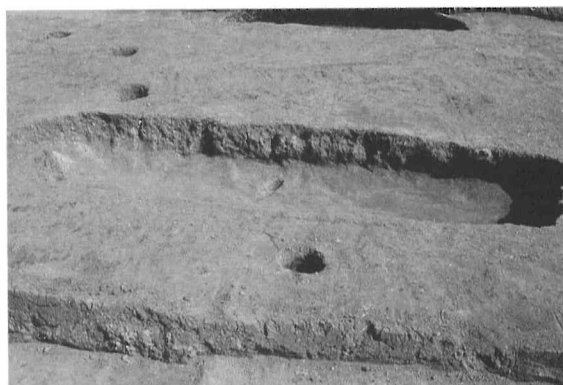
①SK 09 完堀状況



②SK 10 完堀状況



③SK13・14・15・16 完堀状況



④SK 17 完堀状況



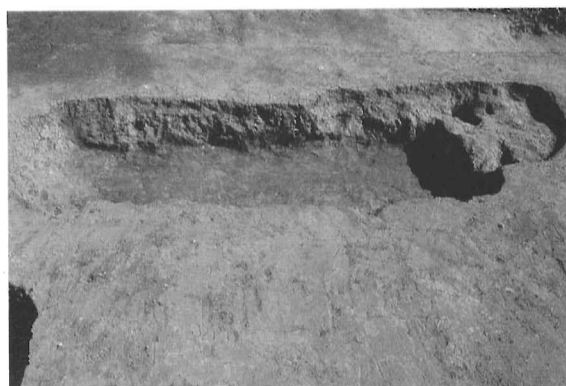
⑤SK 18 完堀状況



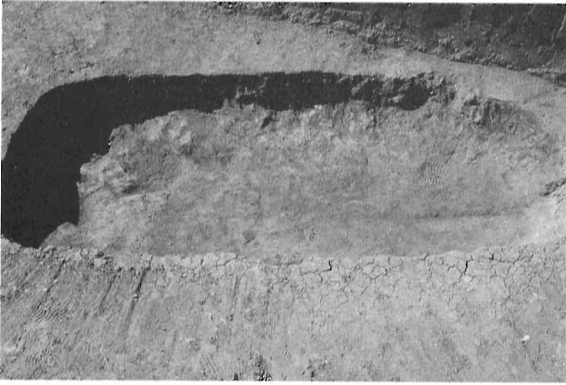
⑥SK19 セクション状況



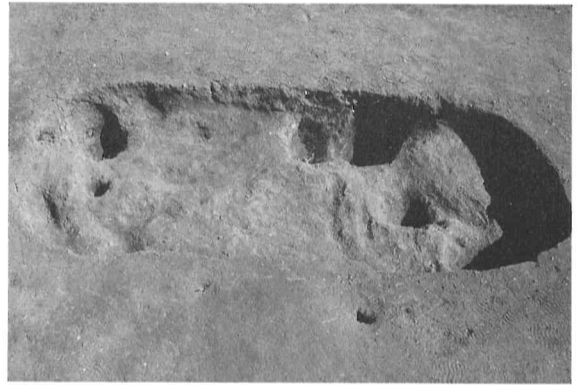
⑦SK 19 完堀状況



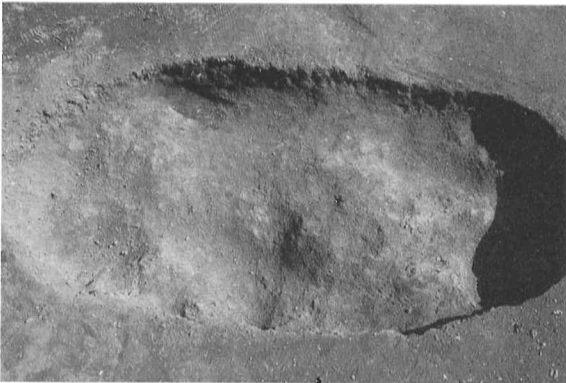
⑧SK22・23 完堀状況



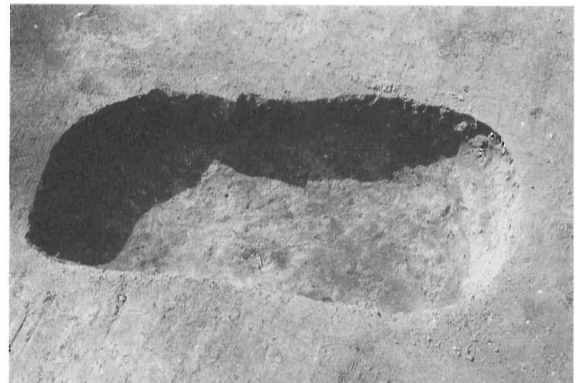
①SK 24 完堀状況



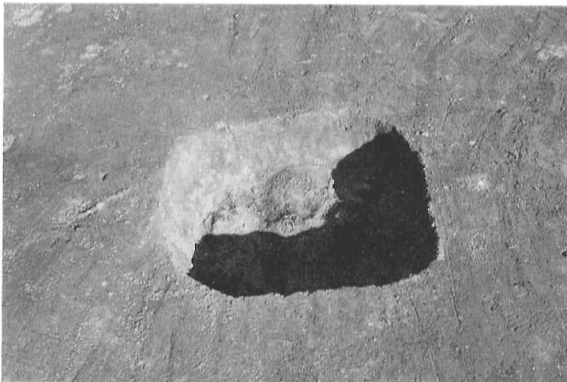
②SK 25 完堀状況



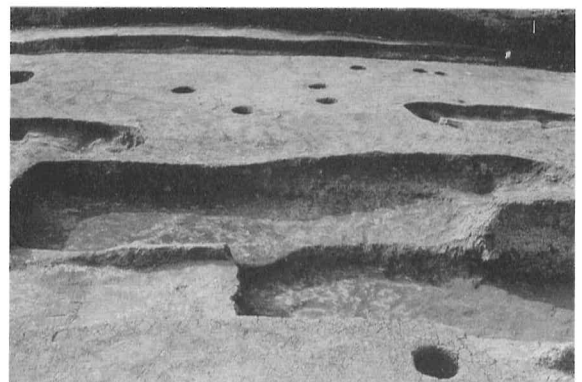
③SK 26 完堀状況



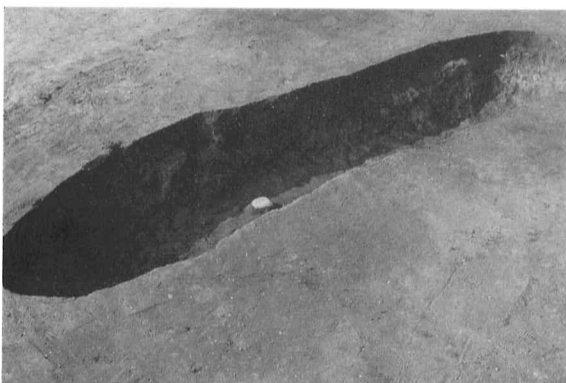
④SK 28 完堀状況



⑤SK 30 完堀状況



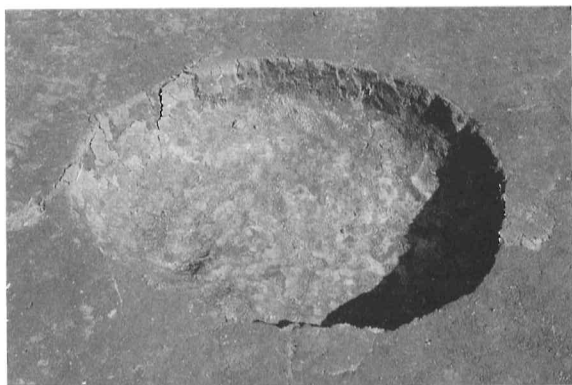
⑥SK31・32 完堀状況



⑦SK 33 完堀状況



⑧SK 35 完堀状況



①SK 36 完堀状況



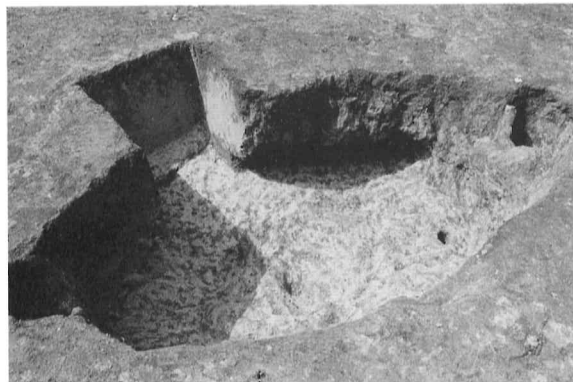
②SK 37 完堀状況



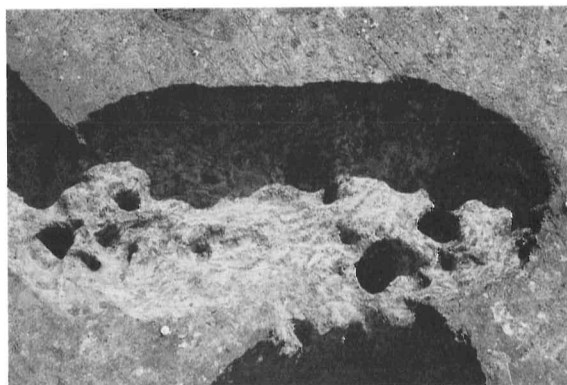
③SK 38 完堀状況



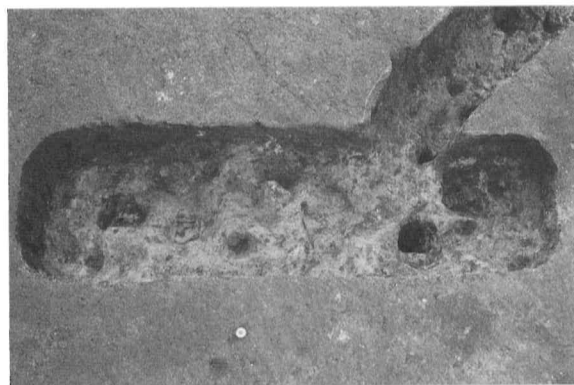
④SK 39 完堀状況1



⑤SK 39 完堀状況2



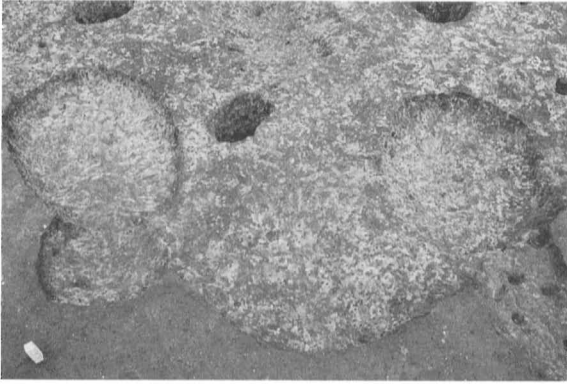
⑥SK 40 完堀状況



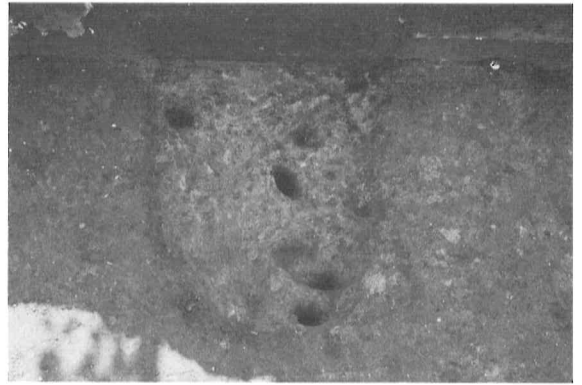
⑦SK 41 完堀状況



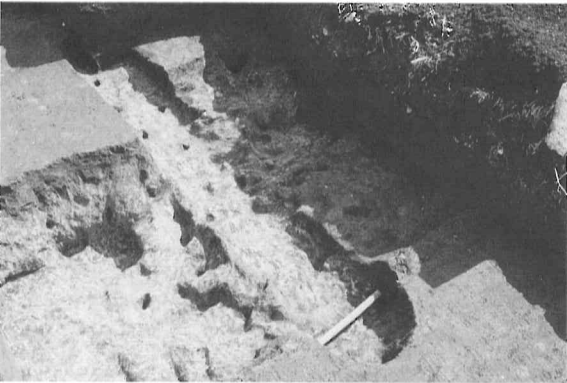
⑧SK 42 完堀状況



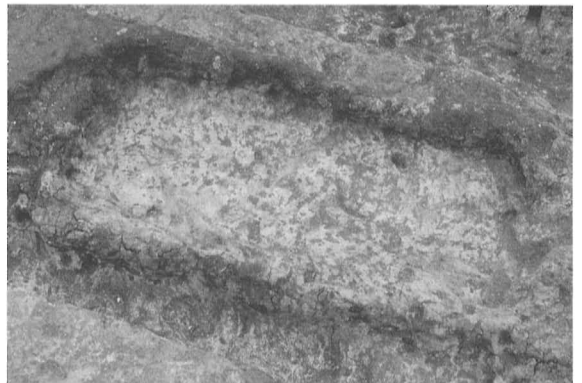
① SK43・45・46 完掘状況



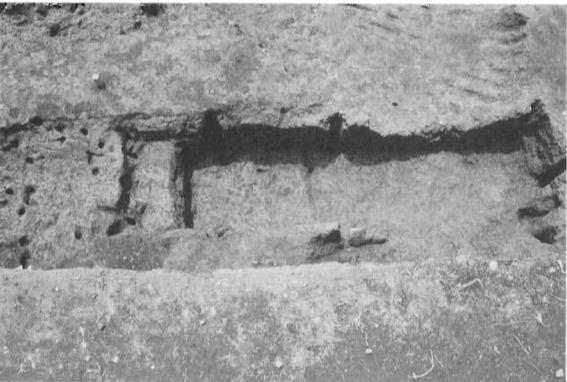
② SK 44 完掘状況



③ SK 50 完掘状況



④ SK 52 完掘状況



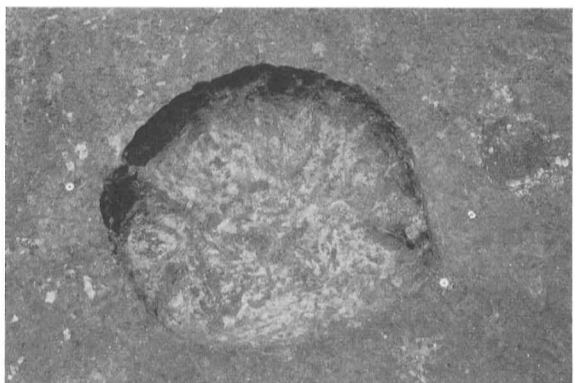
⑤ SK 60 完掘状況



⑥ SK60・61・62・63・64・65 完掘状況



⑦ SK 67 完掘状況



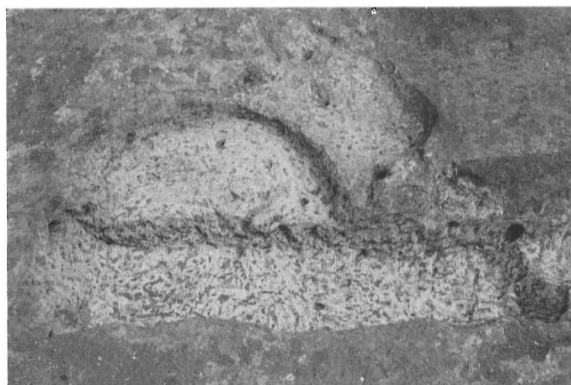
⑧ SK 68 完掘状況



① SK 71 完掘状況



② SK 72 完掘状況



③ SK73・74 完掘状況



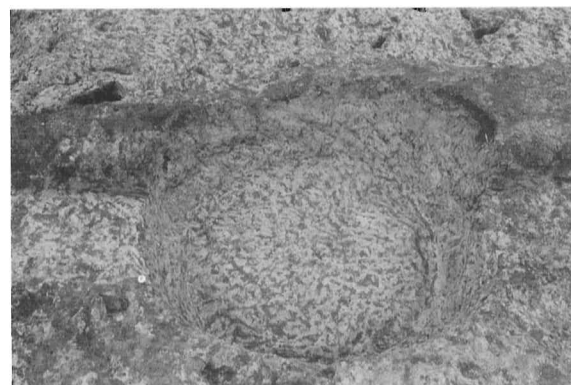
④ SK 75 完掘状況



⑤ SK 77 完掘状況



⑥ SK 78 完掘状況



⑦ SK 79 完掘状況



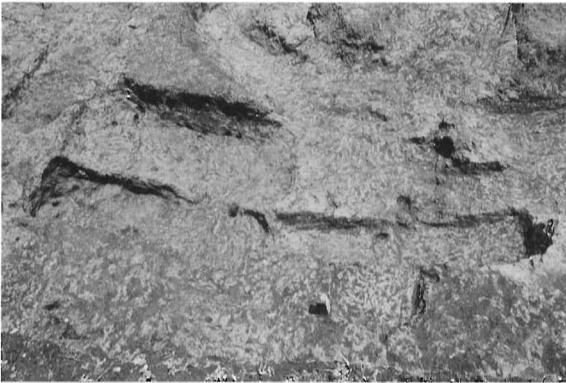
⑧ SK84・85・86・87 完掘状況



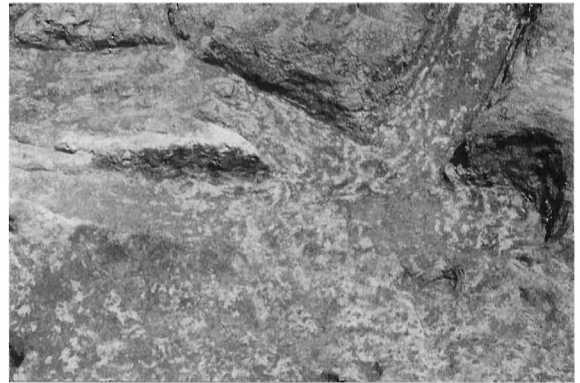
①SK 88 完掘状況



②SK 89 完掘状況



③SK90・91・92 完掘状況



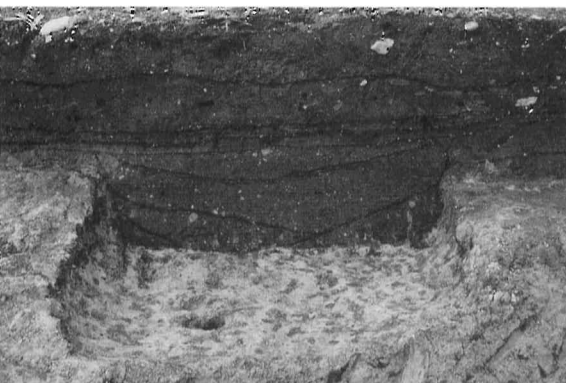
④SK 93 完掘状況



⑤SK95 セクション状況



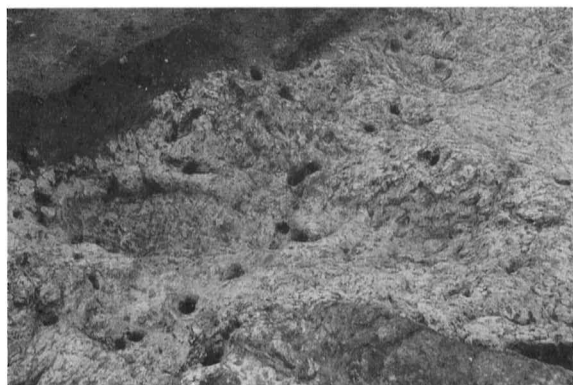
⑥SK 95 完掘状況



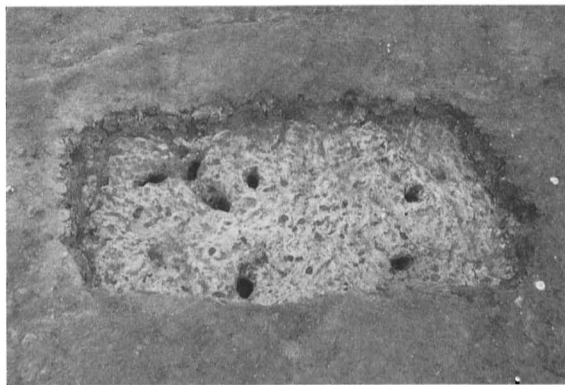
⑦SK96 セクション状況



⑧SK 96 完掘状況



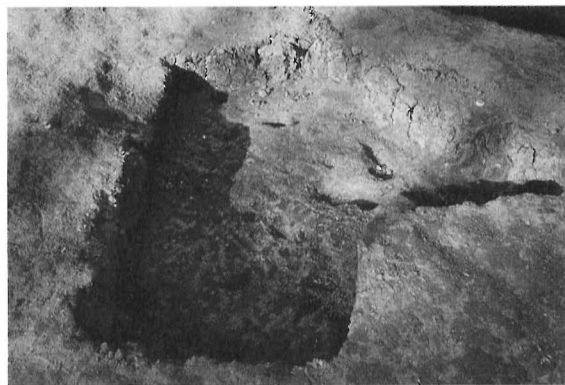
①SK 98 完掘状況



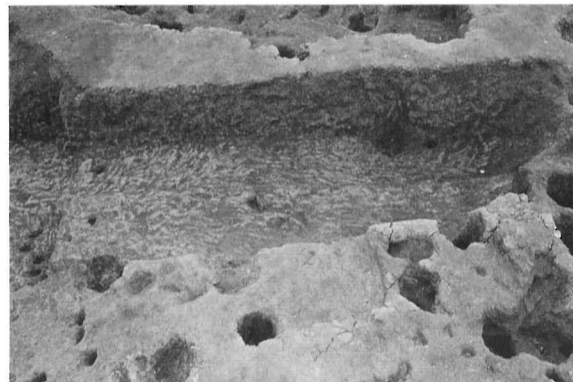
②SK 101 完掘状況



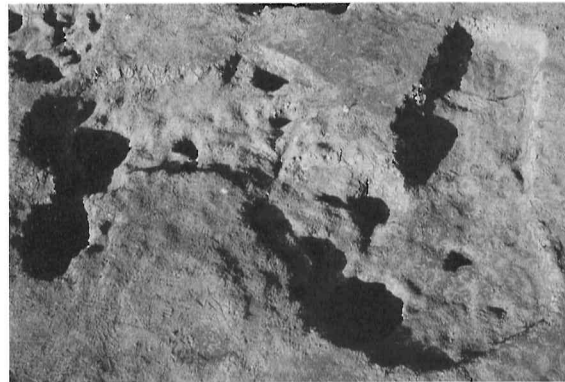
③SK 109 完掘状況



④SK104・110 完掘状況



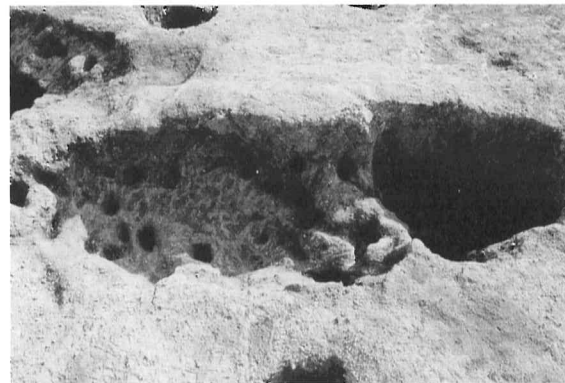
⑤SK112・113・114 完掘状況



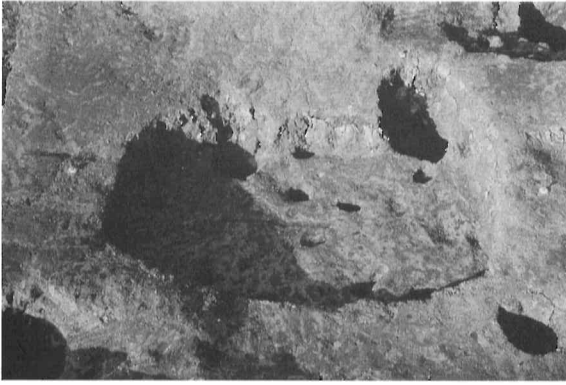
⑥SK118・119・121 完掘状況



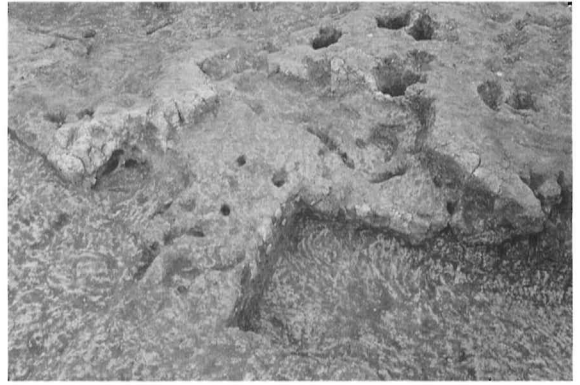
⑦SK 120 完掘状況



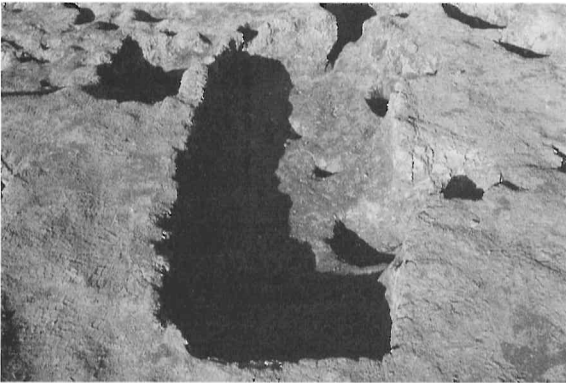
⑧SK 124 完掘状況



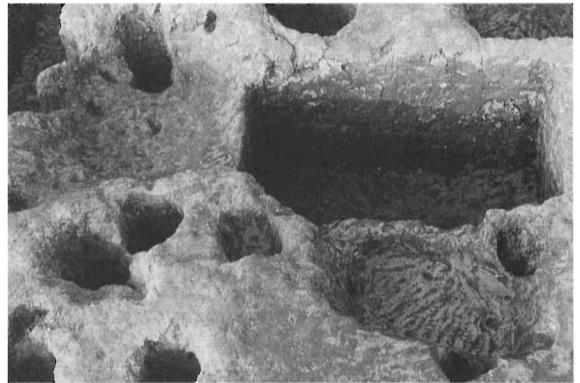
①SK 1 2 5 完掘状況



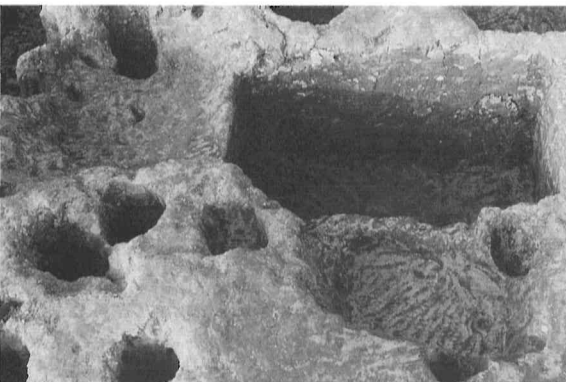
②SK127・141 完掘状況



③SK 1 3 4 完掘状況



④SK137・138 完掘状況



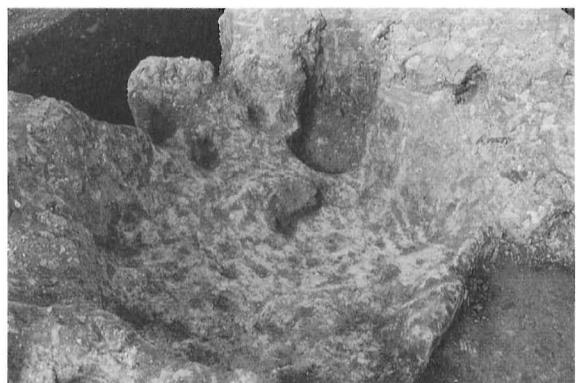
⑤SK137・138・144 完掘状況



⑥SK 1 3 9 完掘状況



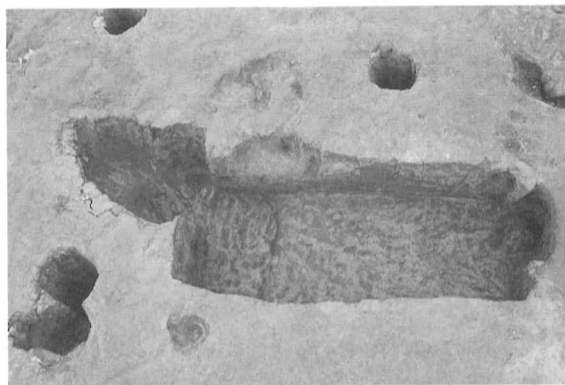
⑦SK 1 4 0 完掘状況



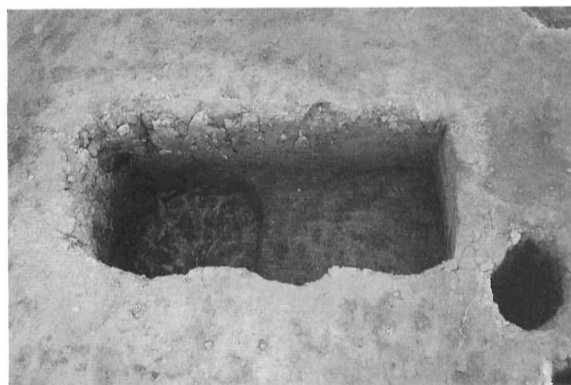
⑧SK 1 4 3 完掘状況1



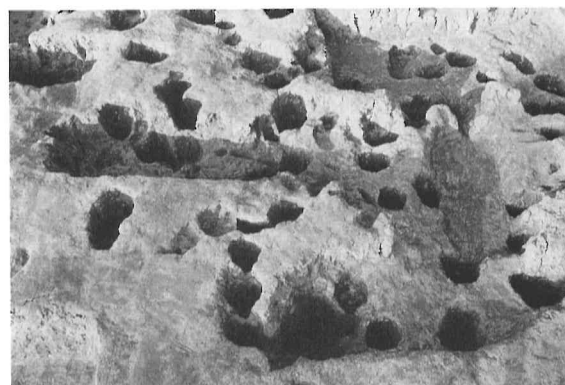
① SK 143 完堀状況 2



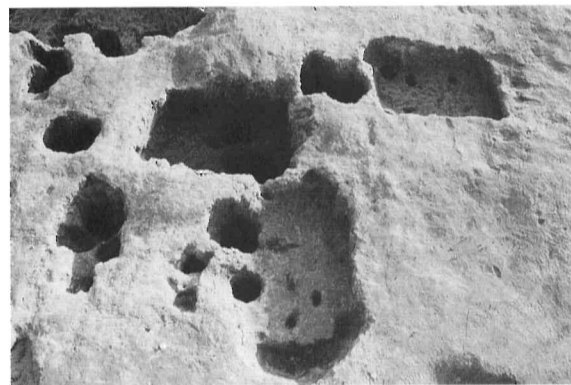
② SK 145 完堀状況



③ SK 146 完堀状況



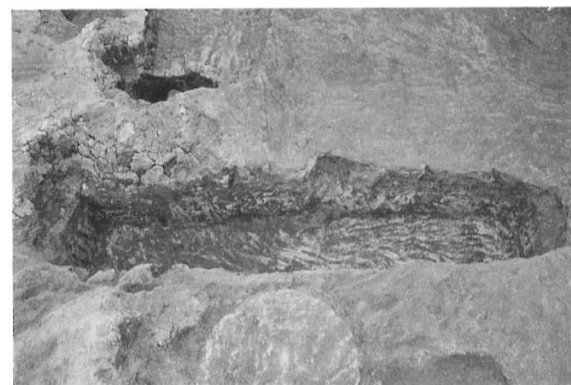
④ SK156・158 完堀状況



⑤ SK157・162・163 完堀状況



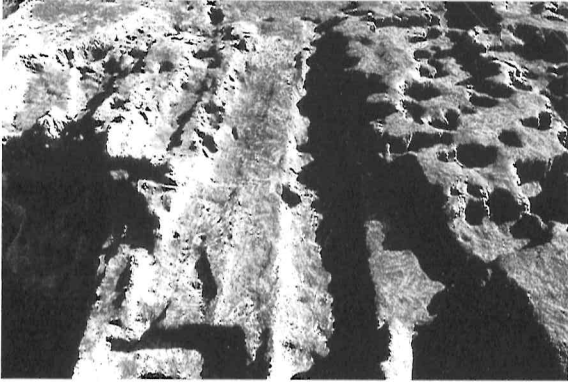
⑥ SK 159 完堀状況



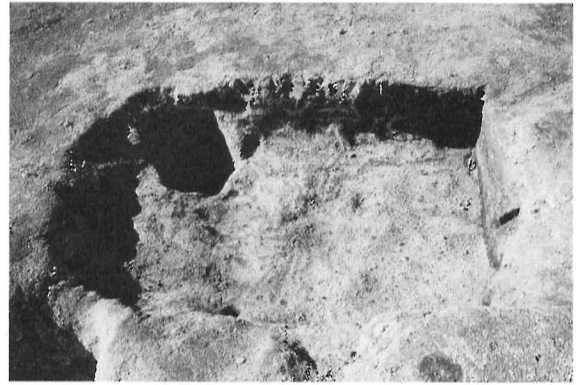
⑦ SK 163 完堀状況



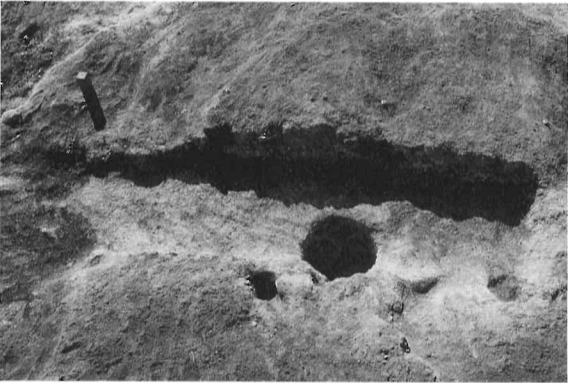
⑧ SK 187 完堀状況



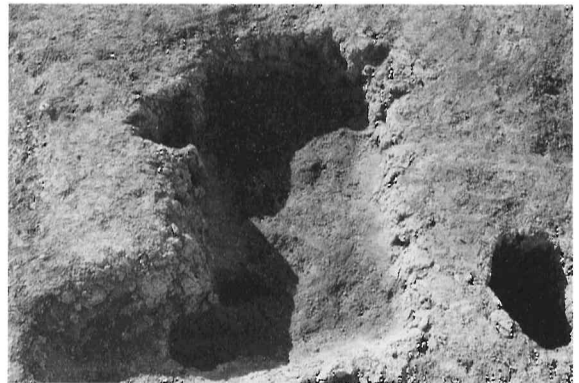
① SK190・192～200 完掘状況



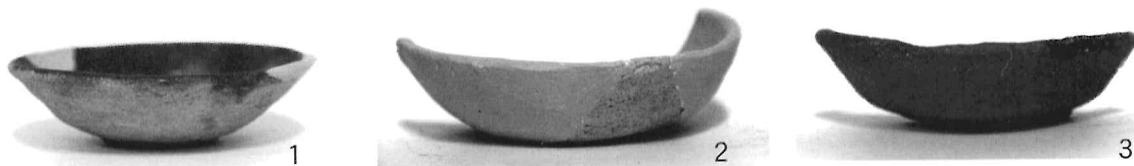
② SK 2 1 6 完掘状況



③ SK 2 1 7 完掘状況



④ SK 2 3 0 完掘状況



① 方形豎穴出土遺物



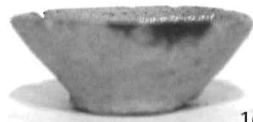
② SB 1 2 出土遺物



③ 地下式坑出土遺物 (1)



15



16



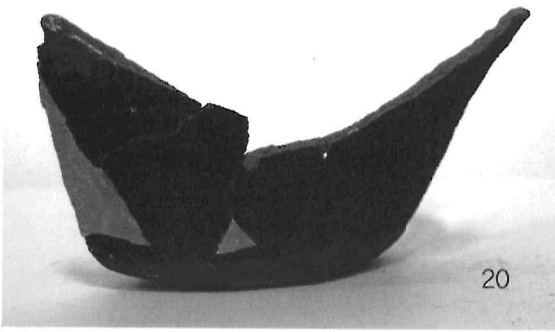
17



18



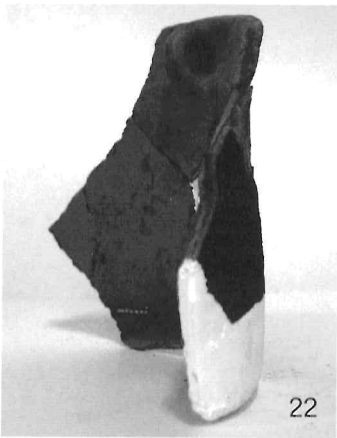
19



20



21



22



25



27



28

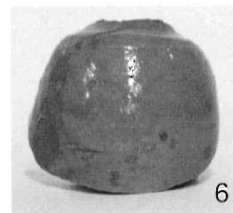
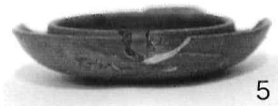
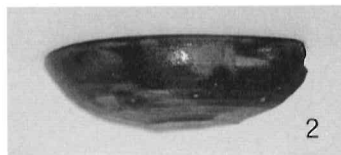
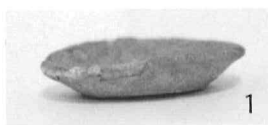


29

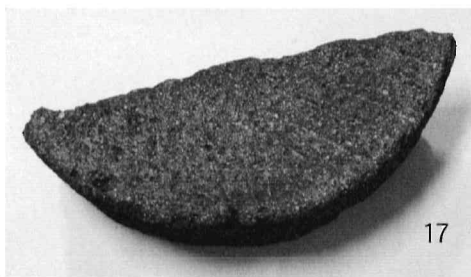
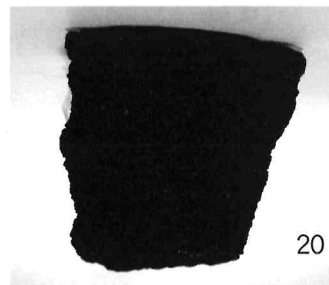
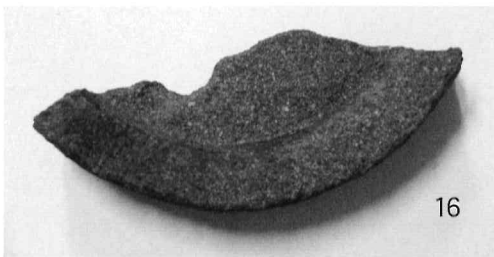
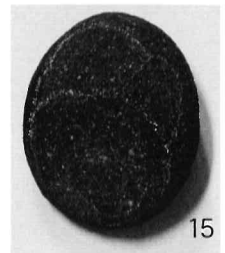
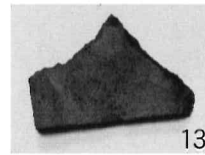
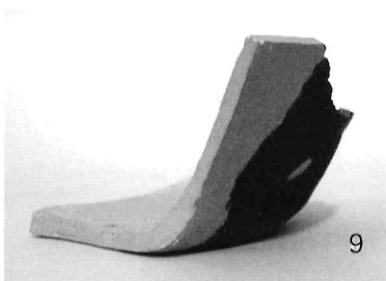
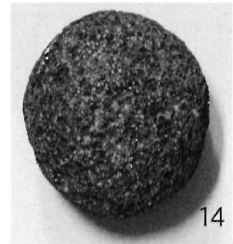
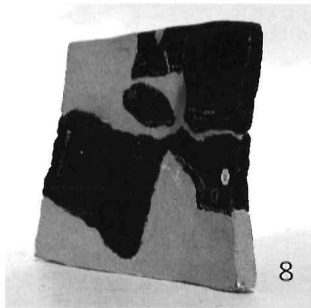
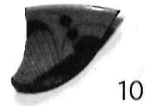


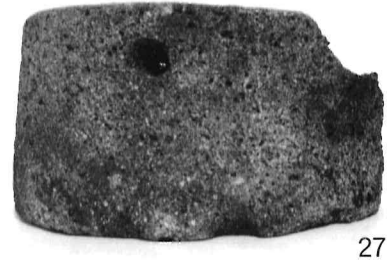
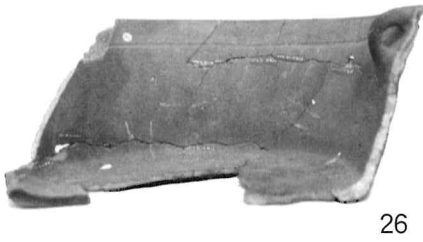
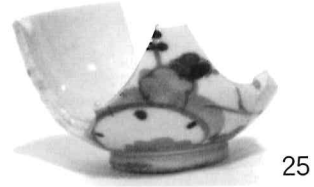
35

① 地下式坑出土遺物 (3)

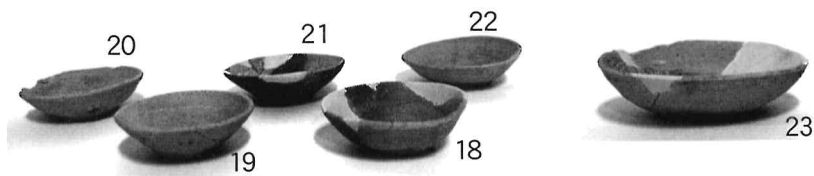
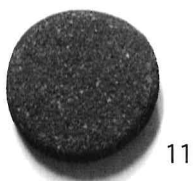
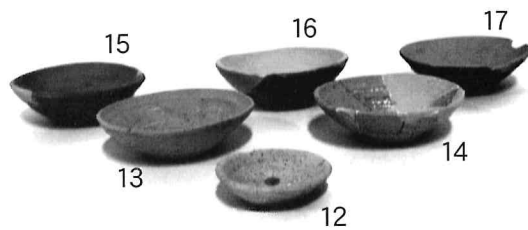
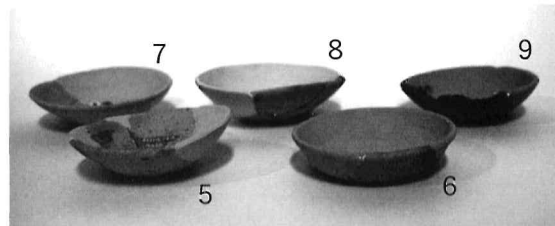
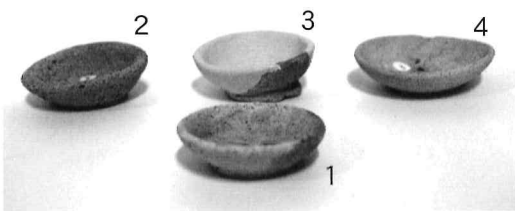


② 井戸出土遺物 (1)

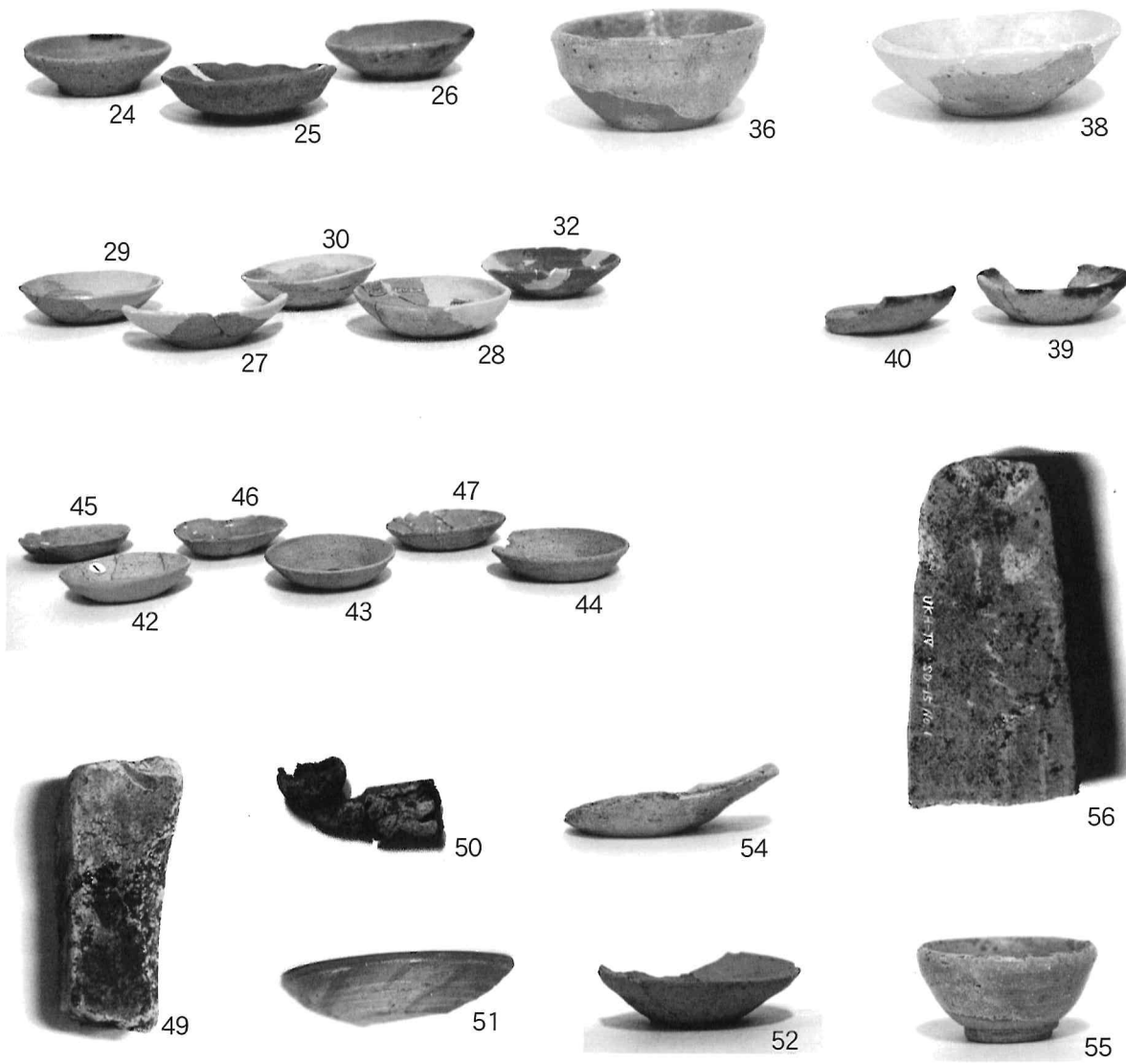




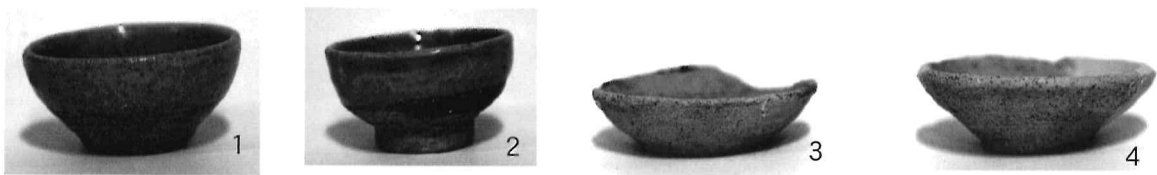
① 井戸出土遺物 (3)



② 溝出土遺物 (1)



① 溝出土遺物 (2)



② 土坑出土遺物 (1)



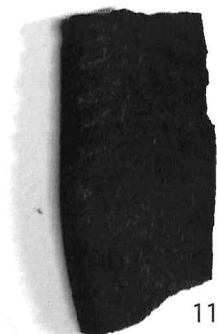
8



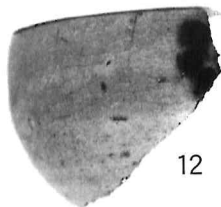
9



10



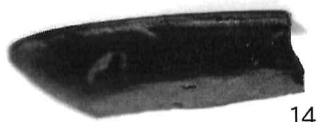
11



12



13



14



15



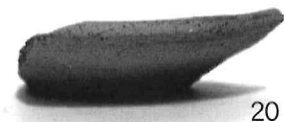
17



18



19



20



23



24



22



25



22

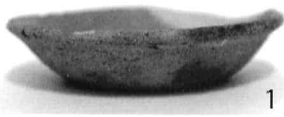


28

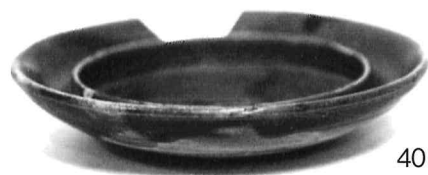
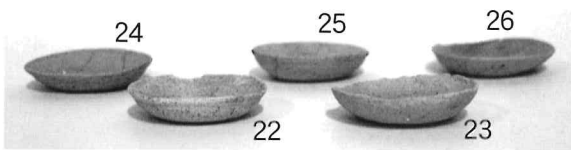
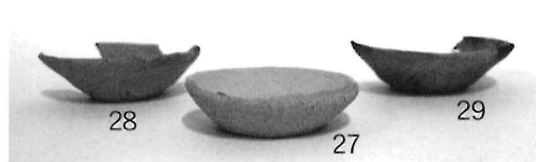
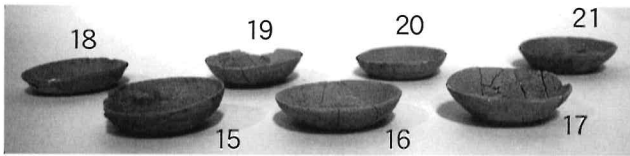
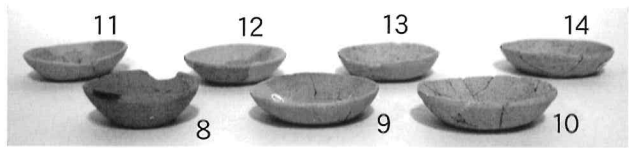
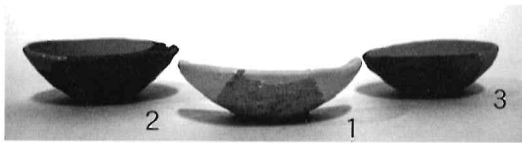


27

土坑出土遺物 (2)



① ピット (I-C) 出土遺物



② 遺構外出土遺物 (1)



41



43



42



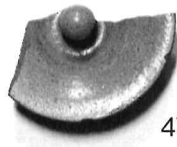
44



46



45



47



48



49



52



53



54



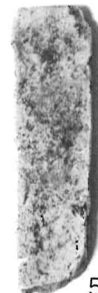
55



56



57



58

遺構外出土遺物 (2)



59



60



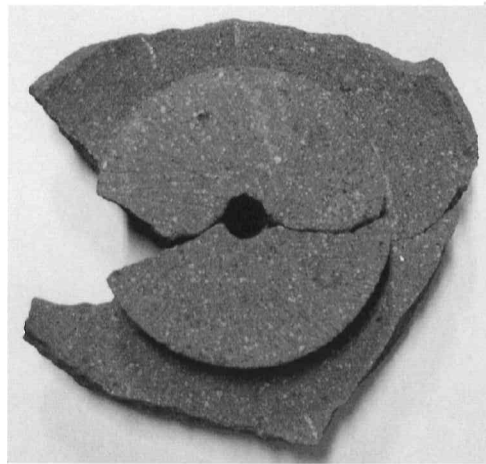
62



63

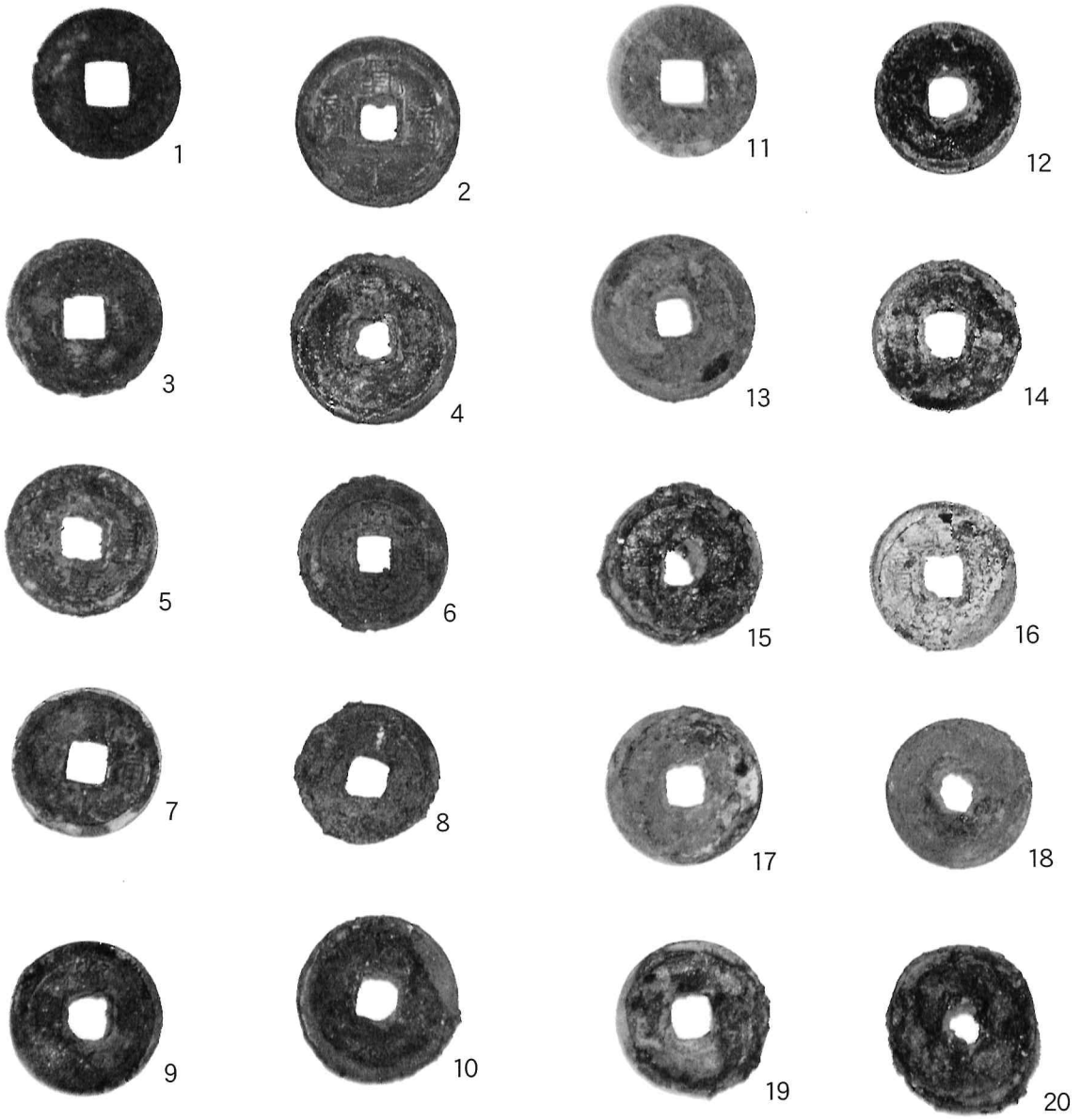


64

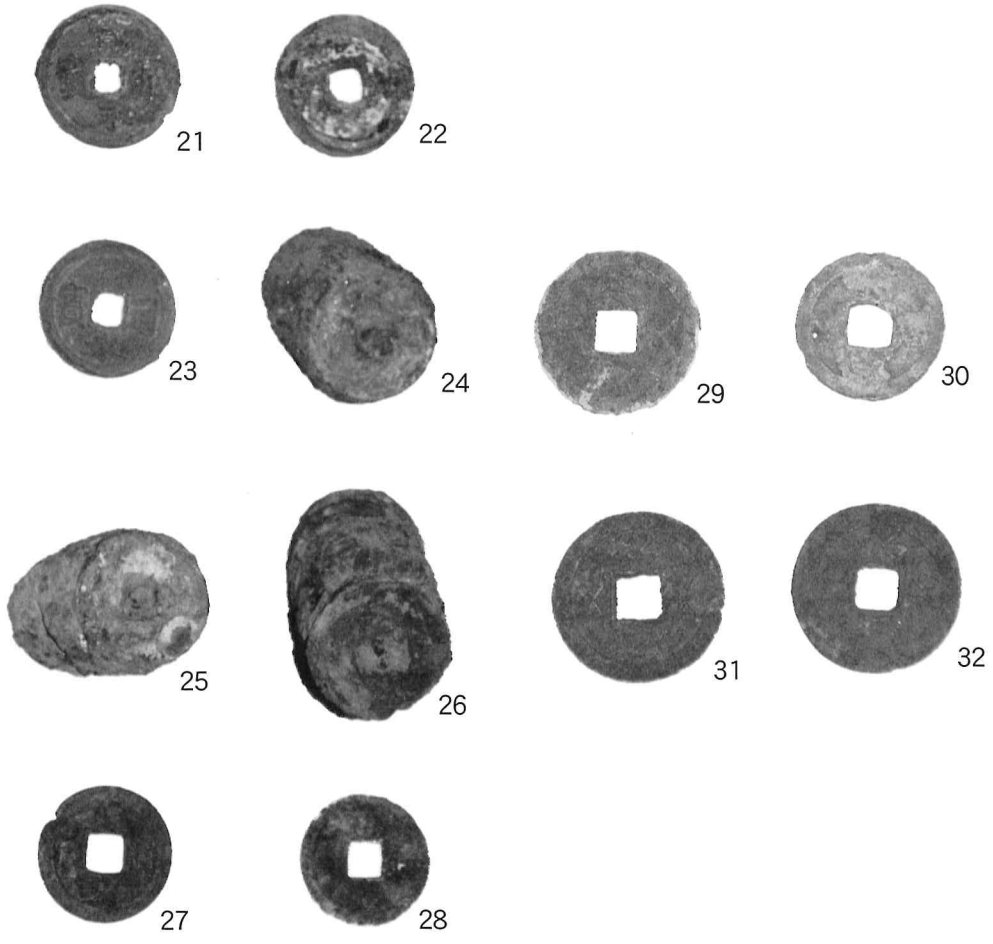


65

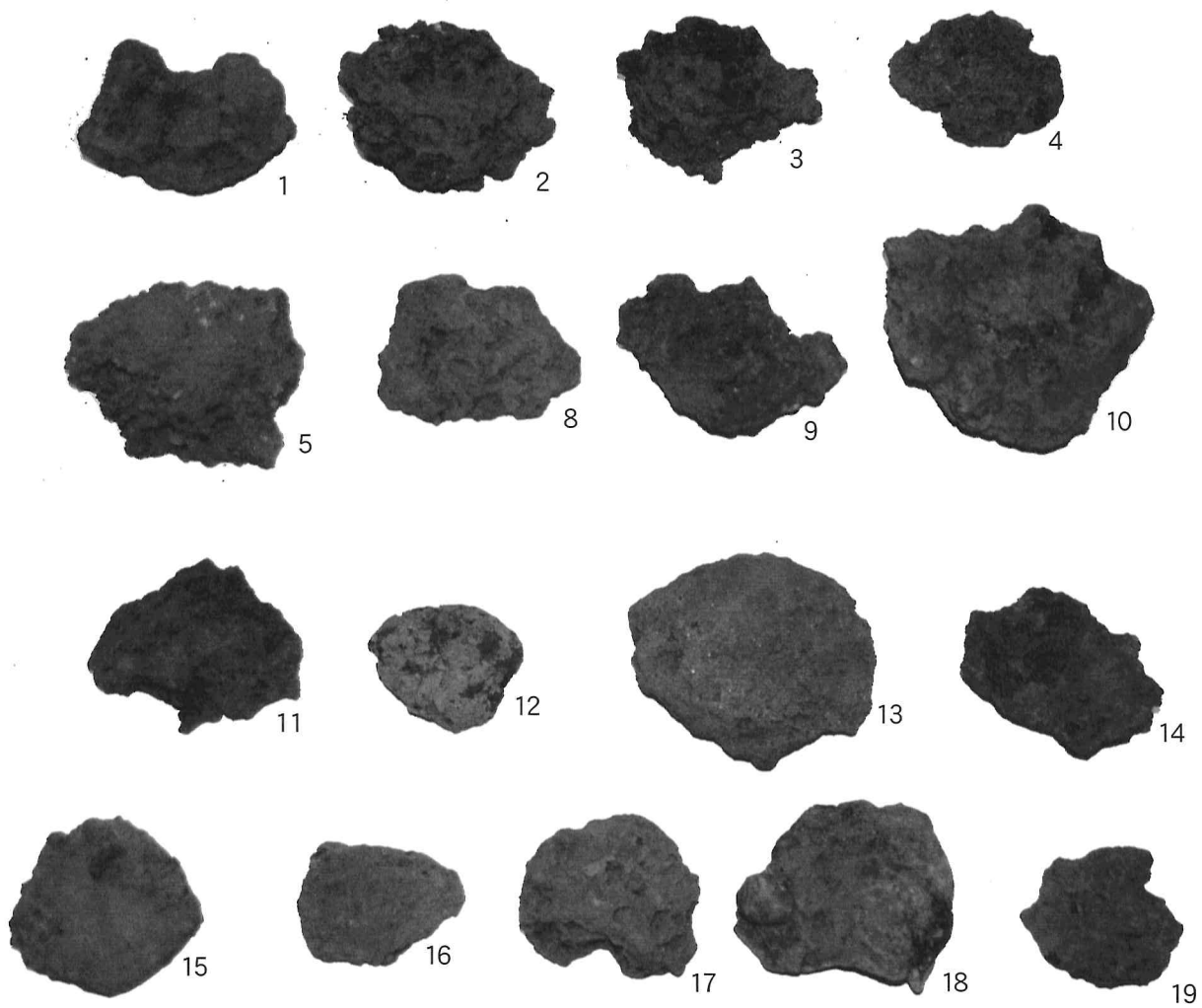
遺構外出土遺物 (3)



古 錢 (1)



古 錢 (2)



鉄滓

報 告 書 抄 録

| | |
|--------|--------------------------------|
| ふりがな | ほんむらいせき (ちゅう・きんせいへん) |
| 書名 | 本村遺跡 (中・近世編) |
| 副書名 | 都市計画道路 (産業通り) 建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 |
| 巻次 | |
| シリーズ名 | 宇都宮市埋蔵文化財報告書 |
| シリーズ番号 | 第50集 |
| 編著書名 | 富川 努 |
| 編集機関 | 宇都宮市教育委員会 |
| 所在地 | 宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL028-632-2764 |
| 発行年月日 | 西暦2005年 (平成17年) 3月31日 |

| ふりがな 所収遺跡名 | ふりがな 所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 (㎡) | 調査原因 |
|-----------------|------------------------------|-------|------|------------------|-------------------|---------------------------|-------------|-----------------|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | | | | | |
| ほんむらいせき 本村遺跡 | うつのみやし 宇都宮市 ほんむら 本村 | 09201 | 3275 | 36度 32分 5秒 | 139度 53分 0秒 | 19940720 ～ 20011003 | 11,000 | 都市計画道路建設に伴う発掘調査 |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主 な 遺 跡 | | 主 な 遺 物 | | 特記事項 |
|-------|-----|------|---|---|---------|--|------|
| 本村遺跡 | 集落跡 | 中近世 | 竪穴建物跡 18基 堀立柱建物跡 15棟 地下式坑 10基 井戸 15基 溝跡 9条 土坑 240基 | かわらけ 内耳土器 陶磁器 砥石 石臼 煙管 古銭 鉄滓 | | | |

宇都宮市埋蔵文化財調査報告 第50集

本村遺跡（中・近世編）

平成17年3月発行

発行 宇都宮市教育委員会文化課
(宇都宮市旭1丁目1番5号)
TEL (028)632-2764

印刷 野中印刷
(宇都宮市宿郷1-1-2)
TEL (028)634-8909
